

令和5年度
子育てに関するアンケート調査
報告書

柏原市

目次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査方法.....	1
3. 回収状況.....	1
4. 報告書の留意点・見方.....	1
第2章 就学前児童調査の結果.....	2
1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて	2
2. 定期的に利用しているサービスについて	14
3. 病気になったときの対応について	19
4. 定期的に利用したいサービスについて.....	24
5. 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中における定期的サービスの利用意向について.....	26
6. 仕事と子育ての両立について.....	29
7. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	43
8. 一時預かりサービスなどの利用について.....	51
9. 地域の子育て支援サービスの利用状況について.....	57
10. 市役所などへの要望について	65
11. 生活習慣について	67
12. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について	69
13. 子育てに対する意識について	72
14. 子どもが3人以上、または多胎児の子育てについて	79
15. 柏原市における子育てについて	81
16. 子育ての環境や子育て支援についての意見(自由記述)	83
第3章 小学生調査の結果.....	90
1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて	90
2. 封筒のあて名のお子さんの放課後児童会の利用について.....	100
3. 病気になったときの対応や、一時預かりについて.....	109

4. 仕事と子育ての両立について	115
5. 市役所などへの要望について	121
6. 生活習慣について	122
7. 普段の過ごし方について	124
8. 地域での自然体験などへの参加などについて	127
9. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について	130
10. 子育てに対する意識について	131
11. 子どもが3人以上、もしくは、多胎児の子育てについて	136
12. 柏原市における子育てについて	137
13. 子育ての環境や子育て支援についての意見(自由記述)	139

第1章 調査の概要

1. 調査目的

令和7年度から5年間を計画期間とする「第3期柏原市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、市民のみなさまの子育てに関する現状や子育て支援の希望を把握するためにアンケート調査を実施しました。

2. 調査方法

令和5年12月1日現在、柏原市内にお住まいの就学前児童のお子様がいる世帯1,020名、小学生のお子様がいる世帯1,020名を無作為に抽出し、ご協力をお願いしました。

郵送で配布した調査票を郵送で返送して回答していただく「郵送調査」とWEB画面で回答していただく「WEB調査」を併用して実施しました。

3. 回収状況

	配布数	有効回収数			有効回収率
		郵送調査	WEB調査	計	
就学前児童調査	1,020	308	206	514	50.4%
小学生調査	1,020	341	198	539	52.8%

4. 報告書の留意点・見方

- 平成30(2018)年度に実施した「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」との比較を行いました。「前回調査」と表記しています。
- グラフに付加されている「N」は質問に対する回答者数を表しています。
- 結果数値(%)は、少数点第2位を四捨五入しており、内訳の合計が100%にならないことがあります。
- 複数回答の場合、回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が100%を超えます。
- 回答者数(N)が少ない場合、集計誤差が大きくなりますので、参考値としてください。
- 回答者数(N)が少ないものなど、グラフにしていないものもあります。

《参考・誤差率表(信頼度 95%の場合)》

		サンプル数(回答数)					
		100	200	300	400	500	600
回答割合	10%	6.0%	4.2%	3.5%	3.0%	2.7%	2.4%
	30%	9.2%	6.5%	5.3%	4.6%	4.1%	3.7%
	50%	10.0%	7.1%	5.8%	5.0%	4.5%	4.1%
	70%	9.2%	6.5%	5.3%	4.6%	4.1%	3.7%
	90%	6.0%	4.2%	3.5%	3.0%	2.7%	2.4%

誤差率の計算式

$$2\sqrt{p(1-p)/n}$$

※n=回答者数(サンプル数)
※p=選択肢の回答割合

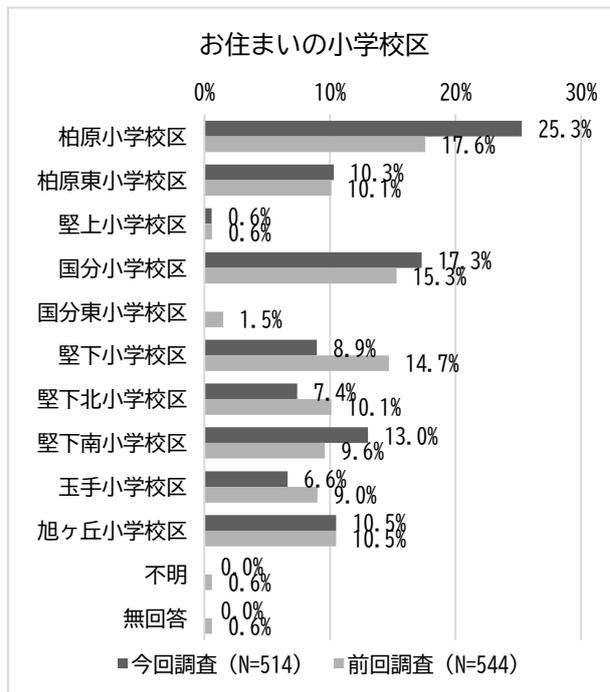
第2章 就学前児童調査の結果

1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

問1 あなたがお住まいの小学校区はどれにあたりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

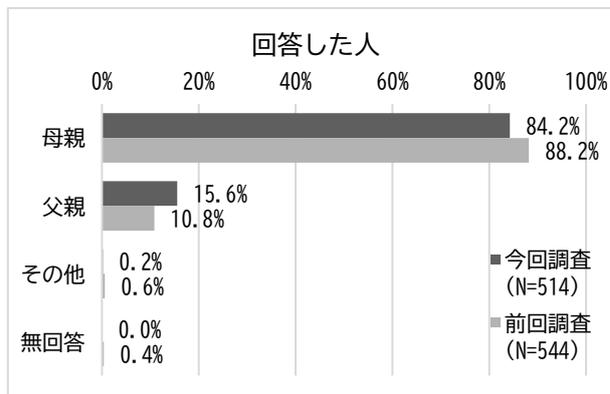
回答者が居住する小学校区は、「柏原小学校区」が25.3%でもっとも多く、次いで「国分小学校区」が17.3%、「堅下南小学校区」が13.0%となっています。

前回調査と比較すると、「柏原小学校区」は17.6%から25.3%へと7.7ポイント増加し、「堅下小学校区」は14.7%から8.9%へと5.8ポイント減少しました。



問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係で、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

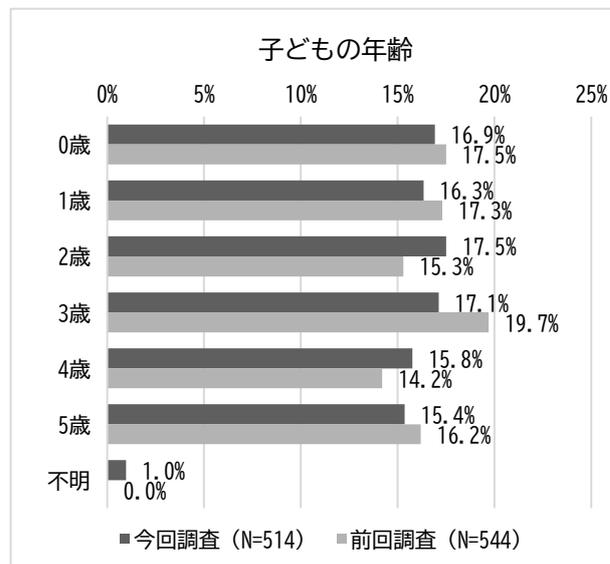
回答した人は「母親」が84.2%、「父親」が15.6%となっており、前回調査とほぼ同様の結果でした。



問3 封筒のあて名のお子さんの生年月について、「平成」か「令和」か「西暦」に○をつけ、()内に数字を記入してください。

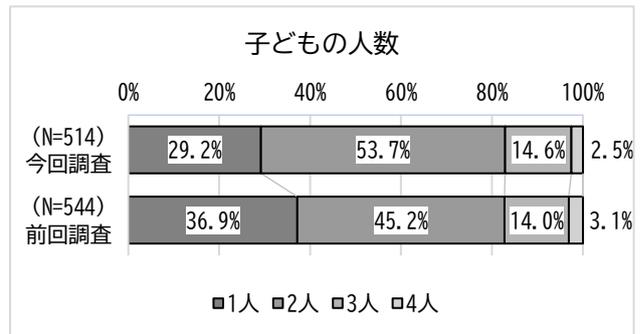
子どもの年齢は「0歳」が16.9%、「1歳」が16.3%、「2歳」が17.5%、「3歳」が17.1%、「4歳」が15.8%、「5歳」が15.4%となっています。

前回調査と比較すると、「2歳」は15.3%から17.5%へと、2.2ポイント増加し、「3歳」は19.7%から17.1%へと、2.6ポイント減少しました。



問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。

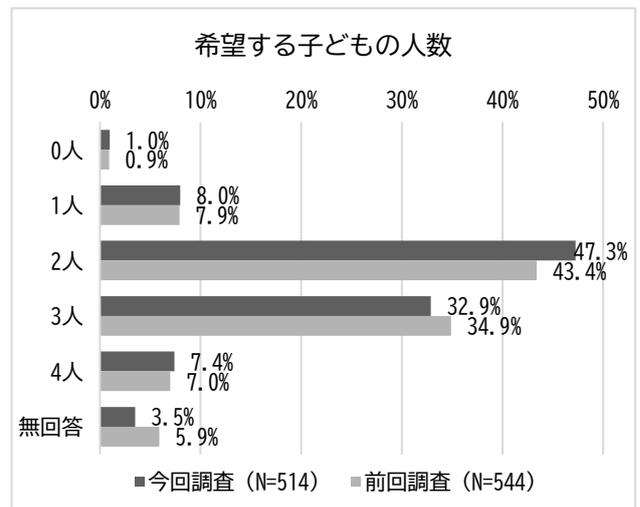
子どもの人数は、「2人」が53.7%でもっとも多く、次いで「1人」が29.2%、「3人」が14.6%となっています。前回調査と比較すると、「2人」は45.2%から53.7%へと8.5ポイント増加し、「1人」は36.9%から29.2%へと7.7ポイント減少しました。



問5 希望として、子どもが何人ほしいですか。

希望する子どもの人数は、「2人」が47.3%ともっとも多く、次いで「3人」が32.9%、「1人」が8.0%の順となっています。

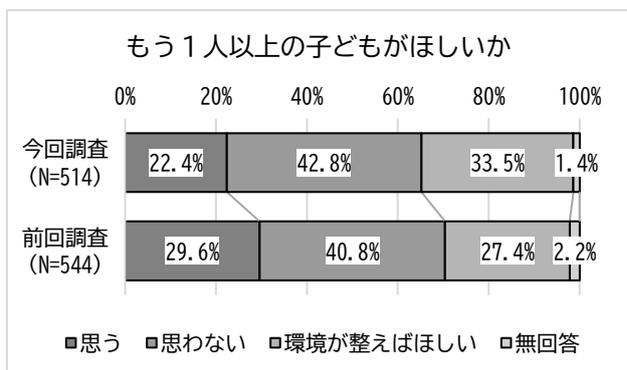
前回調査と比較すると、「2人」は43.4%から47.3%へと、3.9ポイント増加し、「3人」は34.9%から32.9%へと、2.0ポイント減少しました。



問6 もう1人以上の子どもがほしいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

「もう1人以上の子どもがほしいか」について、「思う」が22.4%、「環境を整えればほしい」が33.5%と、55.9%がもう1人以上の子どもを望んでいます。

前回調査と比較すると、「思う」は29.6%から22.4%へと、7.2ポイント減少し、「環境を整えればほしい」は27.4%から33.5%へと、6.1ポイント増加しました。

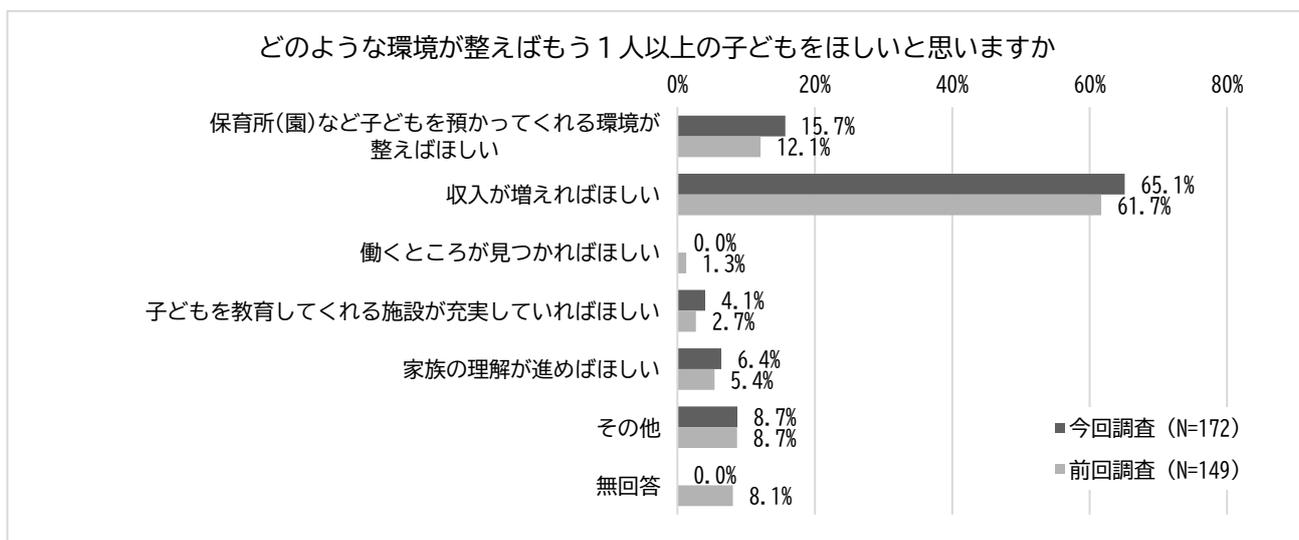


【問6で「3. 環境を整えたい」を選ばれた方におうかがいします。】

問6-1 どのような環境を整えたいもう1人以上の子どもをほしいと思いますか。もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

もう一人以上の子どもを増やす条件としては、「収入が増えたい」が65.1%ともっとも多く、次いで「保育所(園)など子どもを預かってもらえる環境を整えたい」が15.7%、「家族の理解が進めばいい」が6.4%となっており、子どもを増やすかどうかは、経済的事情が大きく影響していることがうかがえます。

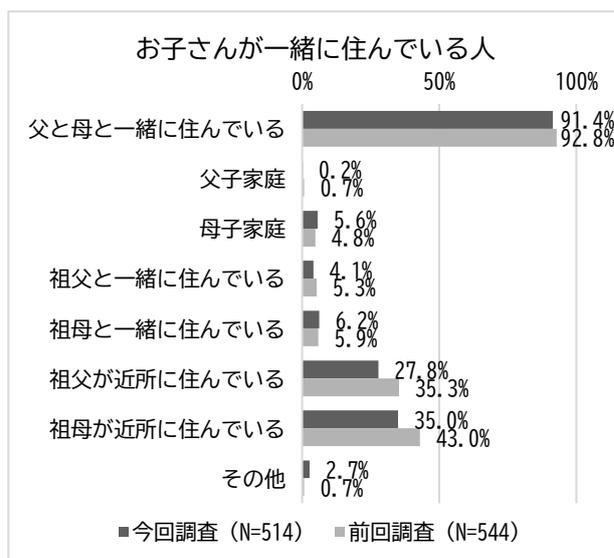
前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向を示していますが、「収入が増えたい」は61.7%から65.1%へと3.4ポイント、「保育所(園)など子どもを預かってもらえる環境を整えたい」は12.1%から15.7%へと、3.6ポイント増加しています。



問7 封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。

いっしょに住んでいる人は、「父と母と一緒に住んでいる」が91.4%でもっとも多く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が35.0%、「祖父が近所に住んでいる」が27.8%となっています。

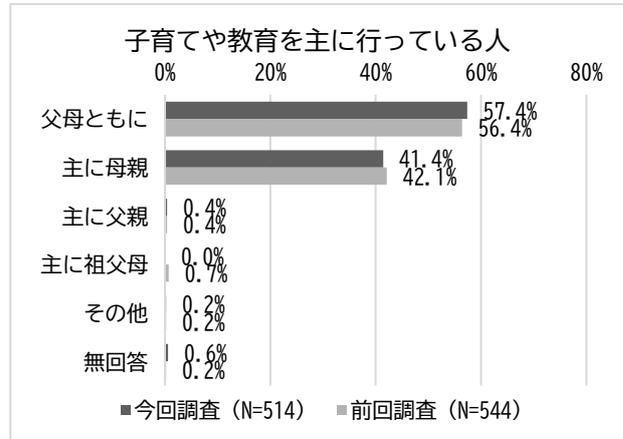
前回調査と比較すると、「祖父が近所に住んでいる」は35.3%から27.8%へと、7.5ポイント、「祖母が近所に住んでいる」は43.0%から35.0%へと、8.0ポイント減少しています。



問8 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。

子育てや教育を主に行っている人は、「父母ともに」が57.4%と最も多く、次いで「主に母親」が41.4%となっており、母親の役割が大きいことがうかがえます。

前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向を示しています。

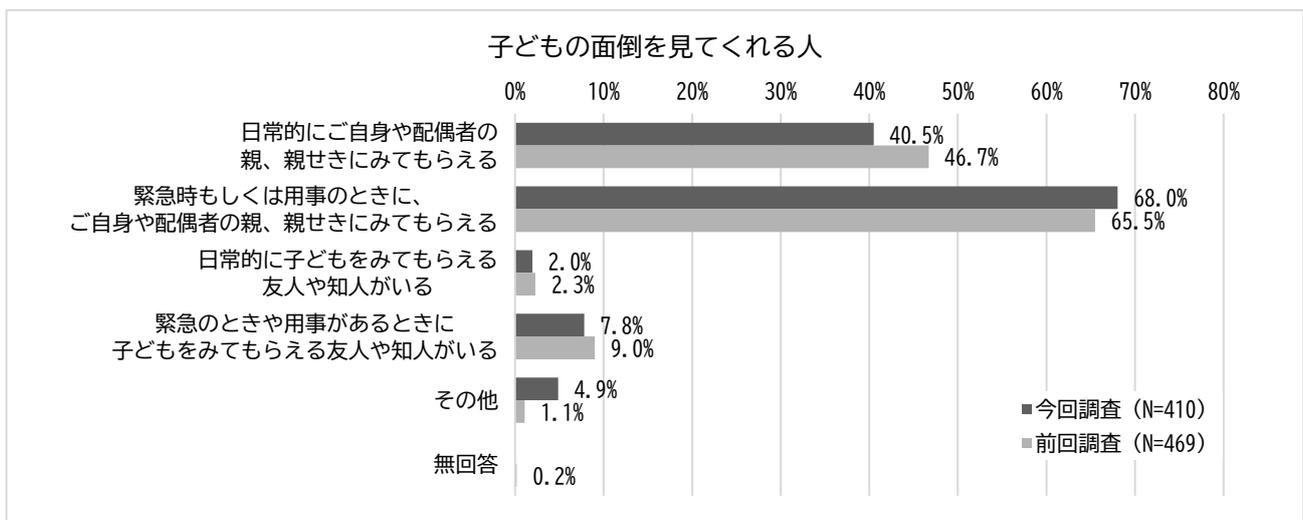
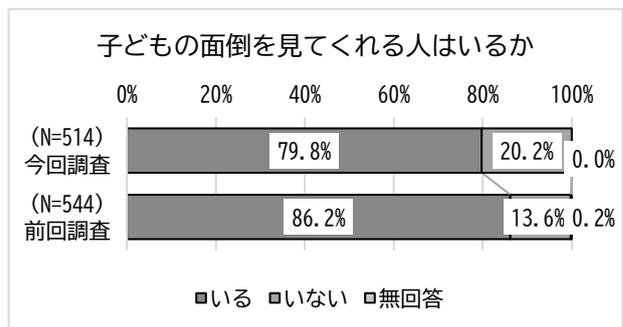


問9 日頃、封筒のあて名のお子さんの面倒をみてくれる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもの面倒を見てくれる人が、「いる」は79.8%で、前回調査の86.2%から6.4ポイント減少し、「いない」は20.2%で、前回調査の13.6%から20.2%へと、6.6ポイント増加しています。

子どもの面倒を見てくれる人は「緊急時もしくは用事のあるときに、ご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が68.0%と最も多く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が40.5%となっています。

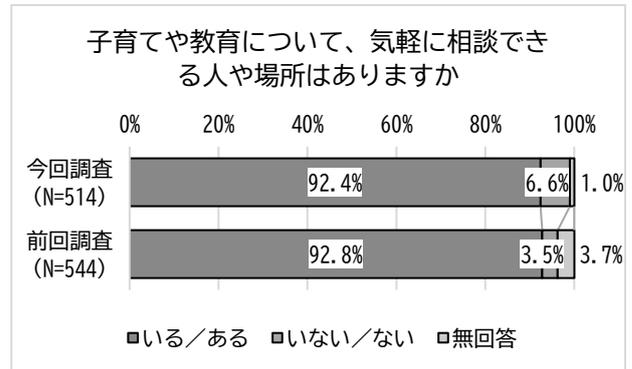
前回調査と比較すると、「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」は46.7%から40.5%へと、6.2ポイント減少しています。



問 10 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

子育てや教育について相談できる人や場所が「いる／ある」が92.4%となっています。

前回調査と比較すると、「いない／ない」が3.5%から6.6%へと、3.1ポイント増加しています。

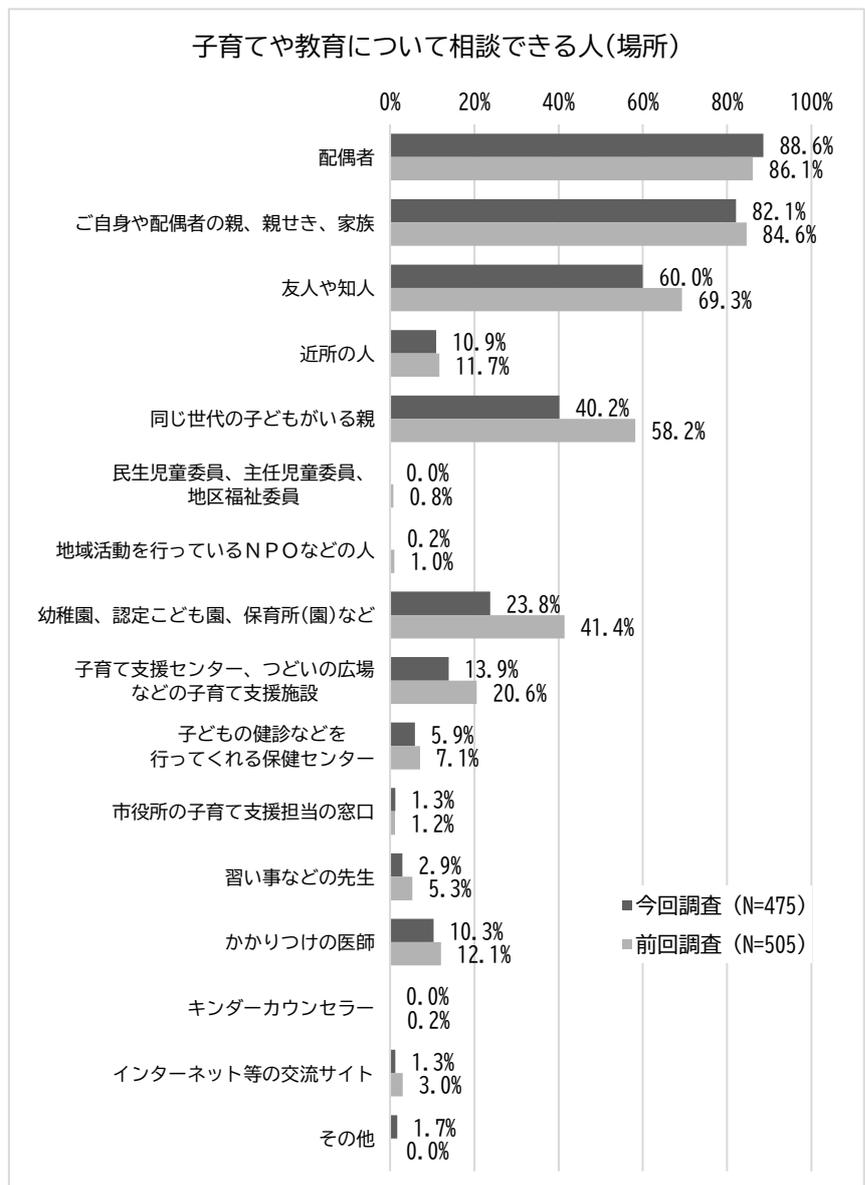


【問 10 で「1. いる／ある」を選ばれた方におうかがいします。】

問 10-1 気軽に相談できる人や場所などについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

相談できる人や場所については、「配偶者」が88.6%と最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、家族」が82.1%、「友人や知人」が60.0%、「同じ世代の子どもがいる親」が40.2%、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)など」が23.8%の順になっています。

前回調査と比較すると、「同じ世代の子どもがいる親」が58.2%から40.2%へと18.0ポイント、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)など」が41.4%から23.8%へと17.6%、「友人や知人」が69.3%から60.0%へと9.3ポイント、「子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設」が20.6%から13.9%へと6.7ポイント減少しており、子育てに関わる地域資源や地域住民等のつながりが希薄化してきている傾向がうかがえます。



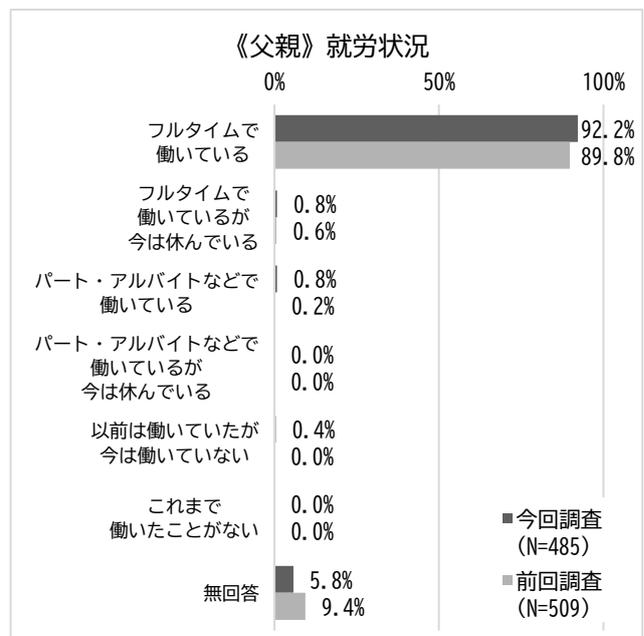
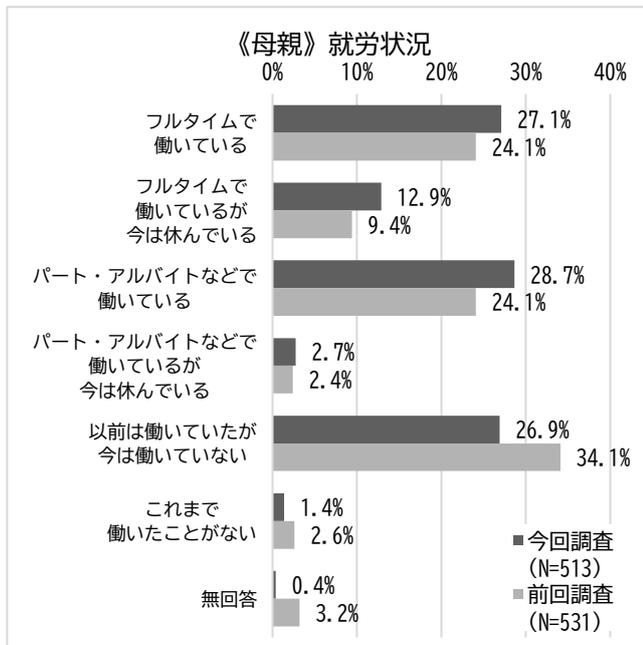
問 11 お子さんの「母親」の働いている状況は、次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

問 12 お子さんの「父親」の働いている状況は、次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

母親の就労状況は、「フルタイムで働いている」27.1%、「パート・アルバイトなどで働いている」28.7%を合わせた55.8%が就労中であり、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」12.9%、「パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)」2.7%を合計した15.6%が休業中となっています。また、「以前は働いていたが、今は働いていない」は26.9%となっています。

前回調査と比較すると、「フルタイムで働いている」は24.1%から27.1%へと3.0ポイント、「パート・アルバイトなどで働いている」は24.1%から28.7%へと4.6ポイント増加し、「以前は働いていたが、今は働いていない」は34.1%から26.9%へと7.2ポイント減少しているように、就労中の母親が増加しています。

父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」が92.2%と大半を占め、育休・介護休業中の父親はほとんどいない状態となっています。



【問 11、12 で「1.」「2.」「3.」「4.」を選ばれた方におうかがいします。】

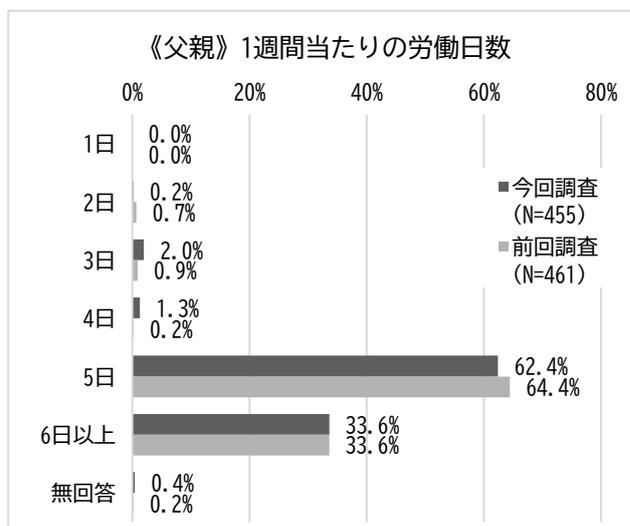
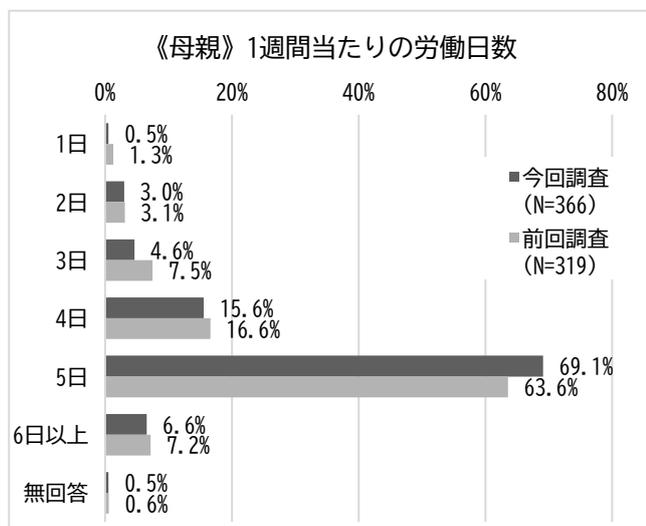
問 11-1 1週間にどのくらいの日数を働きますか。また、1日当たりどのくらいの時間を働きますか。
(母親)

問 12-1 1週間にどのくらいの日数を働きますか。また、1日当たりどのくらいの時間を働きますか。
(父親)

就労中の母親366人の内、1週間当たりの労働日数は「5日」が69.1%でもっとも多く、次いで「4日」が15.6%となっています。

前回調査と比較すると、「5日」が63.6%から69.1%へと5.5ポイント増加しています。

就労中の父親455人の内、1週間当たりの労働日数は「5日」が62.4%でもっとも多く、次いで「6日以上」が33.6%となっています。

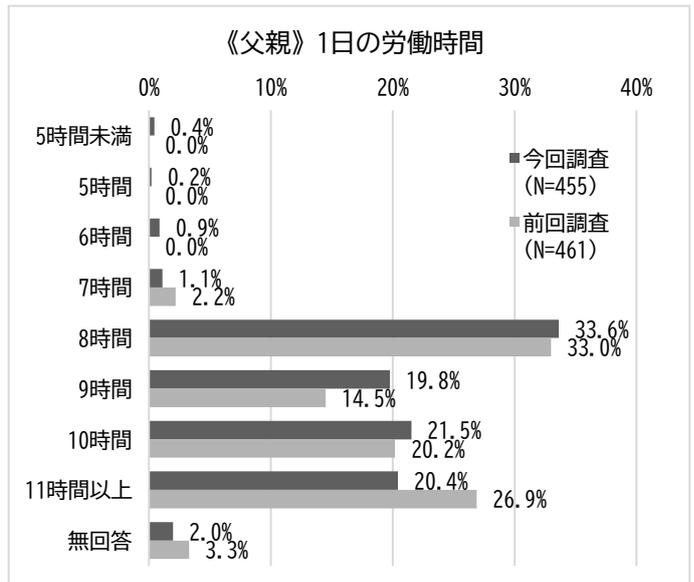
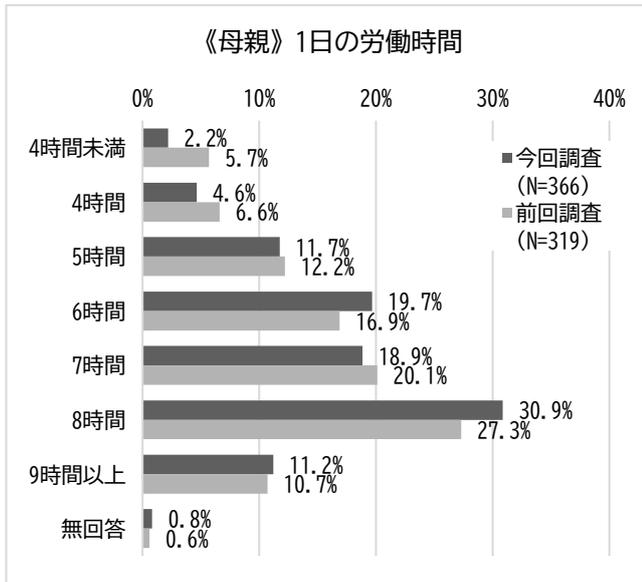


母親の1日当たりの労働時間は「8時間」が30.9%でもっとも多く、次いで「6時間」が19.7%、「7時間」が18.9%となっています。

前回調査と比較すると、「8時間」が27.3%から30.9%へと3.6ポイント、「6時間」が16.9%から19.7%へと2.8ポイント増加しています。

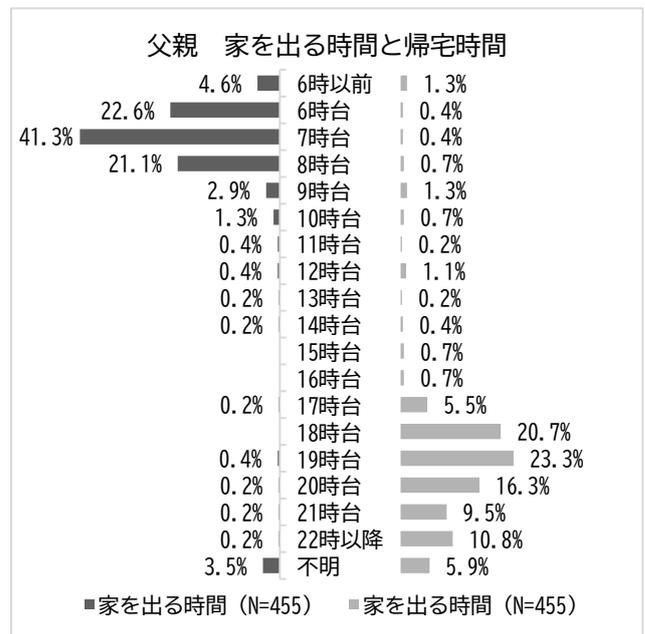
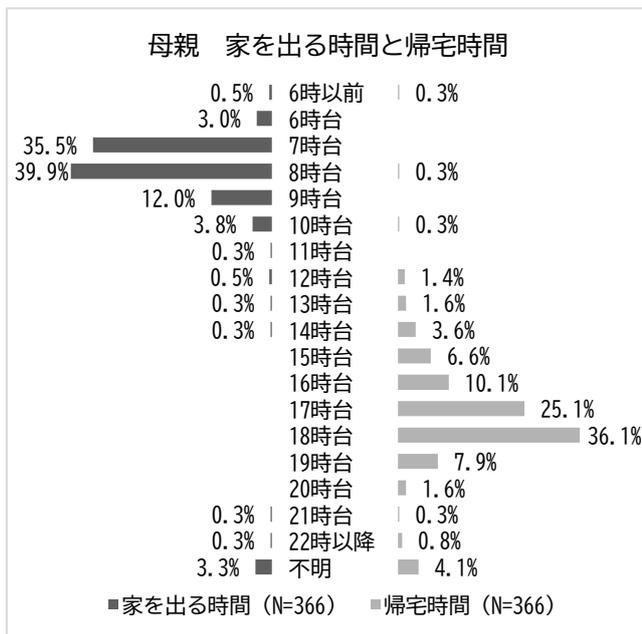
父親の1日当たりの労働時間は、「8時間」が33.6%でもっとも多く、次いで「10時間」が21.5%、「11時間以上」が20.4%、「9時間」が19.8%の順となっており、これらを合計した「8時間以上」は95.3%となっています。

前回調査と比較すると、「9時間」が14.5%から19.8%へと5.3ポイント増加し、「11時間以上」は26.9%から20.4%へと6.5ポイント減少しています。



母親が家を出る時間は「8時台」が39.9%でもっとも多く、次いで「7時台」が35.5%、「9時台」が12.0%となっており、帰宅時間は「18時台」が36.1%でもっとも多く、次いで「17時台」が25.1%となっています。

父親の家を出る時間は「7時台」が41.3%でもっとも多く、次いで「6時台」が22.6%、「8時台」が21.1%、帰宅時間は「19時台」が23.3%でもっとも多く、次いで「18時台」が20.7%、「20時台」が16.3%となっています。



【問 11、12 で「3.」「4.」を選ばれた方におうかがいします。】

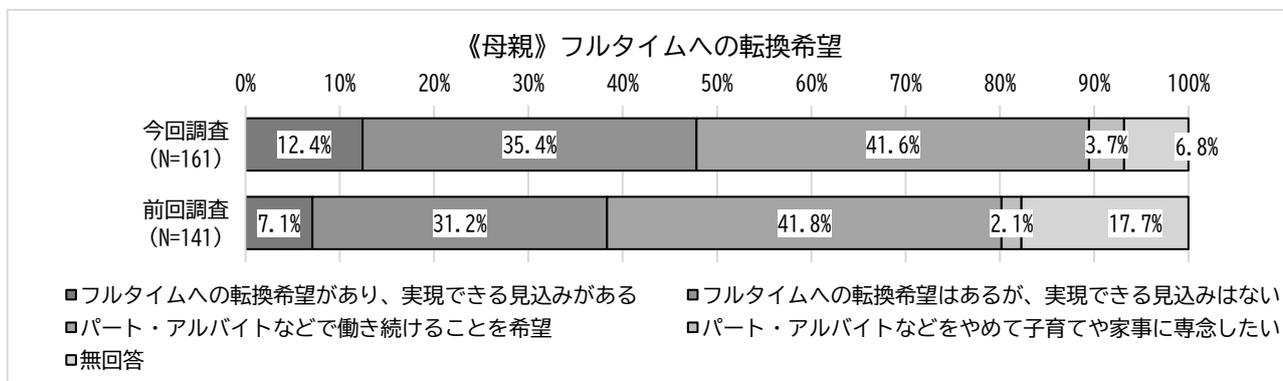
問 11-2 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(母親)

問 12-2 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(父親)

休職中を含むパート・アルバイトで働いている母親161人の内、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の12.4%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の35.4%を合わせた47.8%がフルタイムへの転換を希望し、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が41.6%となっています。

前回調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が7.1%から12.4%へと5.3ポイント増加し、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が31.2%から35.4%へと4.2ポイント増加しています。

パート・アルバイトで働いている父親4人の内、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が2人、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が1人、「無回答」が1人となっています。



【問 11、12 で「5.」「6.」を選ばれた方におうかがいします。】

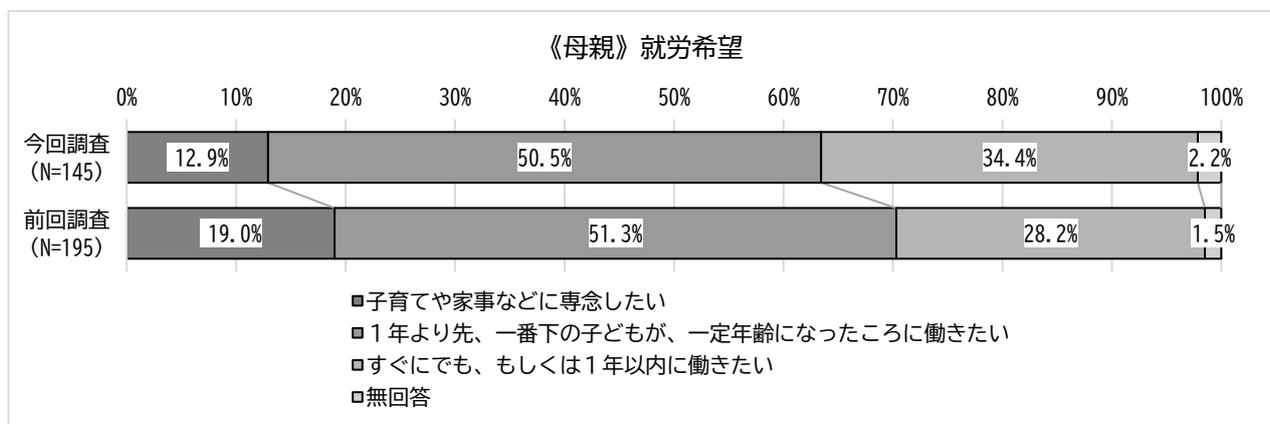
問 11-3 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(母親)

問 12-3 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(父親)

現在、働いていない母親145人の内、「子育てや家事などに専念したい」が12.9%、「1年より先、一番下の子どもが、一定年齢になったころに働きたい」が50.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が34.4%と、84.9%の母親が就労を希望しています。

前回調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい」は19.0%から12.9%へと6.1ポイント、「1年より先、一番下の子どもが、一定年齢になったころに働きたい」は51.3%から50.5%へと0.8ポイント減少し、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」は28.2%から34.4%へと6.2ポイント増加しています。

現在、働いていない父親2人の内、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」は2人でした。



母親が就労を希望する時の子どもの年齢は、「6歳」が41.6%でもっとも多く、次いで「3歳」が23.4%、「4歳」が16.9%となっています。

前回調査と比較すると、「6歳」が28.0%から41.6%へと13.6ポイント増加し、「3歳」は42.0%から23.4%へと18.6ポイント減少しています。

父親の回答はありませんでした。

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した母親42人が希望する就労形態は、「フルタイム」が19.0%、「パート・アルバイトなど」は78.6%、「無回答」が2.4%となっています。

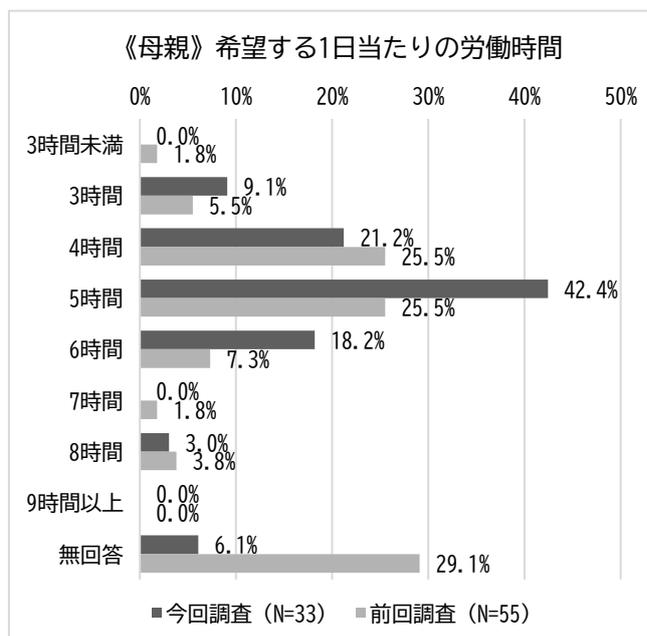
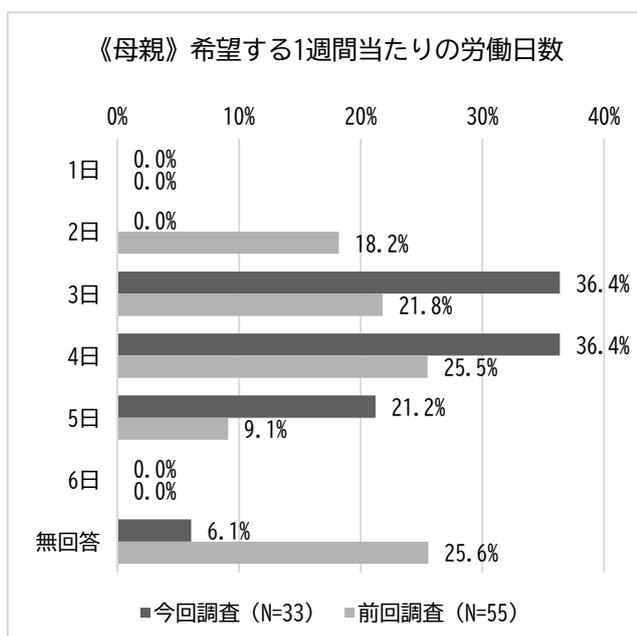
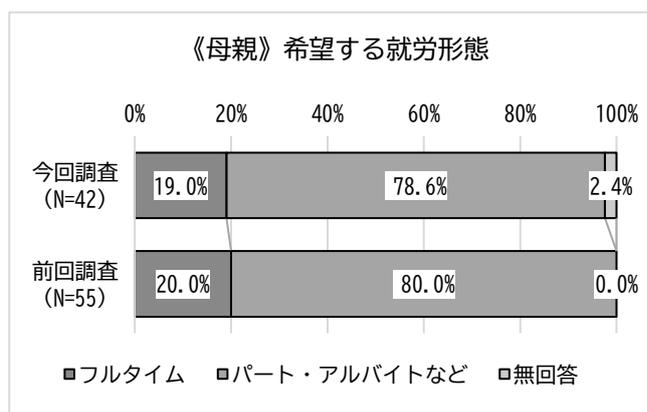
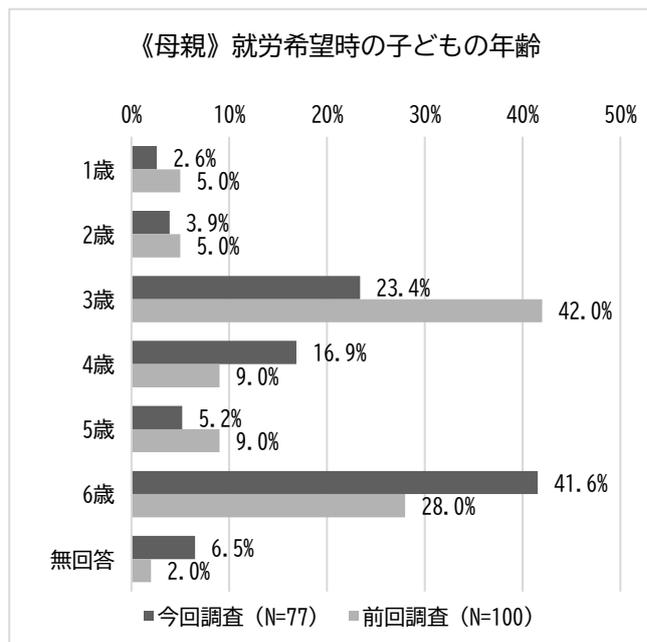
就労を希望する父親2人の就労形態は「フルタイム」「パート・アルバイトなど」は共に1人でした。

「パート・アルバイトなど」を希望する母親33人の希望する1週間当たりの労働日数は「3日」「4日」が共に36.4%でもっとも多く、「5日」が21.2%となっています。

父親の希望する1週間当たりの労働日数は「2日」が1人でした。

「パート・アルバイトなど」を希望する母親33人の希望する1日当たりの労働時間は「5時間」が42.4%でもっとも多く、次いで「4時間」が25.5%、「6時間」が18.2%となっています。

父親の希望する1日当たり労働時間は「3時間」が1人でした。



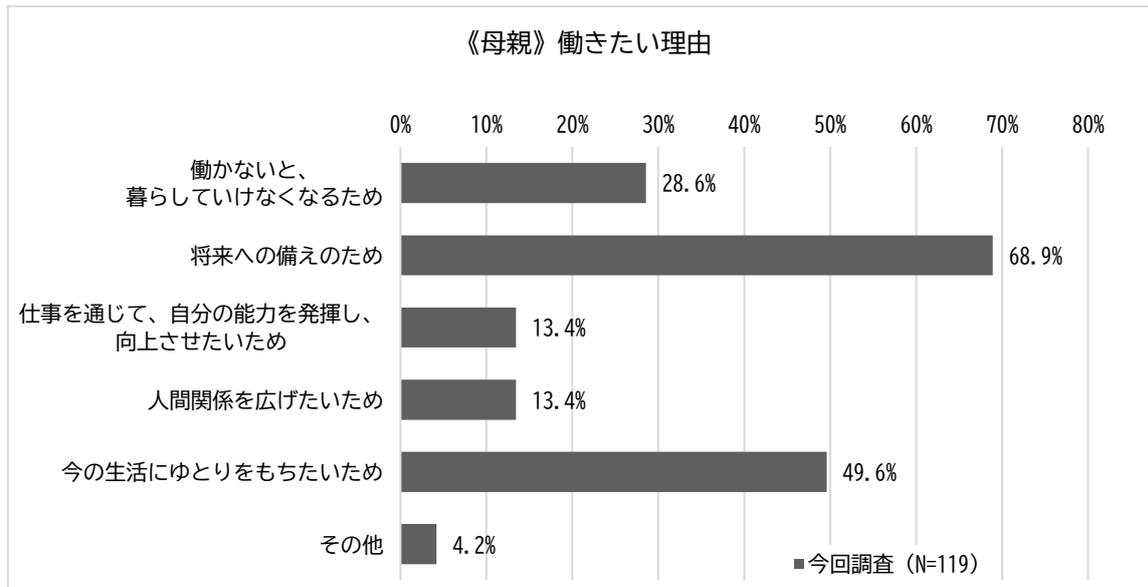
【問 11-3 で「2.」「3.」を選ばれた方におうかがいします。】

問 11-4 働きたい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(母親)

問 12-4 働きたい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。父親)

母親の働きたい理由は「将来への備えのため」が68.9%でもっとも多く、次いで「今の生活にゆとりをもちたいため」が49.6%、「働かないと、暮らしていけなくなるため」が28.6%となっています。

父親の働きたい理由は「働かないと、暮らしていけなくなるため」が2人でした。

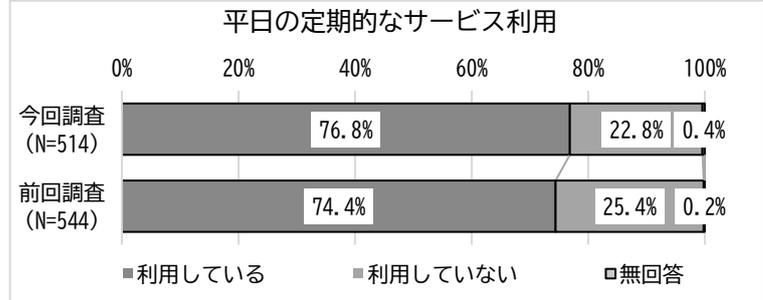


2. 定期的に利用しているサービスについて

問 13 平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設やサービスを「定期的に」利用していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

平日に、幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設やサービスを定期的に利用しているかについては、「利用している」が76.8%、「利用していない」が22.8%でした。

前回調査と比較すると、ほとんど違いは見られませんでした。



【問 13 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。】

問 13-1 封筒のあて名のお子さん、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用されている施設やサービスについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

定期的に利用しているサービスでは、「認可保育所(園)」が40.8%でもっとも多く、次いで「認定こども園(保育所部分)」が20.5%、「幼稚園(通常の就園時間のみ)」が14.9%となっています。

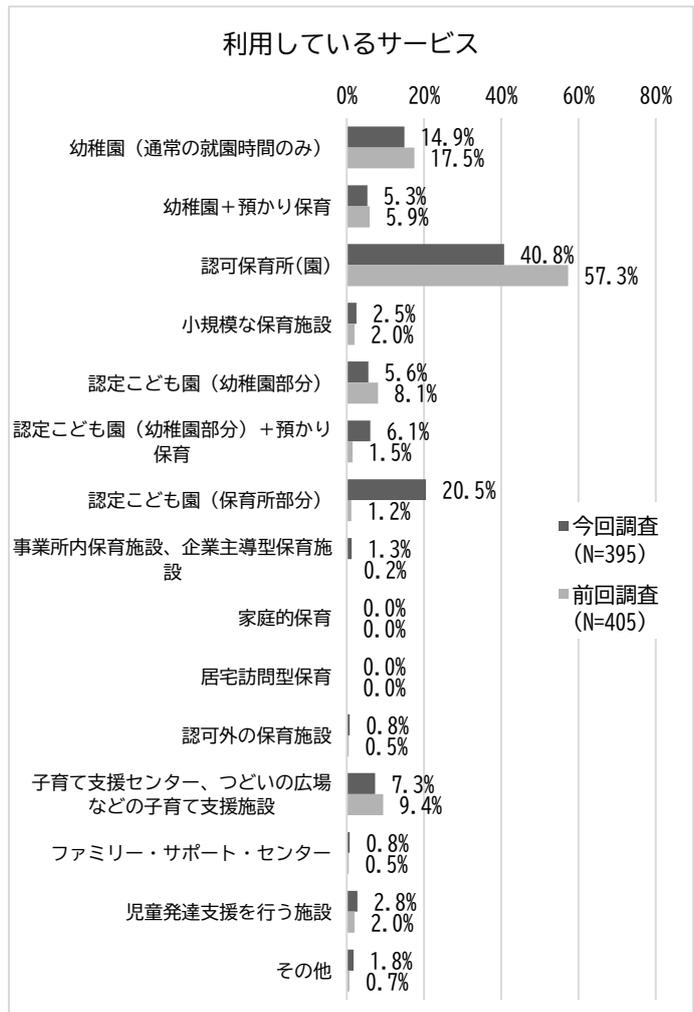
前回調査と比較すると、「認可保育所(園)」が1.2%から20.5%へと19.3ポイント増加し、「認定こども園(保育所部分)」が57.3%から40.8%へと16.5ポイント減少しています。

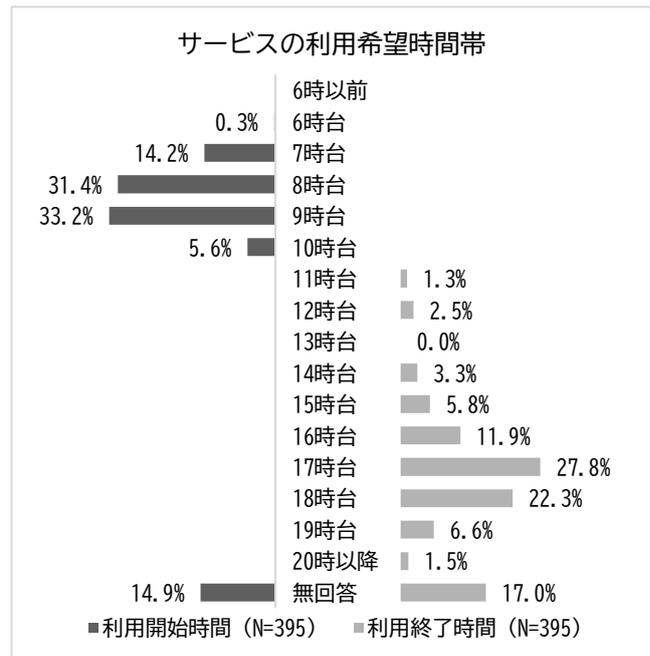
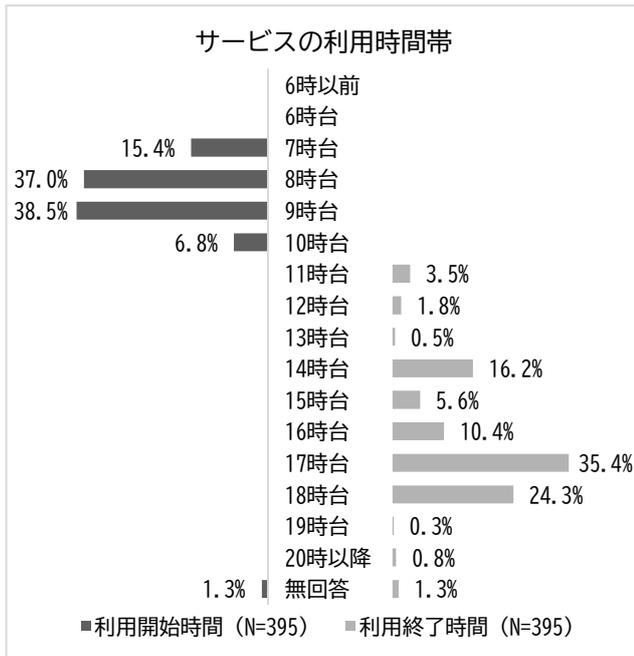
現在、利用しているサービスの開始時間は、「9 時台」が38.5%でもっとも多く、次いで「8 時台」が37.0%、「7 時台」が15.4%となっています。

現在、利用しているサービスの終了時間は、「17 時台」が35.4%でもっとも多く、次いで「18 時台」が24.3%、「14 時台」が16.2%となっています。

希望するサービスの開始時間は、「9 時台」が33.2%でもっとも多く、次いで「8 時台」が31.4%、「7 時台」が14.2%となっています。

希望するサービスの終了時間は、「17 時台」が27.8%でもっとも多く、次いで「18 時台」が22.3%、「16 時台」が11.9%となっています。

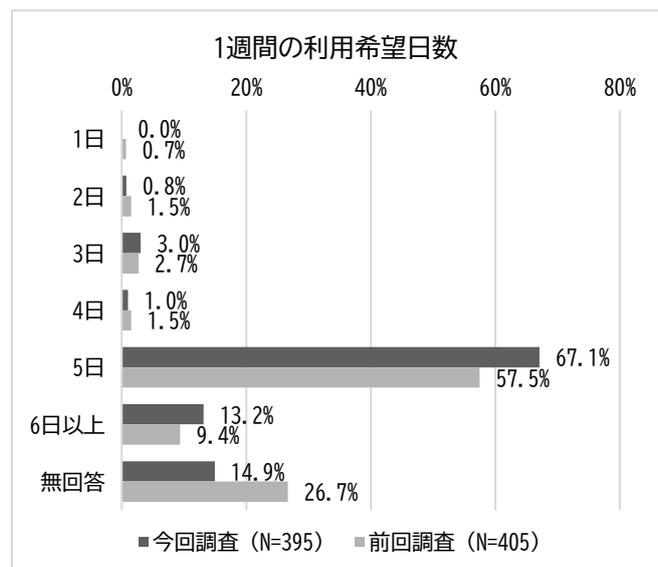
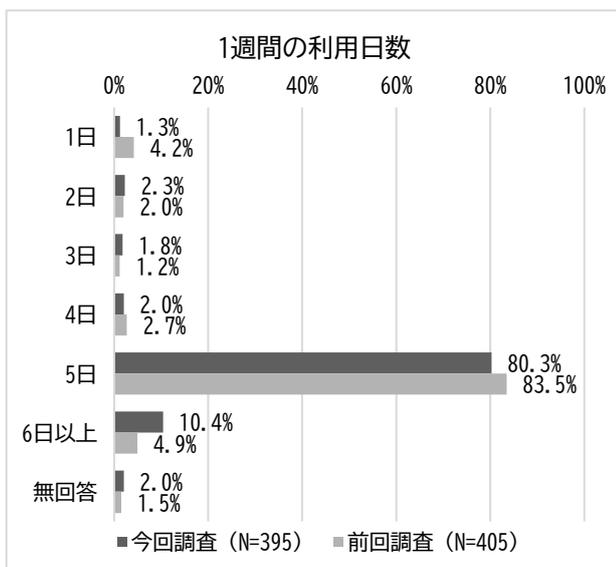




問 13-2 あなたが現在利用している幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設やサービスについて、1週間に何日利用し、また、1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週間のサービス利用日数は「5日」が80.3%でもっとも多く、次いで「6日以上」が10.4%となっています。前回調査と比較すると、「6日以上」が4.9%から10.4%へと5.5ポイント増加し、「5日」が83.5%から80.3%へと3.2ポイント減少しています。

1週間のサービス利用希望日数は「5日」が67.1%でもっとも多く、次いで「6日以上」が13.2%となっています。前回調査と比較すると、「5日」が57.5%から67.1%へと9.6ポイント、「6日以上」が9.4%から13.2%へと3.8ポイント増加しています。

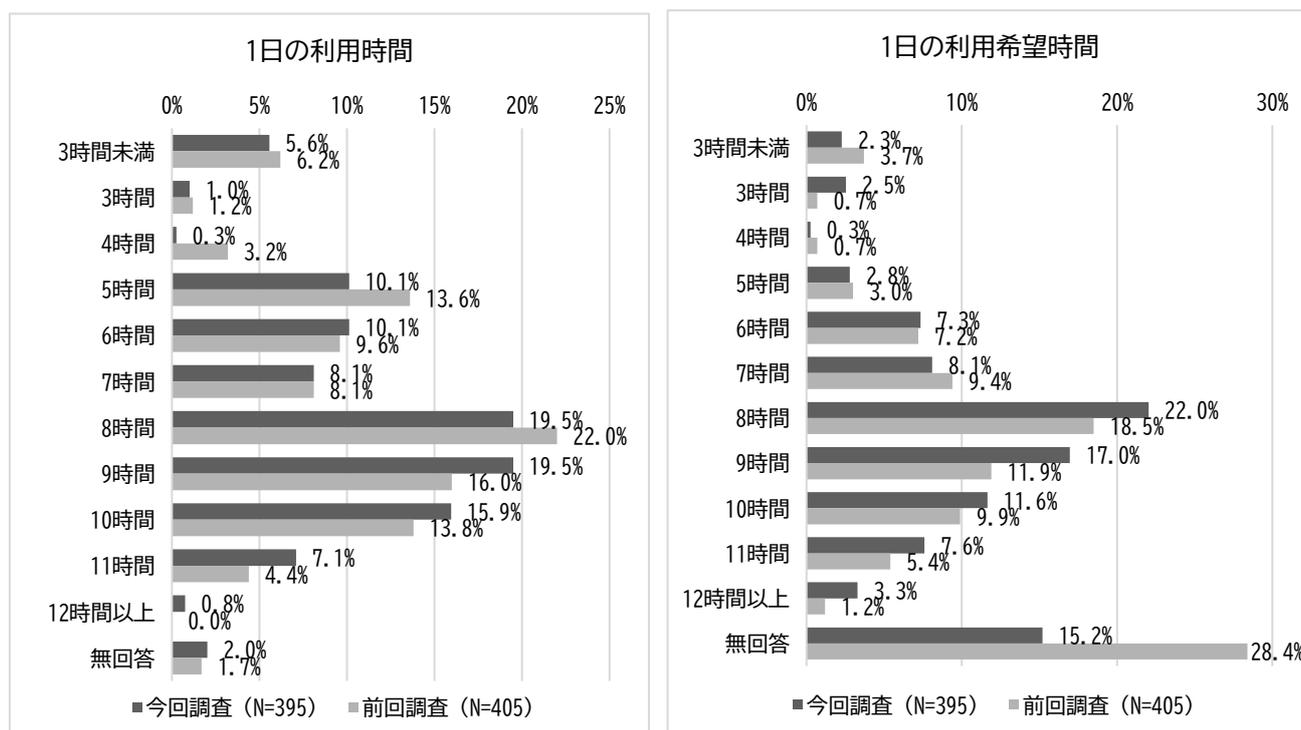


現在利用しているサービスの1日当たりの利用時間は、「8時間」「9時間」が共に19.5%でもっとも多く、次いで「10時間」が15.9%、「5時間」「6時間」が共に10.1%となっています。

前回調査と比較すると、「9時間」が16.0%から19.5%へと3.5ポイント増加し、「5時間」が13.6%から10.1%へと3.5ポイント、「4時間」が3.2%から0.3%へと2.9ポイント、「8時間」が22.0%から19.5%へと2.5ポイント減少しています。

1日当たりの利用希望時間は「8時間」が22.0%でもっとも多く、次いで「9時間」が17.0%、「10時間」が11.6%となっています。

前回調査と比較すると、「9時間」が11.9%から17.0%へと5.1ポイント、「8時間」が18.5%から22.0%へと3.5ポイント増加しています。

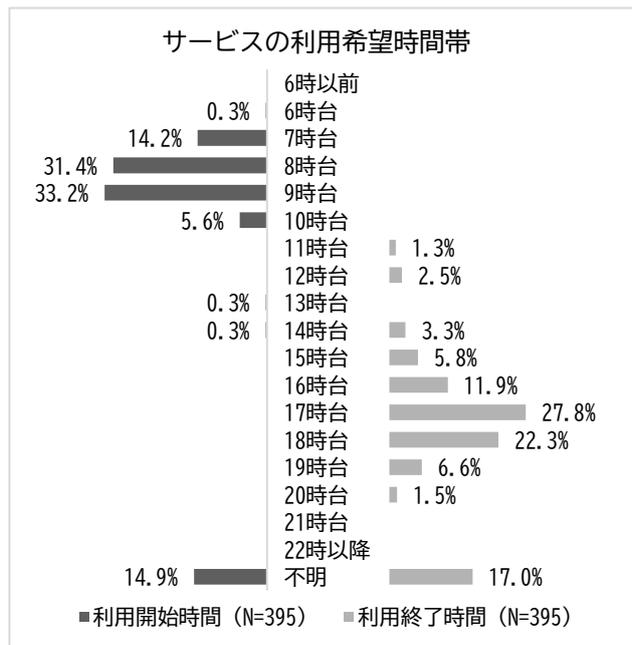
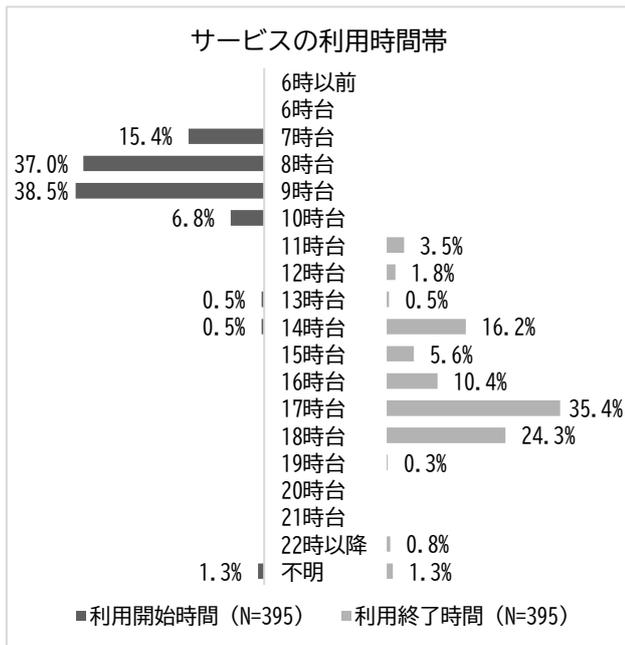


現在、利用しているサービスの開始時間は「9時台」が38.5%でもっとも多く、次いで「8時台」が37.0%、「7時台」が15.4%となっています。

現在、利用しているサービスの終了時間は「17時台」が35.4%でもっとも多く、次いで「18時台」が24.3%、「14時台」が16.2%、「16時台」が10.4%となっています。

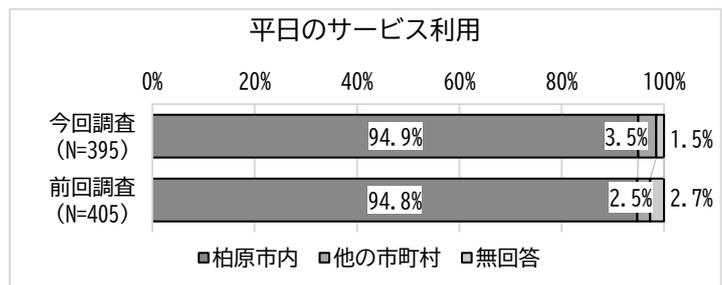
サービスの開始希望時間は「9時台」が33.2%でもっとも多く、次いで「8時台」が31.4%、「7時台」が14.2%となっています。

サービスの終了希望時間は「17時台」が27.8%でもっとも多く、次いで「18時台」が22.3%、「16時台」が11.9%となっています。



問 13-3 現在利用されている施設はどこにありますか。主に利用している施設にあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

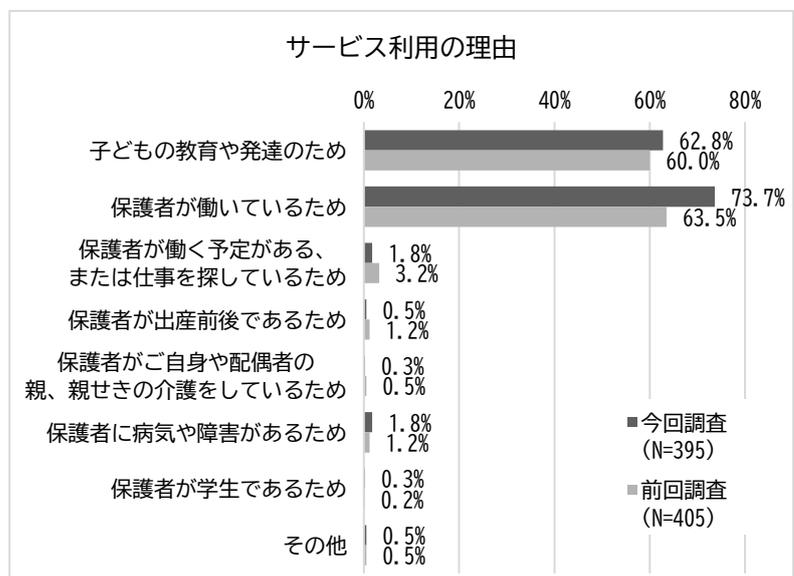
現在利用中の施設は、「柏原市内」が94.9%、「他の市町村」が3.5%となっており、前回調査とほぼ同様の結果になっています。



問 13-4 幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設やサービスを利用されている理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

サービスを利用している理由は、「保護者が働いているため」が73.7%でもっとも多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が62.8%となっています。

前回調査と比較すると、「保護者が働いているため」が63.5%から73.7%へと10.2ポイント増加しています。

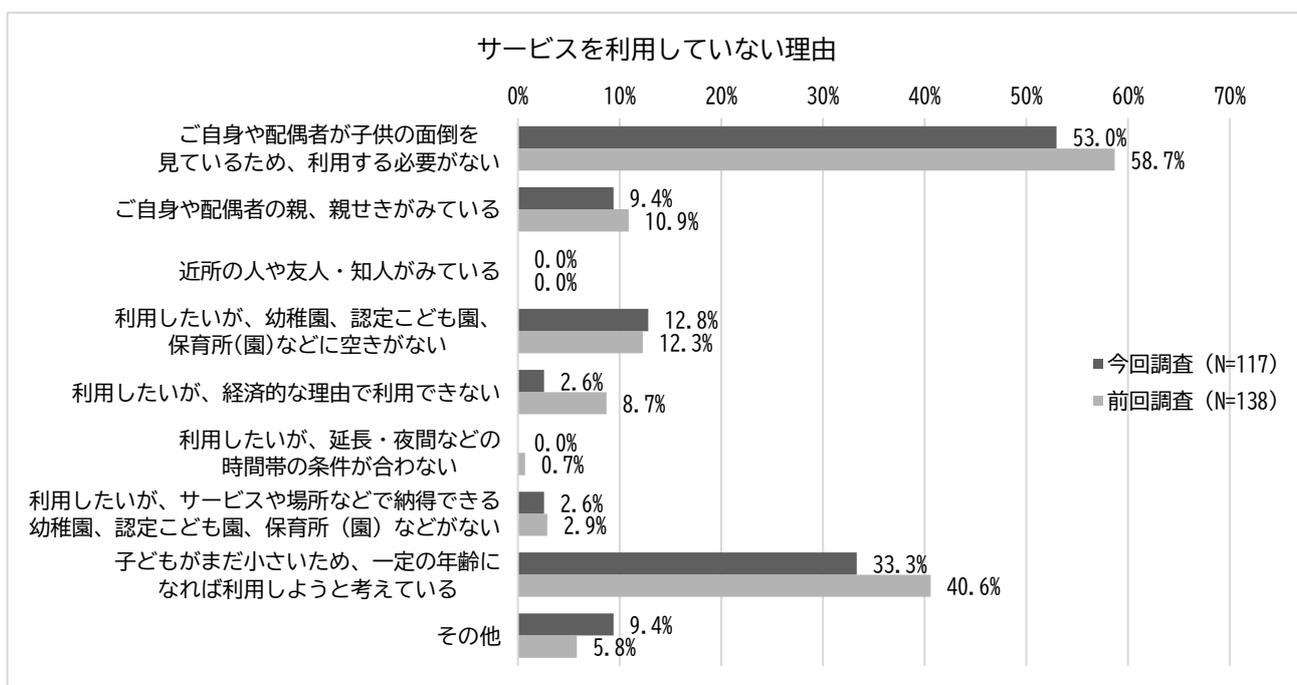


【問 13 で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。】

問 13-5 幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設サービスを利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。「8.」を選択した方は、()内に具体的数字を記入してください。

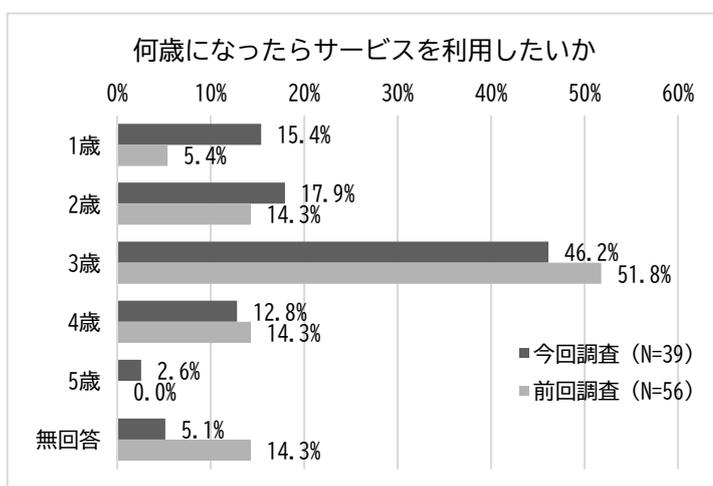
幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設サービスを利用していない理由は、「ご自身や配偶者が子供の面倒を見ているため、利用する必要がない」が 53.0%でもっとも多く、次いで「子どもがまだ小さいため、一定の年齢になれば利用しようと考えている」が 33.3%、「利用したいが、幼稚園、認定こども園、保育所(園)などに空きがない」が 12.8%となっています。

前回調査と比較すると、「子どもがまだ小さいため、一定の年齢になれば利用しようと考えている」が 40.6%から 33.3%へと 7.3 ポイント、「利用したいが、経済的な理由で利用できない」が 8.7%から 2.6%へと 6.1 ポイント、「ご自身や配偶者が子供の面倒を見ているため、利用する必要がない」が 58.7%から 53.0%へと 5.7 ポイント減少しています。



何歳になったらサービスを利用したいかでは、「3歳」が 46.2%でもっとも多く、次いで「2歳」が 17.9%、「1歳」が 15.4%となっています。

前回調査と比較すると、「1歳」が 5.4%から 15.4%へと 10.0 ポイント増加し、「3歳」が 51.8%から 46.2%へと 5.6 ポイント減少しています。



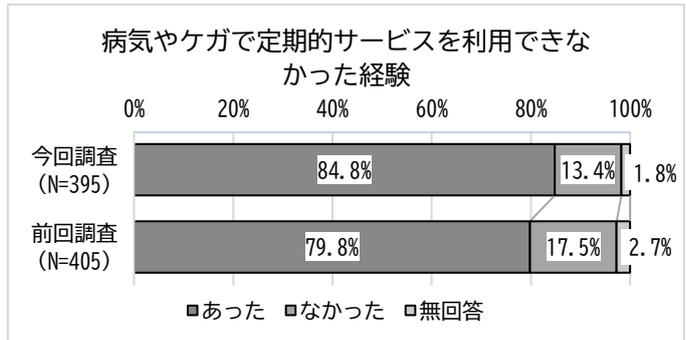
3. 病気になったときの対応について

【問 13 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。】

問 14 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

平日に施設やサービスを利用している395人の内、病気やケガで定期的サービスを利用できなかったことがあったかについて、「あった」は84.8%、「なかった」は13.4%でした。

前回調査と比較すると、「あった」は79.8%から84.8%へと5.0ポイント増加しています。

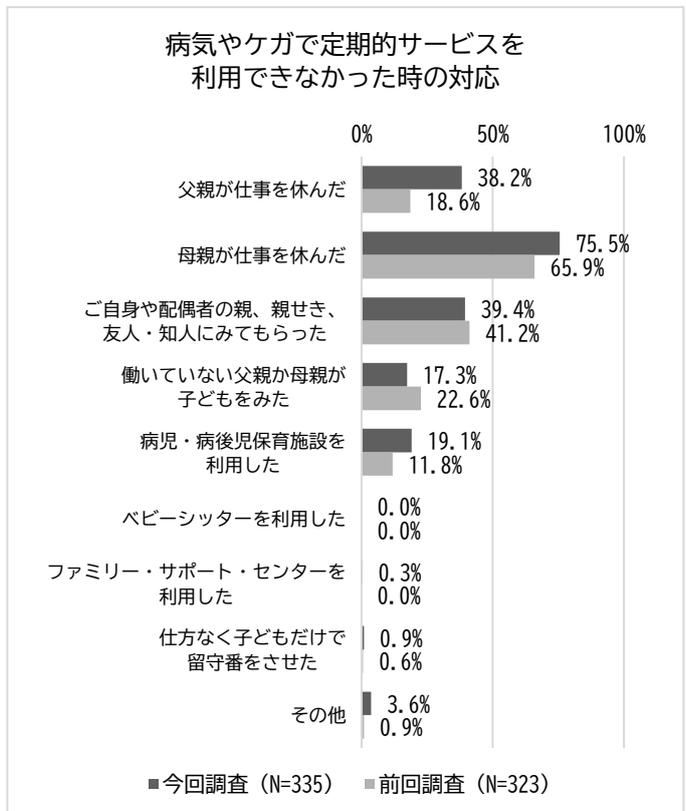


【問 14 で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。】

問 14-1 この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法はどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について()内に具体的な数字を記入してください。

病気やケガで定期的サービスを利用できなかった場合の対処法は「母親が仕事を休んだ」が75.5%でもっとも多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が39.4%、「父親が仕事を休んだ」が38.2%となっています。

前回調査と比較すると、「父親が仕事を休んだ」が18.6%から38.2%へと19.6ポイント、「母親が仕事を休んだ」が65.9%から75.5%へと9.6ポイント、「病児・病後児保育施設を利用した」が11.8%から19.1%へと7.3ポイント増加し、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が22.6%から17.3%へと5.3ポイント減少しています。



■ 病気やケガで定期的サービスを利用できなかった時に対応した日数

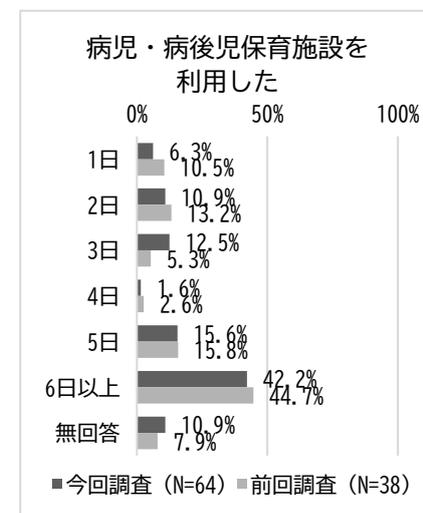
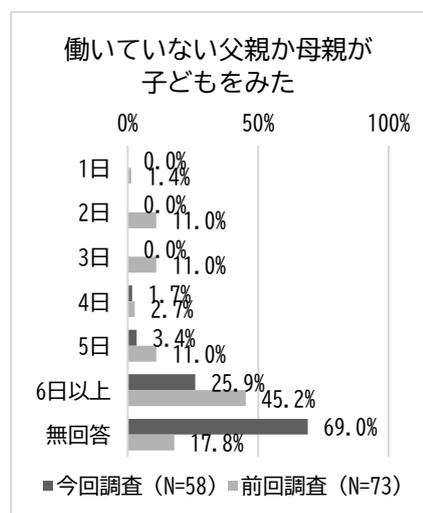
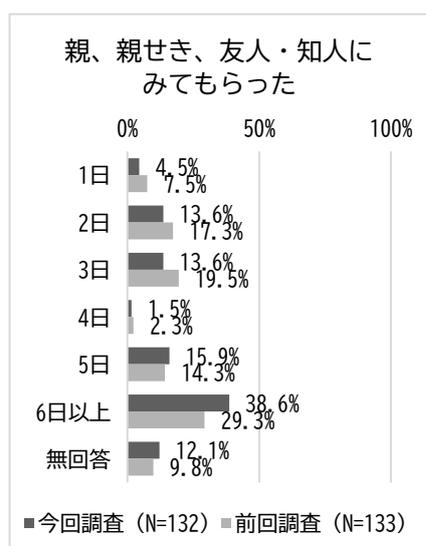
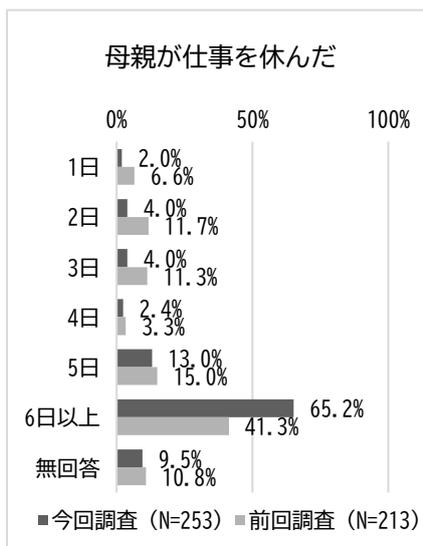
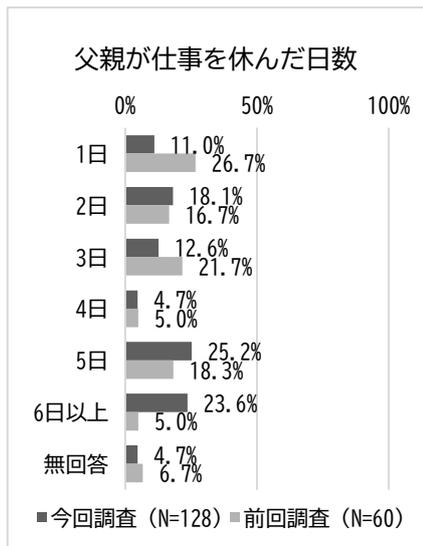
「父親が仕事を休んだ」は、「5日」が25.2%でもっとも多く、次いで「6日以上」が23.6%、「2日」が18.1%となっています。前回調査と比較すると、「6日以上」が5.0%から23.6%へと18.6ポイント増加し、「1日」が26.7%から11.0%へと15.7ポイント減少しています。

「母親が仕事を休んだ」は「6日以上」が65.2%でもっとも多く、次いで「5日」が13.0%となっています。前回調査と比較すると、「6日以上」が41.3%から65.2%へと23.9ポイント増加しています。

「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」は、「6日以上」が38.6%でもっとも多く、次いで「5日」が15.9%となっています。前回調査と比較すると、「6日以上」が29.3%から38.6%へと9.3ポイント増加し、「3日」が19.5%から13.6%へと5.9ポイント減少しています。

「働いていない父親か母親が子どもをみた」は、「6日以上」が25.9%でもっとも多くなっています。前回調査と比較すると、「6日以上」が45.2%から25.9%へと19.3ポイント減少しています。「無回答」が69.0%と大幅に増加しているため比較は困難ですが、前回調査と同様の傾向を示していると思われます。

「病児・病後児保育施設を利用した」は、「6日以上」が42.2%でもっとも多く、次いで「5日」が15.6%、「3日」が12.5%となっています。前回調査と比較すると、「3日」が5.3%から12.5%へと7.2ポイント増加し、「1日」が10.5%から6.3%へと4.2ポイント減少しています。



【問 14-1 で「1.」「2.」を選ばれた方におうかがいします。】

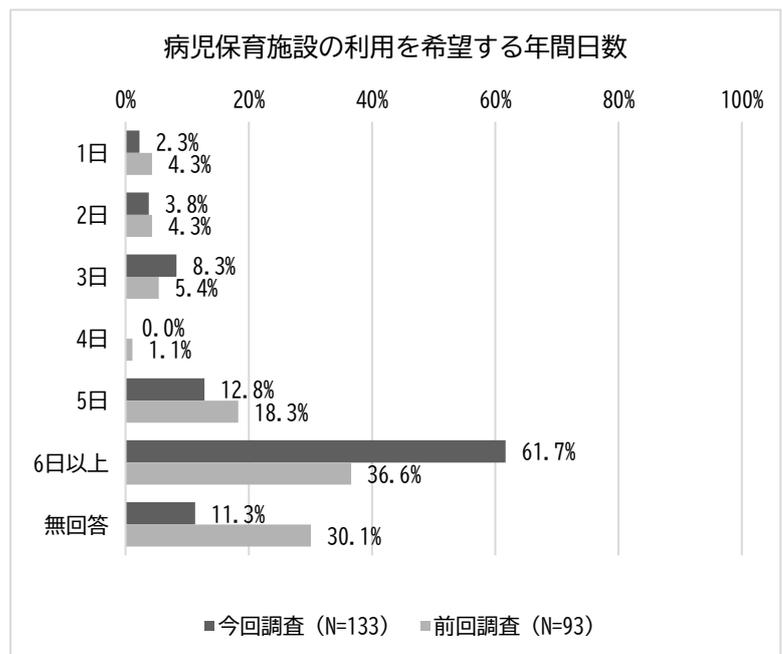
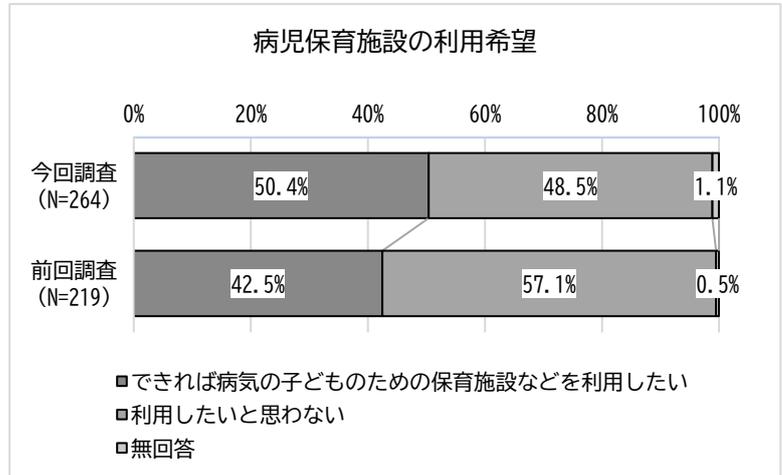
問 14-2 子どもの病気のために仕事を休んだ際、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は()内に日数を記入してください。

子どもの病気のために仕事を休んだ際、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思ったかについては、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が 50.4%、「利用したいと思わない」が 48.5%となっています。

前回調査と比較すると、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」は 42.5%から 50.4%へと 7.9 ポイント増加しています。

病児保育施設の利用を希望する年間日数は「6 日以上」が 61.7%でもっとも多く、次いで「5 日」が 12.8%となっています。

前回調査と比較すると、「6 日以上」は 36.6%から 61.7%へと 25.1 ポイント増加し、「5 日」は 18.3%から 12.8%へと 5.5 ポイント減少しています。

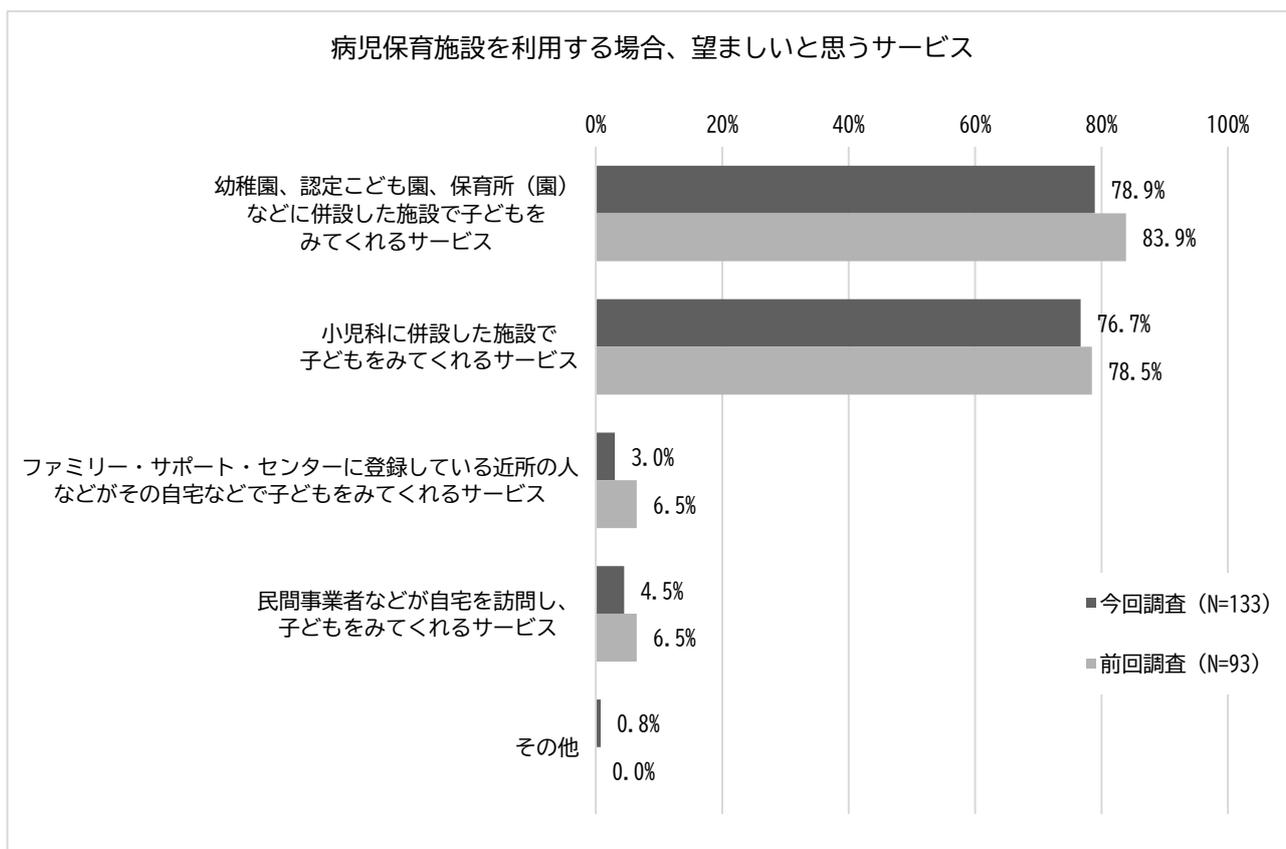


【問 14-2で「1. 利用したい」を選ばれた方におうかがいします。】

問 14-3 病気の子どものための保育施設などを利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われるですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

病児保育施設を利用する場合、望ましいと思うサービスは、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス」が78.9%、「小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス」が76.7%となっています。

前回調査と比較すると、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス」は83.9%から78.9%へと5.0ポイント減少しています。

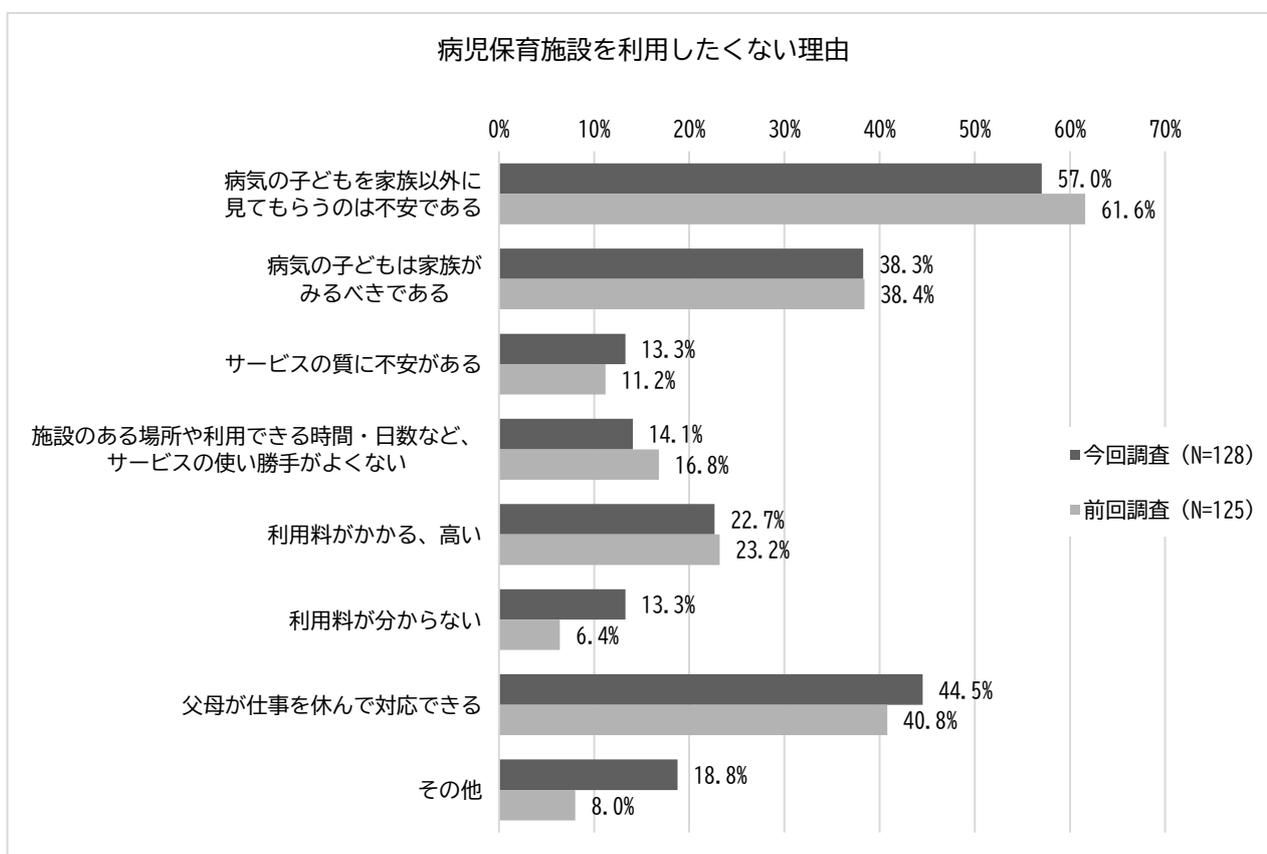


【問 14-2 で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方におうかがいします。】

問 14-4 病気の子どものための保育施設などを「利用したいと思わない」理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

病児保育施設を利用したくない理由は「病気の子どもを家族以外に見てもらうのは不安である」が 57.0%で最も多く、次いで「父母が仕事を休んで対応できる」が 44.5%、「病気の子どもは家族がみるべきである」が 38.3%となっています。

前回調査と比較すると、「病気の子どもを家族以外に見てもらうのは不安である」が 61.6%から 57.0%へと 4.6 ポイント減少し、「利用料が分からない」が 6.4%から 13.3%へと 6.9 ポイント、「父母が仕事を休んで対応できる」が 40.8%から 44.5%へと 3.7 ポイント増加しています。



4. 定期的に利用したいサービスについて

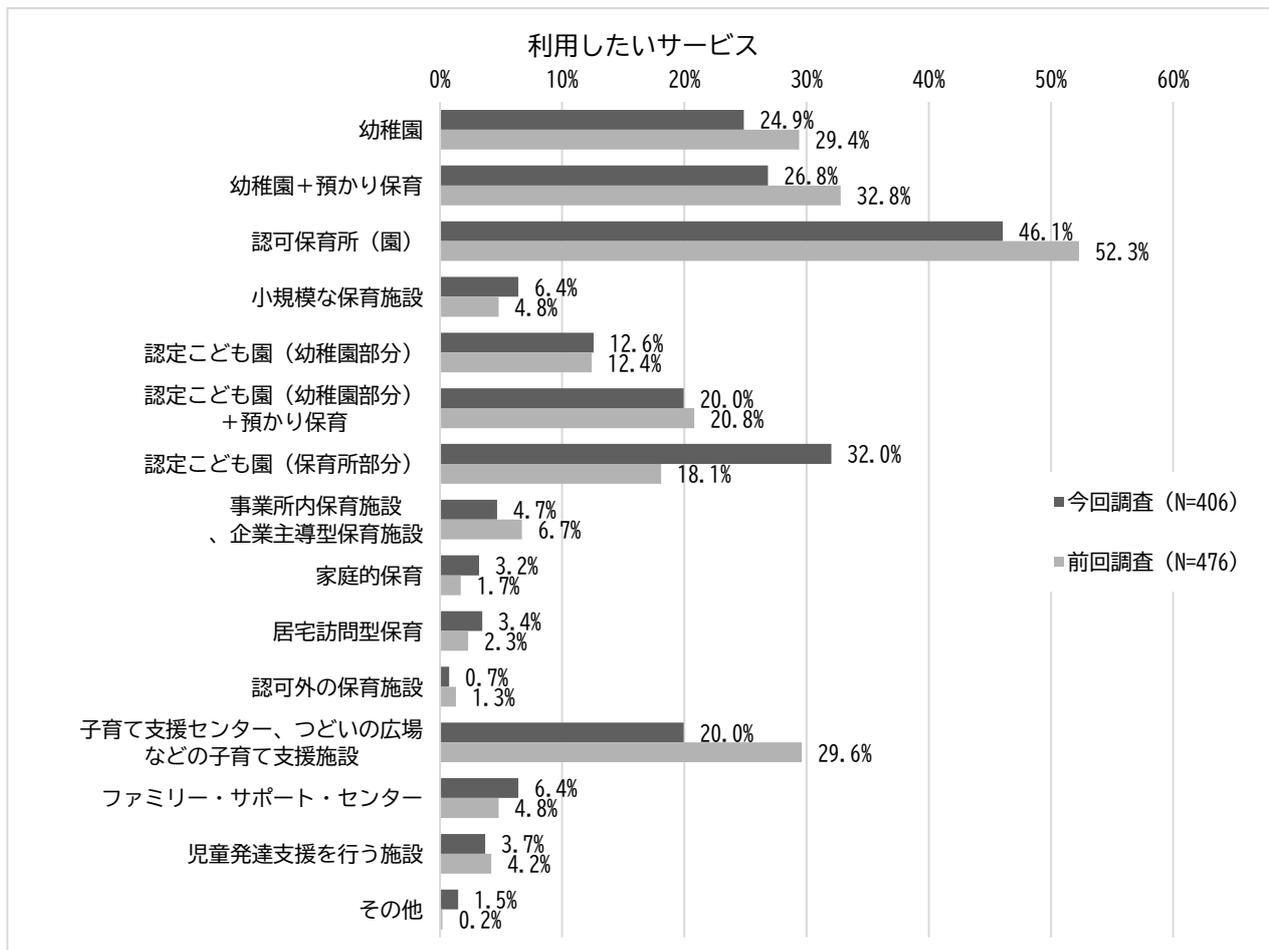
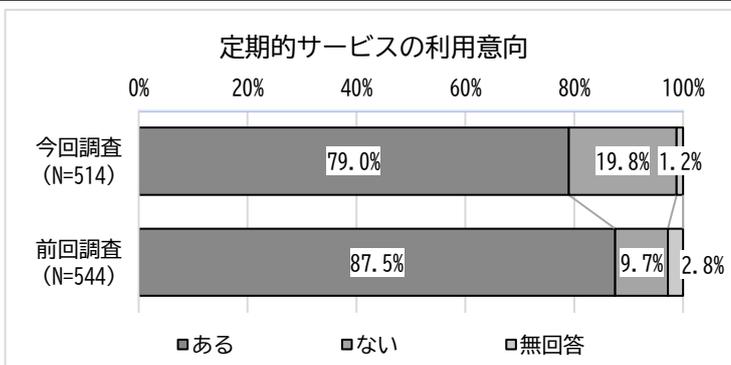
問 15 現在利用している、利用していないにかかわらず、平日(月曜日から金曜日)に封筒のあて名のお子さんに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの施設やサービスはありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

定期的サービスの利用意向では「ある」が79.0%、「ない」が19.8%となっています。

前回調査と比較すると、「ある」は87.5%から79.0%へと8.5ポイント減少しています。

利用したいサービスは「認可保育所(園)」が46.1%でもっとも多く、次いで「幼稚園+預かり保育」が26.8%、「幼稚園」が24.9%となっています。

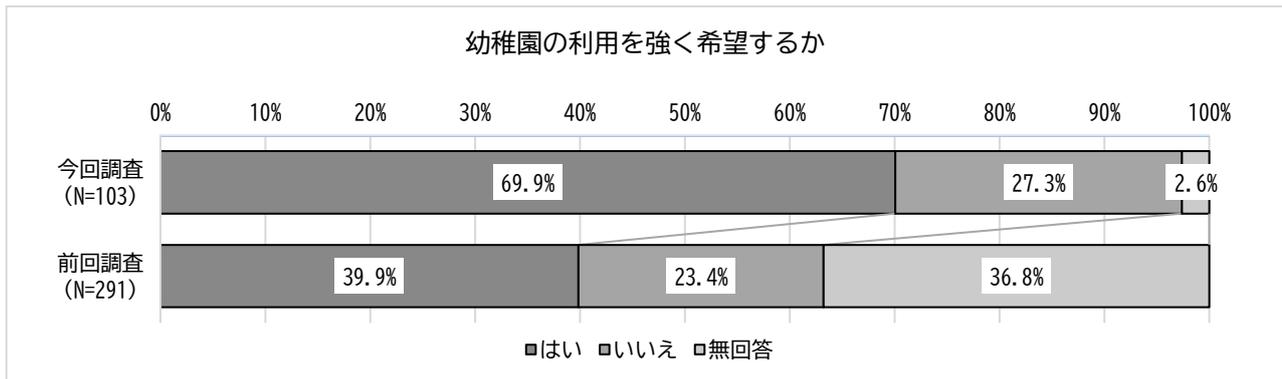
前回調査と比較すると、「認定こども園(保育所部分)」が18.1%から32.0%へと13.9ポイント増加し、「認可保育所(園)」が52.3%から46.1%へと6.2ポイント、「幼稚園+預かり保育」は32.8%から26.8%へと6.0ポイント減少しています。



【問 15 で「1. 幼稚園(通常の就園時間のみ)」または「2. 幼稚園+預かり保育(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう)」に○をつけ、かつ3～15にも○をつけた方におうかがいします。】

問 15-1 特に、幼稚園(預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。あてはまる番号に○をつけてください。

特に、幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が69.9%、「いいえ」が27.3%となっています。前回調査と比較すると、「はい」は39.9%から69.9%へと30.0ポイント増加しています。

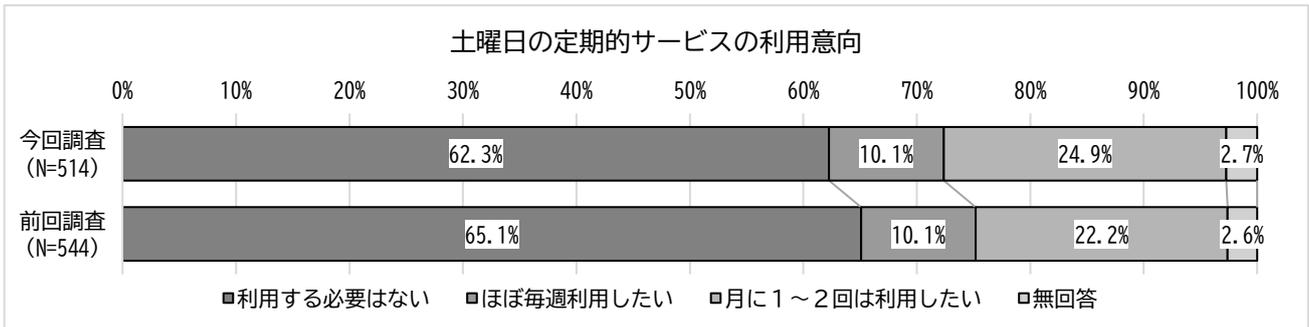


5. 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中における定期的サービスの利用意向について

問 16 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの利用希望がありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

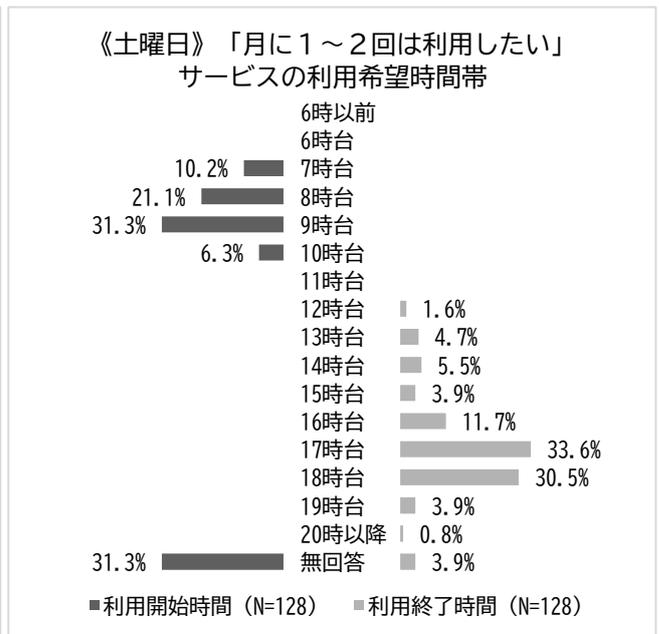
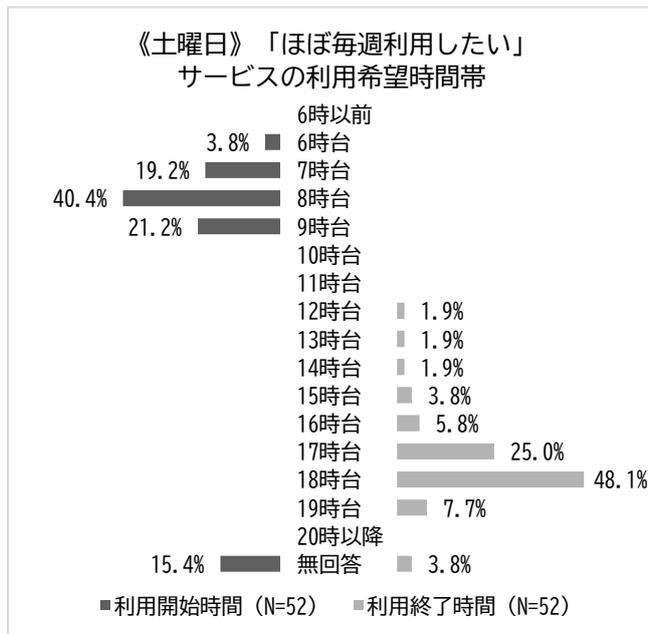
土曜日の定期的サービスの利用意向は、「利用する必要はない」が 62.3%でもっとも多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 24.9%となっています。

前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が 65.1%から 62.3%へと 2.8 ポイント減少し、「月に1～2回は利用したい」は 22.2%から 24.9%へと 2.7 ポイント増加しています。

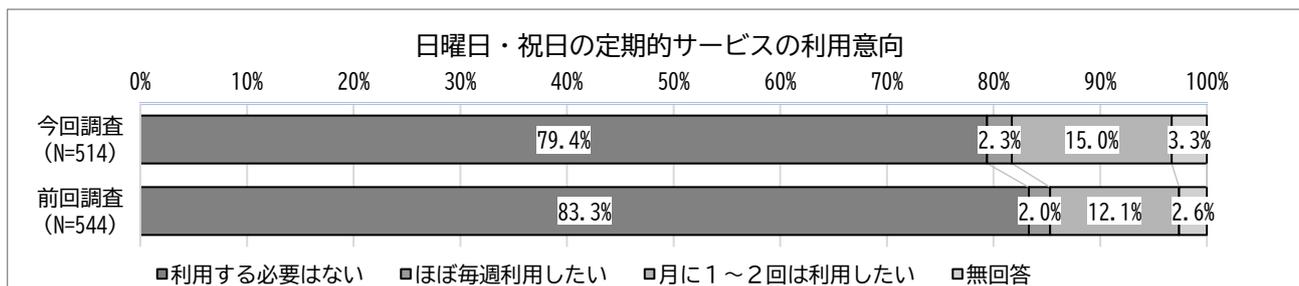


土曜日に「ほぼ毎週利用したい」サービスの利用開始時間は、「8 時台」が 40.4%でもっとも多く、次いで「9 時台」が 21.2%、「7 時台」が 19.2%となっています。利用終了時間は「18 時台」が 48.1%でもっとも多く、次いで「17 時台」が 25.0%、「19 時台」が 7.7%となっています。

土曜日に「月に1～2回は利用したい」サービスの利用開始時間は、「9 時台」が 31.3%でもっとも多く、次いで「8 時台」が 21.1%、「7 時台」が 10.2%となっています。利用終了時間は「17 時台」が 33.6%でもっとも多く、次いで「18 時台」が 30.5%、「16 時台」が 11.7%となっています。

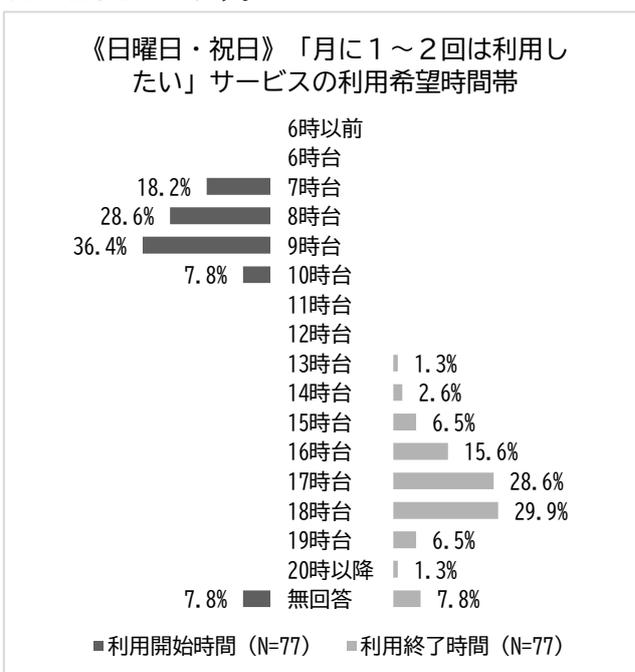
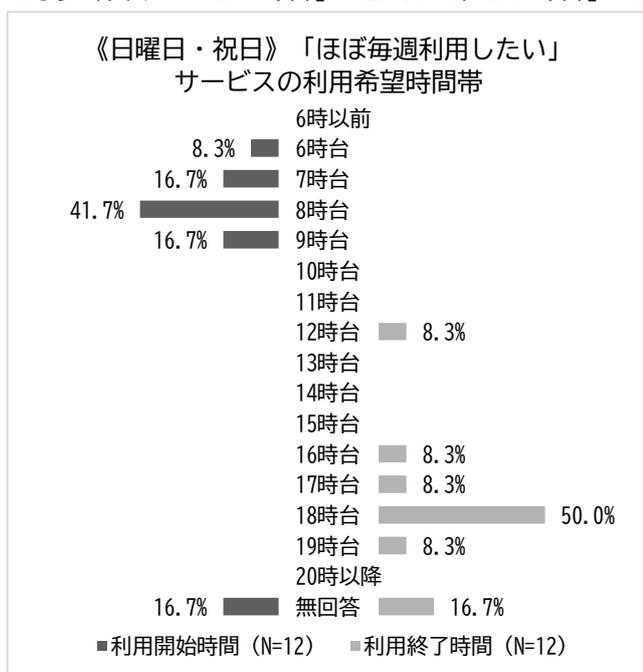


日曜日・祝日の定期的サービスの利用意向は、「利用する必要はない」が 79.4%でもっとも多く、次いで「月に1~2回は利用したい」が 15.0%となっています。



日曜日・祝日に「ほぼ毎週利用したい」サービスの利用開始時間は、「8 時台」が 41.7%でもっとも多く、次いで「7 時台」「9 時台」が共に 16.7%になっています。利用終了時間は、「18 時台」が 50.0%でもっとも多くなっています。

日曜日・祝日に「月に1~2回は利用したい」サービスの利用開始時間は、「9 時台」が 36.4%でもっとも多く、次いで「8 時台」が 28.6%、「7 時台」が 18.2%となっています。利用終了時間は、「18 時台」が 29.9%でもっとも多く、次いで「17 時台」が 28.6%、「16 時台」が 15.6%となっています。

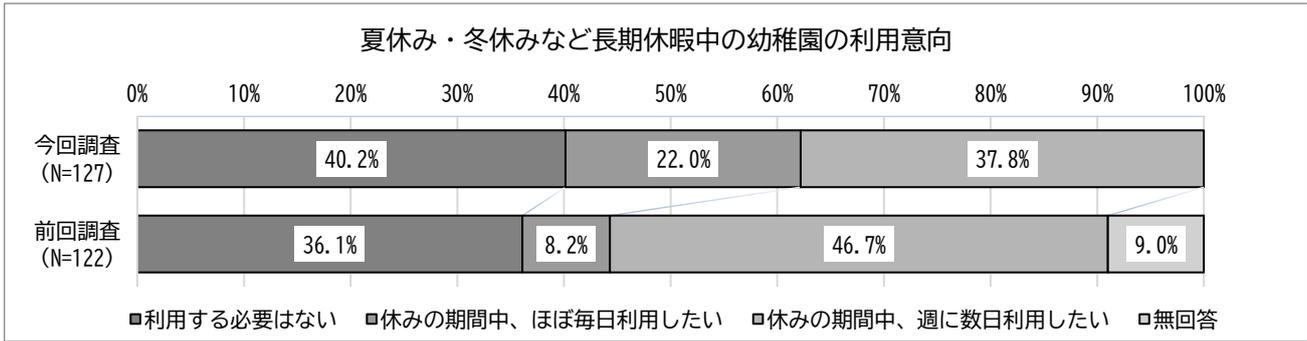


【封筒のあて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。】

問 17 夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。あてはまる番号に 1 つだけ○をつけ、希望がある場合は、()内に具体的な数字を記入してください。

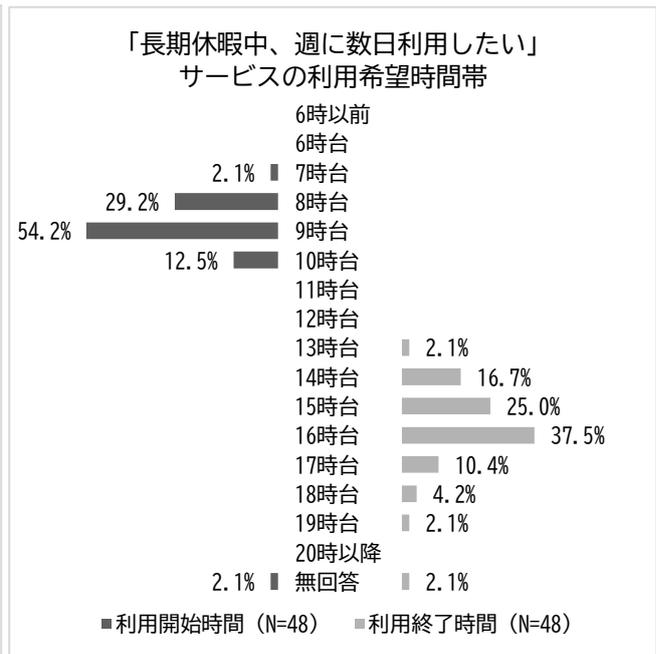
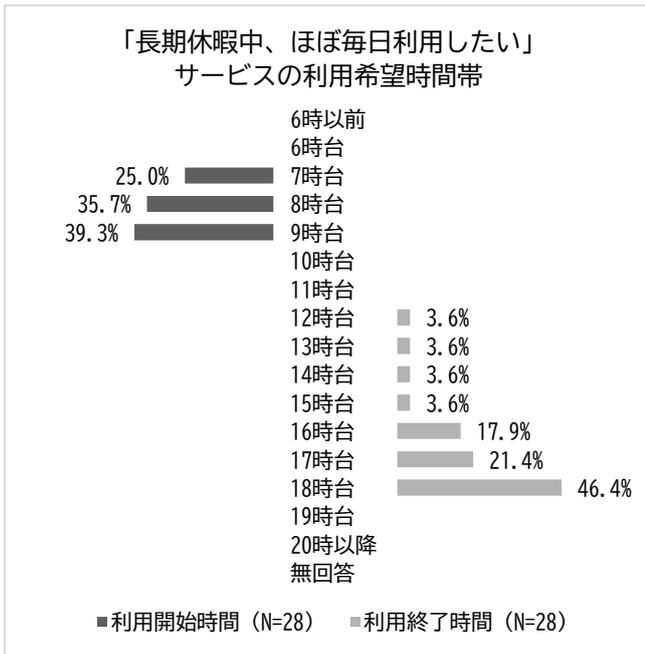
夏休み・冬休みなど長期休暇中の幼稚園の利用意向について、「利用する必要はない」は 40.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」は 22.0%、「休みの期間中、週に数日利用したい」は 37.8%となっています。

前回調査と比較すると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」は 8.2%から 22.0%へと 13.8 ポイント増加し、「休みの期間中、週に数日利用したい」は 46.7%から 37.8%へと 8.9 ポイント減少しています。



「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」サービスの利用開始時間は「9 時台」が 39.3%でもっとも多く、次いで「8 時台」が 35.7%、「7 時台」が 25.0%、利用終了時間は「18 時台」が 46.4%でもっとも多く、次いで「17 時台」が 21.4%、「16 時台」が 17.9%となっています。

「休みの期間中、週に数日利用したい」サービスの利用開始時間は「9 時台」が 54.2%でもっとも多く、次いで「8 時台」が 29.2%、「10 時台」が 12.5%、利用終了時間は「16 時台」が 37.5%でもっとも多く、次いで「15 時台」が 25.0%、「14 時台」が 16.7%となっています。



6. 仕事と子育ての両立について

問 18 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。母親・父親それぞれについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

それぞれ「2.」を選ばれた場合は、育児休業を取得された、あるいは、取得予定の日数について()内に数字を記入してください。

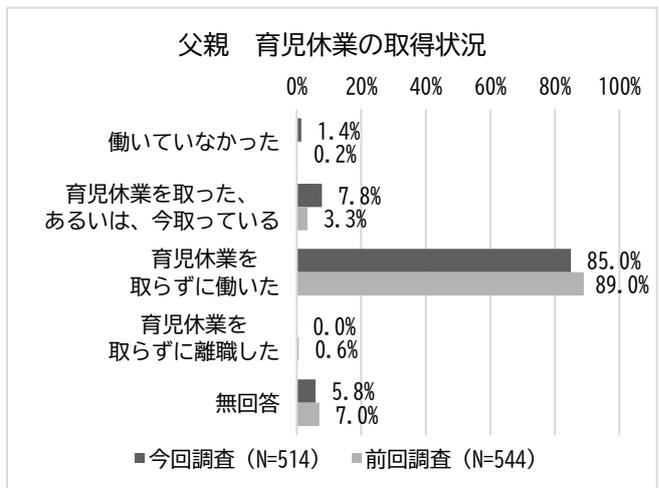
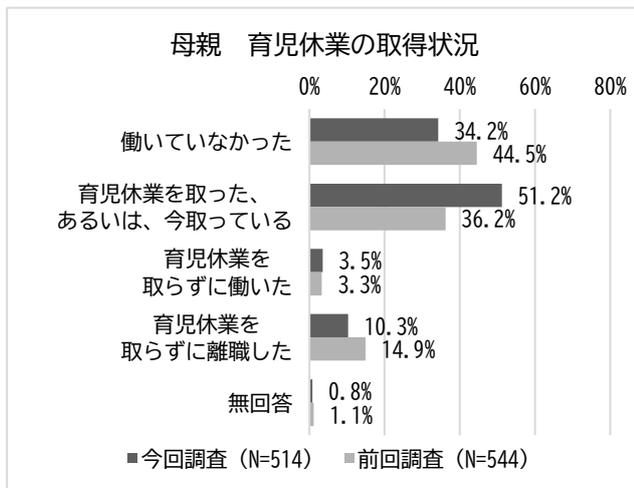
また、「3.」「4.」を選ばれた場合は、その理由を下の選択肢枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべてを選び、その番号を記入してください。

母親の育児休業の取得状況は「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が 51.2%でもっとも多く、次いで「働いていなかった」が 34.2%、「育児休業を取らずに離職した」が 10.3%となっています。

前回調査と比較すると、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」は 36.2%から 51.2%へと 15.0 ポイント増加し、「働いていなかった」は 44.5%から 34.2%へと 10.3 ポイント減少しています。

父親の育児休業の取得状況は「育児休業を取らずに働いた」が 85.0%でもっとも多く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が 7.8%となっています。

前回調査と比較すると、「育児休業を取らずに働いた」は 89.0%から 85.0%へと 4.0 ポイント減少し、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」は 3.3%から 7.8%へと 4.5 ポイント増加しています。

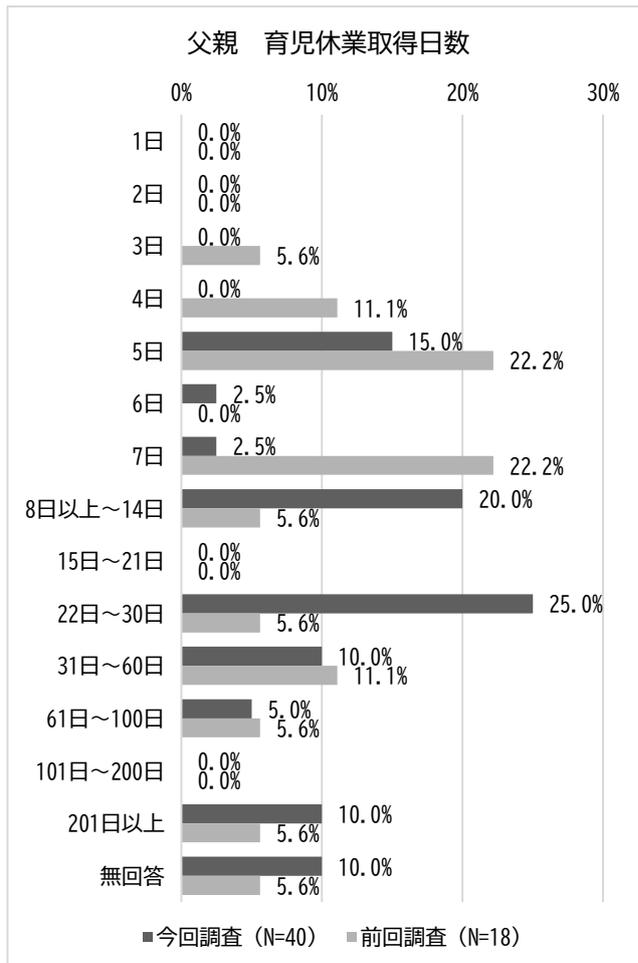
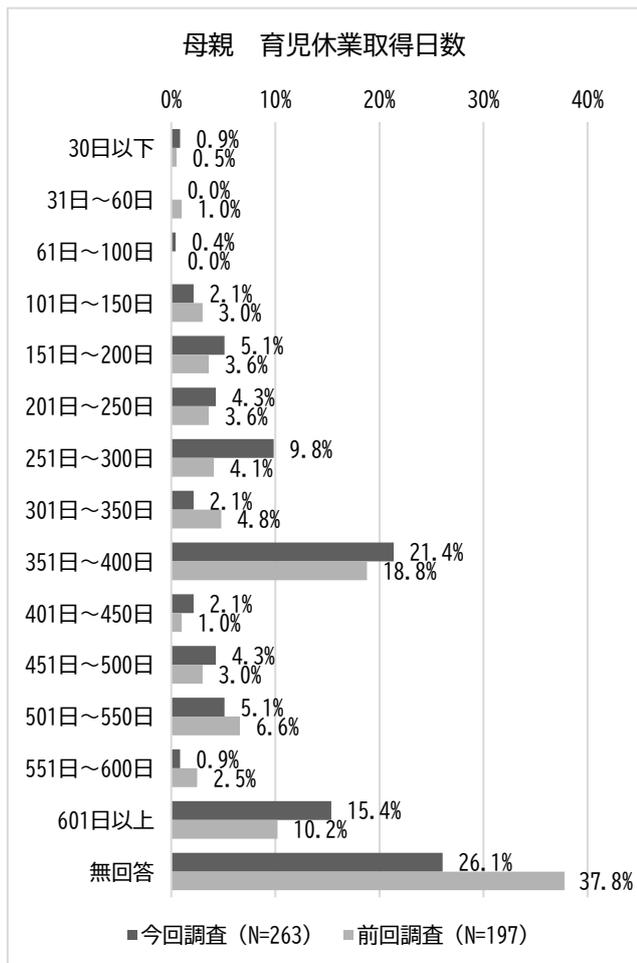


母親の育児休業取得日数は「351日～400日」が21.4%でもっとも多く、次いで「601日以上」が15.4%、「251日～300日」が9.8%となっています。

前回調査と比較すると、「601日以上」は10.2%から15.4%へと5.2ポイント、「351日～400日」は18.8%から21.4%へと2.6ポイント増加しています。

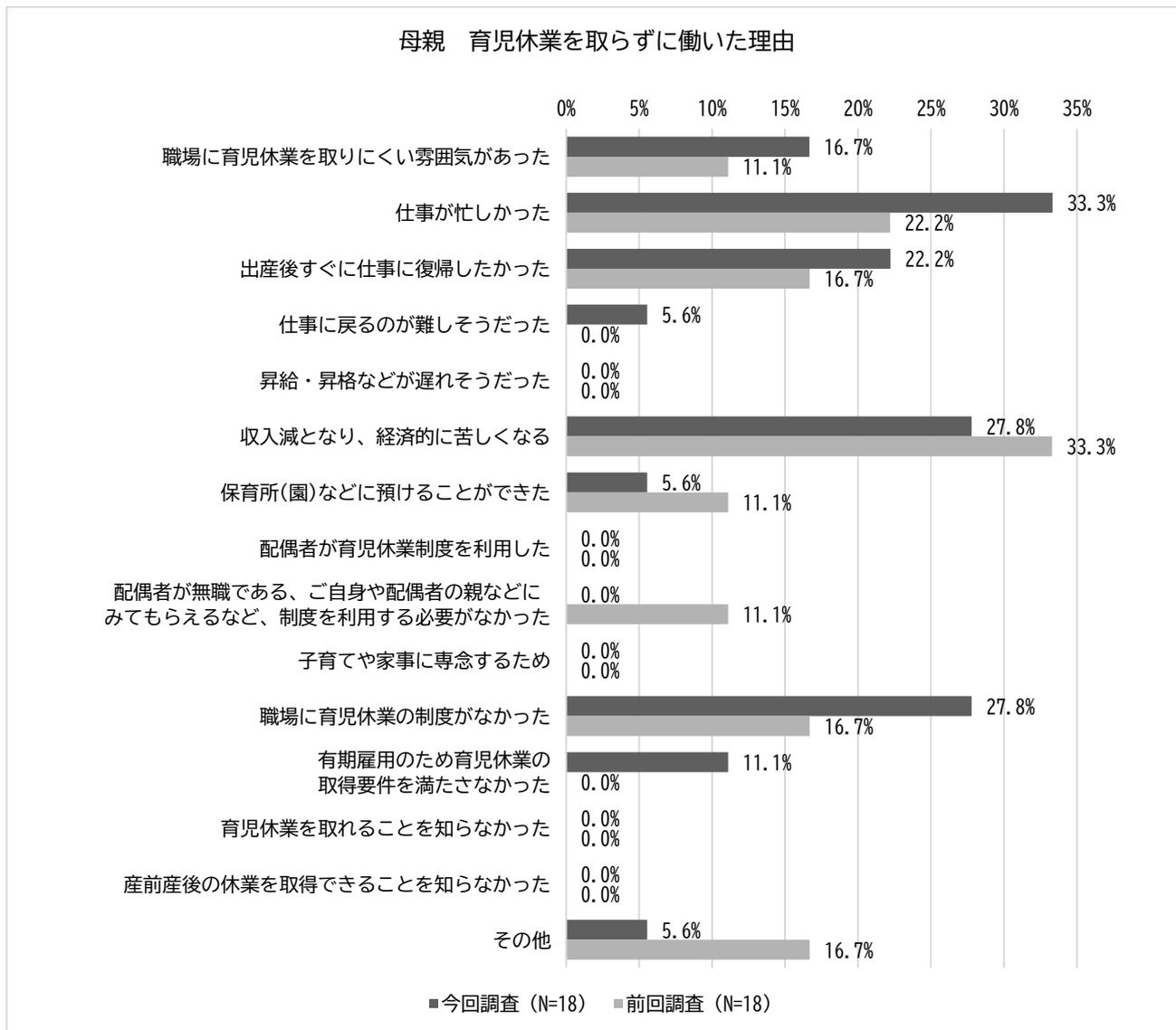
父親の育児休業取得日数は「22日～30日」が25.0%でもっとも多く、次いで「8日以上～14日」が20.0%、「5日」が15.0%となっています。

前回調査と比較すると、「22日～30日」が 5.6%から 25.0%へと 19.4 ポイント、「8日以上～14日」が 5.6%から 20.0%へと 14.4 ポイント増加し、「7日」が 22.2%から 2.5%へと 19.7 ポイント減少しています。



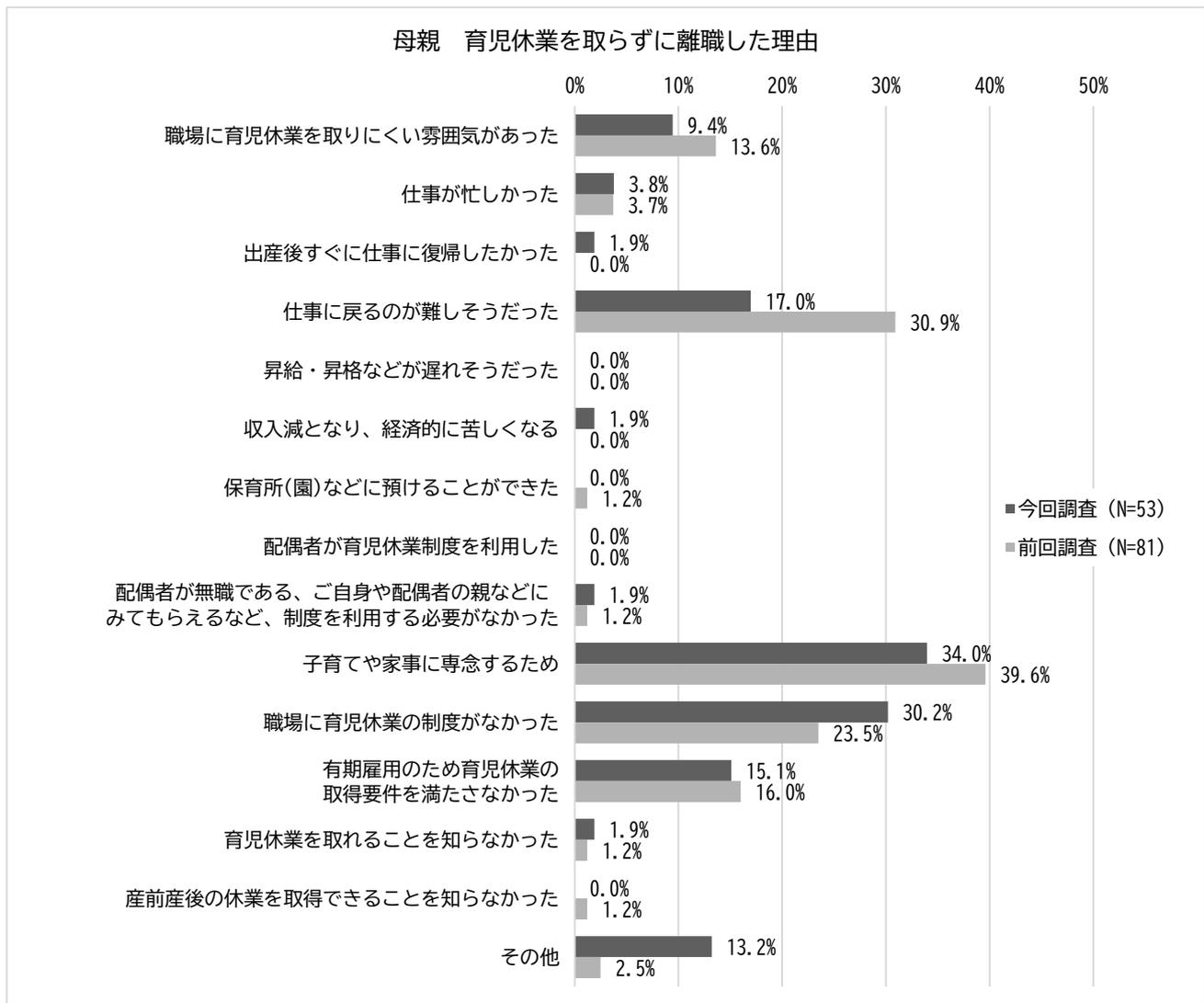
母親が育児休業を取らずに働いた理由は、「仕事が忙しかった」が 33.3%でもっとも多く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」「職場に育児休業の制度がなかった」が共に 27.8%、「出産後すぐに仕事に復帰したかった」が 22.2%となっています。

前回調査と比較すると、「仕事が忙しかった」が 22.2%から 33.3%へと 11.1 ポイント、「職場に育児休業の制度がなかった」が 16.7%から 27.8%へと 11.1 ポイント、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が 0.0%から 11.1%へと 11.1 ポイント増加しています。



母親が育児休業を取らずに離職した理由は「子育てや家事に専念するため」が 34.0%でもっとも多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が 30.2%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が 17.0%となっています。

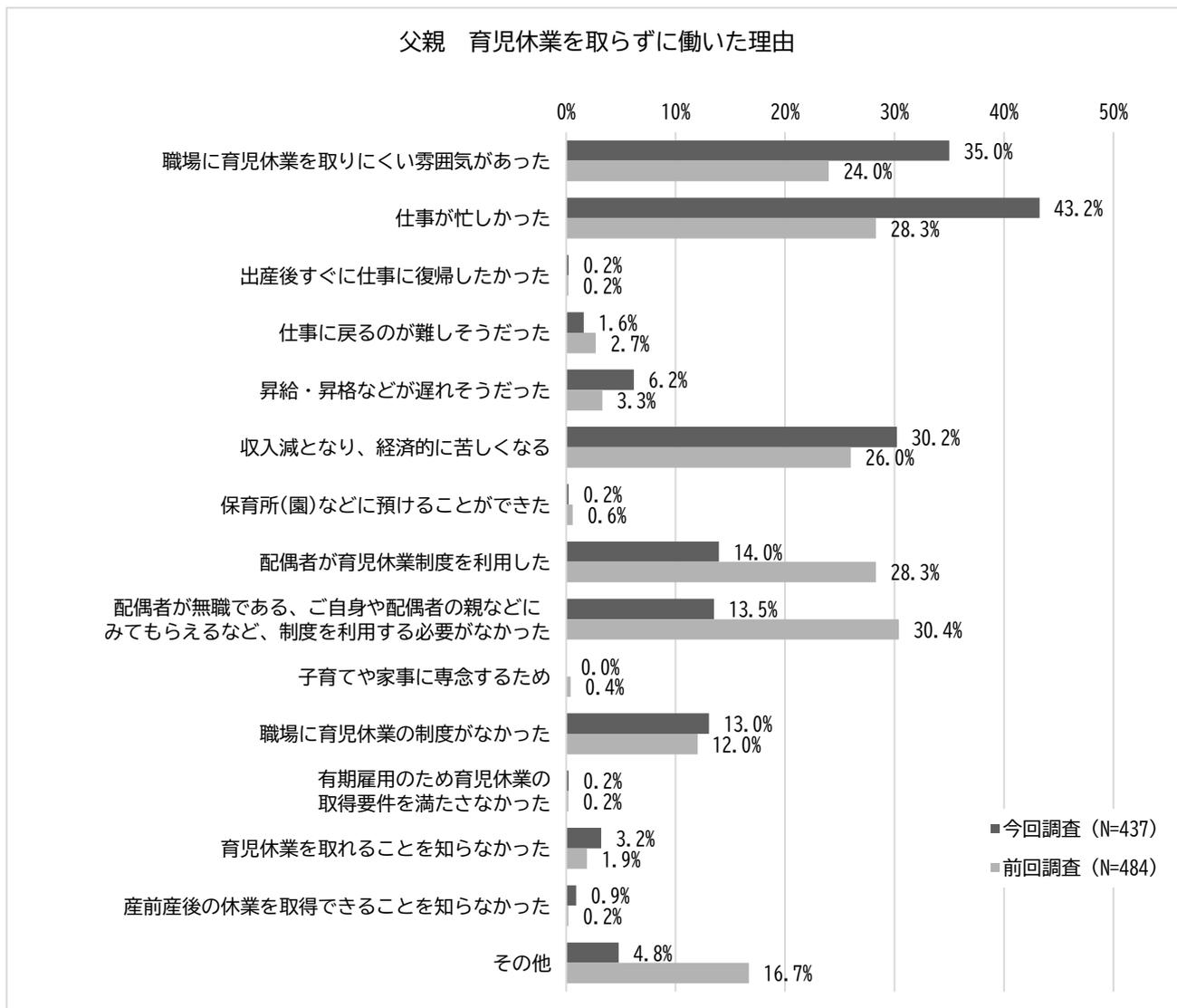
前回調査と比較すると、「職場に育児休業の制度がなかった」が 23.5%から 30.2%へと 6.7 ポイント増加し、「仕事に戻るのが難しそうだった」が 30.9%から 17.0%へと 13.9 ポイント減少しています。



父親が育児休業を取らずに働いた理由は「仕事が忙しかった」が 43.2%でもっとも多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 35.0%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 30.2%となっています。

前回調査と比較すると、「仕事が忙しかった」が 28.3%から 43.2%へと 14.9 ポイント、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 24.0%から 35.0%へと 11.0 ポイント増加し、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 30.4%から 13.5%へと 16.9 ポイント、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 28.3%から 14.0%へと 14.3 ポイント減少しています。

父親の育児休業を取らずに離職した方は0人でした。

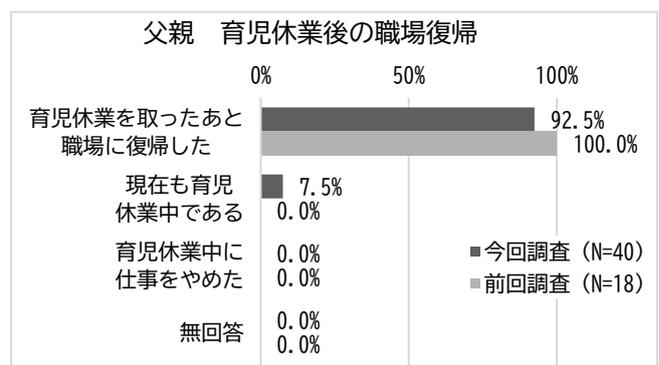
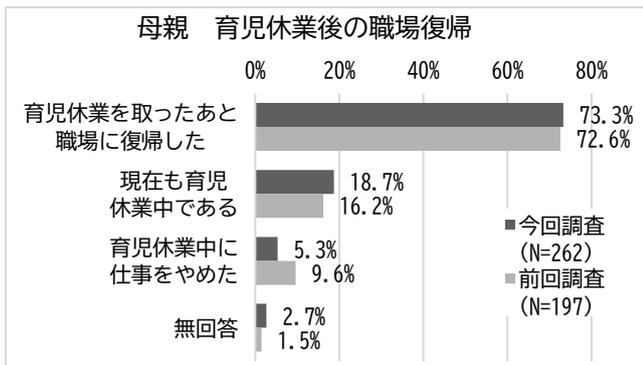


【問 18 で、母親・父親とも、またはどちらかで「2.」を選ばれた方におうかがいします。】

問 18-1 育児休業を取ったあと、職場に復帰しましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

育児休業後の職場復帰については、母親は「育児休業を取ったあと職場に復帰した」が 73.3%、「現在も育児休業中である」が 18.7%、「育児休業中に仕事をやめた」が 5.3%、父親は「育児休業を取ったあと職場に復帰した」が 92.5%、「現在も育児休業中である」が 7.5%となっています。

前回調査と比較すると、母親が「育児休業中に仕事をやめた」は 9.6%から 5.3%へと 4.3 ポイント減少しています。



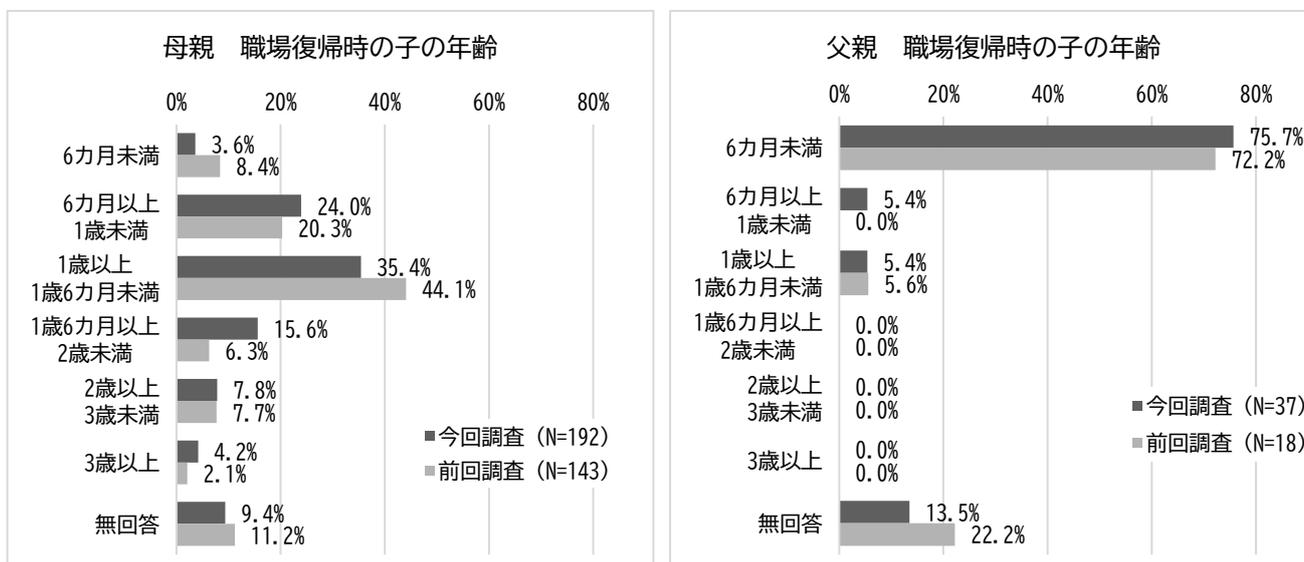
【問 18-1 で、母親・父親とも、またはどちらかで「1.」を選ばれた方におうかがいします】

問 18-2 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで育児休業を取りたかったですか。

母親が職場復帰した時の子どもの年齢は「1歳以上1歳6カ月未満」が35.4%でもっとも多く、次いで「6カ月以上1歳未満」が24.0%、「1歳6カ月以上2歳未満」が15.6%となっています。

前回調査と比較すると、「1歳6カ月以上2歳未満」が6.3%から15.6%へと9.3ポイント増加し、「1歳以上1歳6カ月未満」が44.1%から35.4%へと8.7ポイント減少しています。

父親が職場復帰した時の子どもの年齢は「6カ月未満」が75.7%でもっとも多く、次いで「6カ月以上1歳未満」「1歳以上1歳6カ月未満」が共に5.4%となっています。



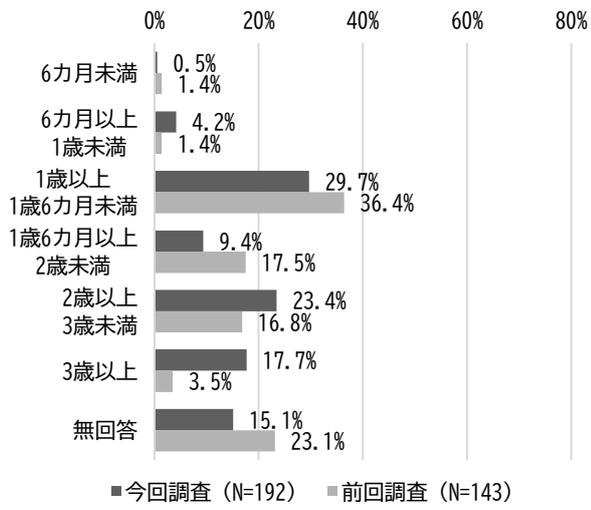
母親が希望する職場復帰時の子の年齢は、「1歳以上1歳6カ月未満」が29.7%でもっとも多く、次いで「2歳以上3歳未満」が23.4%、「3歳以上」が17.7%となっています。

前回調査と比較すると、「3歳以上」が3.5%から17.7%へと14.2ポイント、「2歳以上3歳未満」が16.8%から23.4%へと6.6ポイント増加し、「1歳6カ月以上2歳未満」が17.5%から9.4%へと8.1ポイント、「1歳以上1歳6カ月未満」が36.4%から29.7%へと6.7ポイント減少しています。

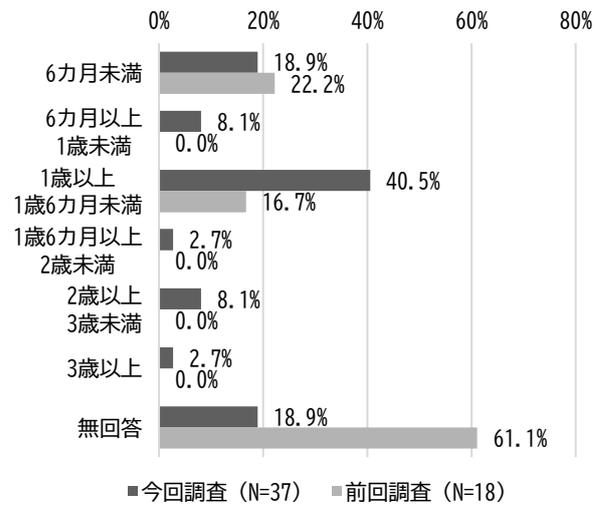
父親が希望する職場復帰時の子の年齢は、「1歳以上1歳6カ月未満」が40.5%でもっとも多く、次いで「6カ月未満」が18.9%、「6カ月以上1歳未満」「2歳以上3歳未満」が共に8.1%となっています。

前回調査と比較すると、「1歳以上1歳6カ月未満」が16.7%から40.5%へと23.8ポイント、「6カ月以上1歳未満」「2歳以上3歳未満」が共に0.0%から8.1%へと8.1ポイント増加しています。

母親 希望する職場復帰時の子の年齢



父親 希望する職場復帰時の子の年齢



問 18-1 で、母親・父親とも、またはどちらかで「1.」を選ばれた方におうかがいします。】

問 18-3 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで取りたかったですか。

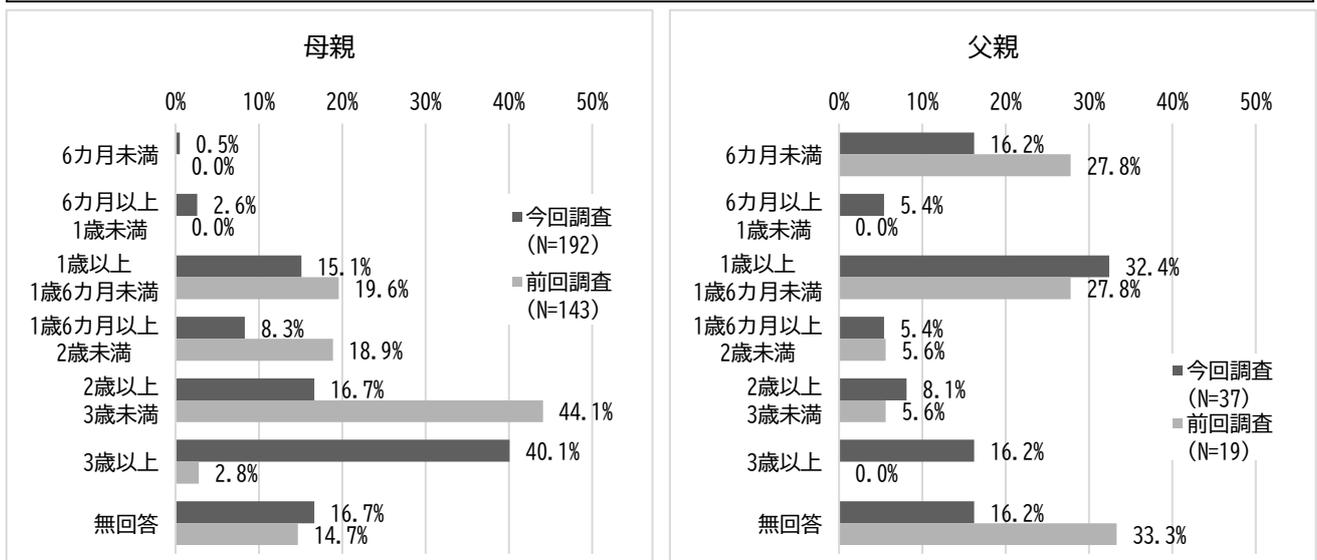
母親が3歳まで育休制度がある場合に取得したい期間は、「3歳以上」が40.1%でもっとも多く、次いで「2歳以上3歳未満」が16.7%、「1歳以上1歳6カ月未満」が15.1%となっています。

前回調査と比較すると、「3歳以上」が2.8%から40.1%へと37.3ポイント増加し、「2歳以上3歳未満」が44.1%から16.7%へと27.4ポイント、「1歳6カ月以上2歳未満」が18.9%から8.3%へと10.6ポイント減少しています。

父親が3歳まで育休制度がある場合に取得したい期間は、「1歳以上1歳6カ月未満」が32.4%でもっとも多く、次いで「6カ月未満」「3歳以上」が共に16.2%となっています。

前回調査と比較すると、「6カ月以上1歳未満」が0.0%から5.4%へと5.4ポイント、「1歳以上1歳6カ月未満」が27.8%から32.4%へと4.6ポイント増加し、「6カ月未満」が27.8%から16.2%へと11.6ポイント減少しています。

3歳まで育休制度がある場合に取得したい期間



問 19 1日当たりにお子さんと一緒に過ごす時間(睡眠時間を含まない)はどのくらいですか。

また、その時間は十分だと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

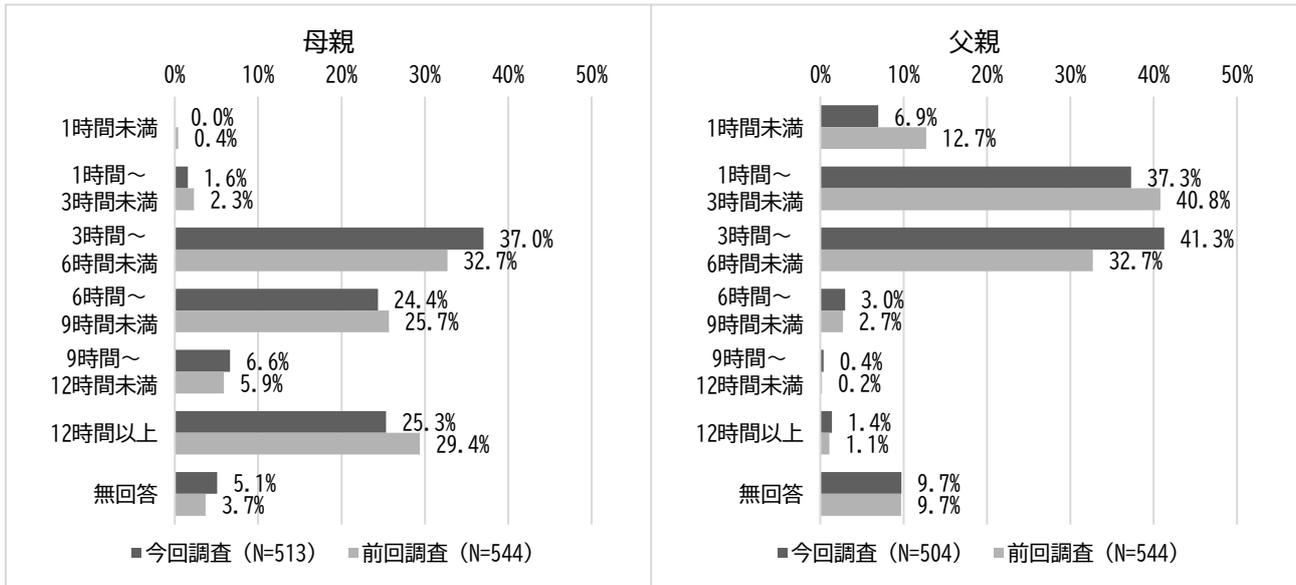
母親が平日、子どもと一緒に過ごす時間は「3時間～6時間未満」が37.0%でもっとも多く、次いで「12時間以上」が25.3%、「6時間～9時間未満」が24.4%となっています。

前回調査と比較すると、「3時間～6時間未満」が32.7%から37.0%へと4.3ポイント増加し、「12時間以上」が29.4%から25.3%へと4.1ポイント減少しています。

父親が平日、子どもと一緒に過ごす時間は「3時間～6時間未満」が41.3%で、前回調査の32.7%と比較して、8.6ポイント増加し、「1時間～3時間未満」が37.3%で、前回調査の40.8%と比較して、3.5ポイント減少しています。

平日に子どもと過ごす平均時間は、母親が8.0時間、父親が2.7時間でした。

平日 子どもと一緒に過ごす時間



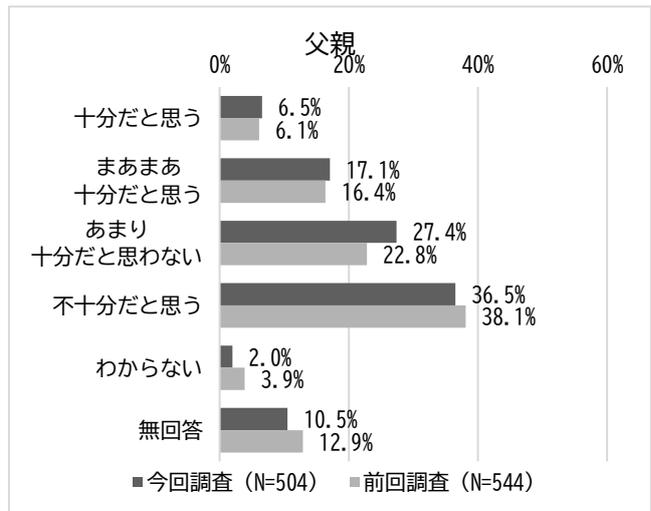
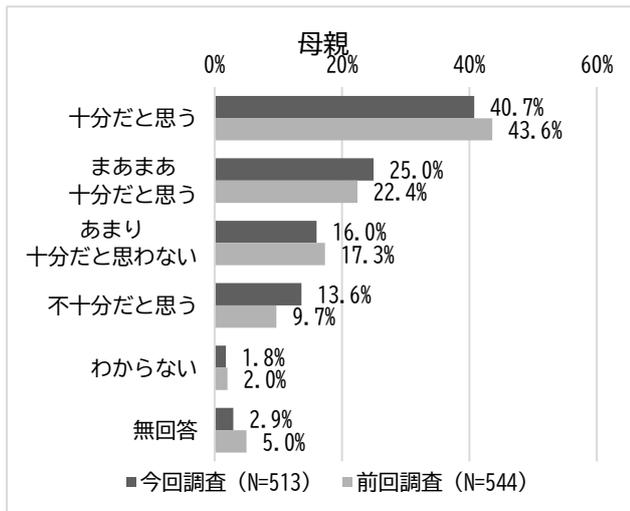
母親の平日に子どもと過ごす時間への意識は、「十分だと思う」が 40.7%でもっとも多く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 25.0%、「あまり十分だと思わない」が 16.0%となっています。

前回調査と比較すると、「不十分だと思う」が 9.7%から 13.6%へと 3.9 ポイント、「まあまあ十分だと思う」が 22.4%から 25.0%へと 2.6 ポイント増加し、「十分だと思う」が 43.6%から 40.7%へと 2.9 ポイント減少しています。

父親の平日に子どもと過ごす時間への意識は、「不十分だと思う」が 36.5%でもっとも多く、次いで「あまり十分だと思わない」が 27.4%、「まあまあ十分だと思う」が 17.1%となっています。

前回調査と比較すると、「あまり十分だと思わない」が 22.8%から 27.4%へと 4.6 ポイント増加しています。

平日に子どもと過ごす時間への意識

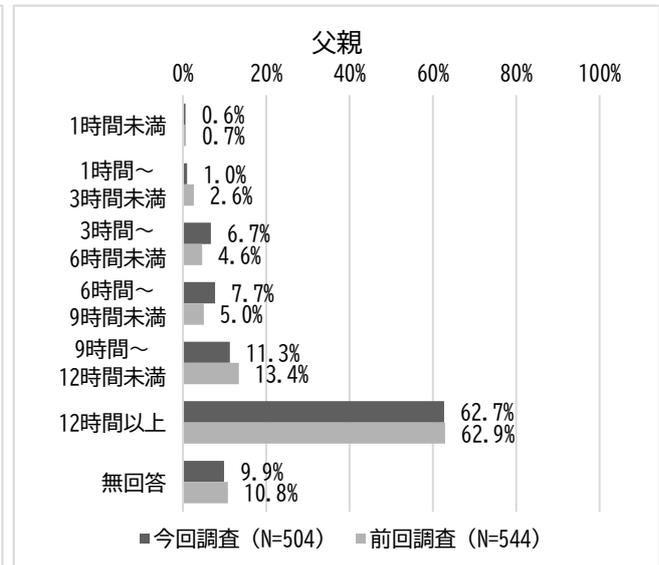
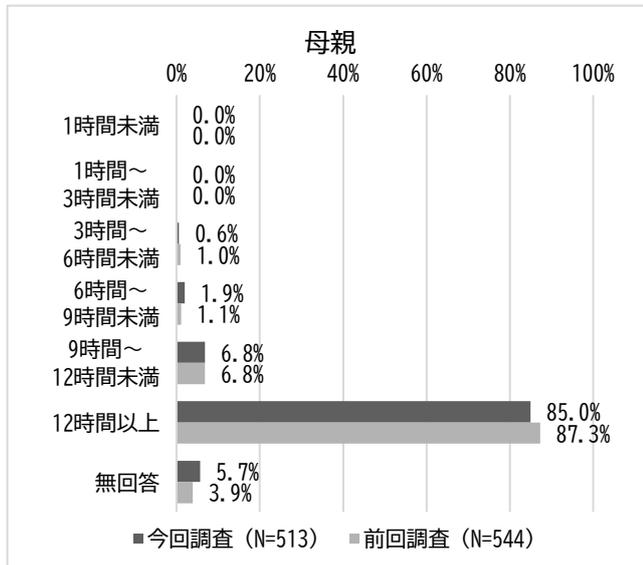


母親が休日に子どもと一緒に過ごす時間は、「12 時間以上」が 85.0%でもっとも多く、次いで「9 時間～12 時間未満」が 6.8%となっています。

父親が休日に子どもと一緒に過ごす時間は、「12 時間以上」が 62.7%でもっとも多く、次いで「9 時間～12 時間未満」が 11.3%、「6 時間～9 時間未満」が 7.7%となっています。

前回調査と比較すると、母親、父親とも、大きな変化は見られません。

休日に子どもと一緒に過ごす時間



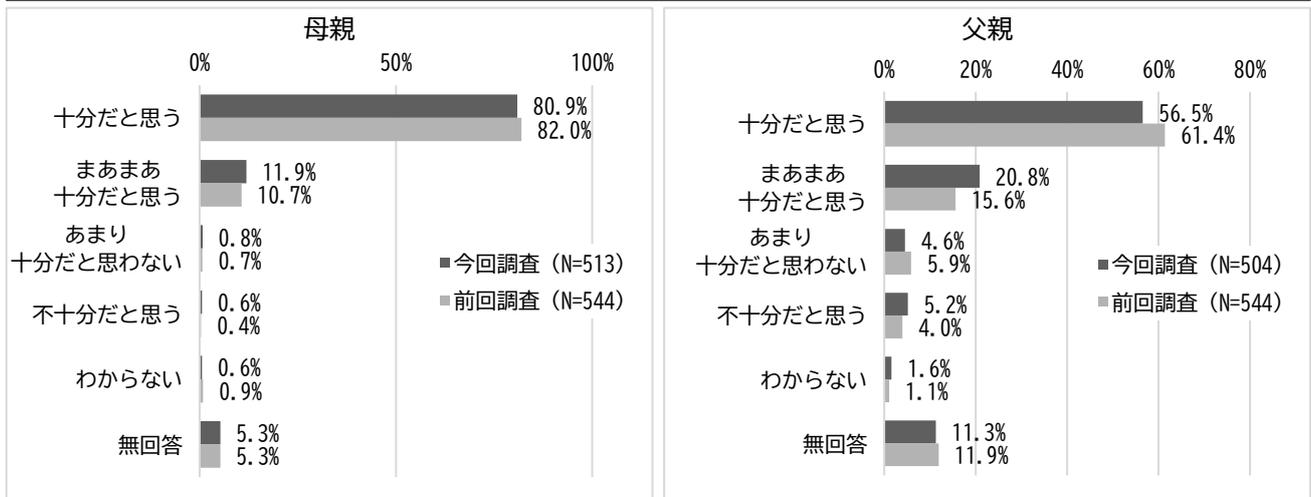
母親の休日に子どもと過ごす時間への意識は、「十分だと思う」が 80.9%、「まあまあ十分だと思う」が 11.9%となっています。前回調査と比較すると、大きな変化は見られません。

父親の休日に子どもと過ごす時間への意識は、「十分だと思う」が 56.5%でもっとも多く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 20.8%、「不十分だと思う」が 5.2%となっています。

前回調査と比較すると、「十分だと思う」が 61.4%から 56.5%へと 4.9 ポイント減少し、「まあまあ十分だと思う」が 15.6%から 20.8%へと 5.2 ポイント増加しています。

休日に子どもと過ごす平均時間は、母親が 13.9 時間、父親が 12.2 時間でした。

休日に子どもと過ごす時間への意識



問 20 1日当たり、家事(育児は除く)を何時間くらいしますか。

母親が平日に家事を行う時間は「3 時間～6 時間未満」が 54.0%でもっとも多く、次いで「1 時間～3 時間未満」が 31.8%、「6 時間～9 時間未満」が 7.6%となっています。

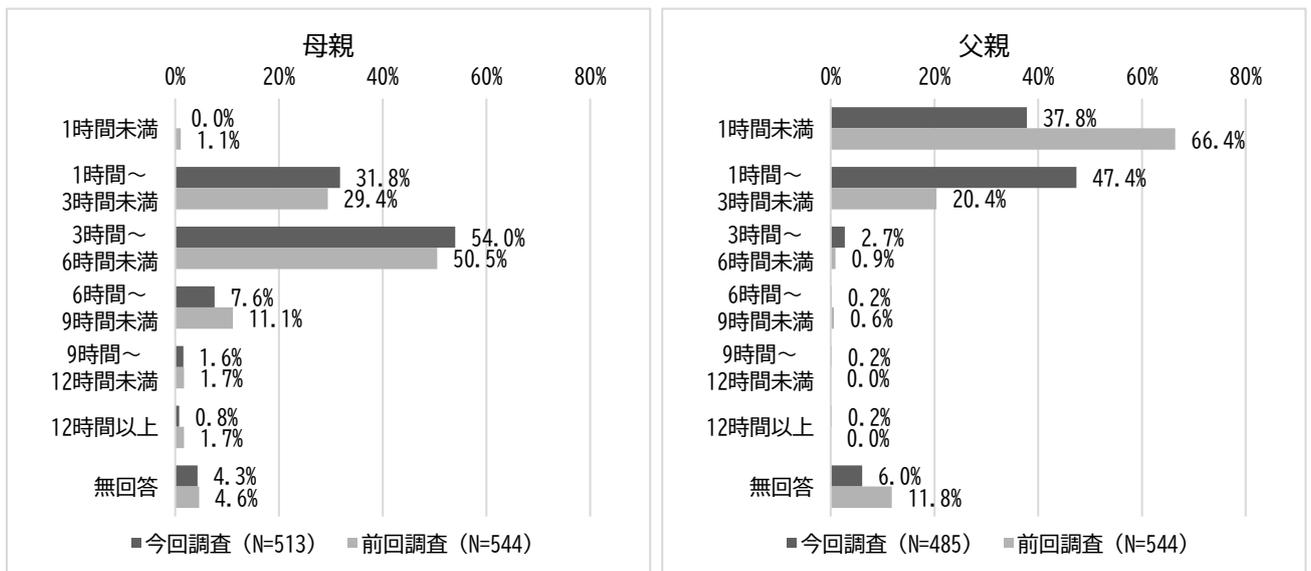
前回調査と比較すると、「3 時間～6 時間未満」が 50.5%から 54.0%へと 3.5 ポイント増加し、「6 時間～9 時間未満」が 11.1%から 7.6%へと 3.5 ポイント減少しています。

父親が平日に家事を行う時間は「1 時間～3 時間未満」が 47.4%でもっとも多く、次いで「1 時間未満」が 37.8%となっています。

前回調査と比較すると、「1 時間～3 時間未満」が 20.4%から 47.4%へと 27.0 ポイント増加し、「1 時間未満」が 66.4%から 37.8%へと 28.6 ポイント減少しています。

家事を行う平均時間は、母親が 3.4 時間、父親が 0.8 時間でした。

平日に家事を行う時間



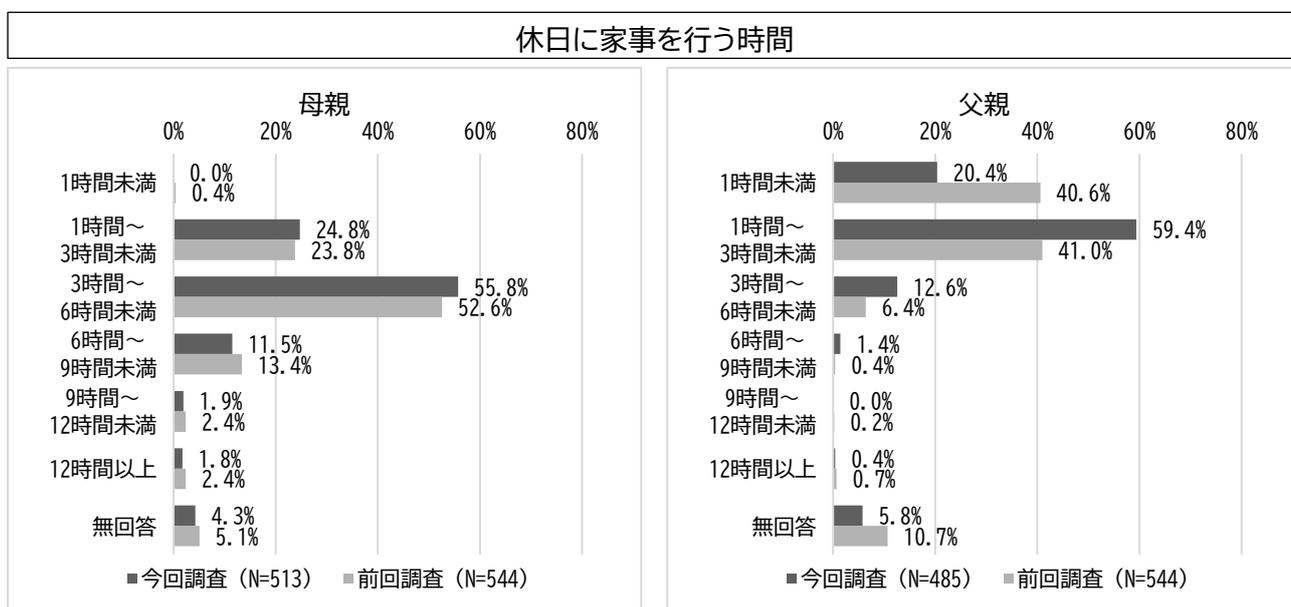
母親が休日に家事を行う時間は「3時間～6時間未満」が55.8%でもっとも多く、次いで「1時間～3時間未満」が24.8%、「6時間～9時間未満」が11.5%となっています。

前回調査との比較では、「3時間～6時間未満」が52.6%から55.8%へと3.2ポイント増加し、「6時間～9時間未満」が13.4%から11.5%へと1.9ポイント減少しています。

父親が休日に家事を行う時間は「1時間～3時間未満」が59.4%でもっとも多く、次いで「1時間未満」が20.4%、「3時間～6時間未満」が12.6%となっています。

前回調査との比較では、「1時間～3時間未満」が41.0%から59.4%へと18.4ポイント、「3時間～6時間未満」が6.4%から12.6%へと6.2ポイント増加し、「1時間未満」が40.6%から20.4%へと20.2ポイント減少しています。

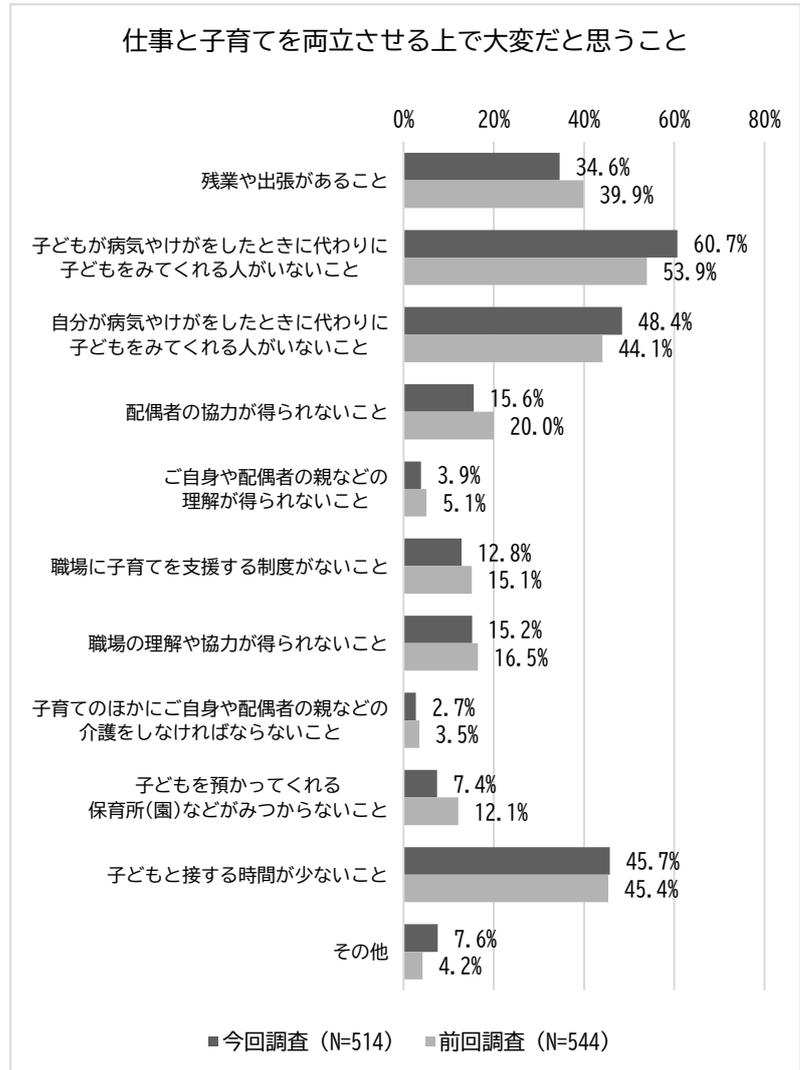
家事を行う平均時間は、母親が3.4時間、父親が1.1時間でした。



問 21 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは、「子どもが病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が 60.7%でもっとも多く、次いで「自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が 48.4%、「子どもと接する時間が少ないこと」が 45.7%、「残業や出張があること」が 34.6%でした。

前回調査と比較すると、「子どもが病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が 53.9%から 60.7%へと 6.8 ポイント、「自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が 44.1%から 48.4%へと 4.3 ポイント増加し、「残業や出張があること」が 39.9%から 34.6%へと 5.3 ポイント、「子どもを預かってくれる保育所(園)などがみつからないこと」が 12.1% から 7.4%へと 4.7 ポイント、「配偶者の協力が得られないこと」が 20.0%から 15.6%へと 4.4 ポイント減少しています。



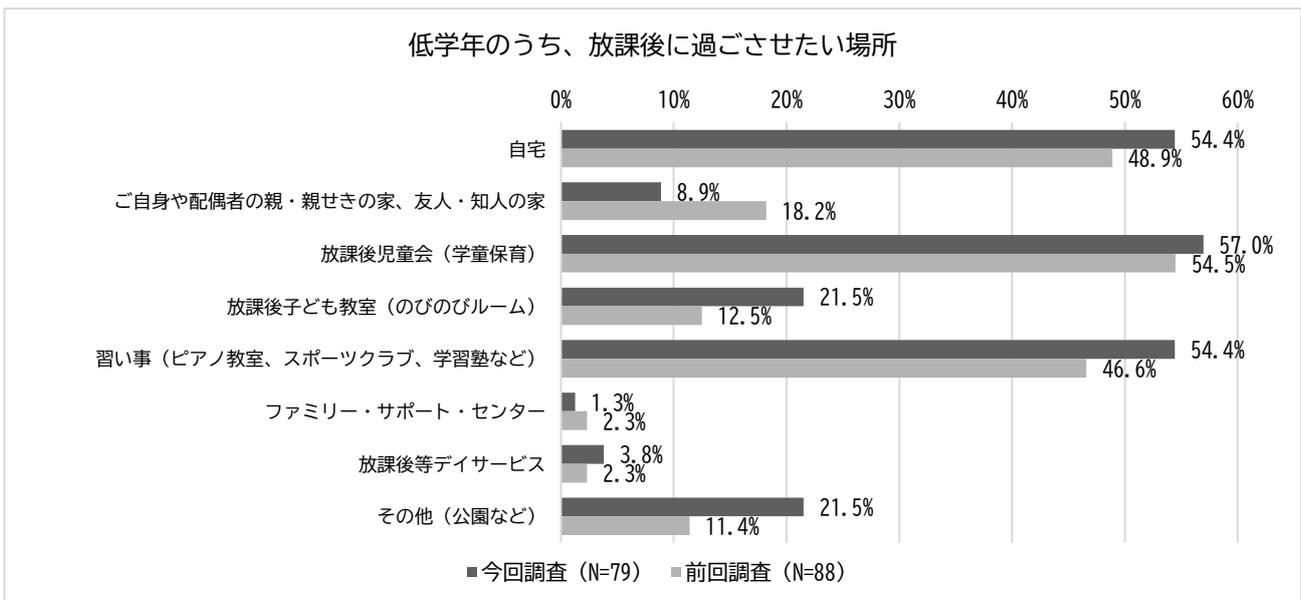
7. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

【封筒のあて名のお子さんが、5歳児(年長)クラス(次の4月に小学校へ進学する)である方へお聞きします。】

問 22 就学後、小学校低学年(1～3年生)のとき、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する1週間の利用日数について、()内に具体的な数字を記入してください。
 「放課後児童会(学童保育)」を選択された場合には、利用を希望する時間についても()内に具体的な数字を記入してください。

低学年のとき、放課後に過ごさせたい場所は「放課後児童会(学童保育)」が 57.0%でもっとも多く、次いで「自宅」「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が共に 54.4%となっています。

前回調査と比較すると、「その他(公園など)」が 11.4%から 21.5%へと 10.1 ポイント、「放課後子ども教室(のびのびルーム)」が 12.5%から 21.5%へと 9.0 ポイント、「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が 46.6%から 54.4%へと 7.8 ポイント増加し、「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」が 18.2%から 8.9%へと 9.3 ポイント減少しています。



低学年のとき、放課後に過ごさせたい1週あたり日数は以下の通りです。

「自宅」は「5日以上」が 61.9%でもっとも多く、次いで「1日」「3日」が共に 11.9%となっています。前回調査と比較すると、「5日以上」が 16.3%から 61.9%へと 45.6 ポイント増加し、「2日」が 27.9%から 4.8%へと 23.1 ポイント、「4日」が 16.3%から 4.8%へと 11.5 ポイント減少しています。

「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」は「5日以上」が 42.9%でもっとも多く、次いで「1日」が 28.6%となっています。前回調査と比較すると、「5日以上」が 12.5%から 42.9%へと 30.4 ポイント増加し、「1日」が 62.5%から 28.6%へと 33.9 ポイント減少しています。

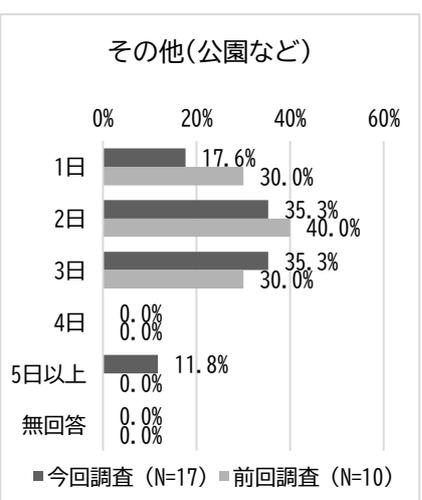
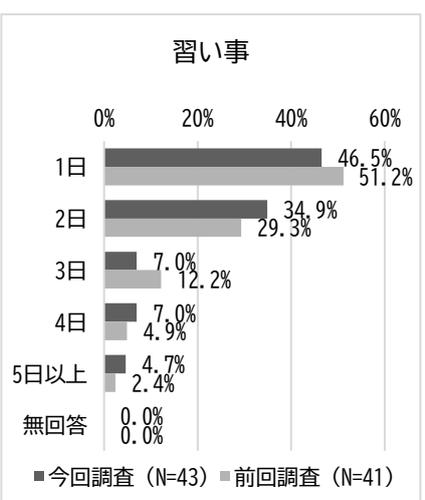
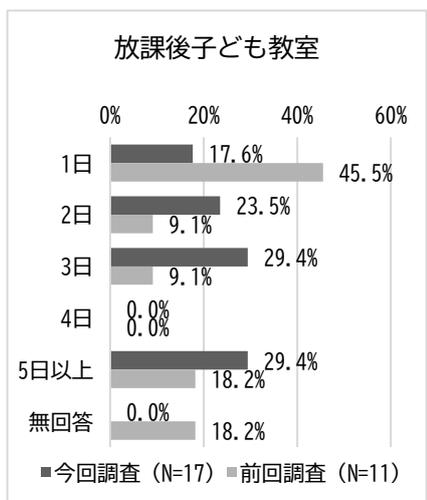
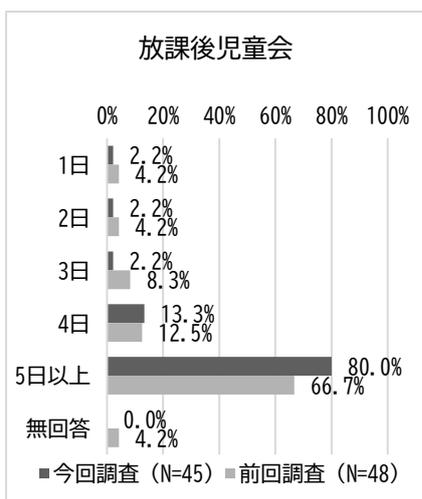
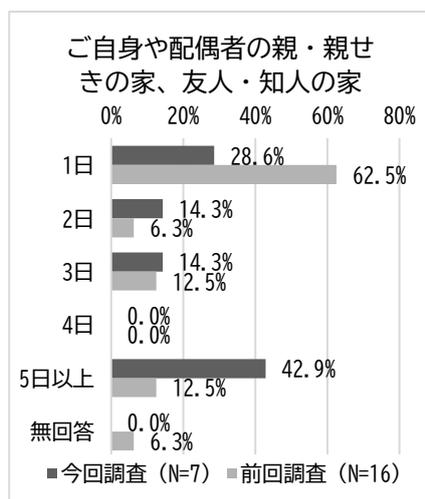
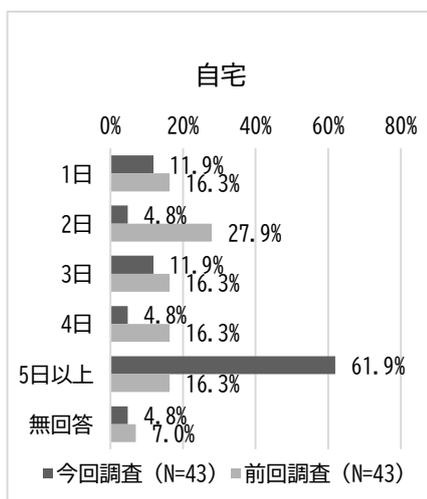
「放課後児童会(学童保育)」は「5日以上」が80.0%でもっとも多く、次いで「4日」が13.3%となっています。前回調査と比較すると、「5日以上」が66.7%から80.0%へと13.3ポイント増加し、「3日」が8.3%から2.2%へと6.1ポイント減少しています。

「放課後子ども教室(のびのびルーム)」は「3日」「5日以上」が共に29.4%でもっとも多く、次いで「2日」が23.5%、「1日」が17.6%となっています。前回調査と比較すると、「3日」が9.1%から29.4%へと20.3ポイント増加し、「1日」が45.5%から17.6%へと27.9ポイント減少しています。

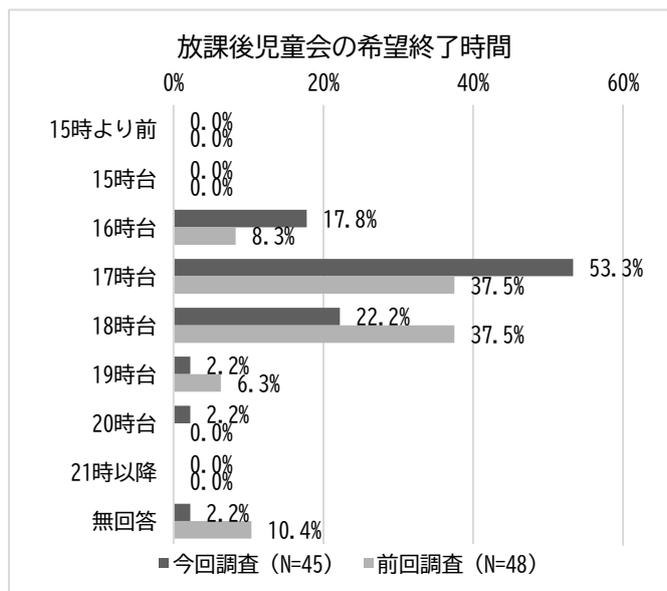
「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」は「1日」が46.5%でもっとも多く、次いで「2日」が34.9%となっています。前回調査と比較すると、「2日」が29.3%から34.9%へと5.6ポイント増加し、「1日」が51.2%から46.5%へと4.7ポイント減少しています。

「その他(公園など)」は「2日」「3日」が共に35.3%でもっとも多く、次いで「1日」が17.6%となっています。前回調査と比較すると、「3日」が30.0%から35.3%へと5.3ポイント増加し、「1日」が30.0%から17.6%へと12.4ポイント減少しています。

低学年のうち、放課後に過ごさせたい1週あたり日数



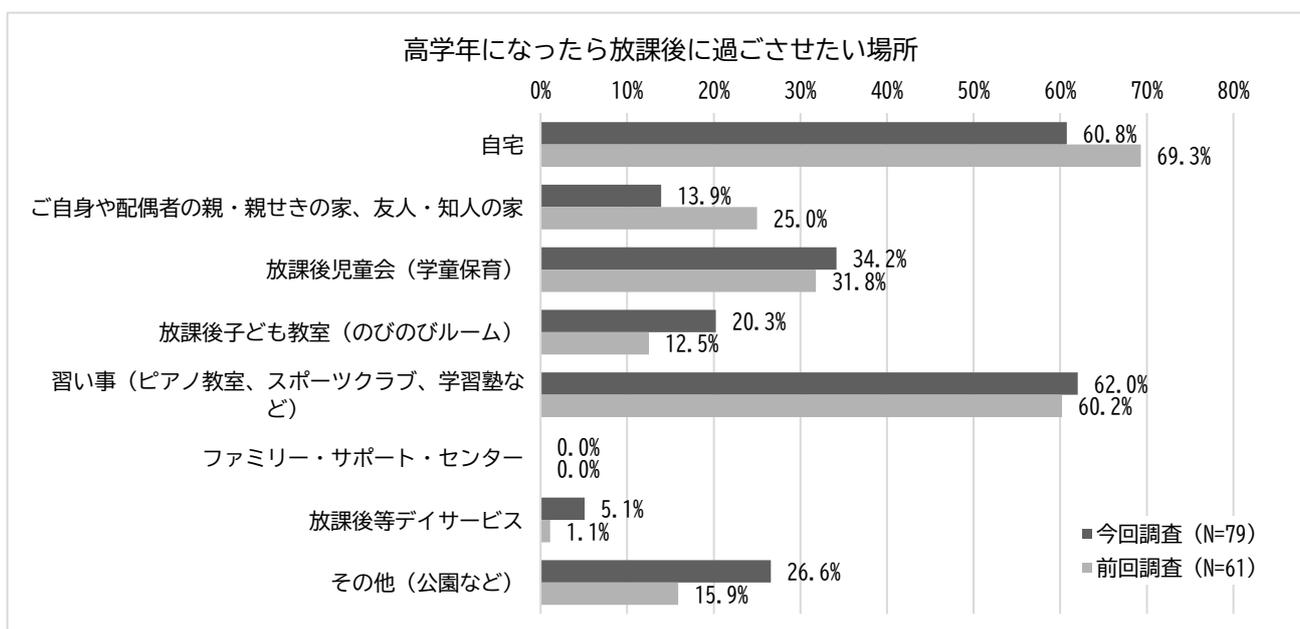
放課後児童会の希望終了時間は「17時台」が53.3%でもっとも多く、次いで「18時台」が22.2%、「16時台」が17.8%となっています。前回調査と比較すると、「17時台」が37.5%から53.3%へと15.8ポイント増加し、「18時台」が37.5%から22.2%へと15.3ポイント減少しています。



問 23 就学後、小学校高学年(4～6年生)のとき、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する1週間の利用日数について、()内に具体的な数字を記入してください。
「放課後児童会(学童保育)」を選択された場合には、利用を希望する時間についても()内に具体的な数字を記入してください。

高学年になったら放課後に過ごさせたい場所は「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が62.0%でもっとも多く、次いで「自宅」が60.8%、「放課後児童会(学童保育)」が34.2%となっています。

前回調査と比較すると、「その他(公園など)」が15.9%から26.6%へと10.7ポイント、「放課後子ども教室(のびのびルーム)」が12.5%から20.3%へと7.8ポイント増加し、「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」が25.0%から13.9%へと11.1ポイント、「自宅」が69.3%から60.8%へと8.5ポイント減少しています。



高学年になったら放課後に過ごさせたい1週あたり日数は以下の通りです。

「自宅」は「5日以上」が71.4%でもっとも多く、次いで「2日」「3日」が共に16.7%となっています。前回調査と比較すると、「5日以上」が26.2%から71.4%へと45.2ポイント増加しています。

「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」は「1日」「5日以上」が共に36.4%でもっとも多く、次いで「3日」が27.3%となっています。前回調査と比較すると、「5日以上」が4.5%から36.4%へと31.9ポイント、「3日」が4.5%から27.3%へと22.8ポイント増加し、「2日」が18.2%から0.0%へと18.2ポイント、「1日」が50.0%から36.4%へと13.6ポイント減少しています。

「放課後児童会(学童保育)」は「5日以上」が63.0%でもっとも多く、次いで「3日」が22.2%、「2日」「4日」が共に7.4%となっています。前回調査と比較すると、「5日以上」が42.9%から63.0%へと20.1ポイント増加しています。

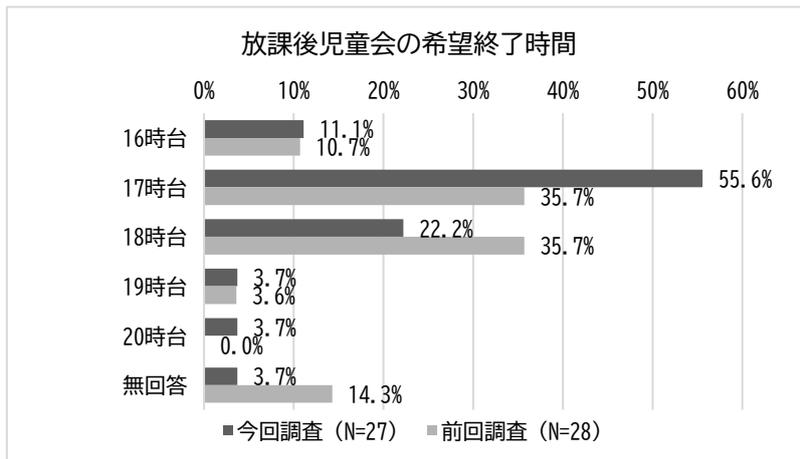
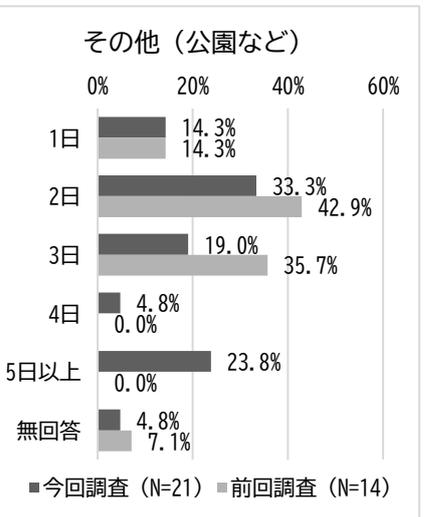
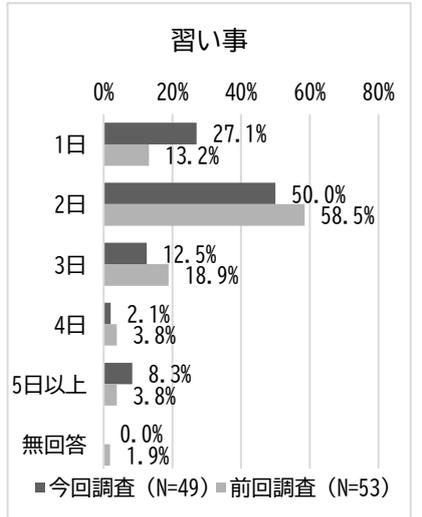
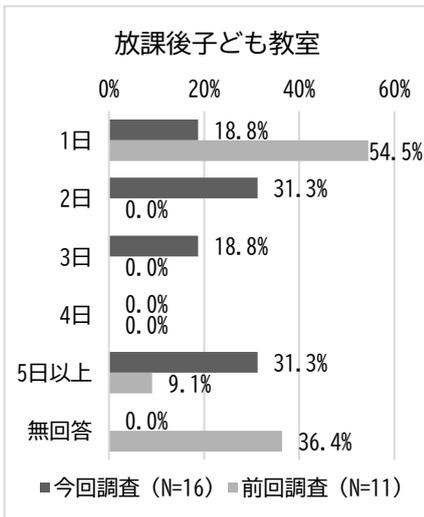
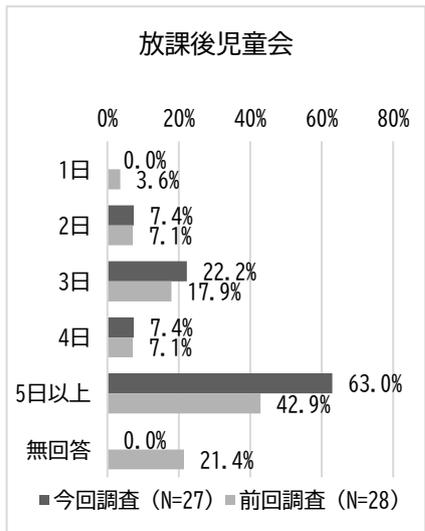
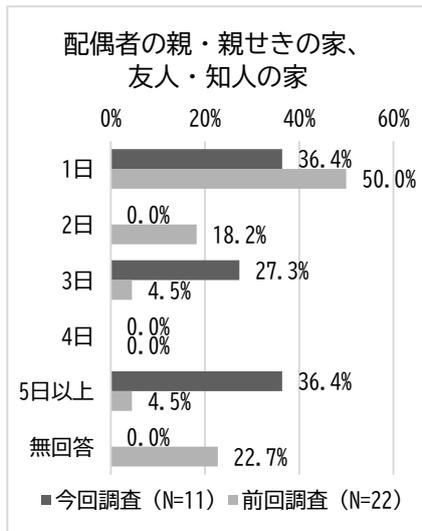
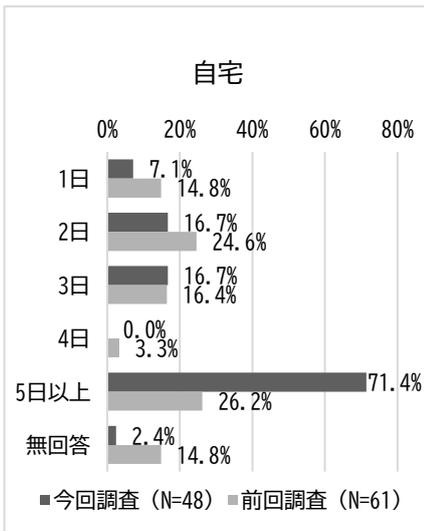
「放課後子ども教室(のびのびルーム)」は「2日」「5日以上」が共に31.3%でもっとも多く、次いで「1日」「3日」が18.8%となっています。前回調査と比較すると、「2日」が0.0%から31.3%へと31.3ポイント、「5日以上」が9.1%から31.3%へと22.2ポイント、「3日」が0.0%から18.8%へと18.8ポイント増加し、「1日」が54.5%から18.8%へと35.8ポイント減少しています。

「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」は「2日」が50.0%でもっとも多く、次いで「1日」が27.1%、「3日」が12.5%となっています。前回調査と比較すると、「1日」が13.2%から27.1%へと13.9ポイント増加し、「2日」が58.5%から50.0%へと8.5ポイント、「3日」が18.9%から12.5%へと6.4ポイント減少しています。

「その他(公園など)」は「2日」が33.3%でもっとも多く、次いで「5日以上」が23.8%、「3日」が19.0%となっています。前回調査と比較すると、「5日以上」が0.0%から23.8%へと23.8ポイント増加し、「3日」が35.7%から19.0%へと16.7ポイント減少しています。

「放課後児童会の希望終了時間」は「17 時台」が55.6%でもっとも多く、次いで「18 時台」が22.2%、「16 時台」が11.1%となっています。前回調査と比較すると、「17 時台」が35.7%から55.6%へと19.9ポイント増加し、「18 時台」が35.7%から22.2%へと13.5ポイント減少しています。

高学年になったら放課後に過ごさせたい1週あたり日数



【問 22 または問 23 で「3.放課後児童会(学童保育)」を選ばなかった方におうかがいします。】

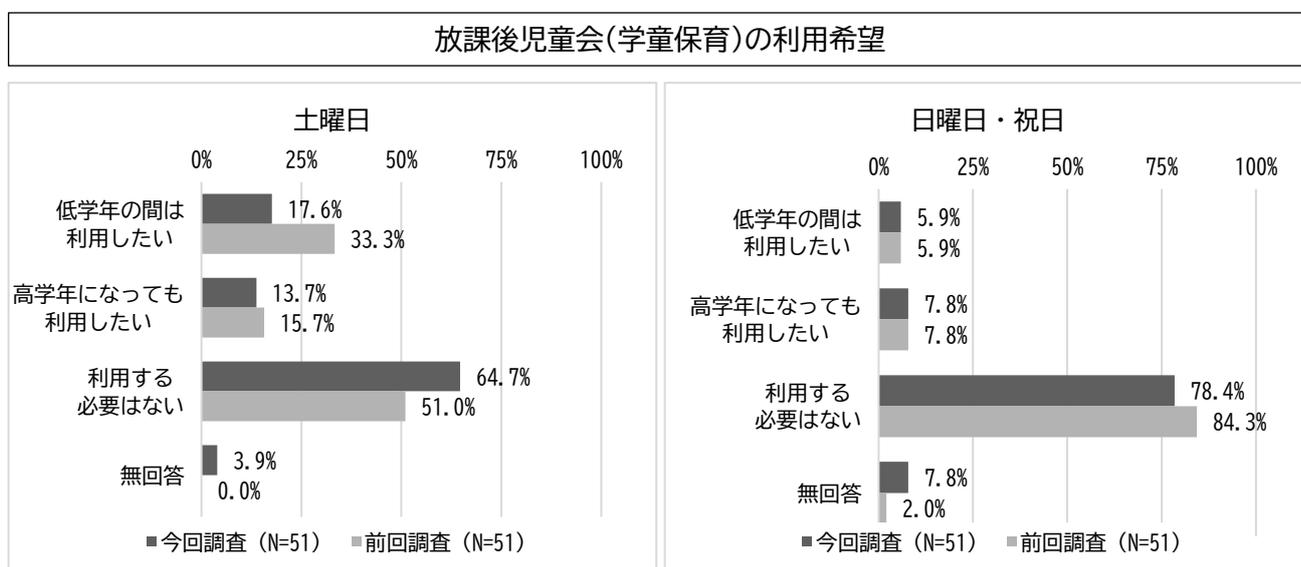
問 24 土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童会(学童保育)の利用希望はありますか。それぞれについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したい時間帯を()内に(9:00～18:00)のように 24 時間制で記入してください。

土曜日の放課後児童会(学童保育)の利用希望は「利用する必要はない」が 64.7%でもっとも多く、次いで「低学年の間は利用したい」が 17.6%、「高学年になっても利用したい」が 13.7%となっています。

前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が 51.0%から 64.7%へと 13.7 ポイント増加し、「低学年の間は利用したい」が 33.3%から 17.6%へと 15.7 ポイント減少しています。

日曜日・祝日の放課後児童会(学童保育)の利用希望は「利用する必要はない」が 78.4%でもっとも多く、次いで「高学年になっても利用したい」が 7.8%、「低学年の間は利用したい」が 5.9%となっています。

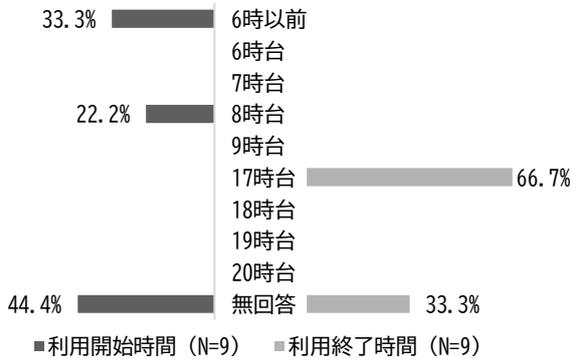
前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が 84.3%から 78.4%へと 5.9 ポイント減少しています。



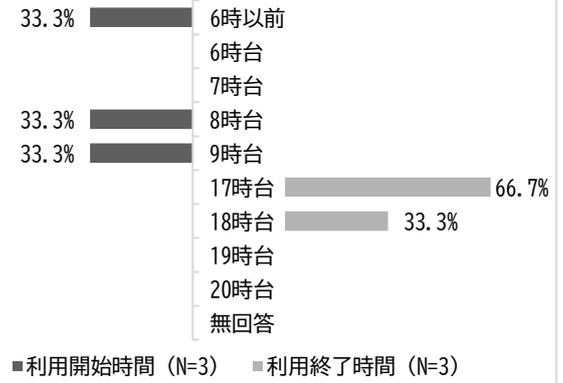
低学年の間は利用したいと回答した人が希望する利用時間帯については、土曜日の開始時間は「6 時以前」が 33.3%、「8 時台」が 22.2%、終了時間は「17 時台」が 66.7%、日曜日・祝日の開始時間は「6 時以前」「8 時台」「9 時台」が共に 33.3%、終了時間は「17 時台」が 66.7%「18 時台」が 33.3%となっています。

高学年になっても利用したいと回答した人が希望する利用時間帯については、土曜日の開始時間は「6 時以前」が 42.9%、「7 時台」「8 時台」が共に 28.6%、終了時間は「17 時台」が 42.9%、「18 時台」が 57.1%、日曜日・祝日の開始時間は「6 時以前」「6 時台」が共に 25.0%、「8 時台」が 50.0%、終了時間は「17 時台」「20 時台」が共に 25.0%、「18 時台」が 50.0%となっています。

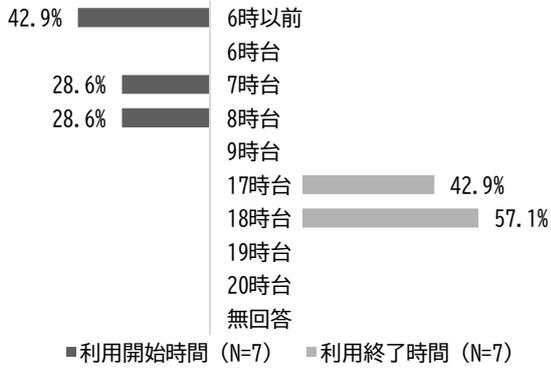
土曜日「低学年の間は利用したい」サービスの利用希望時間帯



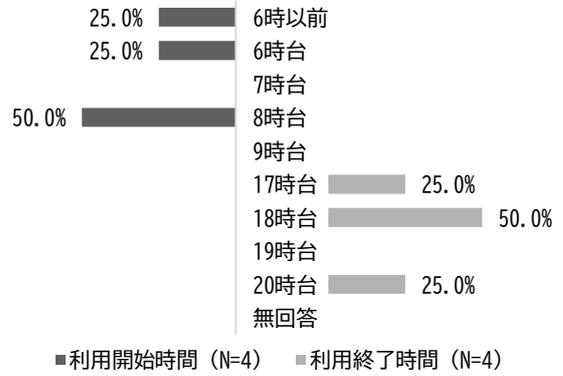
日曜日・祝日「低学年の間は利用したい」サービスの利用希望時間帯



土曜日「高学年になっても利用したい」サービスの利用希望時間帯



日曜日・祝日「高学年になっても利用したい」サービスの利用希望時間帯

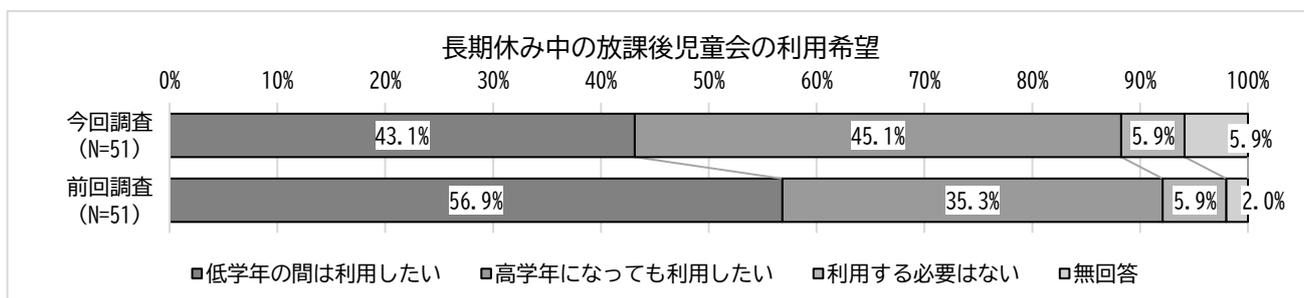


【問 22 または問 23 で「3. 放課後児童会(学童保育)」を選ばれた方におうかがいします。】

問 25 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休み中の放課後児童会(学童保育)の利用希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したい時間帯を()内に(9:00～18:00)のように 24 時間制で記入してください。

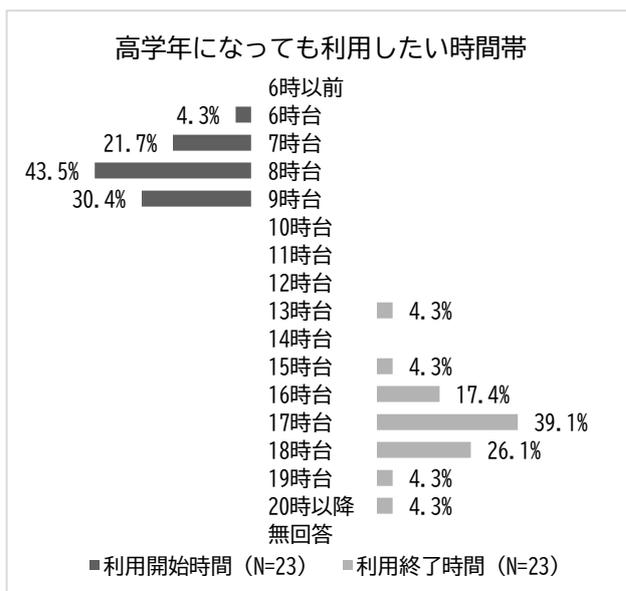
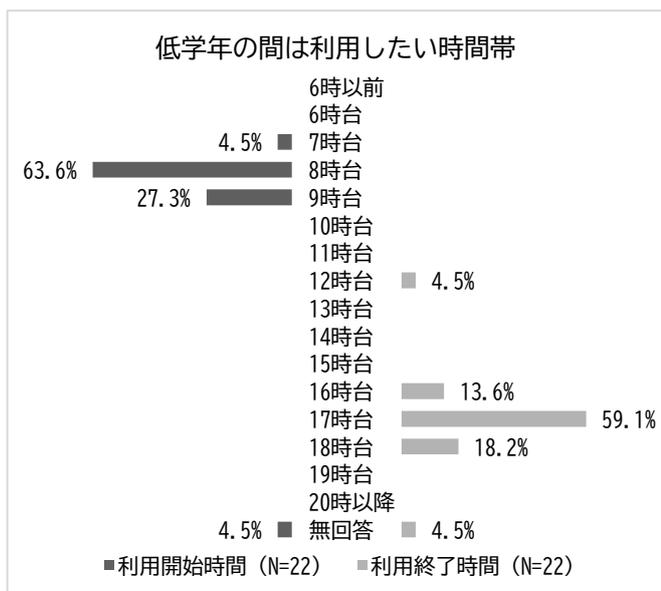
夏休み・冬休みなどの長期休み中の放課後児童会(学童保育)の利用希望については「低学年の間は利用したい」が43.1%、「高学年になっても利用したい」が45.1%となっています。

前回調査と比較すると、「低学年の間は利用したい」は56.9%から43.1%へと13.8ポイント減少し、「高学年になっても利用したい」は35.3%から45.1%へと9.8ポイント増加しています。



低学年の間は利用したい「開始時間」は「8 時台」が63.6%でもっとも多く、次いで「9 時台」が27.3%、「7 時台」が4.5%、「終了時間」は「17 時台」が59.1%でもっとも多く、次いで「18 時台」が18.2%、「16 時台」が13.6%となっています。

高学年になっても利用したい「開始時間」は「8 時台」が43.5%でもっとも多く、次いで「9 時台」が30.4%、「7 時台」が21.7%、「終了時間」は「17 時台」が39.1%でもっとも多く、次いで「18 時台」が26.1%、「16 時台」が17.4%となっています。



8. 一時預かりサービスなどの利用について

問 26 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、「不定期に」子どもを預けるサービスを利用したことがありますか。利用した場合は、利用したサービスの番号すべてに○をつけ、利用したサービスごとに1年間のおおよその利用日数を記入し、年間合計の()内についても記入してください。

一時預かりサービスの利用状況は「利用した」が13.0%、「利用していない」が83.8%でした。

前回調査と比較すると、ほとんど違いは見られませんでした。

利用した一時預かりサービスは「一時預かり」が57.6%でもっとも多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が52.9%、「ベビーシッター」が7.1%でした。

前回調査と比較すると、「一時預かり」が48.0%から57.6%へと9.6ポイント増加し、「ベビーシッター」が1.3%から7.1%へと5.8ポイント増加しています。

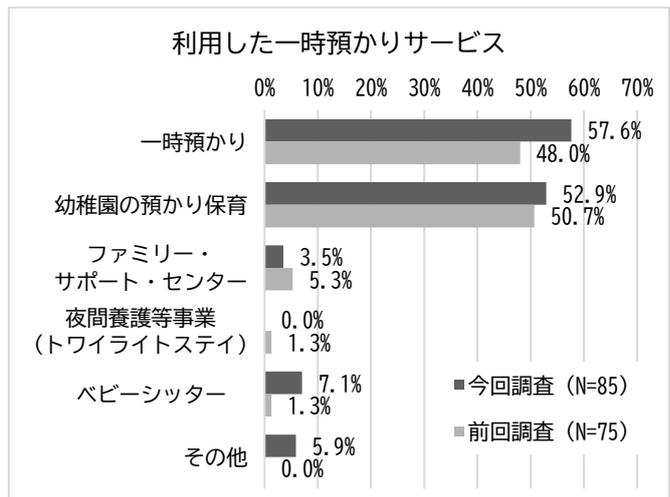
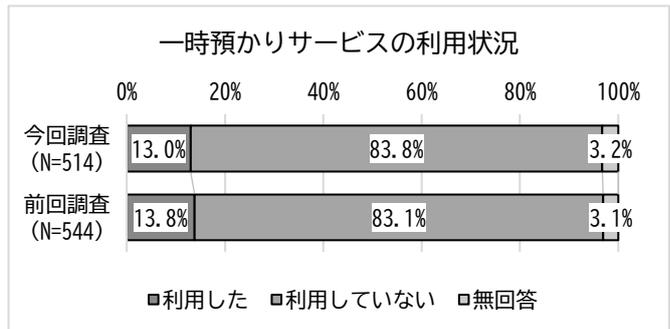
■ 一時預かりサービスの利用日数

「一時預かり」は「1日～2日」が28.6%でもっとも多く、次いで「3日～5日」が26.5%、「31日以上」が22.4%となっています。

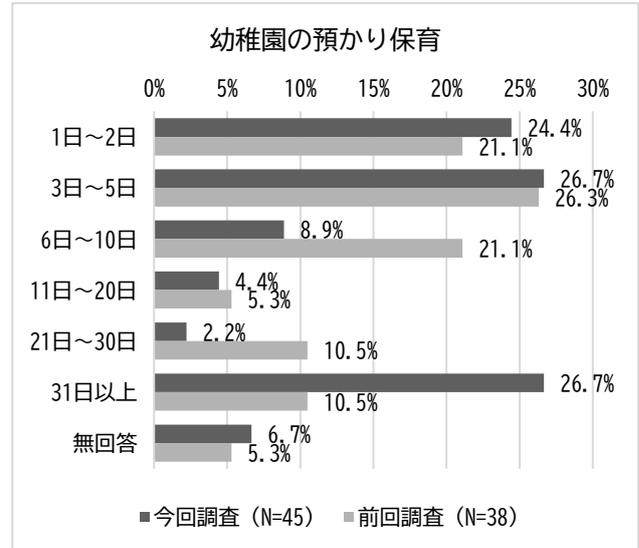
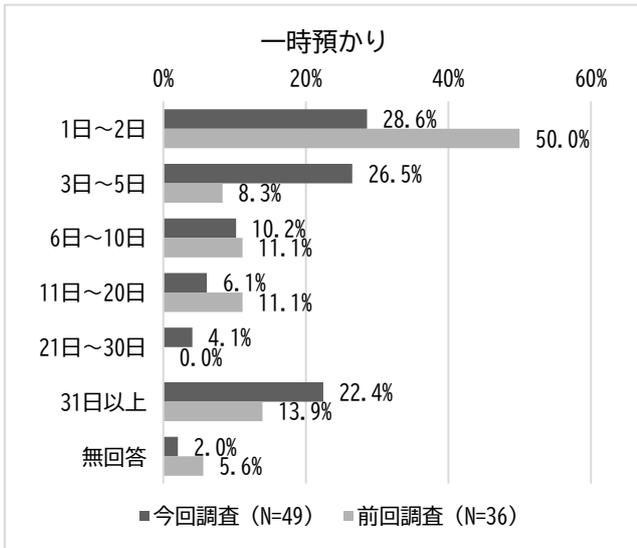
前回調査と比較すると、「3日～5日」が8.3%から26.5%へと18.2ポイント増加し、「1日～2日」が50.0%から28.6%へと21.4ポイント減少しています。

「幼稚園の預かり保育」は「3日～5日」「31日以上」が共に26.7%でもっとも多く、次いで「1日～2日」が24.4%となっています。

前回調査と比較すると、「31日以上」が10.5%から26.7%へと16.2ポイント増加し、「6日～10日」が21.1%から8.9%へと12.2ポイント減少しています。



一時預かりサービスの利用日数(年間)

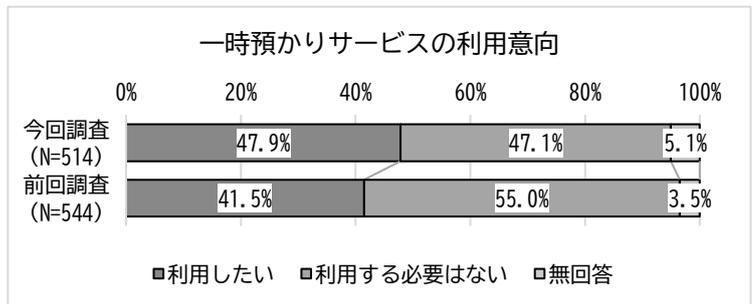


問 27 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期的な仕事などを理由として、保育施設などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。あてはまる利用したい目的の番号すべてに○をつけ、利用したい目的ごとに1年間のおおよその利用希望日数を記入し、年間合計の()内についても記入してください。

■ 一時預かりサービスの利用意向

「利用したい」が 47.9%、「利用する必要はない」が 47.1%となっています。

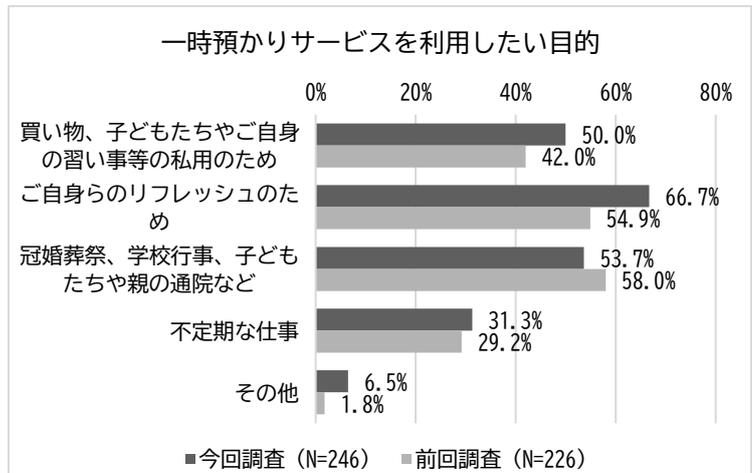
前回調査と比較すると、「利用したい」は 41.5%から 47.9%へと 6.4 ポイント増加し、「利用する必要はない」は 55.0%から 47.1%へと7.9ポイント減少しています。



■ 一時預かりサービスを利用したい目的

「ご自身らのリフレッシュのため」が 66.7%でもっとも多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が 53.7%、「買い物、子どもたちやご自身の習い事等の私用のため」が 50.0%となっています。

前回調査と比較すると、「ご自身らのリフレッシュのため」が 54.9%から 66.7%へと 11.8 ポイント、「買い物、子どもたちやご自身の習い事等の私用のため」が 42.0%から 50.0%へと 8.0 ポイント増加し、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が 58.0%から 53.7%へと 4.3 ポイント減少しています。



■ 一時預かりサービスを利用したい目的別日数

「買い物、子どもたちやご自身の習い事等の私用のため」は「11日～20日」が24.4%でもっとも多く、次いで「3日～5日」が21.1%、「6日～10日」が17.9%となっています。前回調査と比較すると、「21日～30日」が5.3%から11.4%へと6.1ポイント増加し、「1日～2日」が14.7%から2.4%へと12.3ポイント減少しています。

「ご自身らのリフレッシュのため」は「11日～20日」が29.9%でもっとも多く、次いで「3日～5日」が20.7%、「6日～10日」が14.0%となっています。前回調査と比較すると、「31日以上」が2.4%から6.7%へと4.3ポイント、「11日～20日」が25.8%から29.9%へと4.1ポイント増加し、「1日～2日」が19.4%から10.4%へと9.0ポイント、「3日～5日」が27.4%から20.7%へと6.7ポイント減少しています。

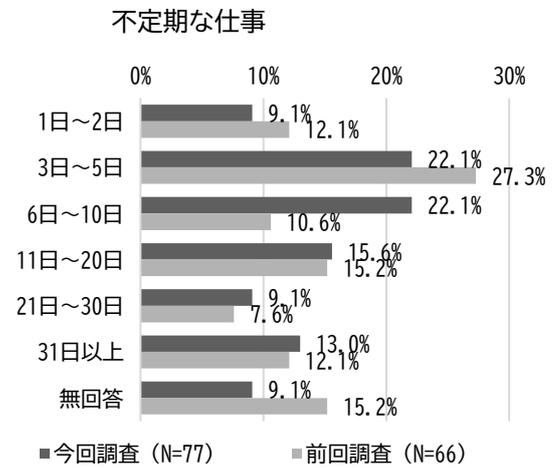
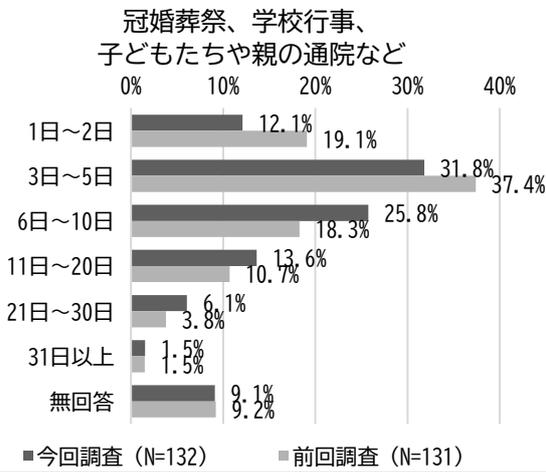
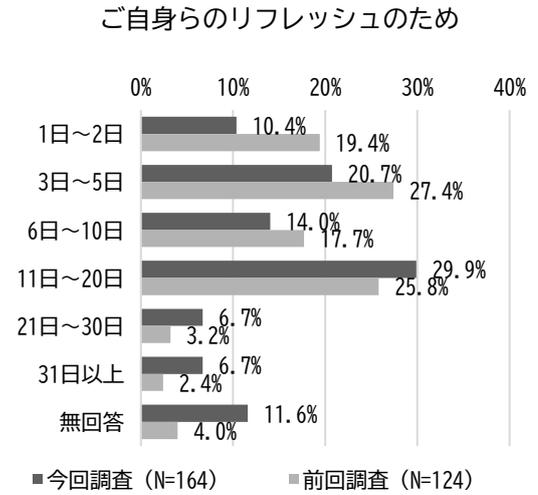
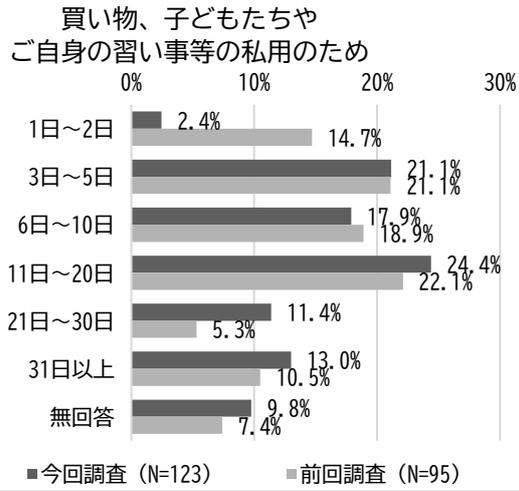
「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」は「3日～5日」が31.8%でもっとも多く、「6日～10日」が25.8%、「11日～20日」が13.6%となっています。

前回調査と比較すると、「6日～10日」が18.3%から25.8%へと7.5ポイント増加し、「1日～2日」が19.1%から12.1%へと7.0ポイント、「3日～5日」が37.4%から31.8%へと5.6ポイント減少しています。

「不定期な仕事」は「3日～5日」「6日～10日」が共に22.1%でもっとも多く、次いで「11日～20日」が15.6%となっています。

前回調査と比較すると、「6日～10日」が10.6%から22.1%へと11.5ポイント増加し、「3日～5日」が27.3%から22.1%へと5.2ポイント減少しています。

一時預かりサービスを利用したい目的別日数

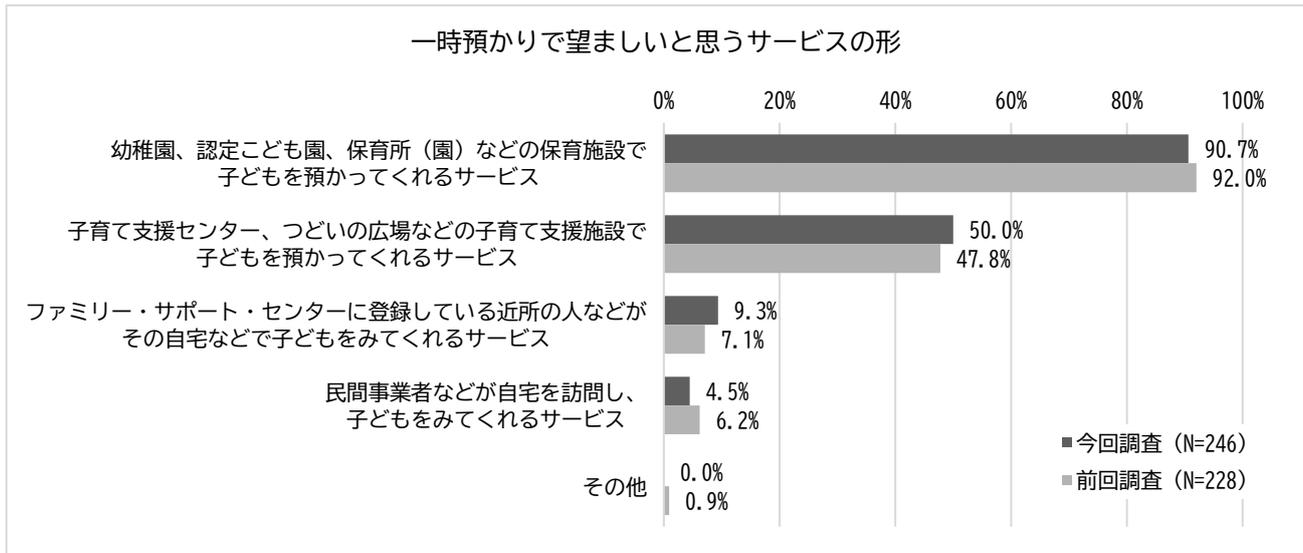


【問 27 で「1. 利用したい」を選ばれた方におうかがいします。】

問 27-1 問 27 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われ
れますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

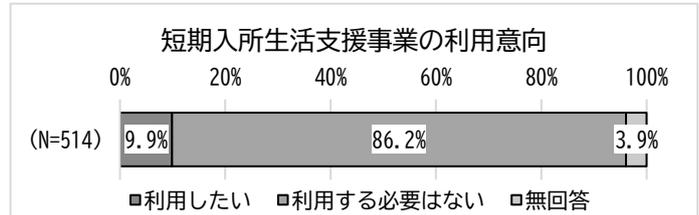
一時預かりで望ましいと思うサービスの形は「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの保育施設で子どもを預かってくれるサービス」が 90.7%でもっとも多く、次いで「子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設で子どもを預かってくれるサービス」が 50.0%、「ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス」が 9.3%となっています。

前回調査との比較では、大きな変化は見られません。

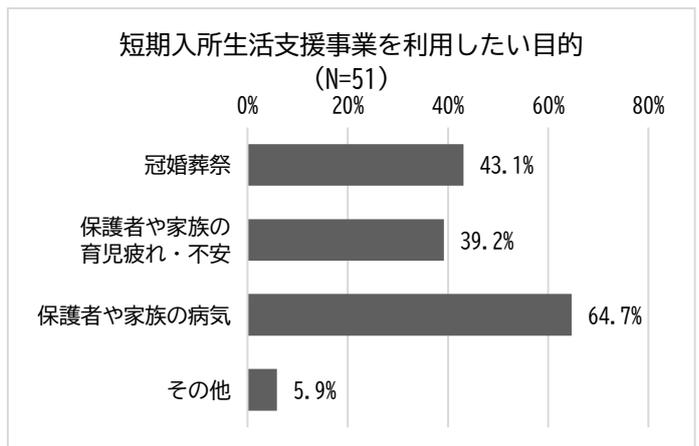


問 28 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、短期入所生活支援事業(ショートステイ)を利用したいですか。利用したい場合は、あてはまる利用したい際の用事の番号すべてに○をつけ、その用事ごとに1年間のおおよその利用希望泊数を記入し、年間合計の()内についても記入してください。

短期入所生活支援事業の利用意向については「利用したい」が 9.9%、「利用する必要はない」が 86.2%となっています。



短期入所生活支援事業を利用したい目的は「保護者や家族の病気」が 64.7%でもっとも多く、次いで「冠婚葬祭」が 43.1%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 39.2%となっています。



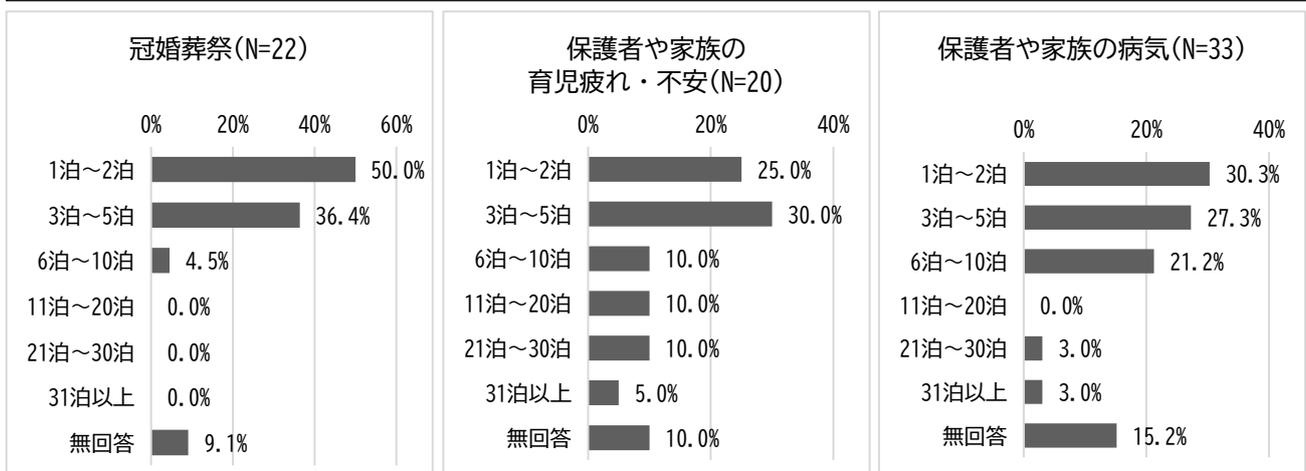
■ 目的別・短期入所生活支援事業の利用希望日数

「冠婚葬祭」は「1泊～2泊」が 50.0%でもっとも多く、次いで「3泊～5泊」が 36.4%、「6泊～10泊」が 4.5%となっています。

「保護者や家族の育児疲れ・不安」は「3泊～5泊」が 30.0%でもっとも多く、次いで「1泊～2泊」が 25.0%、「6泊～10泊」「11泊～20泊」「21泊～30泊」が共に 10.0%となっています。

「保護者や家族の病気」は「1泊～2泊」が 30.3%でもっとも多く、次いで「3泊～5泊」が 27.3%、「6泊～10泊」が 21.2%となっています。

目的別・短期入所生活支援事業の利用希望泊数(年間)

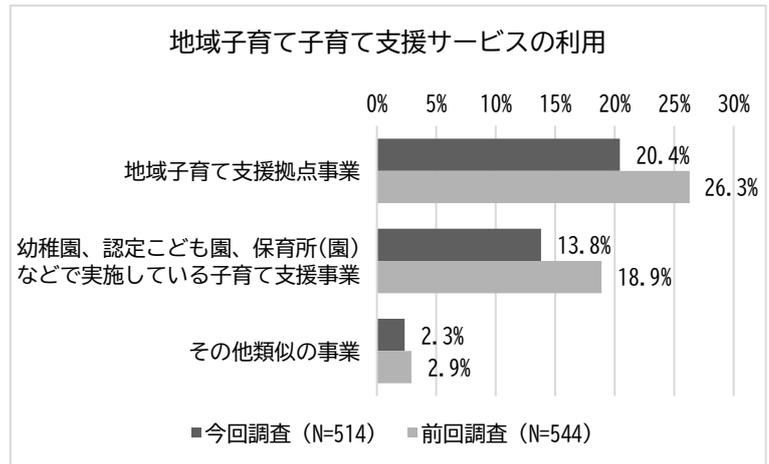


9. 地域の子育て支援サービスの利用状況について

問 29 現在、地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター、つどいの広場など)を利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、おおよその利用回数について、()内に具体的な数字を記入してください。

「地域子育て支援サービスの利用」は「地域子育て支援拠点事業」が 20.4%、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などで実施している子育て支援事業」が 13.8%、「その他類似の事業」が 2.3%となっています。

前回調査と比較すると、「地域子育て支援拠点事業」が 26.3%から 20.4%へと 5.9ポイント、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などで実施している子育て支援事業」が 18.9%から 13.8%へと 5.1ポイント減少しています。



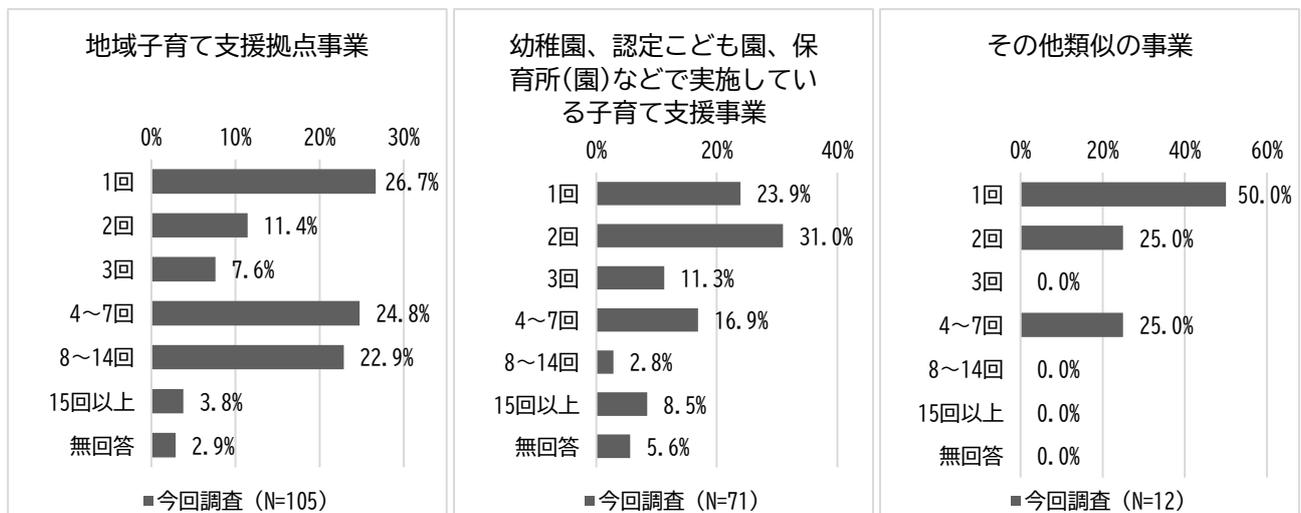
■ 地域の子育て支援サービスの利用日数(1月あたり)

「地域子育て支援拠点事業」は「1回」が 26.7%でもっとも多く、次いで「4~7回」が 24.8%、「8~14回」が 22.9%となっています。

「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などで実施している子育て支援事業」は「2回」が 31.0%でもっとも多く、「1回」が 23.9%、「4~7回」が 16.9%となっています。

「その他類似の事業」は「1回」が 50.0%、「2回」「4~7回」が共に 25.0%となっています。

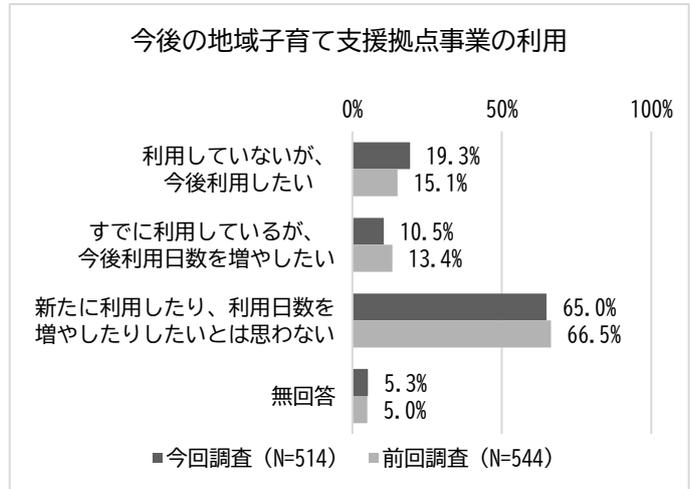
地域の子育て支援サービスの利用日数(1月あたり)



問 30 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は()内に具体的な数字を記入してください。

地域子育て支援拠点事業の利用については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたい」と思わないが65.0%でもっとも多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が19.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が10.5%となっており、新規利用や日数増の意向がある人が29.8%となっています。

前回調査と比較すると、「利用していないが、今後利用したい」が15.1%から19.3%へと4.2ポイント増加しています。



■ 希望する利用日数(1月当たり)

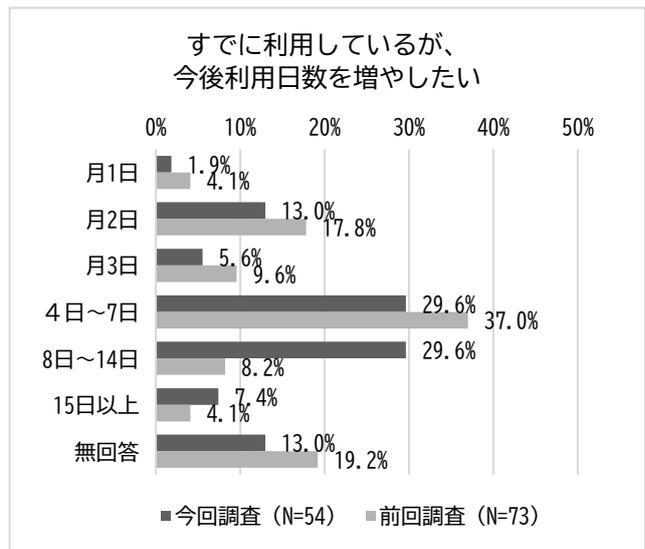
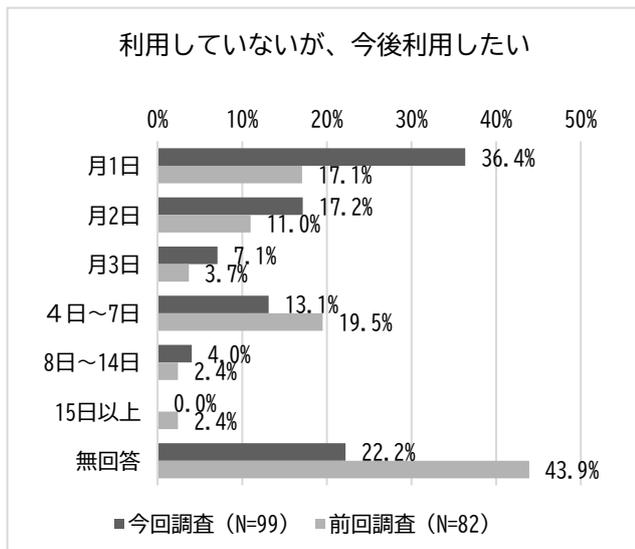
「利用していないが、今後利用したい」は「月1日」が36.4%でもっとも多く、次いで「月2日」が17.2%、「4日～7日」が13.1%となっています。

前回調査と比較すると、「月1日」が17.1%から36.4%へと19.3ポイント増加し、「4日～7日」が19.5%から13.1%へと6.4ポイント減少しています。

「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は「4日～7日」「8日～14日」が共に29.6%でもっとも多く、次いで「月2日」が13.0%となっています。

前回調査と比較すると、「8日～14日」が8.2%から29.6%へと21.4ポイント増加し、「4日～7日」が37.0%から29.6%へと7.4ポイント減少しています。

希望する利用日数(1月当たり)

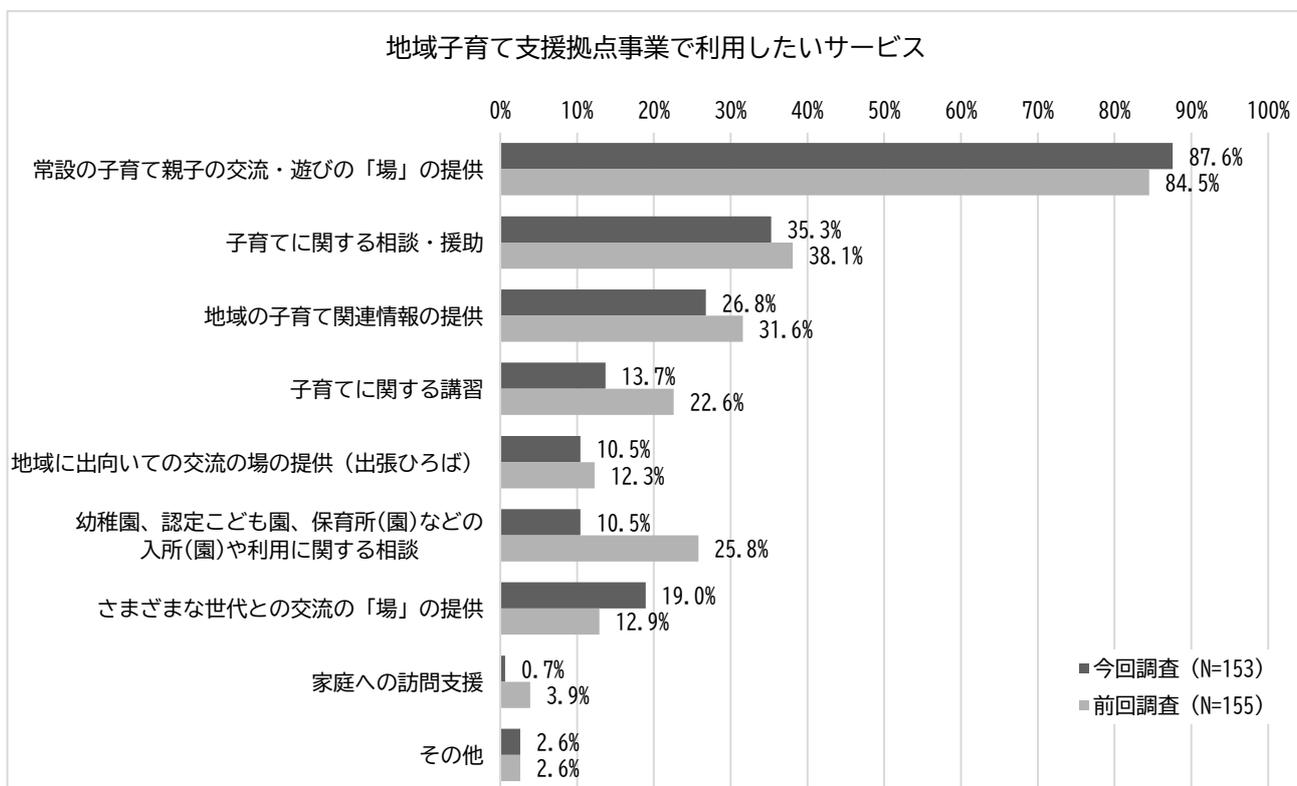


【問 30 で「1.」、「2.」を選ばれた方におうかがいします。】

問 30-1 地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。利用したいサービスに3つまで○をつけてください。

地域子育て支援拠点事業で利用したいサービスは「常設の子育て親子の交流・遊びの場の提供」が 87.6%でもっとも多く、次いで「子育てに関する相談・援助」が 35.3%、「地域の子育て関連情報の提供」が 26.8%となっています。

前回調査と比較すると、「さまざまな世代との交流の場の提供」が 12.9%から 19.0%へと 6.1 ポイント増加し、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの入所(園)や利用に関する相談」が 25.8%から 10.5%へと 15.3 ポイント、「子育てに関する講習」が 22.6%から 13.7%へと 8.9 ポイント減少しています。



問 31 下記の施設やサービスを知っていたり、利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思
いますか。サービスごとに、「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに○をつけてください。

(1) 機関などの認知・利用経験・利用意向について

① 保健センター(子育て世代包括支援センター)

「知っている」は78.4%で、前回調査の95.4%と比較して17.0ポイント減少しています。

「利用したことがある」は36.4%で、前回調査の59.7%と比較して23.3ポイント減少しています。

「今後利用したい」は27.0%で、前回調査の34.7%と比較して7.7ポイント減少しており、「今後利用した
いかどうかわからない」は36.0%で、前回調査とほぼ同じになっています。

② 子ども家庭総合支援拠点(家庭児童相談室)

「知っている」は25.5%、「利用したことがある」は1.9%で、前回調査とほぼ同じになっています。

「今後利用したい」は29.2%で、前回調査の5.3%と比較して、23.9ポイント増加しており、「今後利用した
いかどうかわからない」は61.7%で、前回調査の53.1%と比較して8.6ポイント増加しています。

③ 子育て支援センター(スキップ KIDS、ハーモニー)

「知っている」は75.7%で、前回調査の90.4%と比較して14.7ポイント減少しています。

「利用したことがある」は45.9%で、前回調査の61.4%と比較して15.5ポイント減少しています。

「今後利用したい」は31.1%で、前回調査の35.1%と比較して4.0ポイント減少し、「今後利用したいかど
うかわからない」は26.3%で、前回調査の29.8%と比較して3.5ポイント減少しています。

④ つどいの広場(ほっとステーション、たまてばこ、ごんちゃん)

「知っている」は70.6%で、前回調査の90.1%と比較して19.5ポイント減少しています。

「利用したことがある」は49.4%で、前回調査の67.6%と比較して18.2ポイント減少しています。

「今後利用したい」は34.6%で、前回調査の39.9%と比較して5.3ポイント減少し、「今後利用したいかど
うかわからない」は23.9%で、前回調査の26.7%と比較して2.8ポイント減少しています。

⑤ 自立支援センター「はばたき」

「知っている」は27.6%で、前回調査の20.6%と比較して7.0ポイント増加しています。

「利用したことがある」は3.3%で、前回調査とほぼ同じになっています。

「今後利用したい」は28.2%で、前回調査の1.8%と比較して26.4ポイント増加し、「今後利用したいかど
うかわからない」は57.6%で、前回調査の51.8%と比較して5.8ポイント増加しています。

⑥ 子育てサロン

「知っている」は35.0%で、前回調査の44.9%と比較して9.9ポイント減少しています。

「利用したことがある」は9.7%で、前回調査の2.6%と比較して7.1ポイント増加しています。

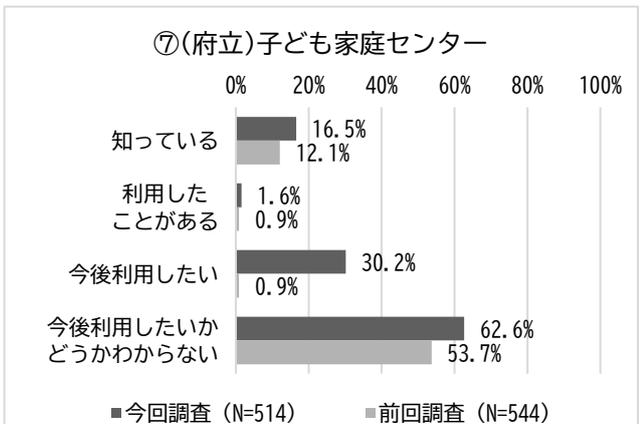
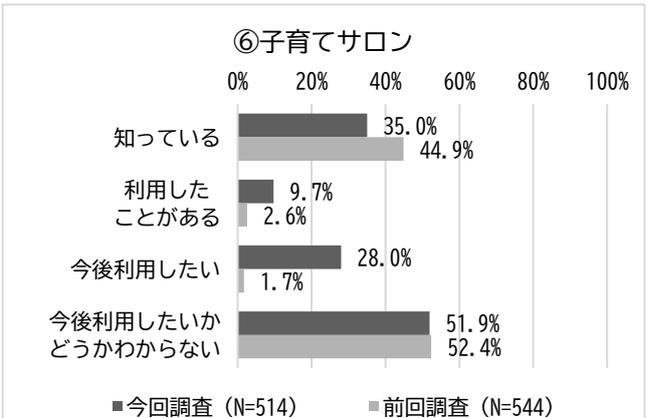
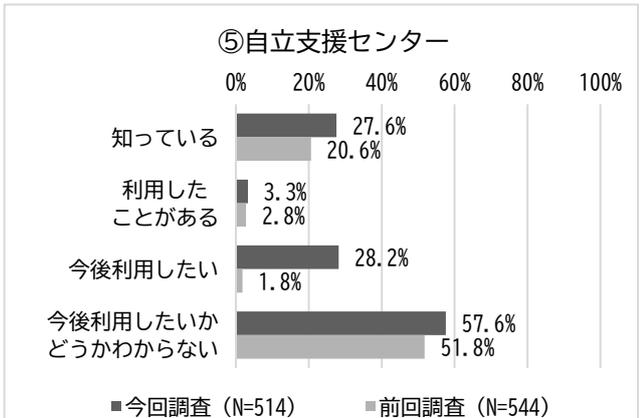
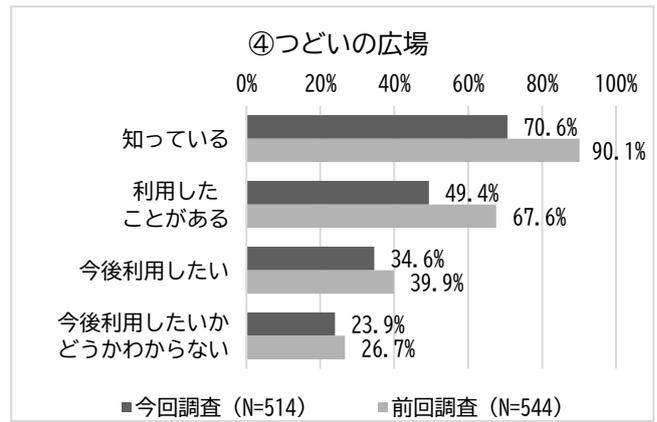
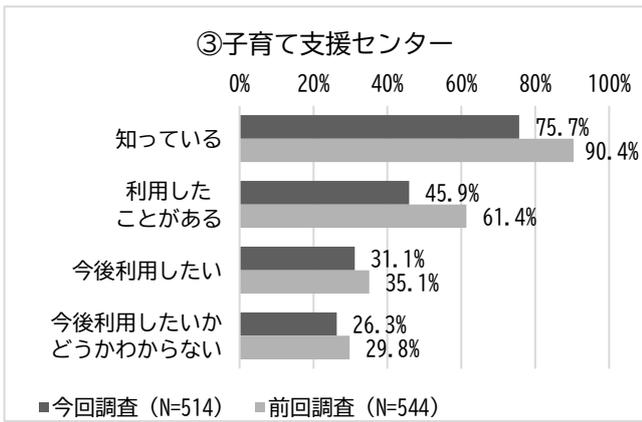
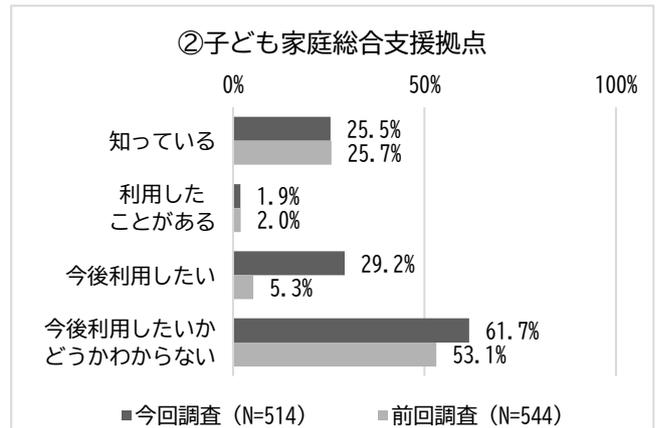
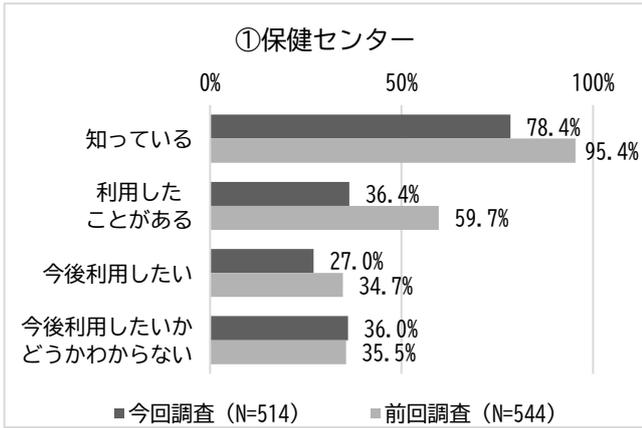
「今後利用したい」は28.0%で、前回調査の1.7%と比較して26.3ポイント増加しており、「今後利用した
いかどうかわからない」は51.9%で、前回調査とほぼ同じになっています。

⑦ (府立)子ども家庭センター

「知っている」は16.5%で、前回調査の12.1%と比較して4.4ポイント増加しています。

「利用したことがある」は1.6%で、前回調査とほぼ同じになっています。

「今後利用したい」は30.2%で、前回調査の0.9%と比較して29.3ポイント増加し、「今後利用したいかど
うかわからない」は62.6%で、前回調査の53.7%と比較して8.9ポイント増加しています。



(2) サービスなどの認知・利用経験・利用意向について

① 保健センターでの相談

「知っている」は75.3%で、前回調査の78.1%と比較して2.8ポイント減少しています。

「利用したことがある」は30.5%で、前回調査とほぼ同じになっています。

「今後利用したい」は30.7%で、前回調査の24.6%と比較して6.1ポイント増加し、「今後利用したいかどうか分からない」は34.2%で、前回調査の44.7%と比較して10.5ポイント減少しています。

② 子ども家庭総合支援拠点(家庭児童相談室)での相談

「知っている」は20.6%で、前回調査の23.5%と比較して2.9ポイント減少しています。

「利用したことがある」は1.2%で、前回調査とほぼ同じになっています。

「今後利用したい」は31.7%で、前回調査の5.3%と比較して26.4ポイント増加しており、「今後利用したいかどうか分からない」は59.9%で、前回調査の55.0%と比較して4.9ポイント増加しています。

③ 地域子育て支援センターやつどいの広場での親子で集える場(屋内)の開放

「知っている」は59.1%で、前回調査の73.5%と比較して14.4ポイント減少しています。

「利用したことがある」は36.6%で、前回調査の50.2%と比較して13.6ポイント減少しています。

「今後利用したい」は39.3%で、前回調査の33.5%と比較して5.8ポイント増加し、「今後利用したいかどうか分からない」は34.0%で、前回調査とほぼ同じになっています。

④ 地域子育て支援センターやつどいの広場での相談(子どもの発達などの相談)

「知っている」は52.9%で、前回調査の62.7%と比較して9.8ポイント減少しています。

「利用したことがある」は17.9%で、前回調査の25.0%と比較して7.1ポイント減少しています。

「今後利用したい」は33.9%で、前回調査の24.4%と比較して9.5ポイント増加し、「今後利用したいかどうか分からない」は42.0%で、前回調査の39.0%と比較して3.0ポイント増加しています。

⑤ 病児・病後児保育事業

「知っている」は50.6%で、前回調査の42.5%と比較して8.1ポイント増加しています。

「利用したことがある」は14.4%で、前回調査の9.2%と比較して5.2ポイント増加しています。

「今後利用したい」は38.9%で、前回調査の22.4%と比較して16.5ポイント増加し、「今後利用したいかどうか分からない」は38.5%で、前回調査の46.9%と比較して8.4ポイント減少しています。

⑥ ファミリー・サポート・センター事業

「知っている」は42.2%で、前回調査の45.6%と比較して3.4ポイント減少しています。

「利用したことがある」は2.5%で、前回調査とほぼ同じになっています。

「今後利用したい」は34.0%で、前回調査の11.9%と比較して22.1ポイント増加し、「今後利用したいかどうか分からない」は53.1%で、前回調査とほぼ同じになっています。

⑦ 幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの園庭での親子で集える場(屋外)の開放

「知っている」は70.6%で、前回調査の86.4%と比較して15.8ポイント減少しています。

「利用したことがある」は32.9%で、前回調査の49.6%と比較して16.7ポイント減少しています。

「今後利用したい」は38.1%で、前回調査の43.6%と比較して5.5ポイント減少し、「今後利用したいかどうか分からない」は27.8%で、前回調査の25.2%と比較して2.6ポイント増加しています。

⑧ 幼稚園、認定こども園、保育所(園)などでの相談

「知っている」は51.0%で、前回調査の55.3%と比較して4.3ポイント減少しています。

「利用したことがある」は10.7%で、前回調査の15.1%と比較して4.4ポイント減少しています。

「今後利用したい」は37.9%で、前回調査の29.6%と比較して8.3ポイント増加し、「今後利用したいかどうか分からない」は40.1%で、前回調査とほぼ同じになっています。

⑨ 親子教室(子どもや親同士の交流、育児や遊ばせ方などに関する教室)

「知っている」は57.6%で、前回調査の70.2%と比較して12.6ポイント減少しています。

「利用したことがある」は27.0%で、前回調査の41.5%と比較して14.5ポイント減少しています。

「今後利用したい」は35.4%で、前回調査とほぼ同じになっており、「今後利用したいかどうか分からない」は35.8%で、前回調査の32.0%と比較して3.8ポイント増加しています。

⑩ 市が実施する子育て講習会

「知っている」は37.9%で、前回調査の43.0%と比較して5.1ポイント減少しています。

「利用したことがある」は10.3%で、前回調査の16.7%と比較して6.4ポイント減少しています。

「今後利用したい」は34.6%で、前回調査の20.6%と比較して14.0ポイント増加し、「今後利用したいかどうか分からない」は46.9%で、前回調査の43.6%と比較して3.3ポイント増加しています。

⑪ 公園ラリー(公園での親子遊びなど)

「知っている」は38.5%で、前回調査の53.1%と比較して14.6ポイント減少しています。

「利用したことがある」は12.3%で、前回調査の20.2%と比較して7.9ポイント減少しています。

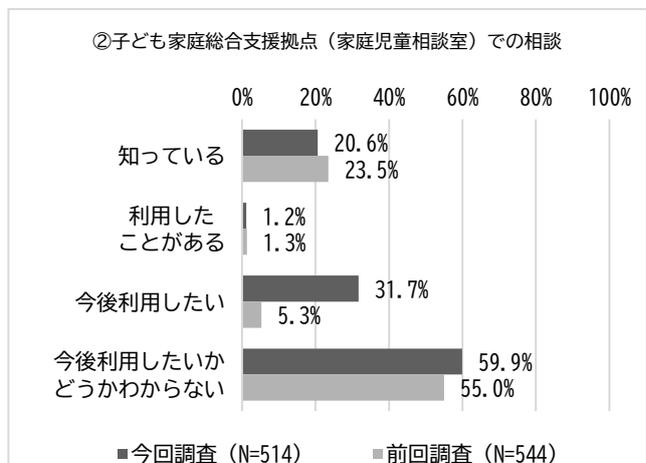
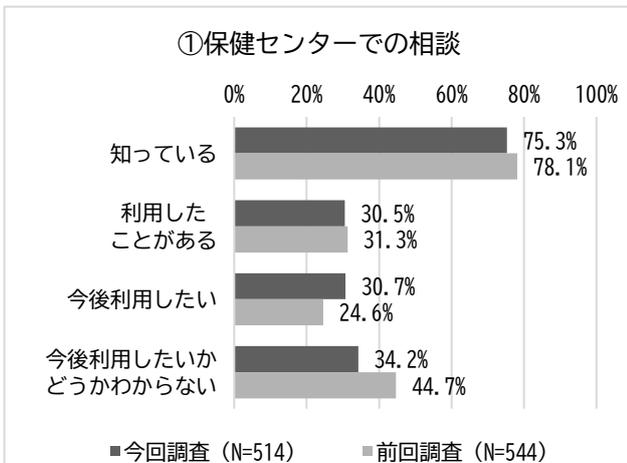
「今後利用したい」は39.7%で、前回調査の28.3%と比較して11.4ポイント増加し、「今後利用したいかどうか分からない」は41.2%で、前回調査の36.2%と比較して5.0ポイント増加しています。

⑫ 市が発行する子育て情報誌(かしわら子育てガイドブック)

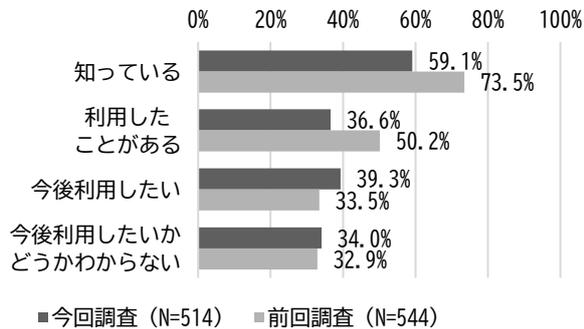
「知っている」は58.6%で、前回調査の70.6%と比較して12.0ポイント減少しています。

「利用したことがある」は28.4%で、前回調査の45.8%と比較して17.4ポイント減少しています。

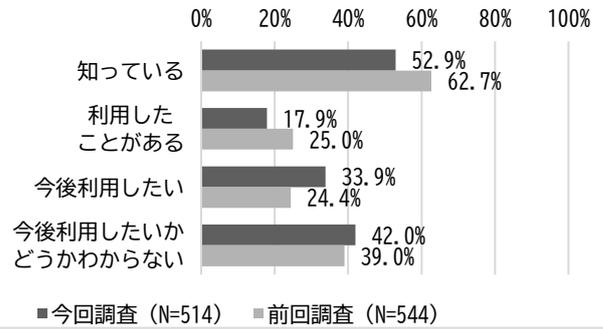
「今後利用したい」は42.8%で、前回調査とほぼ同じになっており、「今後利用したいかどうか分からない」は33.1%で、前回調査の30.7%と比較して2.4ポイント増加しています。



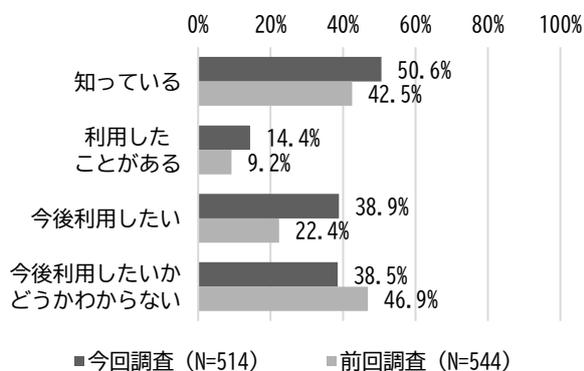
③地域子育て支援センターやつどいの広
場での親子で集える場（屋内）の開放



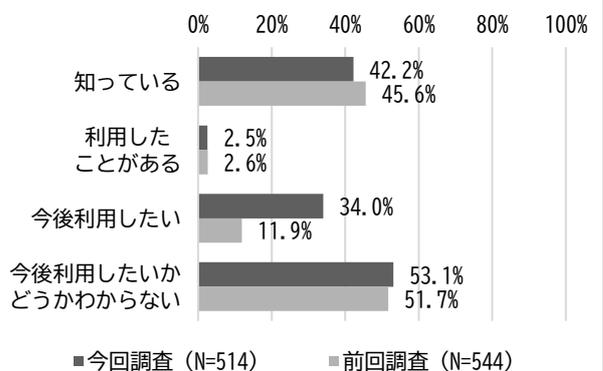
④地域子育て支援センターやつどいの広場で
の相談



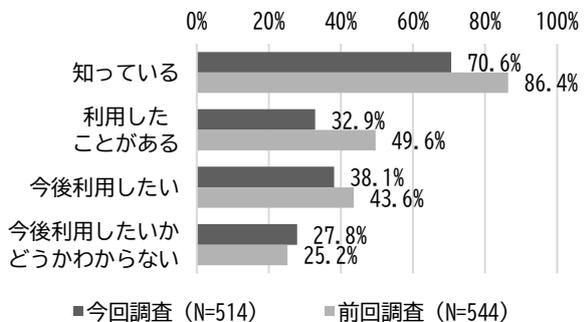
⑤病児・病後児保育事業



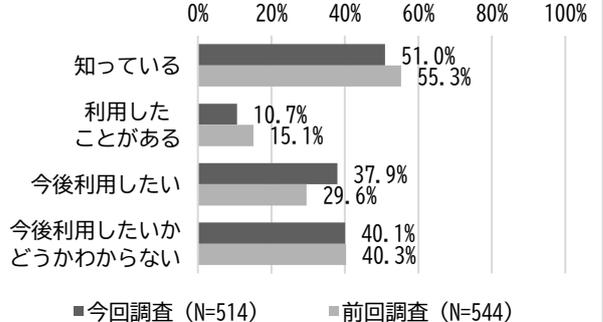
⑥ファミリー・サポート・センター事業



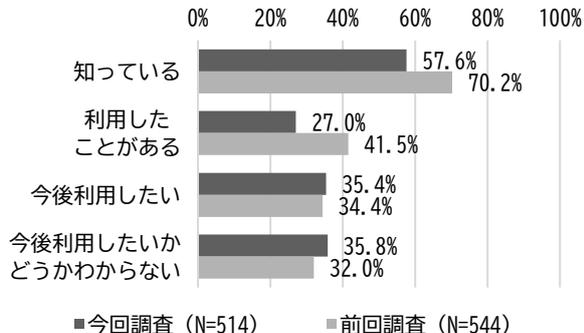
⑦幼稚園、認定こども園、保育所（園）などの園庭
での親子で集える場（屋外）の開放



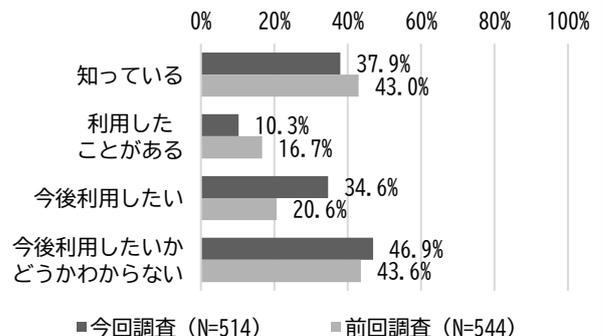
⑧幼稚園、認定こども園、保育所（園）など
での相談

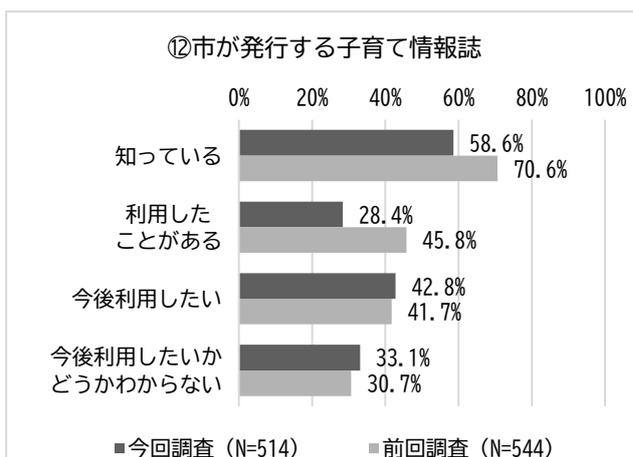
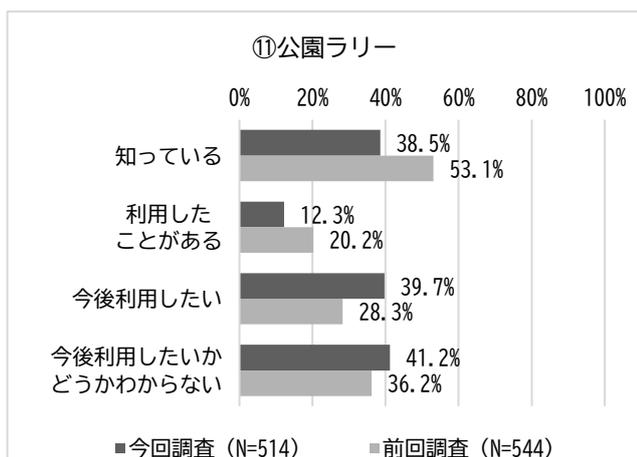


⑨親子教室



⑩市が実施する子育て講習会

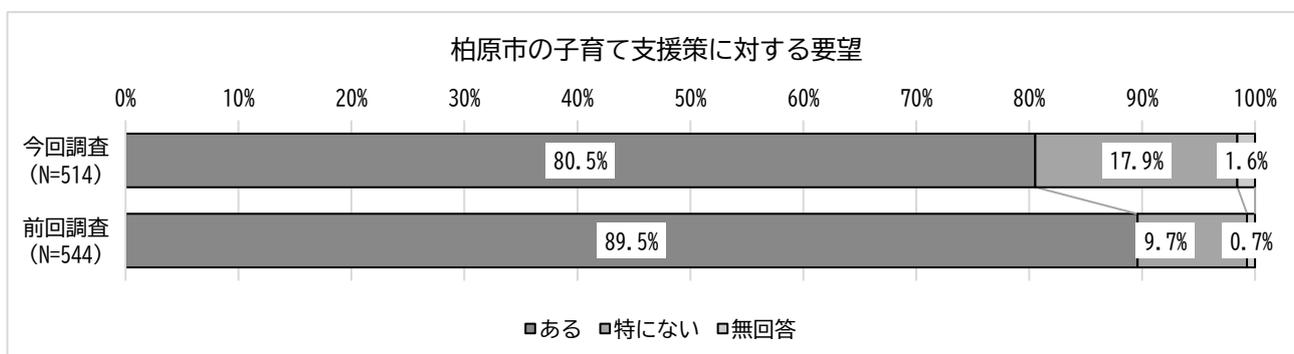




10. 市役所などへの要望について

問 32 柏原市の子育て支援策に対し、要望はありますか。ある場合、どのような子育て支援策を望みますか。あてはまる番号に5つまで○をつけてください。

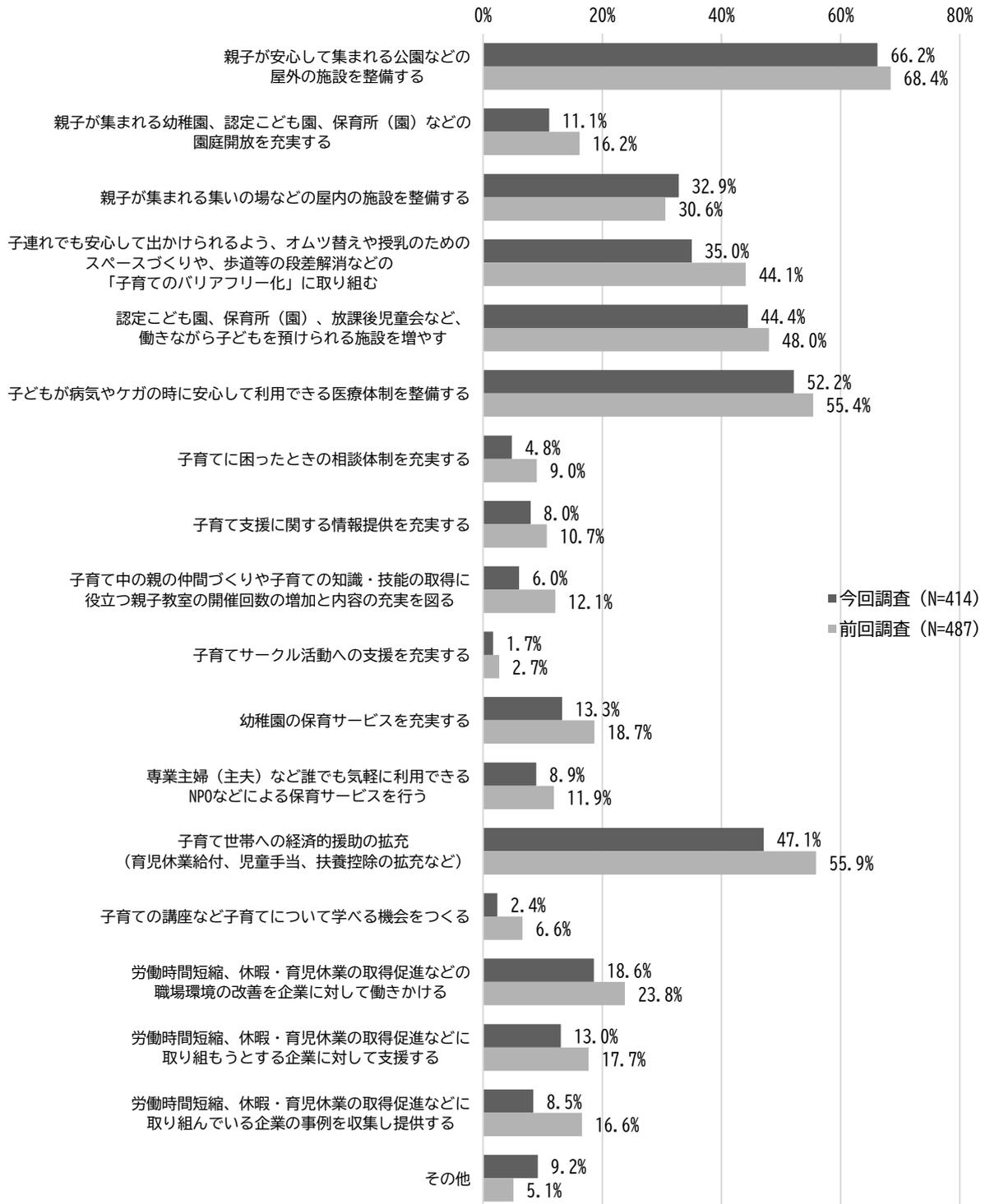
柏原市の子育て支援策に対する要望について、「ある」が 80.5%、「特にない」が 17.9%となっています。前回調査と比較すると、「ある」が 89.5%から 80.5%へと 9.0 ポイント減少し、「特にない」が 9.7%から 17.9%へと 8.2 ポイント増加しています。



要望内容については、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が 66.2%でもっとも多く、次いで「子どもが病気やケガの時に安心して利用できる医療体制を整備する」が 52.2%。「子育て世帯への経済的援助の拡充(育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充など)」が 47.1%、「認定こども園、保育所(園)、放課後児童会など、働きながら子どもを預けられる施設を増やす」が 44.4%となっています。

前回調査と比較すると、「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消などの『子育てのバリアフリー化』に取り組む」が 44.1%から 35.0%へと 9.1 ポイント、「子育て世帯への経済的援助の拡充(育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充など)」が 55.9%から 47.1%へと 8.8 ポイント、「労働時間短縮、休暇・育児休業の取得促進などに取り組んでいる企業の事例を収集し提供する」が 16.6%から 8.5%へと 8.1 ポイント、「子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る」が 12.1%から 6.0%へと 6.1 ポイント、「幼稚園の保育サービスを充実する」が 18.7%から 13.3%へと 5.4 ポイント減少しています。

要望内容



11. 生活習慣について

問 33 お子さんの生活習慣について、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 朝ごはんを食べますか。

「毎日食べる」が 90.5%で、前回調査とほぼ同じになっています。

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

「する」が 95.5%で、前回調査の 98.3%と比較すると、2.8 ポイント減少しています。

(3) 平日のテレビ・ゲーム機器・スマートフォン等のご家庭での1日当たり平均視聴時間は何時間ですか。

「2時間以上」が 30.5%でもっとも多く、次いで「2時間未満」が 23.5%、「1時間以内」が 20.8%となっています。前回調査と比較すると、「30分以内」が 5.1%から 9.1%へと 4.0 ポイント、「1時間以内」が 17.8%から 20.8%へと 3.0 ポイント増加し、「2時間未満」が 28.3%から 23.5%へと 4.8 ポイント、「1時間30分以内」が 18.2%から 15.0%へと 3.2 ポイント減少しています。

■ ゲーム機器の1日当たり平均視聴時間

「30分以内」が 61.6%でもっとも多く、次いで「1時間以内」が 6.9%、「2時間以上」が 3.7%となっています。

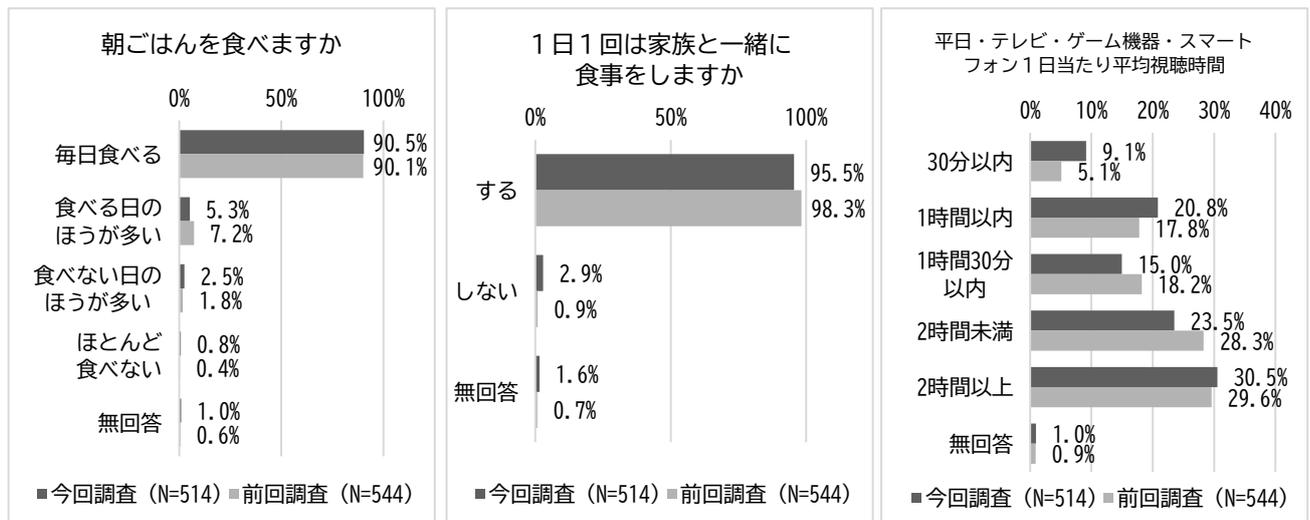
■ パソコンやタブレット、スマートフォンの1日当たり平均視聴時間

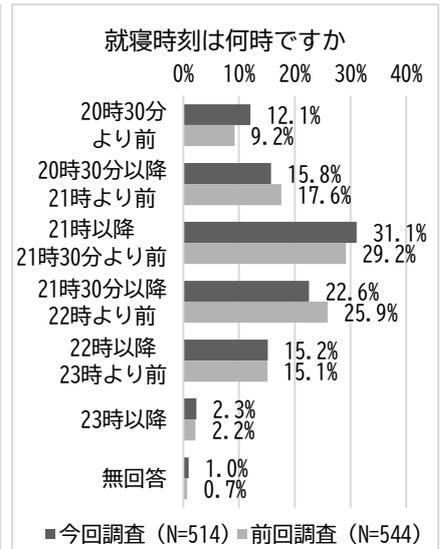
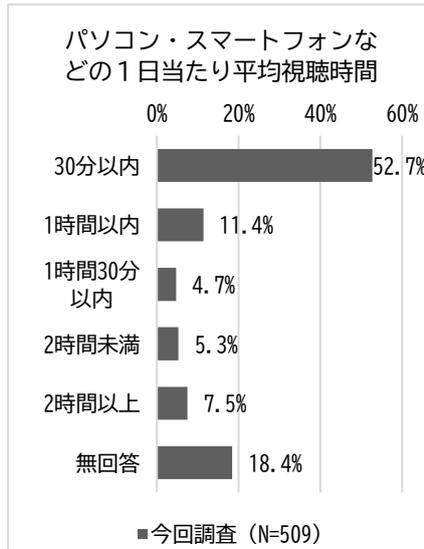
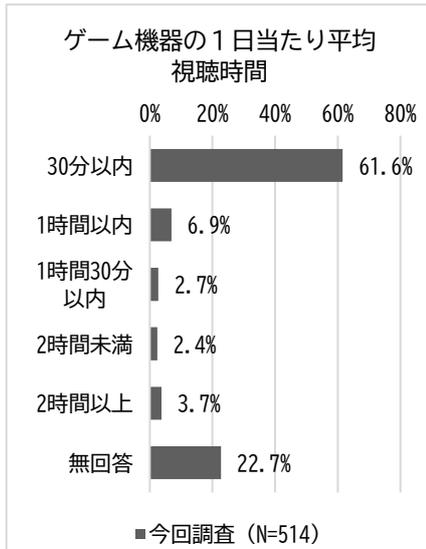
「30分以内」が 52.7%でもっとも多く、次いで「1時間以内」が 11.4%、「2時間以上」が 7.5%となっています。

(4) 就寝時刻は何時ですか。

「21時以降、21時30分より前」が 31.1%でもっとも多く、次いで「21時30分以降、22時より前」が 22.6%、「20時30分以降、21時より前」が 15.8%となっています。

前回調査と比較すると、「20時30分より前」が 9.2%から 12.1%へと 2.9 ポイント増加し、「21時30分以降、22時より前」が 25.9%から 22.6%へと 3.3 ポイント減少しています。

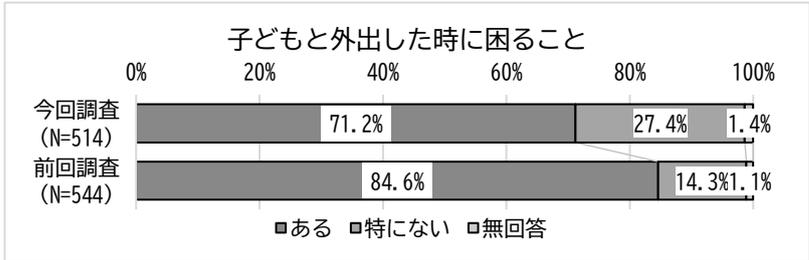




12. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

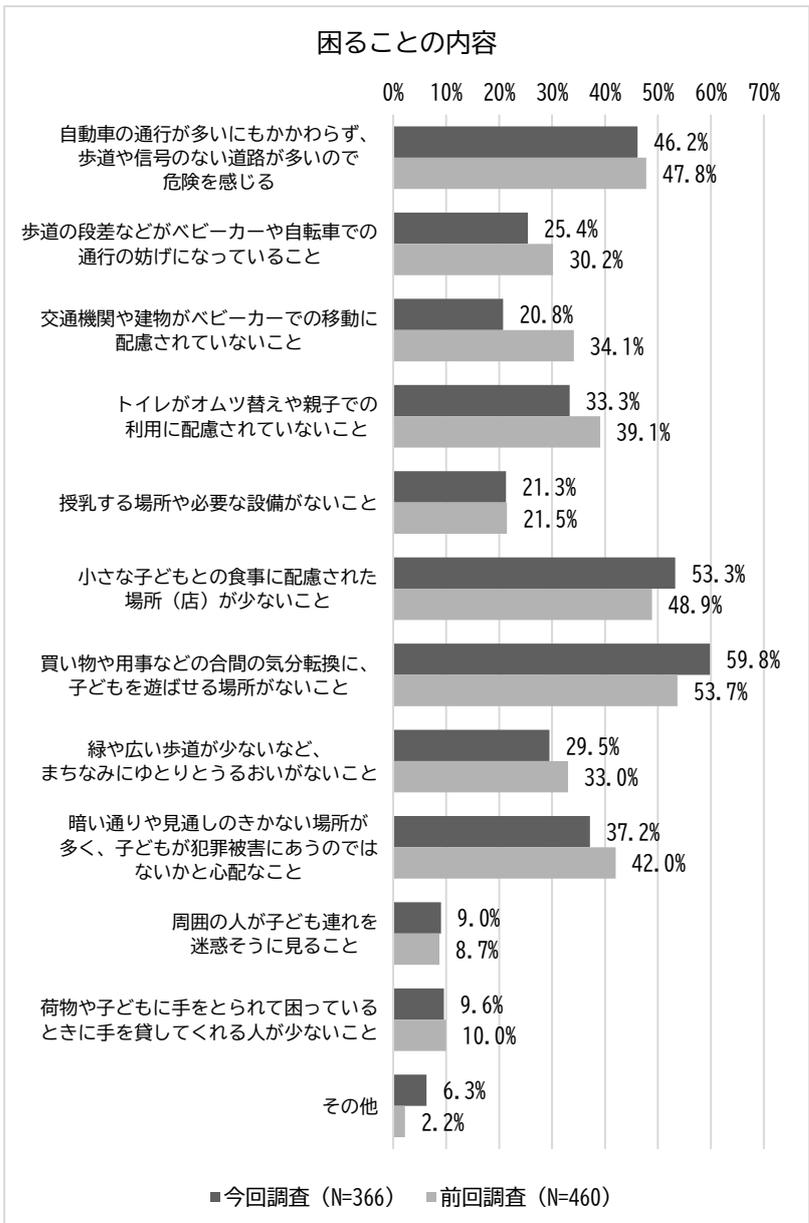
問 34 封筒のあて名のお子さんと外出される際、困ること、困ったことはありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもと外出した時に困ることについて、「ある」が 71.2%で、前回調査の 84.6%と比較して 13.4 ポイント減少しています。



困ることの内容は、「買い物や用事などの合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が 59.8%でもっとも多く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ないこと」が 53.3%、「自動車の通行が多いにもかかわらず、歩道や信号のない道路が多いので危険を感じる」が 46.2%、「暗い通りや見通しのきかない場所が多く、子どもが犯罪被害に遭うのではないかと心配なこと」が 37.2%、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が 33.3%となっています。

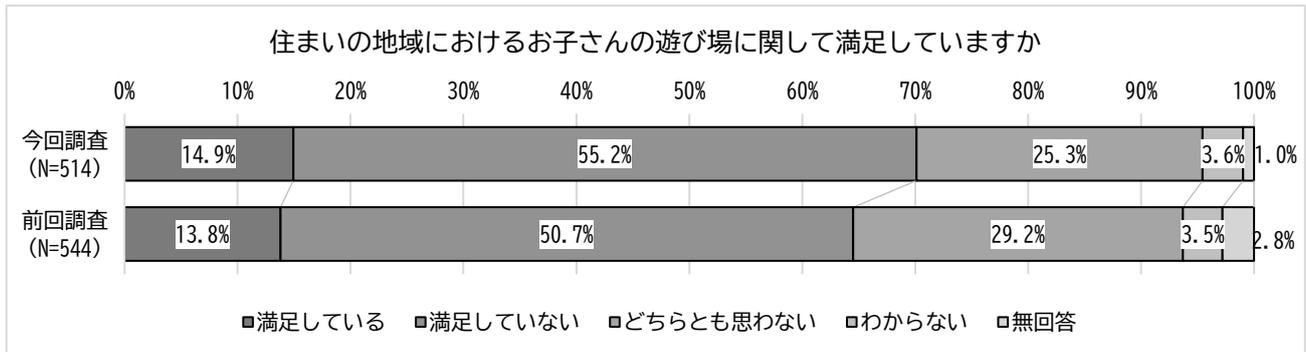
前回調査と比較すると、「買い物や用事などの合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が 53.7%から 59.8%へと 6.1 ポイント、「小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ないこと」が 48.9%から 53.3%へと 4.4 ポイント増加し、「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと」が 34.1%から 20.8%へと 13.3 ポイント、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が 39.1%から 33.3%へと 5.8 ポイント減少しています。



問 35 お住まいの地域におけるお子さんの遊び場に関して満足していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

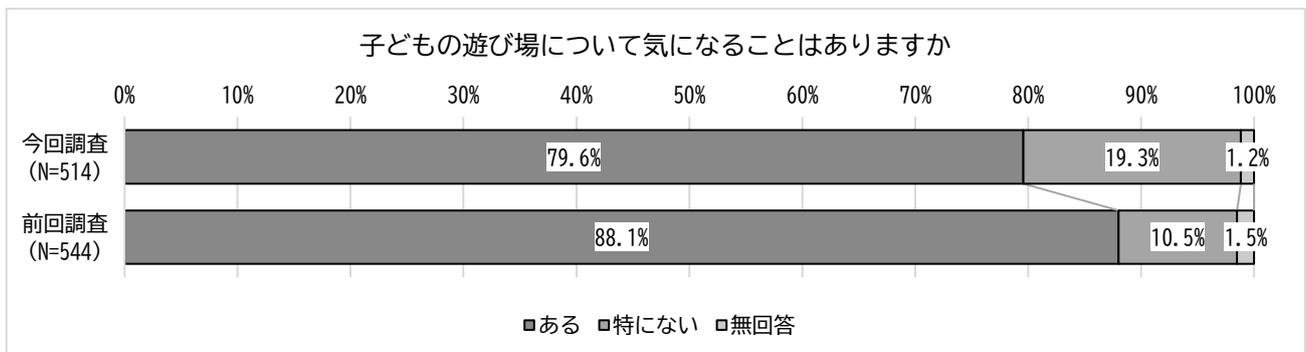
子どもの遊び場については、「満足していない」が 55.2%でもっとも多く、次いで「どちらとも思わない」が 25.3%、「満足している」が 14.9%となっています。

前回調査と比較すると、「満足していない」が 50.7%から 55.2%へと 4.5 ポイント増加しています。



問 36 お住まいの地域のお子さんの遊び場について日ごろ気になることはありますか。ある場合、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

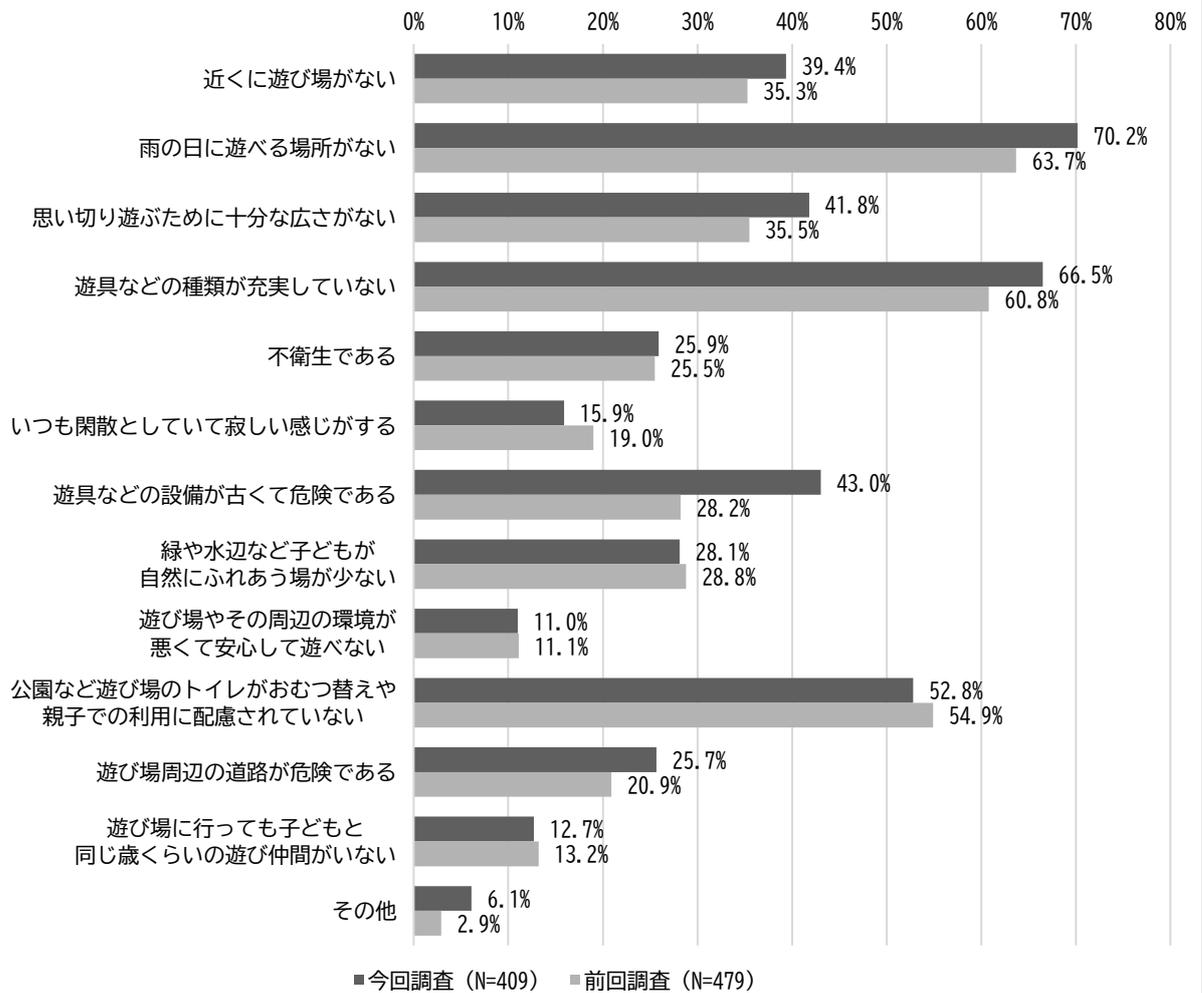
遊び場について日ごろ気になることがあるかについては、「ある」が 79.6%で、前回調査の 88.1%と比較して 8.5 ポイント減少しています。



子どもの遊び場について気になる場所は、「雨の日に遊べる場所がない」が 70.2%でもっとも多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が 66.5%、「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」が 52.8%、「遊具などの設備が古くて危険である」が 43.0%、「思い切り遊ぶために十分な広さが足りない」が 41.8%となっています。

前回調査と比較すると、「遊具などの設備が古くて危険である」が 28.2%から 43.0%へと 14.8 ポイント、「雨の日に遊べる場所がない」が 63.7%から 70.2%へと 6.5 ポイント、「思い切り遊ぶために十分な広さが足りない」が 35.5%から 41.8%へと 6.3 ポイント、「遊具などの種類が充実していない」が 60.8%から 66.5%へと 5.7 ポイント、「遊び場周辺の道路が危険である」が 20.9%から 25.7%へと 4.8 ポイント、「近くに遊び場がない」が 35.3%から 39.4%へと 4.1 ポイント増加しています。

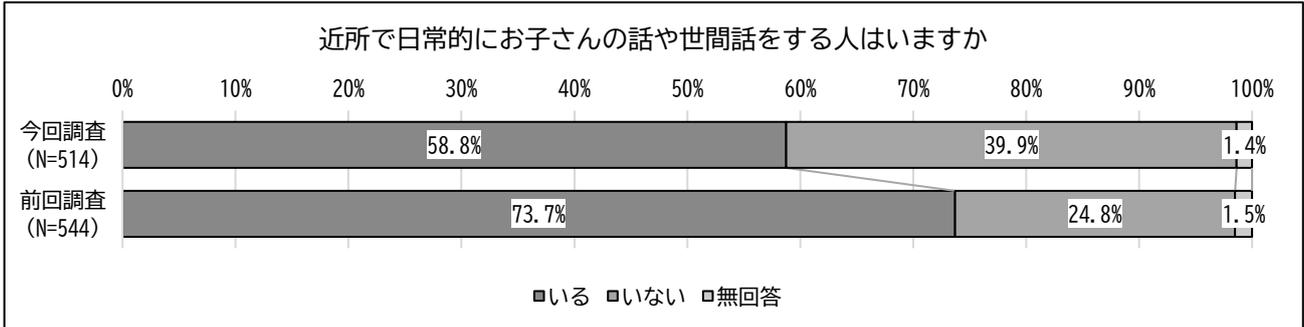
子どもの遊び場で気になること



13. 子育てに対する意識について

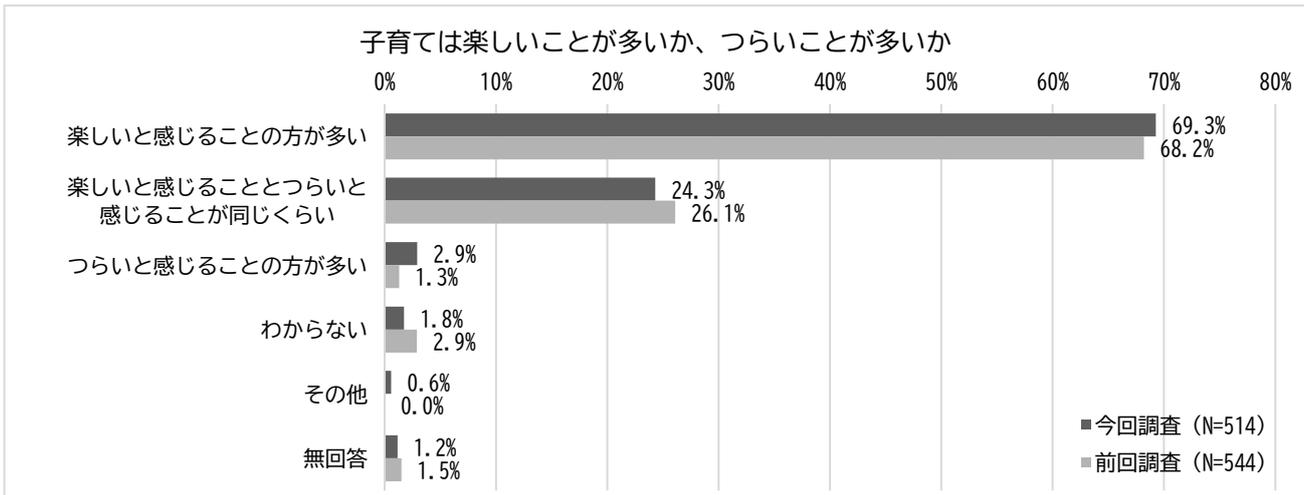
問 37 近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとしたお子さんの話や世間話をする人はいますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

近所で日常的にちょっとしたお子さんの話や世間話をする人がいるかについては、「いる」が 58.8%で、前回調査の 73.7%と比較して 14.9 ポイント減少し、「いない」が 39.9%で、前回調査の 24.8%と比較して 15.1 ポイント増加しています。



問 38 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

子育てについて、「楽しいと感じることの方が多い」が 69.3%、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 24.3%、「つらいと感じることの方が多い」が 2.9%となっており、前回調査とほぼ同じになっています。

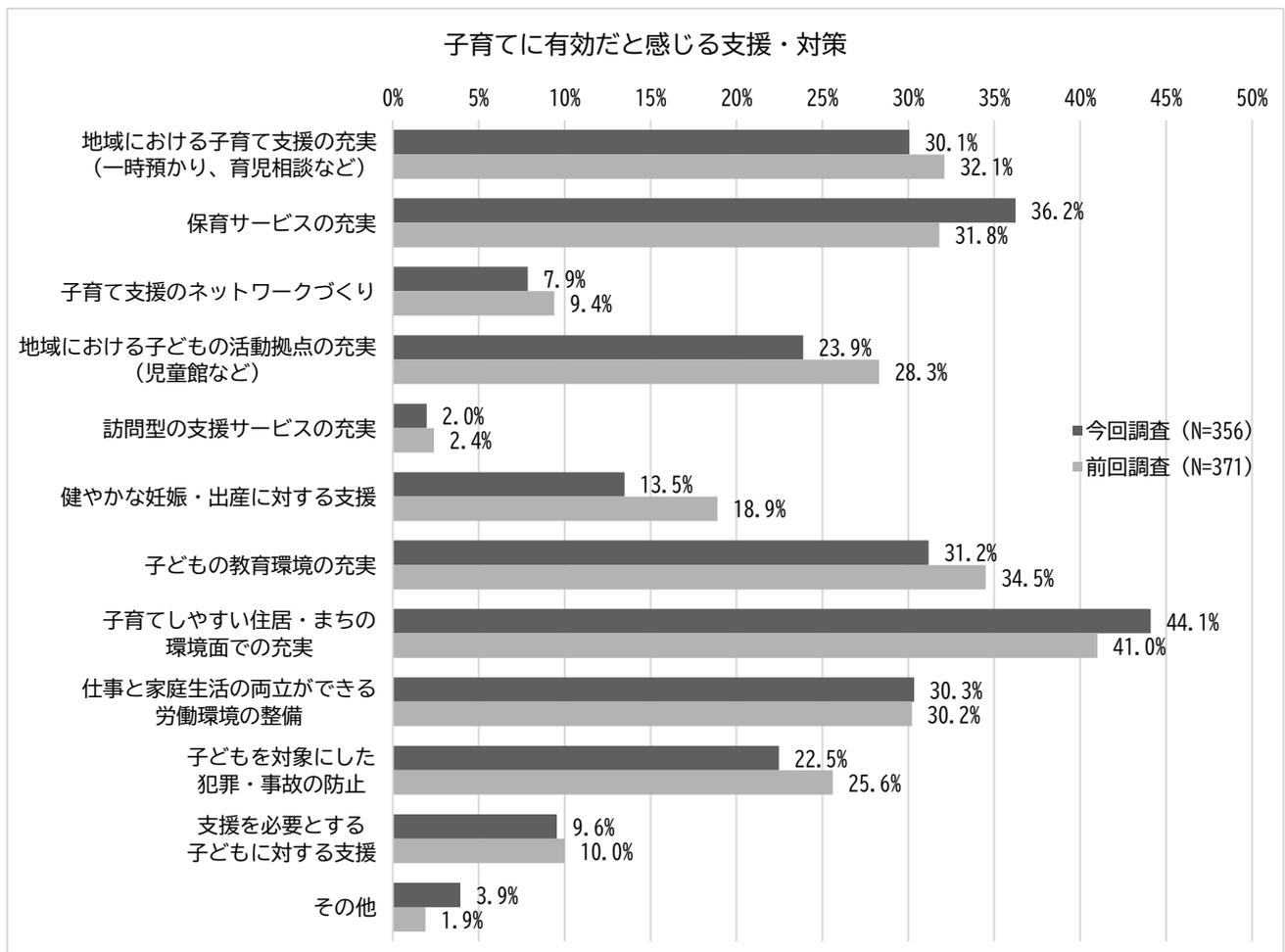


【問 38 で「1.」を選ばれた、子育てを楽しいと感じる方におうかがいします。】

問 38-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

子育てに有効だと感じる支援・対策については、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 44.1%で最も多く、次いで「保育サービスの充実」が36.2%、「子どもの教育環境の充実」が31.2%、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が30.3%、「地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など)」が30.1%となっています。

前回調査と比較すると、「保育サービスの充実」が31.8%から36.2%へと4.4ポイント、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が41.0%から44.1%へと3.1ポイント増加し、「健やかな妊娠・出産に対する支援」が18.9%から13.5%へと5.4ポイント、「地域における子どもの活動拠点の充実(児童館など)」が28.3%から23.9%へと4.4ポイント、「子どもの教育環境の充実」が34.5%から31.2%へと3.3ポイント減少しています。

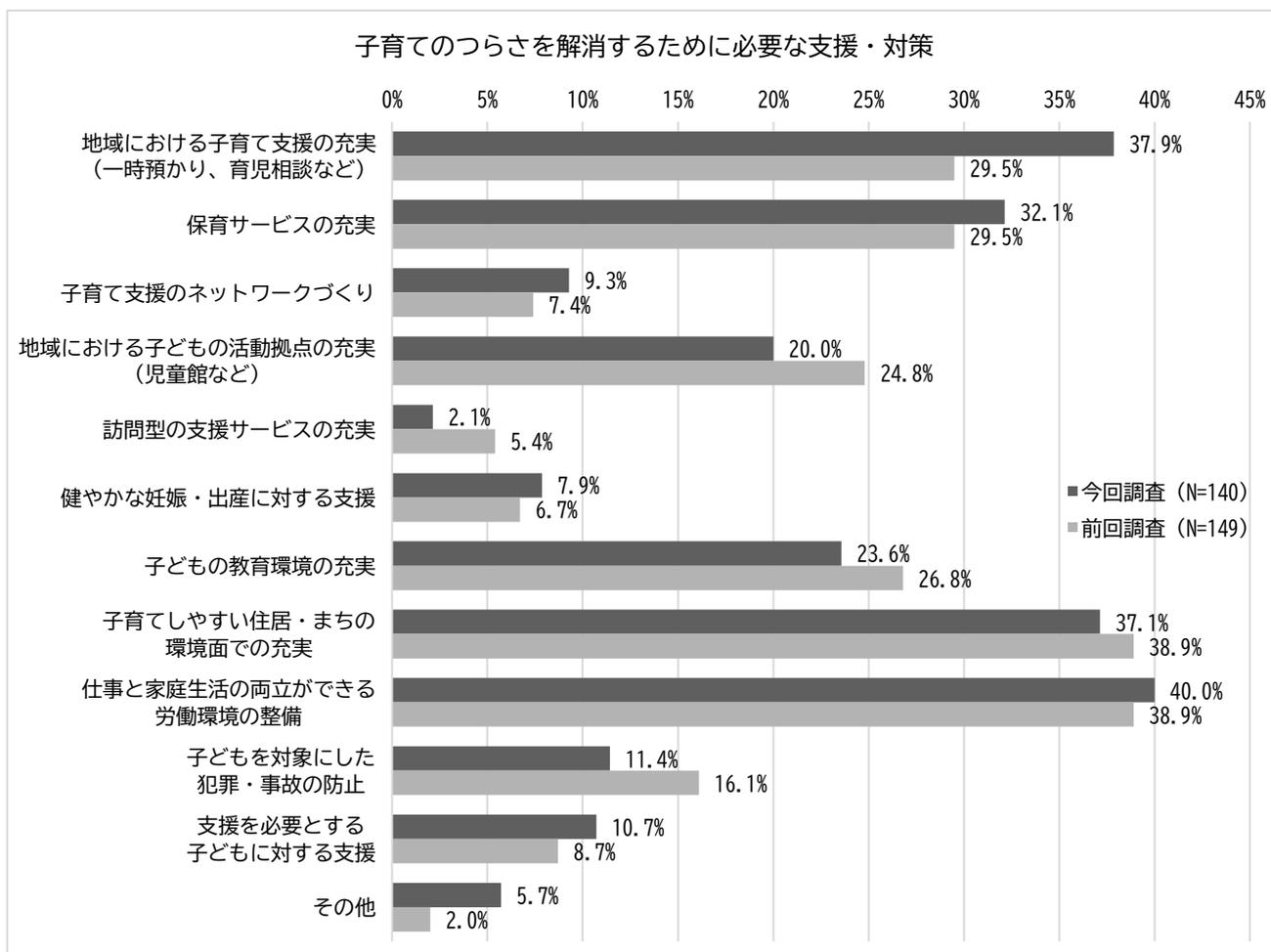


【問 38 で「2.」「3.」を選ばれた方におうかがいします。】

問 38-2 あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

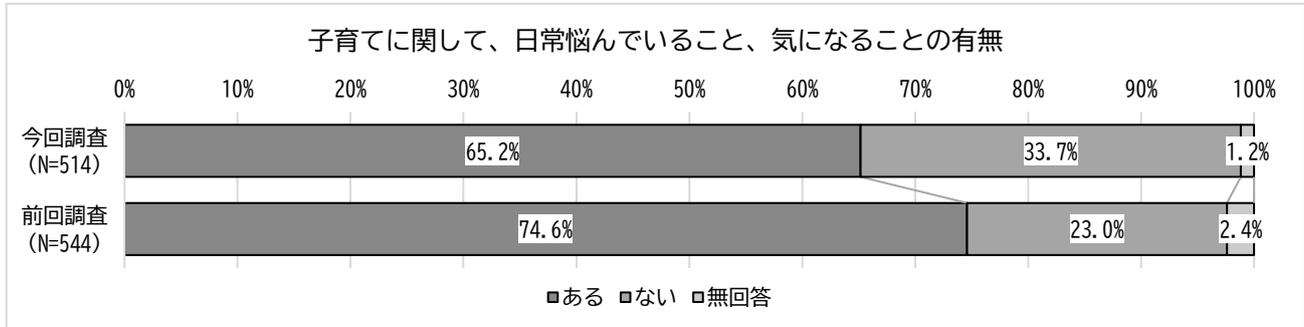
子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策については、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 40.0%でもっとも多く、次いで「地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など)」が 37.9%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 37.1%、「保育サービスの充実」が 32.1%、「子どもの教育環境の充実」が 23.6%となっています。

前回調査と比較すると、「地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など)」が 29.5%から 37.9%へと 8.4 ポイント増加し、「地域における子どもの活動拠点の充実(児童館など)」が 24.8%から 20.0%へと 4.8 ポイント、「子どもを対象にした犯罪・事故の防止」が 16.1%から 11.4%へと 4.7 ポイント、「訪問型の支援サービスの充実」が 5.4%から 2.1%へと 3.3 ポイント、「子どもの教育環境の充実」が 26.8%から 23.6%へと 3.2 ポイント減少しています。



問 39 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることはありますか。ある場合、それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに関して、日常悩んでいること、気になることについては、「ある」は65.2%で、前回調査の74.6%と比較して9.4ポイント減少し、「ない」は33.7%で、前回調査の23.0%と比較して10.7ポイント増加しています。

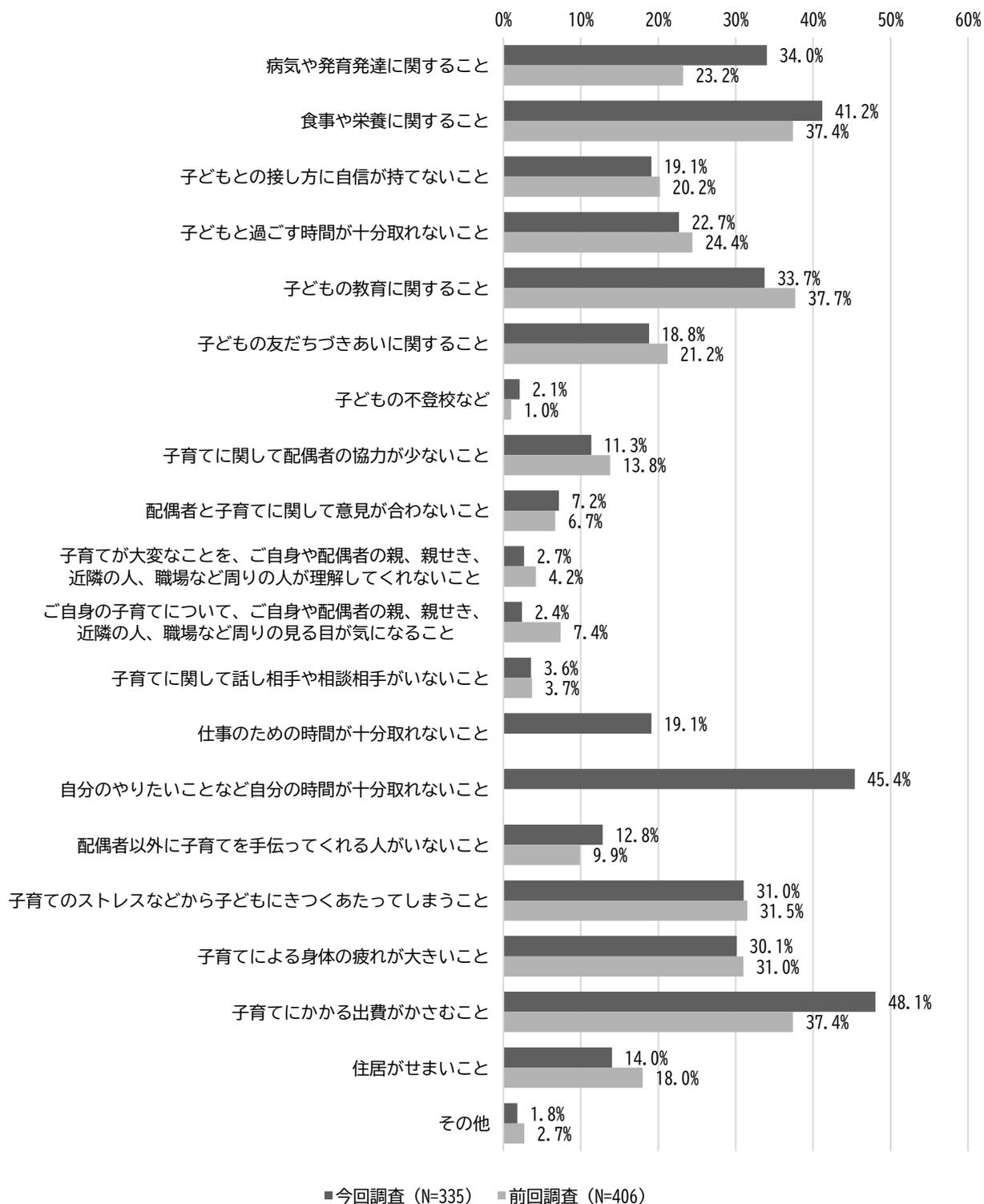


子育てに関して、日常悩んでいること、気になることの内容については、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 48.1%でもっとも多く、次いで「自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 45.4%、「食事や栄養に関すること」が 41.2%、「病気や発育発達に関すること」が 34.0%、「子どもの教育に関すること」が 33.7%となっています。

前回調査と比較すると、「病気や発育発達に関すること」が 23.2%から 34.0%へと 10.8 ポイント、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 37.4%から 48.1%へと 10.7 ポイント増加し、「ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見目が気になること」が 7.4%から 2.4%へと 5.0 ポイント、「子どもの教育に関すること」が 37.7%から 33.7%へと 4.0 ポイント、「住居がせまいこと」が 18.0%から 14.0%へと 4.0%ポイント減少しています。

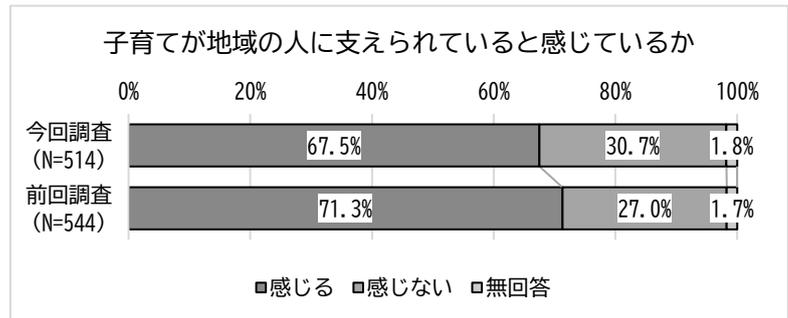
前回調査では「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」となっていた質問項目が今回調査では「自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」「仕事のための時間が十分取れないこと」に分割した質問に変更されたことから、前回調査のグラフにはこの項目は表示していません。

子育てに関して、日常悩んでいること、気になること



問 40 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

子育てが、地域の人に支えられていると感じるかについては、「感じる」は67.5%で、前回調査の71.3%と比較して3.8ポイント減少し、「感じない」は30.7%で、前回調査の27.0%と比較して3.7ポイント増加しています。

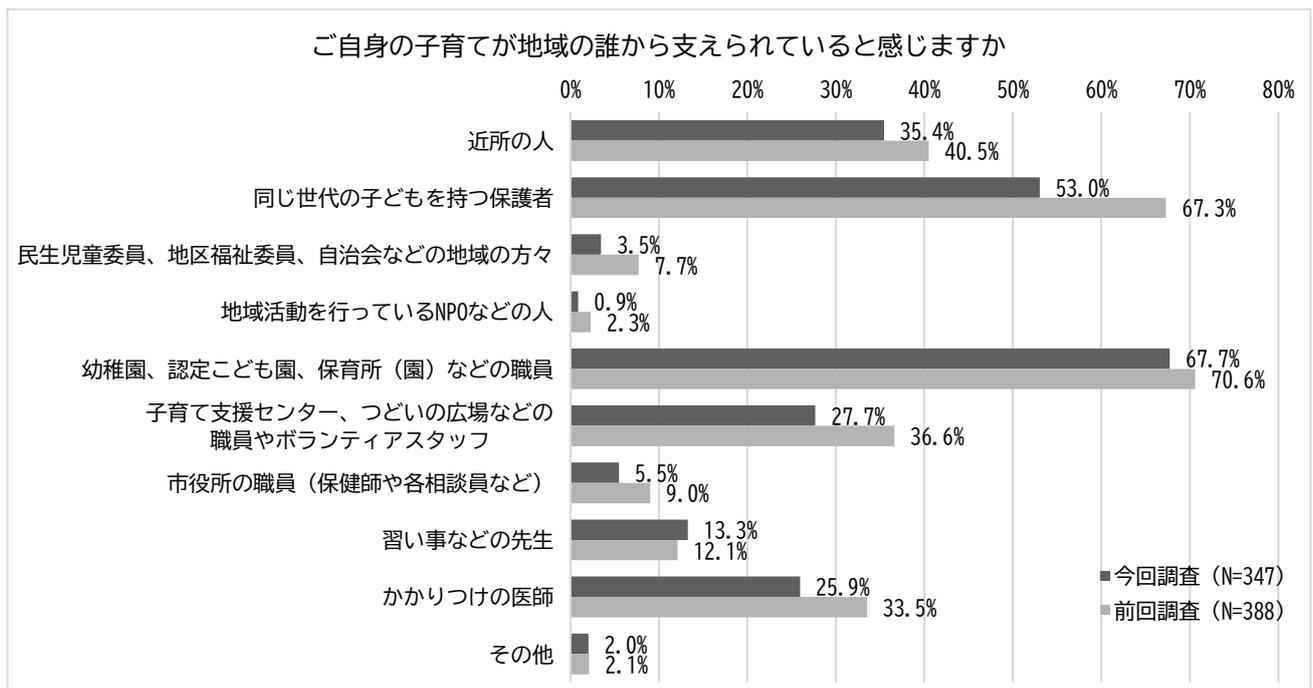


【問 40 で「1. 感じる」を選ばれた方におうかがいします。】

問 40-1 ご自身の子育ては、特に地域の誰から支えられていると感じますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

地域の誰から支えられていると感じているかについては、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの職員」が67.7%でもっとも多く、次いで「同じ世代の子どもを持つ保護者」が53.0%、「近所の人」が35.4%、「子育て支援センター、つどいの広場などの職員やボランティアスタッフ」が27.7%、「かかりつけの医師」が25.9%となっています。

前回調査と比較すると、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が67.3%から53.0%へと14.3ポイント、「子育て支援センター、つどいの広場などの職員やボランティアスタッフ」が36.6%から27.7%へと8.9ポイント、「かかりつけの医師」が33.5%から25.9%へと7.6ポイント、「近所の人」が40.5%から35.4%へと5.1ポイント、「民生児童委員、地区福祉委員、自治会などの地域の方々」が7.7%から3.5%へと4.2ポイント減少しています。

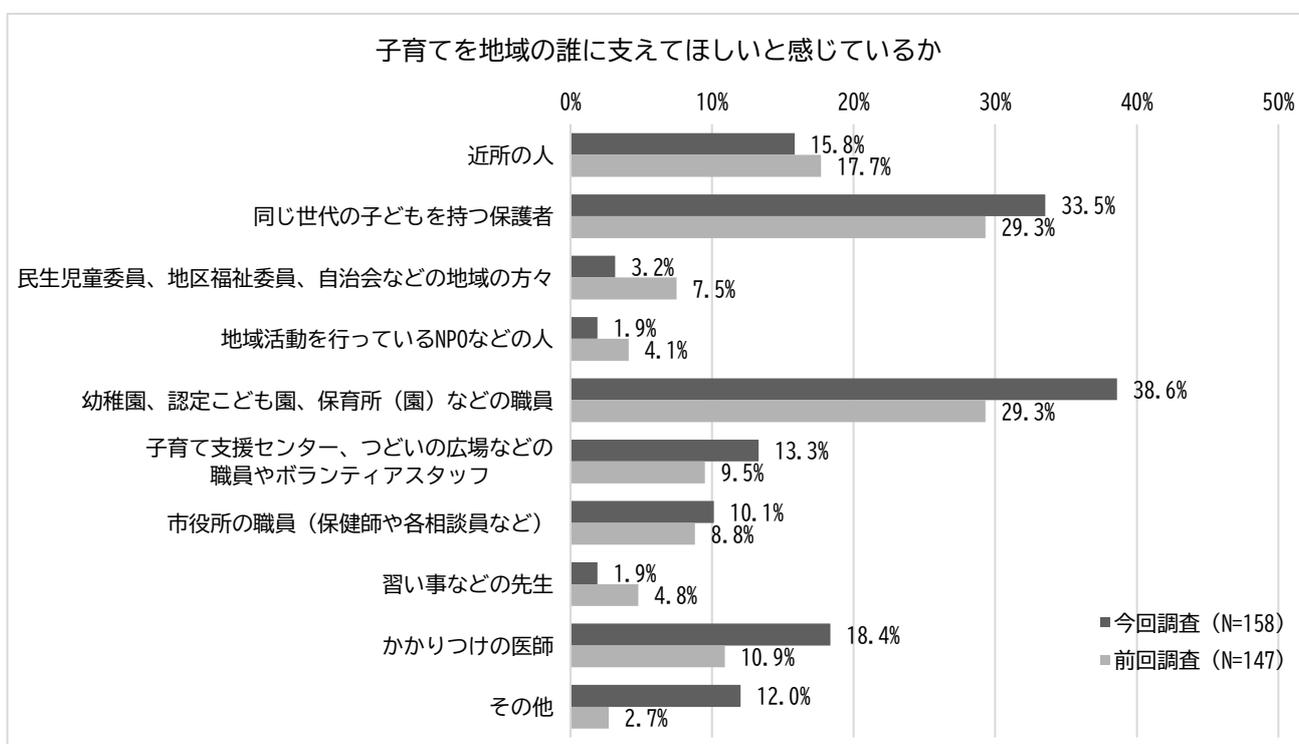


【問 40 で「2. 感じない」を選ばれた方におうかがいします。】

問 40-2 ご自身の子育ては、特に誰に支えてほしいと感じますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てを地域の誰に支えてほしいと感じているかについては、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの職員」が 38.6%でもっとも多く、次いで「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 33.5%、「かかりつけの医師」が 18.4%、「近所の人」が 15.8%、「子育て支援センター、つどいの広場などの職員やボランティアスタッフ」が 13.3%となっています。

前回調査と比較すると、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの職員」が 29.3%から 38.6%へと 9.3 ポイント、「かかりつけの医師」が 10.9%から 18.4%へと 7.5 ポイント、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 29.3%から 33.5%へと 4.2 ポイント、「子育て支援センター、つどいの広場などの職員やボランティアスタッフ」が 9.5%から 13.3%へと 3.8 ポイント増加し、「民生児童委員、地区福祉委員、自治会などの地域の方々」が 7.5%から 3.2%へと 4.3 ポイント減少しています。

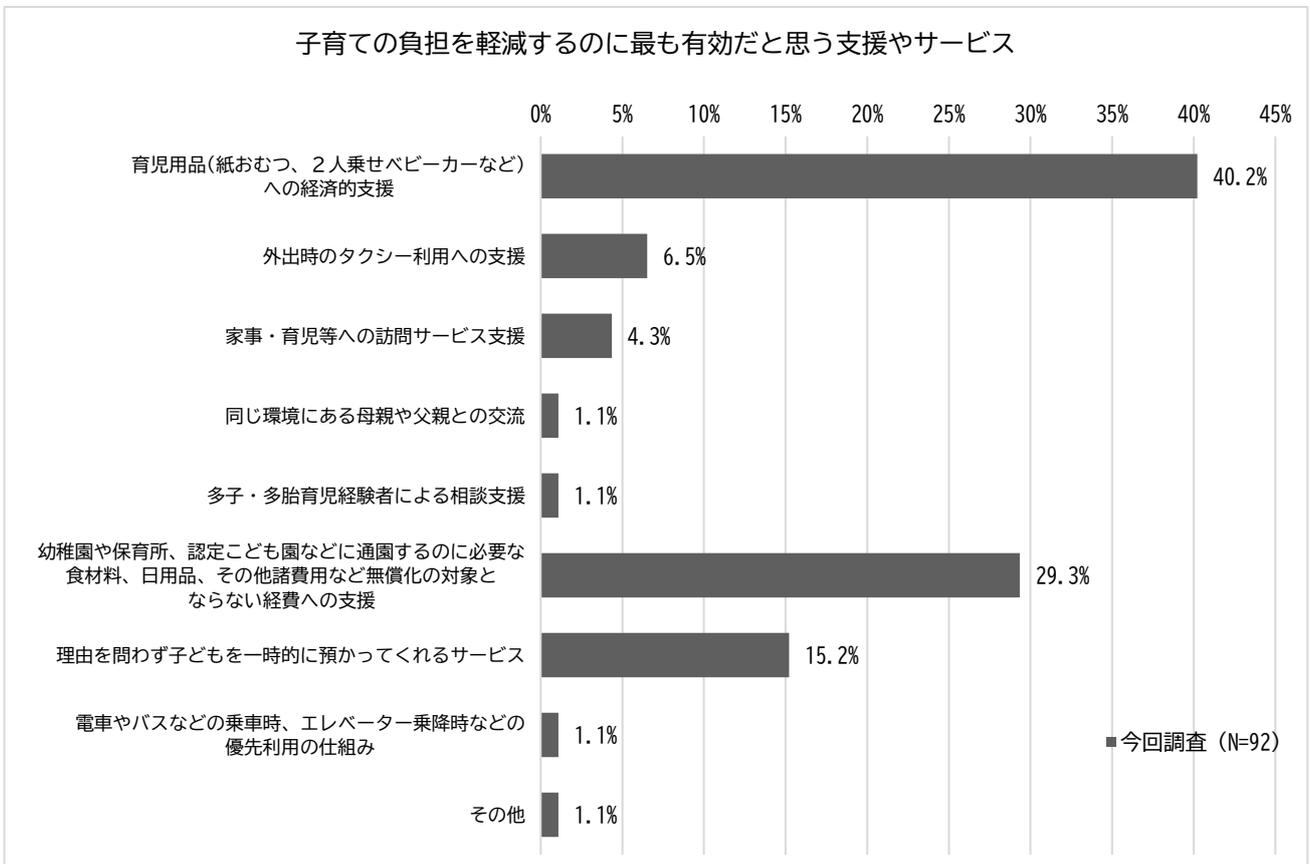


14. 子どもが3人以上、または多胎児の子育てについて

【封筒のあて名のお子さんを含め、3人以上、もしくは双子や三つ子のお子さんがある方におうかがいします。該当しない方は問42へ】

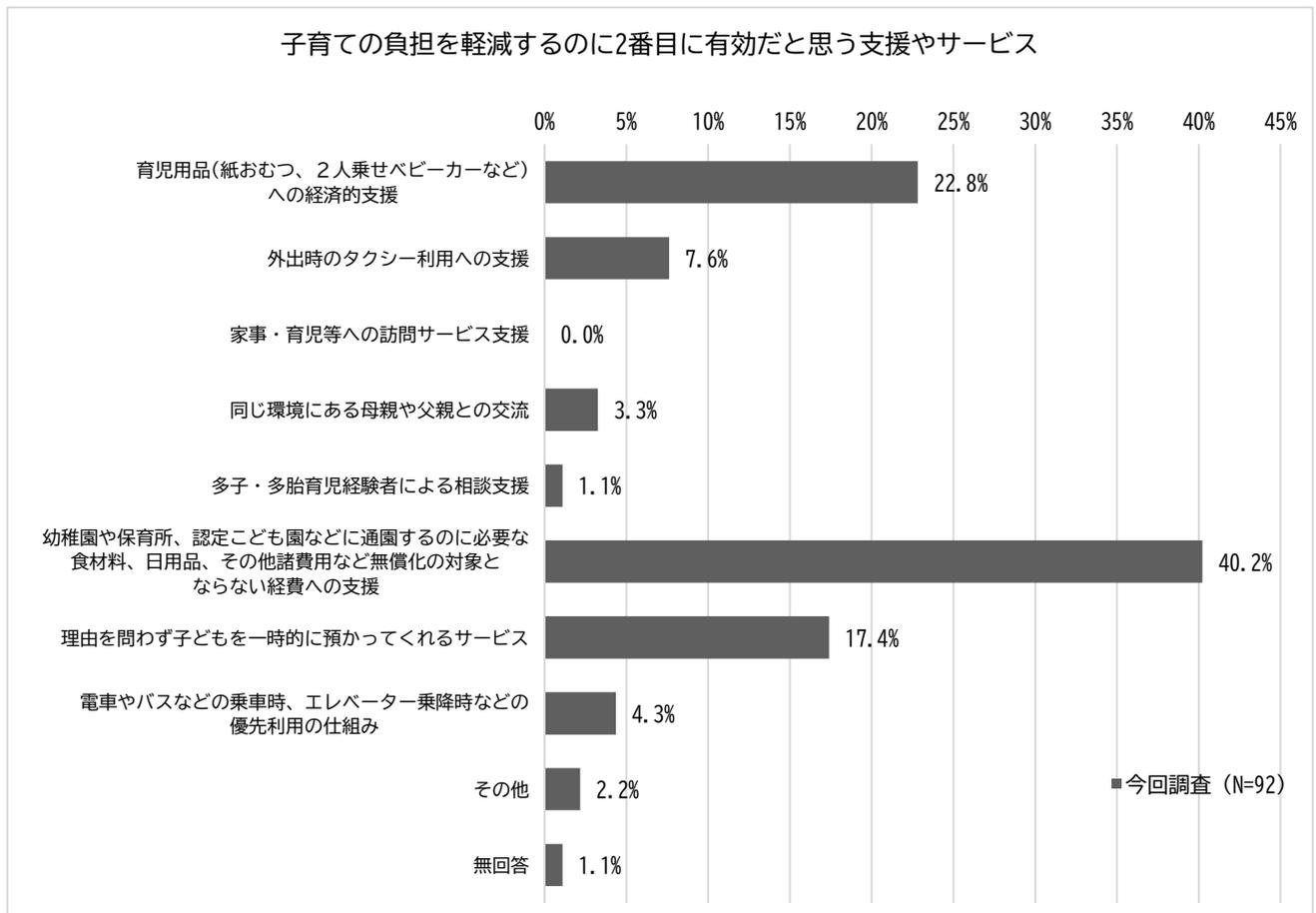
問41 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われますか。もっとも有効だと思われる番号に○をつけてください。

子育ての負担を軽減するのに最も有効だと思う支援やサービスは「育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援」が40.2%でもっとも多く、次いで「幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援」が29.3%、「理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス」が15.2%となっています。



問 41-1 2番目に有効だと思われる番号に○をつけてください。

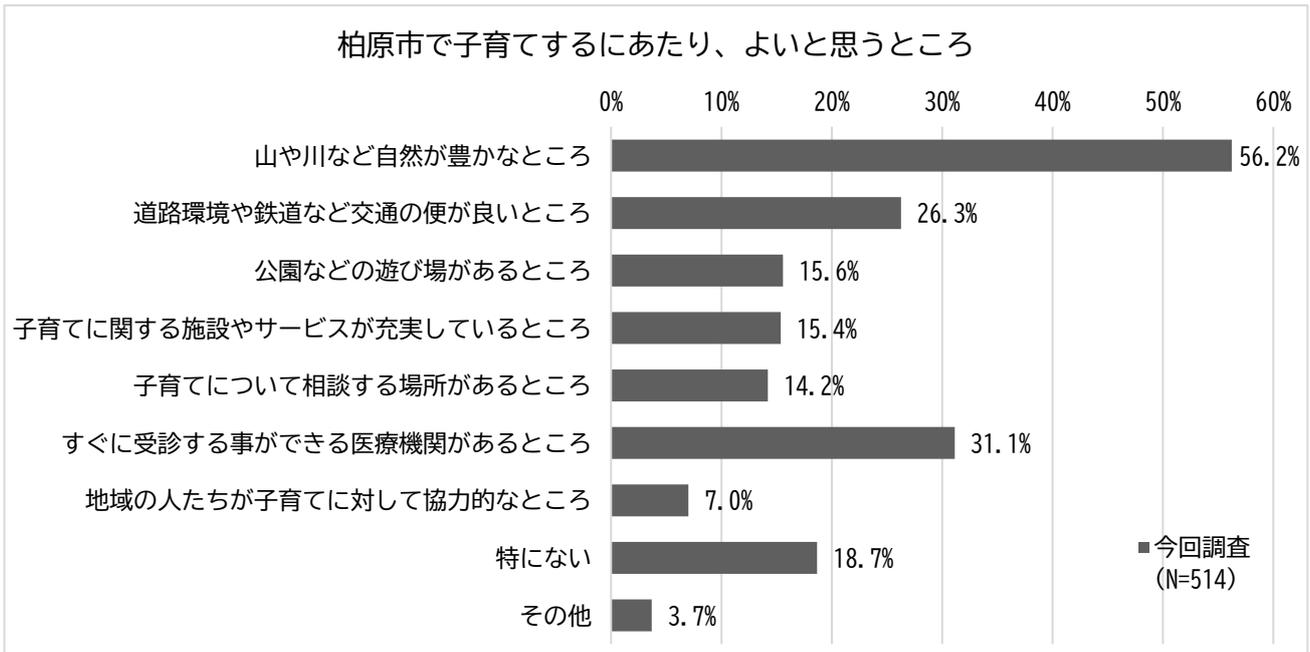
子育ての負担を軽減するのに2番目に有効だと思う支援やサービスは「幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援」が40.2%でもっとも多く、次いで「育児用品(紙おむつ、2人乗せベビーカーなど)への経済的支援」が22.8%、「理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス」が17.4%となっています。



15. 柏原市における子育てについて

問 42 柏原市で子育てするにあたり、よいと思うところは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてくださいあてはまる番号すべてに○をつけてください。

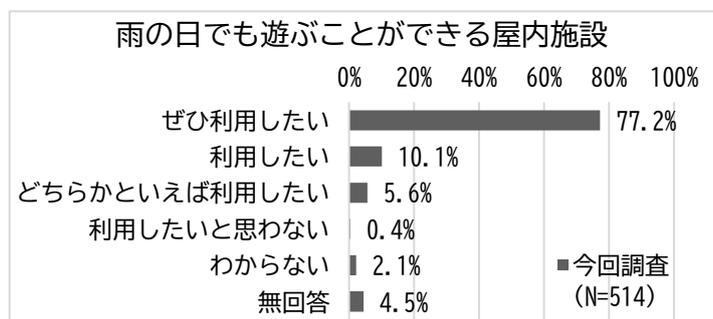
柏原市で子育てするにあたり、よいと思うところは「山や川など自然が豊かなところ」が 56.2%でもっとも多く、次いで「すぐに受診する事ができる医療機関があるところ」が 31.1%、「道路環境や鉄道など交通の便が良いところ」が 26.3%となっています。



問 43 下記のような施設やサービスが柏原市内にあれば利用しようと思いませんか。それぞれの項目ごとに「ぜひ利用したい」「利用したい」「どちらかといえば利用したい」「利用したいとは思わない」「わからない」のいずれかに○をつけてください。

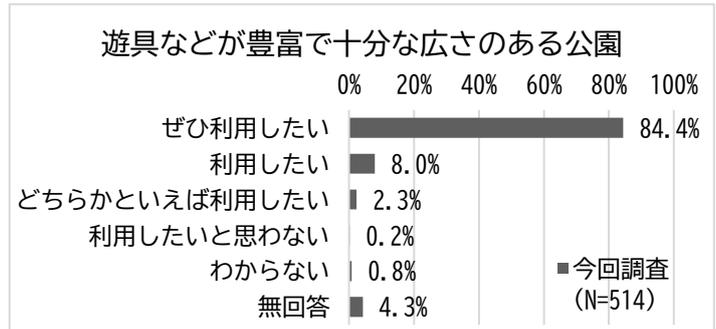
① 雨の日でも遊ぶことができる屋内施設

「ぜひ利用したい」が77.2%、「利用したい」が10.1%、「どちらかといえば利用したい」が5.6%となっており、「利用したいと思わない」は0.4%でした。



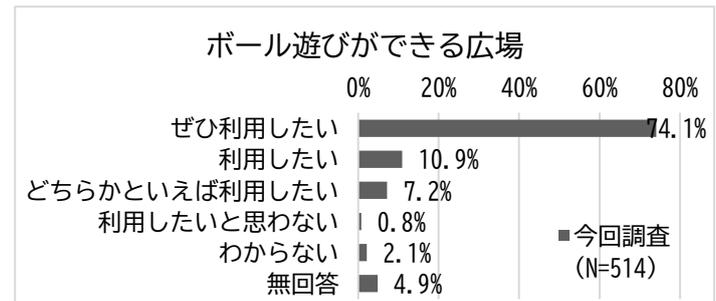
② 遊具などが豊富で十分な広さのある公園

「ぜひ利用したい」が84.4%、「利用したい」が8.0%、「どちらかといえば利用したい」が2.3%となっており、「利用したいと思わない」は0.2%でした。



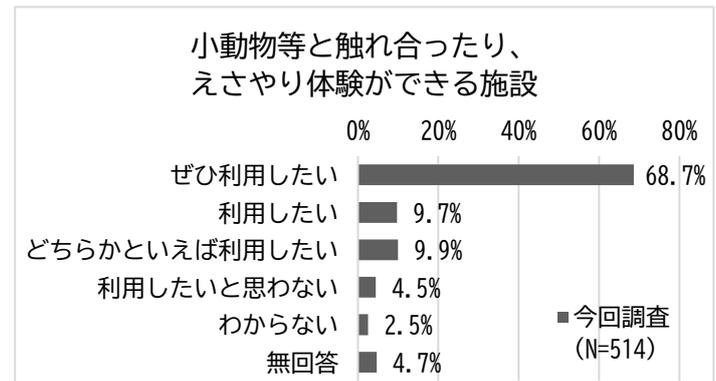
③ ボール遊びができる広場

「ぜひ利用したい」が74.1%、「利用したい」が10.9%、「どちらかといえば利用したい」が7.2%となっており、「利用したいと思わない」は0.8%でした。



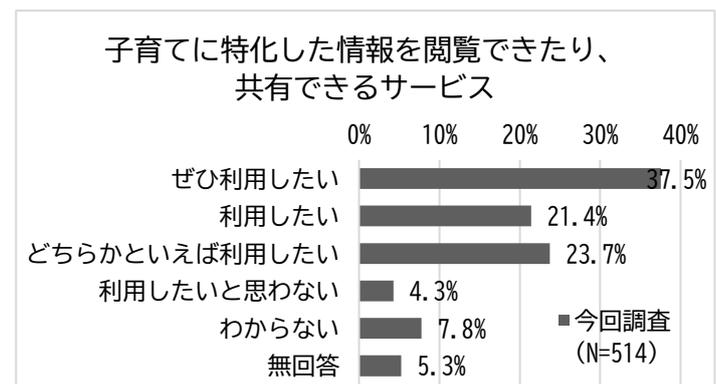
④ 小動物等と触れ合ったり、えさやり体験ができる施設

「ぜひ利用したい」が68.7%、「利用したい」が9.7%、「どちらかといえば利用したい」が9.9%となっており、「利用したいと思わない」は4.5%でした。



⑤ 子育てに特化した情報を閲覧できたり、共有できるサービス

「ぜひ利用したい」が37.5%、「利用したい」が21.4%、「どちらかといえば利用したい」が23.7%となっており、「利用したいと思わない」は4.3%でした。



16. 子育ての環境や子育て支援についての意見(自由記述)

問 44 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

260 人から 349 件の意見・要望が寄せられました。要旨は以下の通りです。

■ 保育園について

保育開始時間を 7 時にしてほしい。	4 件
預かり時間を 7:00-19:00 までに拡大を希望します。	
21 時まで延長保育を行ってほしい。	
フルタイムで働きやすいように保育時間を拡大して欲しい	
保育園の数や募集人員を増やしてほしい	15 件
兄弟姉妹を同じ保育園に入園させてほしい	4 件
希望の保育所に入園できるようにしてほしい	4 件
他保育園に通っていても、日祝の開園している保育園で預けられるようにしてほしい。	
土曜保育を申請していなくても、年に何回か理由問わず利用できるようにしてほしい。	
保育園入所条件が厳しい。	
0 歳児クラスを拡充してほしい。	3 件
公立の子ども園で三年保育を実施してほしい	2 件
公立保育園の受入年齢を生後 6 カ月からにして欲しい。	
保育所も、2歳児からでも希望の保育所に入れる体制・環境づくりをお願いしたい。	
敬老のプレゼント作成は家庭による選択ができるようにしてはどうでしょうか	
年長さんの夏くらいまでは、お昼寝をしていただけるとありがたいです。	
保育サービスは民間保育所のほうが良いと感じる。	
保護者が平日休みの日もその日にしか用事ができないこともあるので、保育園に預けたい。	
一時保育の時間が短い	2 件
一時保育を利用したい時に利用できないことが多い。	
駐車場を増やしてほしい	3 件
自転車置き場を改善してほしい	3 件
ほとんど着ない保育園の制服や制帽もはや不要ではないかと思えます。	
園の門に警備員さんを配置してほしい。	
感染症なども瞬時に情報がほしいです。	
月・金は布団や上靴で荷物が多く雨の日、自転車でもとても危険です。	
登降園システム(ICT 化)をするべきだと思います。	
父母の会役員をしていますが、良い経験になりましたが、時間を割くことが出来ましたが、フルタイムの方には厳しいと思いました。	
保育園の申し込みのオンライン申請化と面談の省略	
保育園の申し込み書類も記載が大変なので web 申請などにもしてもらえませんか。	
保育園へ預けるのに1か月の就業時間が足りない月がありました。市役所の方から「子どもの体調不良を予測したうえでシフトを多めに入れろ」と言われましたが、1か月にどれだけ体調をくずすかなんて予測できる人はいるのでしょうか？	
保育所の1歳クラスに申し込んで内定待ちの状況です。ある自治体で実施しているような、窓口でアドバイスがもらえる「保活コンシェルジュ」を検討してください。	
保育所の空き状況や保育所の情報をもっとわかりやすくしてほしいです。	
隔週でも土曜日に預けられるようにしてほしい	
短時間保育の就労時間の要件を緩和してほしい	
我が子はお喋りが苦手な園での事を家で話してくれないので何かと心配なのですが、先生方が『今日は給食完食でしたよ！』とか、些細なことを報告して下さることがうれしいです。	
日曜日のみしてくれるサポートがあると働き方を自由に選択できて安心して働くことができます。	
待機児童がほとんどいないのが柏原市の強みだと感じています。	
柏原市は「待機児童ゼロ」とうたっているにも関わらず現実はそうではないところにおどろいています。	
保育園が老朽化していて、耐震性が不安。	2 件

■ 幼稚園について

双子なので、同じクラスにしてほしいです。	
幼稚園等の情報を調べてもよく分からない。どこに相談すれば良いのかも分かりづらい。	
公立幼稚園希望で、私立に入園すると12~3万円は変わってくる。せめて半分だけでも差額支給するなどしてもらえたらありがたい。	
公立の幼稚園(子ども園)の年少クラスをふやしてほしい。	
子ども園での幼稚園部分を3年保育にしてほしい。	2件
認定こども園の幼稚園部分の3年保育化	

■ 病児保育・医療について

病児保育を増やしてほしい。	6件
小児科が少ない	2件
子ども園と小児科なしでは仕事と子育ての両立は難しいです。	
子ども園の近くに病気の子どもを預かってくれる施設があると助かります。	
医療の支援が充実していけば柏原市に住みたいと思える人が増えていくのではないかと思います。	
眼科や耳鼻科など専門の病院が少ない。	
産婦人科、小児科が少なすぎる。	
子どもが「病気」で何日も仕事が休めない時に預かってもらえる施設がほしい。	
子どもの医療費を無料にしてほしい。	
子どもが発熱した際に、発熱外来をやっている病院が少ないので、病院を増やしてほしい。	
小児科がコロナ以降、利用しづらい状況が続いて、どこに受診したら良いのか、困っています。	
小児科が近くにあり、働いているときは病児保育に大変助けられました。	
小児科や、小児耳鼻科等、あまりにも少なすぎる。	
小児科をもっと良くしてほしい	
病児保育を当日でも受け入れてほしい。	
木曜日の午後に子どもが体調を崩すと近くで開院している病院がありません。木曜日午後にも受診できる医療体制を整えてください。	
夜間子どもが高熱急変した際、夜間でもすぐに受け入れてくれる病院があると安心。	

■ 放課後児童会について

預かり保育や学童の就労条件をもう少しゆるめてほしいです。	
放課後児童会を利用するつもりです。スタッフや環境を整えてほしいです。	
放課後児童会もしくはそれにかわる設備を柏原に充実させてほしい。	
放課後児童会は、長期休暇の際お弁当持参だと負担が大きいため、給食の提供もしくは会の方での弁当提供を希望します。	
放課後児童会の預かり時間が短いので、もう少し伸ばしてほしい	
放課後児童会の朝の開始時間が7:00~になったら、とても助かります。	
放課後児童会の延長預かりを19時までにしてほしい。	4件
放課後児童会の送迎時に車を停める場所がないので充実させてほしい。	
放課後児童会の申し込み書類も記載が大変なのでweb申請などにしてもらえませんか。	
放課後児童会の環境がひどすぎます。	
放課後児童会で給食やお弁当を提供するサービスをして欲しい。	
放課後児童会で、習い事が出来るといい。	
放課後児童会が週3日程度の勤務日数でも預けられるようにしてほしい	
保育園は学級閉鎖がなく、感染症が流行しても、我が子が罹患していなければ登園できたが、放課後児童会でも利用できるようにしてほしい。	
送迎付きの放課後児童会があると便利。	
小学生になった時、仕事を続けていけるのか不安を感じています。放課後児童会の見学や情報などがほしい。	
小学校の夏休みなど給食が提供されない期間について、学童も給食が出るようにするなどしていただければ助かります。	
小学校にあがる時、仕事を続けていけるか不安である。学童等の対策をしっかりしてほしいです。	

月の働く日数 15 日を緩和してほしいです。	
学童の弁当持参マストはやめてほしいです。	
学童の時間を保育所と同じ程度におそくまで預けられるようにしてほしい。	
学童が少ない、条件が厳しく、パートだと学童を利用できず仕事を継続できない。	
学校に駐車場がないので迎え時に車を利用できない。	
夏休みなど長期休みの放課後児童会での昼食提供について検討していただきたいです。	
育児休暇中も放課後児童会を利用できるようにしてほしい。	2件
フルタイムで働いていると追加料金がかかるのが気になる。急な残業にも対応できる程度の柔軟性はほしい。	
これから大きくなって小学校入学の後の仕事と子育ての両立にも不安を感じています。放課後児童会も利用したいと考えています。	

■ 子育て支援などについて

支援センターを小学校低学年まで使用できるようにしてほしい。	2件
子育て支援センターに助産師の相談日があれば良いと思う。	
育児、労働、休憩のバランスを整えるのが難しく、親の支援も必要であると思います。	
支援センターのおもちゃに、破損や故障があるので改善してほしい	
予約不要の支援センター、室内遊び場がもう少しあってほしいです。	
子育てをしていく中で、一番ネックに感じる部分が仕事と育児の両立できるかです。	
多胎児で移動に困っている家庭のために、無償で定期的に訪問支援してくれるサービスがあれば良いなと思います。	
年子は0～1歳の頃は特にきついです。年子、多子世帯にもう少しやさしくあってほしいです。	
オムツ券など、経済的な支援がほしい。	
金銭的な支援がもっとあると助かります	2件
子育てにあたり不安を感じているのは教育費の高さです。	
子育て支援給付金の配布、または増額があればうれしいです。	
ならいごと事業への支援などもしてほしい	2件
柏原市は妊婦健診の補助券の枚数も金額も少なく、子育て世帯住宅取得補助金も、対象となる人が限られすぎているように感じます。	
物価が高騰する中、オムツ代や食費など逼迫しています。	
小学校低学年になった時の放課後や長期休みの過ごし方に不安があります。	
延長保育や放課後児童会のかわりに利用できる様な塾などが、園や小学校の隣にあったら良いと思う。	
旧幼稚園を改修して、子どものつどいの場として活用してほしい。	
子育て世帯への支援を増やさなければ、転出者は増え、若い世代の転入は増えないと思います。	
子ども2人いますが、支援があるのは3人以上の家庭ばかりで2人の家庭は損だなと思う。	
子どもに関する手続きなど、情報提供をしてほしい。	
ほっとステーションを土日も利用できるようにしてほしい	3件
子育て支援に関する所得制限はやめていただきたいです。	
子育て支援制度の拡充により、より住みよいまちにしてほしい。	
子育て世帯向けの住居がもっとあればいいなと思う。	
支援サービスやイベントはほとんど平日が多く、働いていると利用できません。	
児童会以外の学童施設の充実をお願いしたい。	
小学校入学後、共働き世帯向けの支援が少なすぎる。	
小中学校で塾頼みにならないような教育に公費を使ってほしいです。	
中学校の制服代の補助など経済支援を拡充してほしい。	
通学支援が欲しい。	
同じ子育て世帯で同じ金額はいるのに、なぜ国、府、市、は非課税世帯ばかりを助けるのでしょうか？	
認定こども園や保育園に入園できなかった際に利用する認可外の保育施設を増やして頂きたいです。	
柏原市は子育て政策についてはおこなっていると思います。	2件
保育施設の充実は子育てに不可欠だと思うので整備していただきたい。	
週に2回でも掃除、食事を作って頂ける家事代行サービスがあれば良いと思います。	

■ 障害児支援について

子どもが重度の知的障がい、なかなか仕事が見つかりません。障がいのある子のファミリー・サポートが全くないので、上の子どもがみてる事が多く、ヤングケアラーになっています。	
放課後等デイサービスで音楽をとり入れた所がほしいです。	
発達遅延の子たちの園を柏原にもぜひ作って欲しいと思います。	
療育教室に通っているので、先生が多くしっかり見てくれる子ども園に入れたいです。	
子どもが自閉症で、子ども園に通っています。きちんと対応してくれる子ども園があることに感謝しています。	
療育施設の充実を希望します。言葉の教室、手先を使う教室など個別で支援を受けることができる場を増やしてほしい。グレーゾーンの子の困りごとを緩和しつつ、集団生活が行えるよう、幼稚園、子ども園、保育所などの教員の数を増やし、サポートの充実も希望します。	

■ 公園・遊び場などについて

公園を増やしてほしい。	6件
広い公園がほしい	4件
遊具が豊富な公園が欲しい。	4件
小さい子どもが遊べる公園が欲しい。	5件
子どもが遊べる公園を増やして欲しい。	7件
公園に小さい子どもが使える遊具が欲しい。	9件
公園の遊具を新しくして欲しい。	8件
ボール遊びができる場所が欲しい。	6件
遊具がじゅうじつしていて1日あそべるような大きい公園があればうれしいです。	
柏原市は都会に近いのに山も川もある自然豊かなところが私は好きですが、大きな公園が近場がないのが気になります。	
柏原市は自然が豊かでいい環境だと思いますが、子どもが安全に遊べる広い公園が少ないのが残念です。	
柏原市には遊具など充実した公園がないため、人づくりのために公園の充実を図る子どもたちへの投資をお願いしたい。	
年齢制限なく、どの年齢も楽しめる室内遊び場があったらなあと同世代のママ達とも意見が出ています。	
土日に夫が仕事の日が多く、子ども二人を連れて遊べる施設があると良いなと思います。	
土日でも行ける屋内の遊び場が欲しい。	2件
大和川の立派な河川敷があるので、整備して公園のようにしてほしい。	
大きな遊具や、噴水やトランポリンなどがある、大きな公園がほしいです。	
親がほっとできる安全な公園、遊び場がほしい。	
小規模な公園しか周りに無く、また遊具も古かったり遊ぶ難易度の高いものであったり、活用が難しいものが多い印象です。	
小学生でも入れる市の無料施設(遊びば)がない。	
天候に左右されない屋内施設も市民が予約して利用できればありがたいです。	
子どもが室内で思いきり遊べる場所がなさすぎるので作ってほしい。	
公園は特に夏～秋頃、草木が繁りやすく、蜂や蚊などが多く、こまめに整備してほしい	
公園の充実は子育てに不可欠だと思うので整備していただきたい。	
公園に駐車場が欲しい。	
公園に子どもだけでなく、子育て世代の親や全年代が活用できるような健康器具など配置してほしい	
公園に行くにも歩道の無い狭い道を歩いて行かなければならない上に、その公園も狭く、トイレも無いし草だらけだったりして利用したいと思えないので、遠くても車で他市の公園へ行くようにしている。	
公園にトイレを設備してほしいです。	
公園にアスレチック、ブランコ、ふわふわドーム、滑り台が欲しい。	
遊具やアスレチックを兼ね備えた広場が欲しい。	
公園をきれいにして欲しい	3件
空き店舗を何かしら子どものための施設や、習い事や室内遊び場などに利用できないでしょうか。	

近くに公園が無いので歩いて行ける範囲で3ヶ所程、子どもが選んでいける公園があればと思います。	
玉手公園をリニューアルし、広大な敷地と、自然豊かな環境をフル活用してほしい。	
夏に水あそびができる公園がほしい。	
夏には花火ができるような広い公園がもう少しできると嬉しいです。	
雨天でも遊べる子どもの施設があると嬉しい。	4件
子ども園の幼稚園部分を利用しているので夏休み等の長期休みの時に4歳児以上の子も遊べる施設や広場があればうれしい。	

■ 給食について

給食にもっと柏原市産のものが出ればいいなと思います。	
給食の無償化を実施してほしい	
給食をできるだけオーガニックの食材を使用する努力をしてほしい。	
公立小学校の給食費無償化を継続して欲しいです。	
給食費等の値上げはやめてほしい。値上げするなら、支援してほしい。	
幼稚園の給食費の一部免除の制限をなくしてほしいと思います。	
小学生での給食実施日数の拡充	

■ 図書館・施設などについて

図書館が便利な場所にあり、大変助かっています。	
図書館の本の充実と建物を整備してほしい。	
柏原図書館が少し残念な感じです。子連れで利用しにくい。	
(仮称)市民交流センター(サンヒル大阪)に図書・支所機能を併設してほしい。	
専業主婦でもパートでも気軽にお手頃に預けられる施設が欲しい。	
商業施設も無く、車での移動は混んですぐ時間がかかるし、柏原市に住んで魅力を感じた事は一度もない。	
天気や気候に左右されずあそべる場所、施設が増えればありがたい。	
子どもが病気による療育中に利用できる施設の充実と料金も安く利用できることを希望いたします。	
赤ちゃん連れで食事できる施設があれば、出産後孤独になりやすい時期に、友人らと集まったりでき、気分転換になるとおもう。	
子どもが小学生になると、同じくらいの子がいる人と話をする機会が少なくなる。気軽に利用できる施設や集まりがあればいいなと思う。	
子どもを遊ばせる施設を土日祝も利用できるようにしてほしい	
土日に利用できる施設開放が増えれば	
ショッピングモールなどの商業施設があれば	
リビエールホールだけでなく、市民文化センターも、日常的に近くの幼稚園、小学校、中学校の子どもたちが利用できる施設にしてほしいです。	
児童館などがあればいいなと思う。	

■ 保育料・利用料などについて

高い保育料が負担になっているので、無償化してほしい。	8件
預かり保育や病児保育も含めて、利用料が無料になるともっと子育てがしやすい環境となるのかなと思います。	
ほっとステーションの1時間800円の預ける場所としてとても高いと思う。	
3人目の子どもを希望していますが、上の子が小学校に入ると0.1,2歳の保育料無償化の恩恵が受けられず生活が成り立たなくなるので年齢制限を撤廃するか引き上げていただきたいです。	
配偶者が働いていなくても、時間外保育を無償で受けられることができればいいと思います。	
一時預かり等の費用の補助	
学童費もおやつ代が別になるのは辛い。	
経済的理由で早く働きたいが、3歳未満の保育料が高くなかなか難しい。	

今通わせている保育園の食費の徴収が毎月 6500 円と高額です。小学校でも 5000 円以下なのに、なぜそんなにかかるのか分かりません。	
子どもが保育園に在籍してるかにかかわらず、子どもの人数で保育料金を設定して欲しいです。	
物価高で家計が苦しい。保育料が下がるととても助かります。	
保育園の延長料金を 19 時までかからないようにして欲しい。	
保育園の保育料に関し、小学生までの兄弟は 1 人目、2 人目カウントをしてほしい。	
保育料をもう少し安くしてほしい。働いても半分くらい保育料にとられます。	
妊娠から子どもを育てるのにお金がすごくかかります。せめて、妊娠健診・出産の費用を全て負担せずにするようにしてほしいです。	
放課後児童会、もう少し安いといいです。おやつ代も含めて 4 千円位かな。	

■ 保育人材の処遇改善について

小さな命を預かるお仕事はとても責任の大きい仕事です。保育に携わる方のお給料が、その仕事に見合ったものになるようにお願いします。	
子どもに関わる人の待遇や人数増など安心して働けるような環境につながるのではないのでしょうか。	
通園している保育園の先生方が毎朝笑顔で元気にあいさつして迎え入れて下さることが、いつも励みになっています。もっともっと先生方の待遇を改善してください。	
保育園の先生方が働きやすい環境を作る事も地域の子育て支援に繋がると思います。	
保育園の先生方の給与を増やし、保育士不足が起こらないようにしてほしいです。	
保育士さんの給料をあげてほしい。人材が増えると思う。	
子どもに関わる人の待遇や人数増など安心して働けるような環境につながるのではないのでしょうか。	

■ 通学・通園路、道路について

通学・通園路が危険なので、歩道やガードレールを設置するなど安全対策を行ってほしい	3 件
保育所送迎など、自転車で移動するとき、危険な道が多い。整備をお願いします。	4 件
子どもには危険な道が多い。	3 件
ガードレールが少ない狭い道を車が行きかうので、危険を感じる。	2 件
通学・通園路でスピードを出している車があるので、不安です。警察官を増やしてください。	
道路の整備の充実は子育てに不可欠だと思うので整備していただきたい。	
ベビーカーや子どもと手をつないで歩くには、路駐の車や自転車がが多く何度かこわい思いをしました。歩道の整備をお願いします。	
ベビーカーで買物行く時に必要なので、エレベーターを整備してほしい。	
雨の日に自転車で子どもを乗せて点字ブロックに滑りケガをしたことがあった。歩道の幅を広げるなどの安全対策をしてもらえたら嬉しい。	
防犯カメラや外灯の数もかなり少なく夜は不安に感じる人が多い。	

■ その他

学童と保育園の証明書や申請書の提出する時期がずれていて、いちいち職場に申請しないといけないから大変。同じ市の提出書類だから同じ時期にすることはできないのか？	
幼稚園や保育園、小学校など何歳からどのように申し込むかなど情報収集がネット上で見やすくまとまっています。欲しいです。	
市が主催している健康診断などの行事は早めに知らせて欲しい。	
夫の家事協力をもう少ししてほしいです！イクメンというより、家事負担をお願いしたい！	
柏原市は自然も豊かで大学もあり、もっともっと発展できるはず。宝のもちぐされだともったいないです！	
コロナ禍で保護者の方たちとの交流が減って少し寂しいです。運動会なども学年別になったりしたので、合同に戻してほしいです。	
健診(2 歳半)を受けた際スタッフの方がすごく冷たかったです。息子が特性からパニックになっていて、大変でした。あまりにも冷たい対応でもうあきらめて帰ろうかなと思いましたが、スキップ KIDS のスタッフが声をかけてくださり、何とか検診を受けることが出来ました。去年のような気持ちにならないよう、日程別、個別、他の選択肢があればよいと思います。	
提出書類など窓口に行かず、土・日や、電子、郵送などで対応してほしい。	
アンケートの内容が難しい。意味の分からない所が多かったです。	

このようなアンケートは、もう少し質問を絞って聞いてもらいたい。	
母のリフレッシュの為になど自分の時間の為に、家族のお金を使って自分の自由な時間を作るということは贅沢や、申し訳ないなどの思いもあり、なかなか利用できない方の方が多いと思います。	
1カ月検診などの定期検診がもう少し人を増やすかやり方を変えるなどして、要領よくしてほしい。	
幼稚園、子ども園、保育園等と市内の大学や老人ホーム等と連携して子どもたちと大学生やお年寄りと交流を深めるイベントがあればいいと思う。	

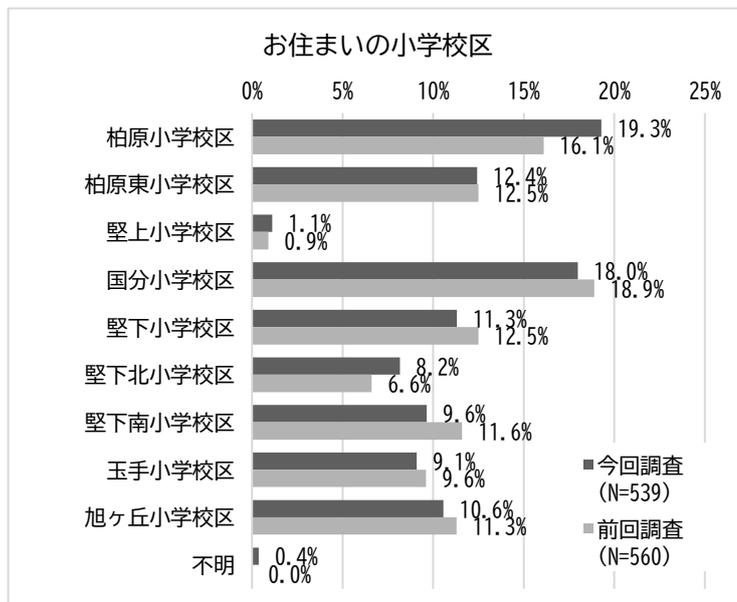
第3章 小学生調査の結果

1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

問1 あなたがお住まいの小学校区はどれにあたりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

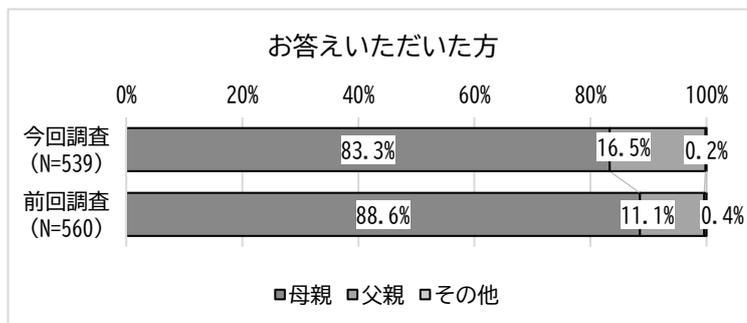
お住まいの小学校区は「柏原小学校区」が19.3%でもっとも多く、次いで「国分小学校区」が18.0%、「柏原東小学校区」が12.4%、「堅下小学校区」が11.3%、「旭ヶ丘小学校区」が10.6%となっています。

前回調査と比較すると、「柏原小学校区」が16.1%から19.3%へと3.2ポイント増加し、「堅下南小学校区」が11.6%から9.6%へと2.0ポイント減少しています。



問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係で、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

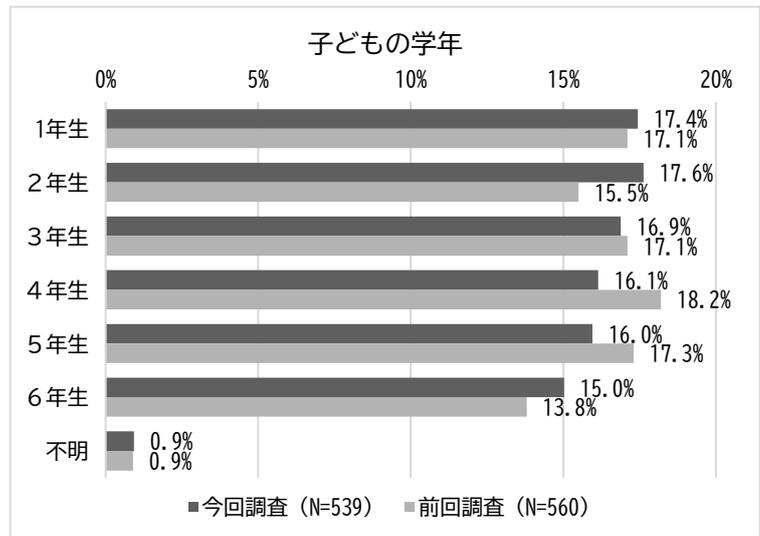
回答者は、「母親」が83.3%で、前回調査の88.6%と比較して5.3ポイント減少し、「父親」が16.5%で、前回調査の11.1%と比較して5.4ポイント増加しています。



問3 封筒のあて名のお子さんの生年月について、「平成」か「西暦」に○をつけ、()内に記入してください。

子どもの学年は、「2年生」が17.6%でもっとも多く、次いで「1年生」が17.4%、「3年生」が16.9%、「4年生」が16.1%、「5年生」が16.0%、「6年生」が15.0%となっています。

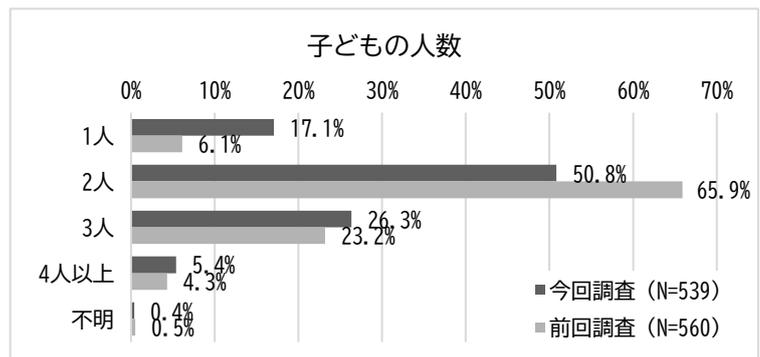
前回調査と比較すると、「2年生」が15.5%から17.6%へと2.1ポイント増加し、「4年生」が18.2%から16.1%へと2.1ポイント減少しています。



問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢(令和5年4月1日現在の年齢)を()内に記入してください。

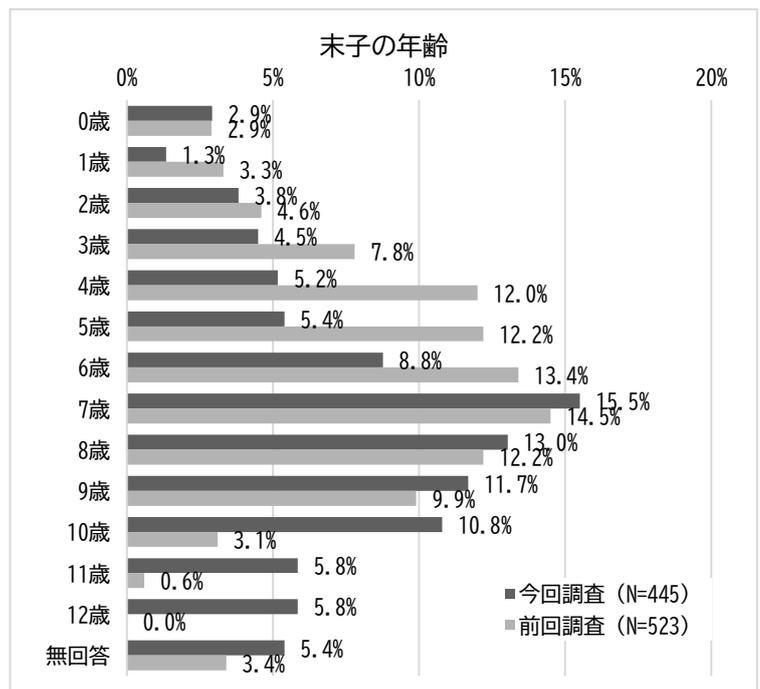
子どもの人数は「2人」が50.8%でもっとも多く、次いで「3人」が26.3%、「1人」が17.1%となっています。

前回調査と比較すると、「1人」が6.1%から17.1%へと11.0ポイント増加し、「2人」が65.9%から50.8%へと15.1ポイント減少しています。



末子の年齢は、「7歳」が15.5%でもっとも多く、次いで「8歳」が13.0%、「9歳」が11.7%、「10歳」が10.8%となっています。

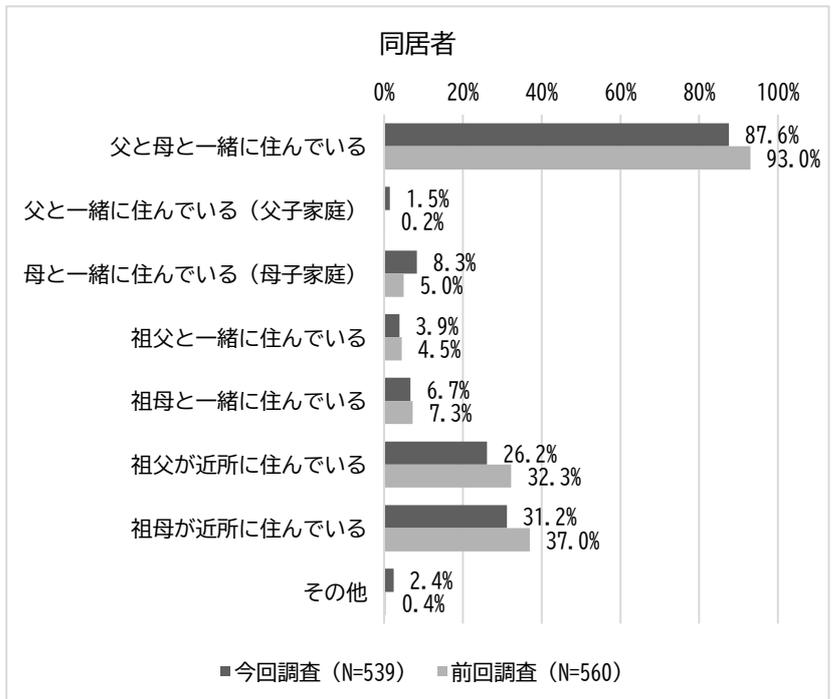
前回調査と比較すると、「10歳」が3.1%から10.8%へと7.7ポイント、「12歳」が0.0%から5.8%へと5.8ポイント、「11歳」が0.6%から5.8%へと5.2ポイント増加し、「5歳」が12.2%から5.4%へと6.8ポイント、「4歳」が12.0%から5.2%へと6.8ポイント、「6歳」が13.4%から8.8%へと4.6ポイント減少しています。



問5 封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。

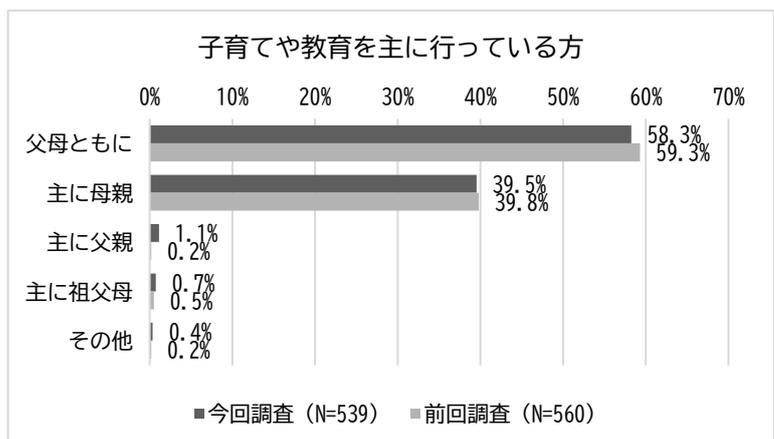
一緒に住んでいる人は、「父と母と一緒に住んでいる」が 87.6%でもっとも多く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が 31.2%、「祖父が近所に住んでいる」が 26.2%となっています。

前回調査と比較すると、「母と一緒に住んでいる(母子家庭)」が 5.0%から 8.3%へと 3.3 ポイント増加し、「祖父が近所に住んでいる」が 32.3%から 26.2%へと 6.1 ポイント、「祖母が近所に住んでいる」が 37.0%から 31.2%へと 5.8 ポイント、「父と母と一緒に住んでいる」が 93.0%から 87.6%へと 5.4 ポイント減少しています。



問6 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。

子育てや教育を主に行っている方は「父母ともに」が 58.3%、「主に母親」が 39.5%となっており、前回調査とほぼ同じになっています。

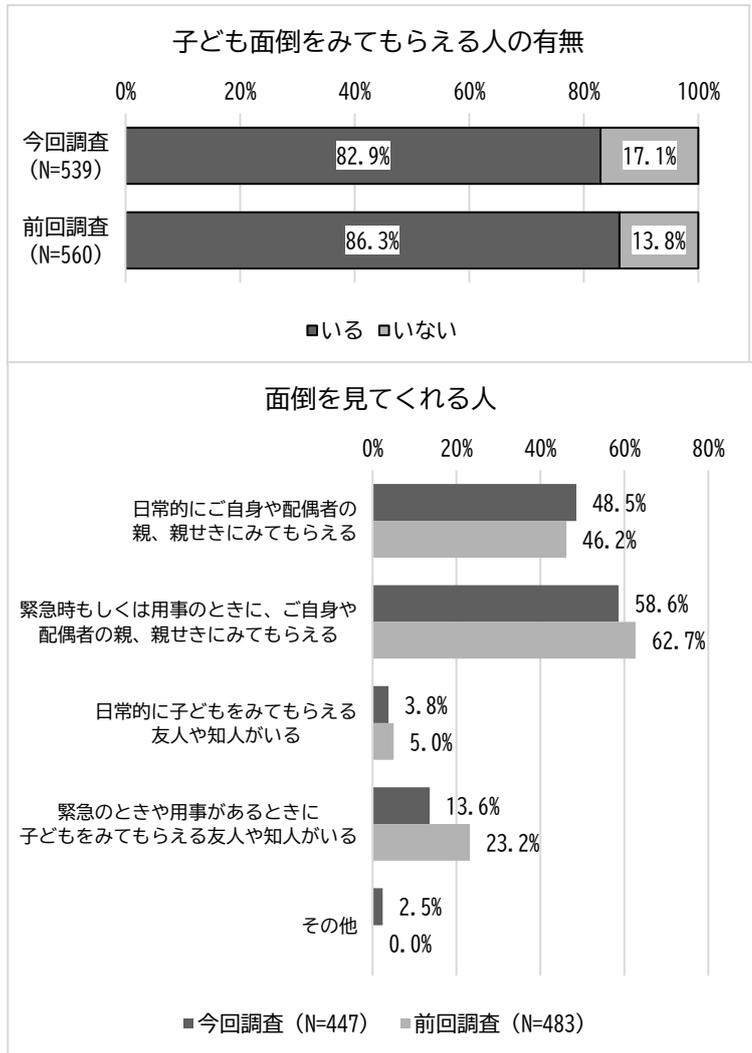


問7 日頃、封筒のあて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。いる場合、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもの面倒をみてもらえる人の有無は、「いる」が82.9%で、前回調査の86.3%と比較して3.4ポイント減少し、「いない」が17.1%で、前回調査の13.8%と比較して3.3ポイント増加しています。

子どもの面倒を見てくれる人は「緊急時もしくは用事のあるときに、ご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が58.6%でもっとも多く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が48.5%、「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が13.6%となっています。

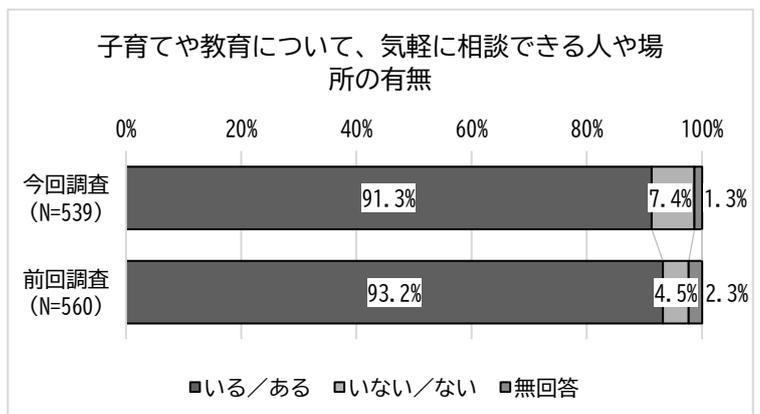
前回調査と比較すると「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が23.2%から13.6%へと9.6ポイント、「緊急時もしくは用事のあるときに、ご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が62.7%から58.6%へと4.1ポイント減少しています。



問8 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所がありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所の有無は、「いる／ある」が91.3%、「いない／ない」が7.4%となっています。

前回調査に比べ、「いない／ない」が4.5%から7.4%へと2.9ポイント増加しています。

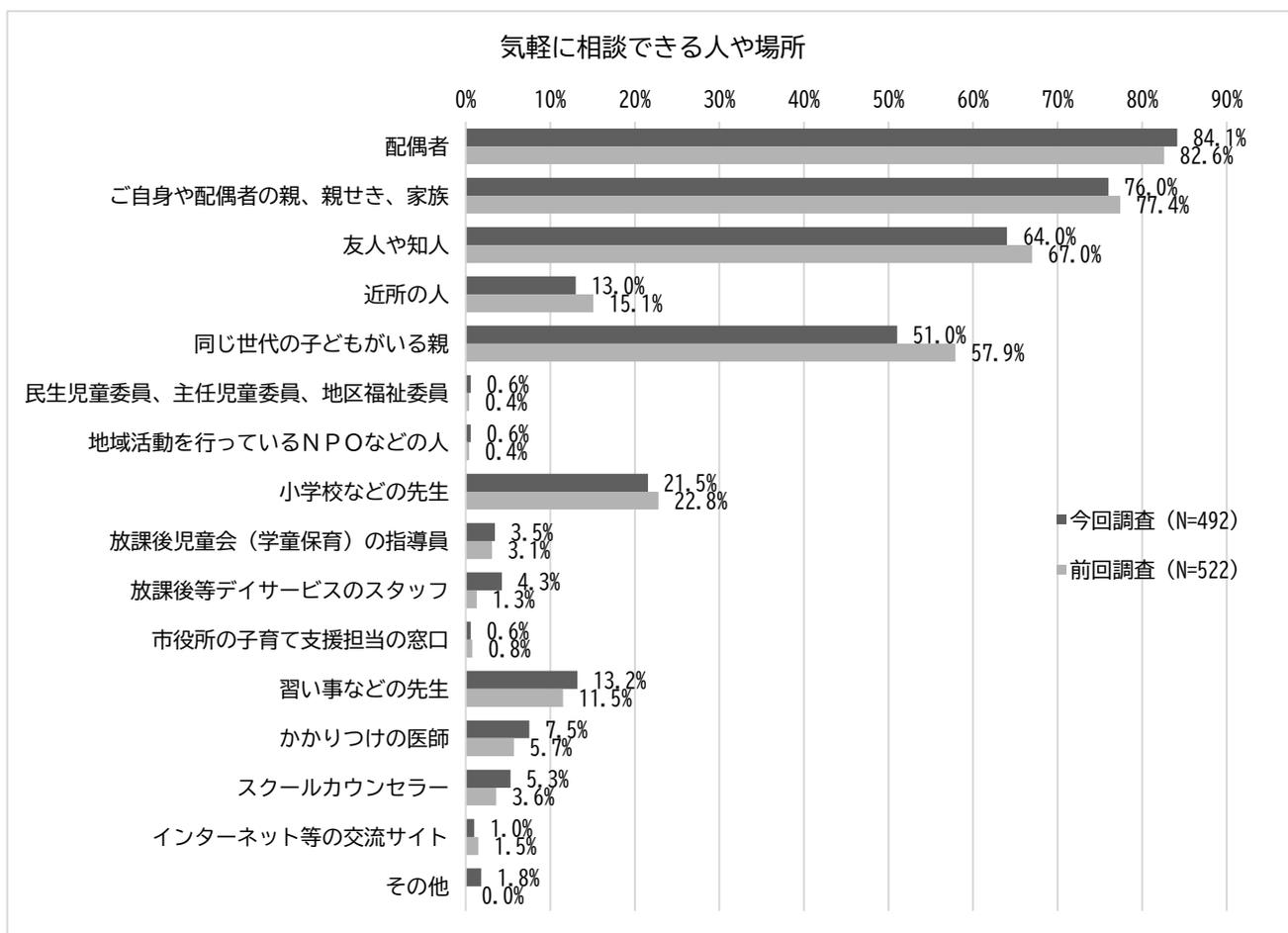


【問8で「1.いる/ある」を選ばれた方におうかがいします。】

問8-1 気軽に相談できる人や場所などについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

気軽に相談できる人や場所は、「配偶者」が84.1%でもっとも多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、家族」が76.0%、「友人や知人」が64.0%、「同じ世代の子どもがいる親」が51.0%、「小学校などの先生」が21.5%となっています。

前回調査と比較すると、「同じ世代の子どもがいる親」が57.9%から51.0%へと6.9ポイント、「友人や知人」が67.0%から64.0%へと3.0ポイント、「近所の人」が15.1%から13.0%へと2.1ポイント減少しています。



問9 お子さんの「母親」の働いている状況は、次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

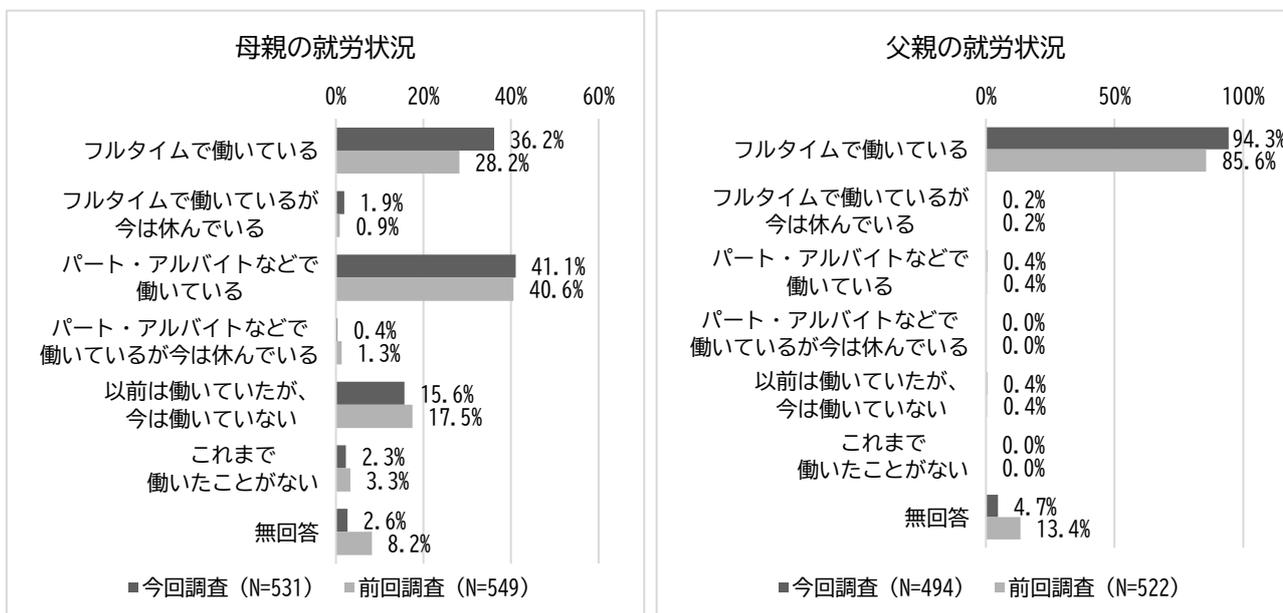
問10 お子さんの「父親」の働いている状況は、次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

母親の就労状況は、「パート・アルバイトなどで働いている」が41.1%でもっとも多く、次いで「フルタイムで働いている」が36.2%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が15.6%となっています。

前回調査と比較すると、「フルタイムで働いている」が28.2%から36.2%へと8.0ポイント増加し、「以前は

働いていたが、今は働いていない」が17.5%から15.6%へと1.9ポイント減少しています。

父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」が94.3%となっており、前回調査の85.6%と比較して8.7ポイント増加しています。



【問9、10で「1.」「2.」「3.」「4.」を選ばれた方におうかがいします。】

問9-1 1週間にどのくらいの日数を働きますか。また、1日当たりどのくらいの時間を働きますか。また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。(母親)

問10-1 1週間にどのくらいの日数を働きますか。また、1日当たりどのくらいの時間を働きますか。また、家を出る時間と帰宅時間をお答えください。(父親)

母親の1週間当たりの労働日数は、「5日」が55.2%でもっとも多く、次いで「4日」が21.8%、「3日」が10.2%となっています。

前回調査と比較すると、「4日」が17.9%から21.8%へと3.9ポイント、「6日以上」が5.6%から9.0%と3.4ポイント増加し、「5日」は58.5%から55.2%へと3.3ポイント、「3日」が12.1%から10.2%へと1.9ポイント減少しています。

母親の1日当たりの労働時間は、「8時間」が29.5%でもっとも多く、次いで「4時間以下」「6時間」が15.3%、「5時間」が13.4%、「7時間」が12.3%となっています。

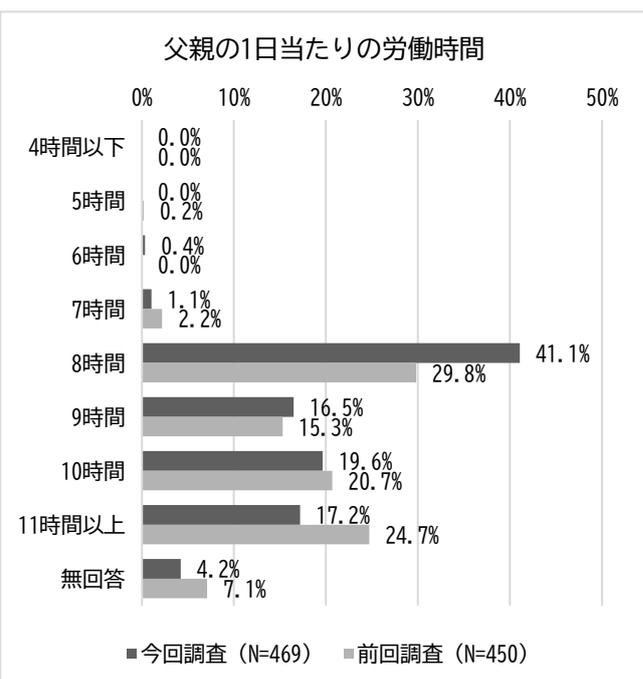
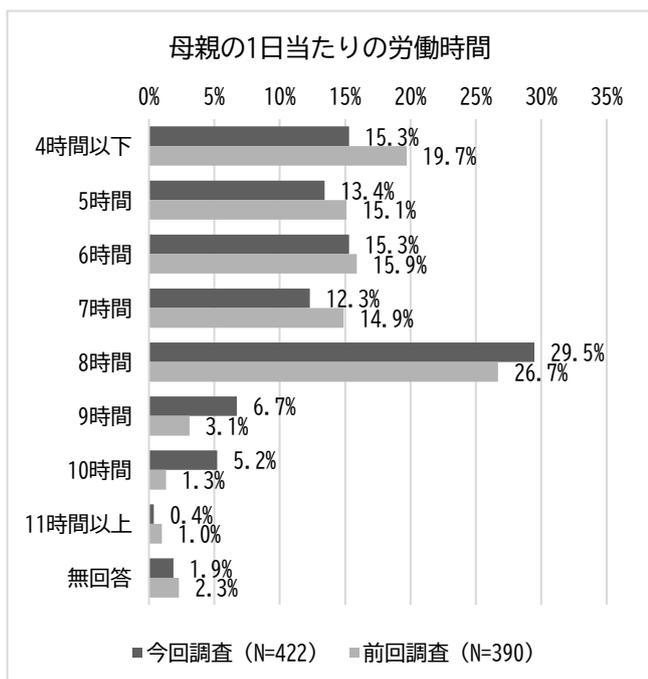
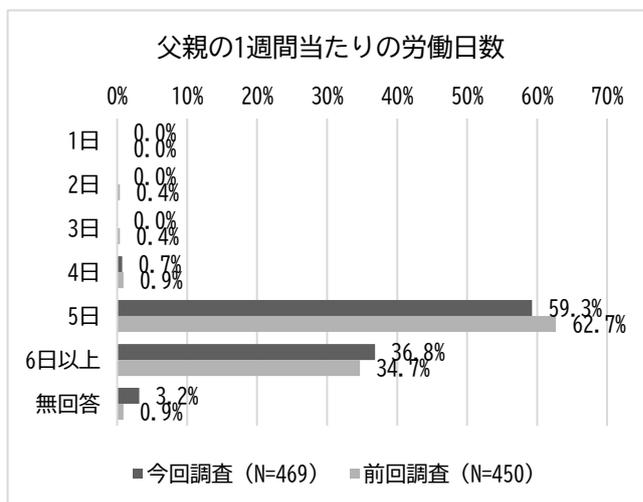
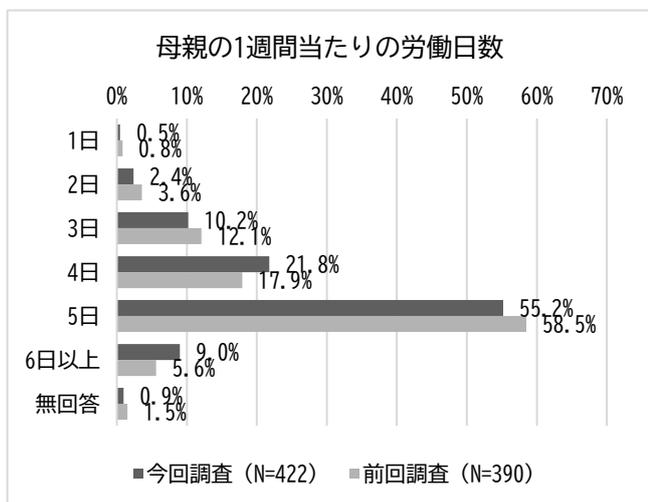
前回調査と比較すると、「10時間」が1.3%から5.2%へと3.9ポイント、「9時間」が3.1%から6.7%へと3.6ポイント、「8時間」が26.7%から29.5%へと2.8ポイント増加し、「4時間以下」が19.7%から15.3%へと4.4ポイント、「7時間」が14.9%から12.3%へと2.6ポイント減少しています。

父親の1週間当たりの労働日数は、「5日」が59.3%でもっとも多く、次いで「6日以上」が36.8%となっています。

前回調査と比較すると、「6日以上」が34.7%から36.8%へ2.1ポイント増加し、「5日」が62.7%から59.3%へと3.4ポイント減少しています。

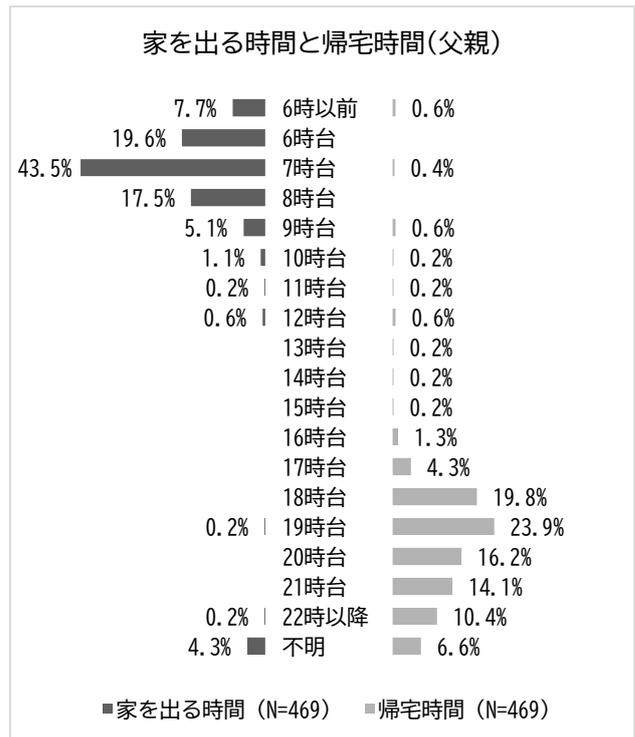
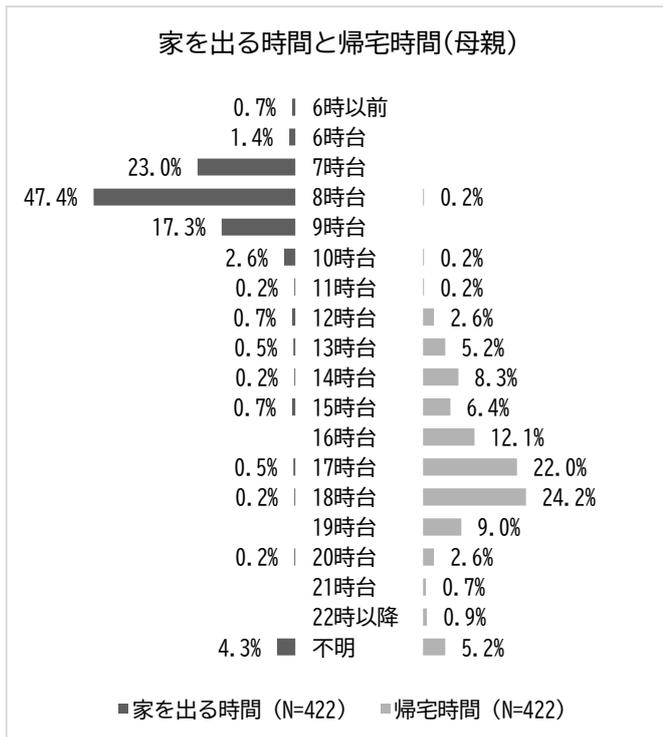
父親の1日当たりの労働時間は、「8 時間」が 41.1%でもっとも多く、次いで「10 時間」が 19.6%、「11 時間以上」が 17.2%、「9 時間」が 16.5%となっています。

前回調査と比較すると、「8 時間」が 29.8%から 41.1%へと 11.3 ポイント増加し、「11 時間以上」が 24.7%から 17.2%へと 7.5 ポイント減少しています。



母親が家を出る時間は、「8 時台」が 47.4%でもっとも多く、次いで「7 時台」が 23.0%、「9 時台」が 17.3%となっており、帰宅時間は、「18 時台」が 24.2%でもっとも多く、次いで「17 時台」が 22.0%、「16 時台」が 12.1%となっています。

父親が家を出る時間は、「7 時台」が 43.5%でもっとも多く、次いで「6 時台」が 19.6%、「8 時台」が 17.5%となっており、帰宅時間は、「19 時台」が 23.9%でもっとも多く、次いで「18 時台」が 19.8%、「20 時台」が 16.2%、「21 時台」が 14.1%となっています。



【問9、10で「3.」「4.」を選ばれた方におうかがいします。】

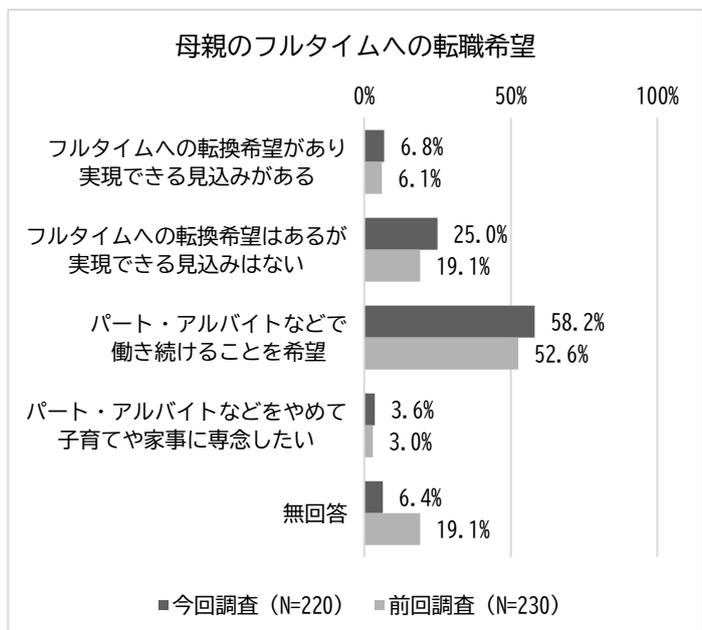
問9-2 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(母親)

問10-2 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(父親)

母親のフルタイムへの転職希望は、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が58.2%でもっとも多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が25.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が6.8%となっています。

前回調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が19.1%から25.0%へと5.9ポイント、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が52.6%から58.2%へと5.6ポイント増加しています。

父親のフルタイムへの転職希望は、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が1人でした。



【問9、10で「5.」「6.」を選ばれた方におうかがいします。】

問9-3 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(母親)

問10-3 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。(父親)

母親の就労希望は、「子育てや家事などに専念したい」が33.7%でもっとも多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが、一定の年齢になったところに働きたい」が32.6%、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が31.6%となっています。

前回調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい」が24.6%から33.7%へと9.1ポイント増加し、「1年より先、一番下の子どもが、一定の年齢になったところに働きたい」が36.8%から32.6%へと4.2ポイント、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が35.1%から31.6%へと3.5ポイント減少しています。

父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が1人でした。

■ 母親の就労希望時の子の年齢

母親の就労希望時の子の年齢は、「10歳以上」が51.6%でもっとも多く、次いで「3歳」が16.1%、「7歳」「8歳」が共に9.7%となっています。

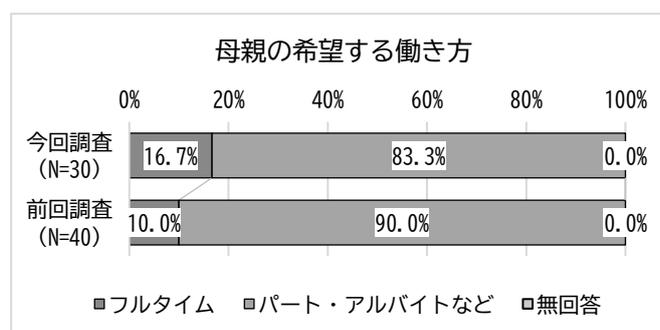
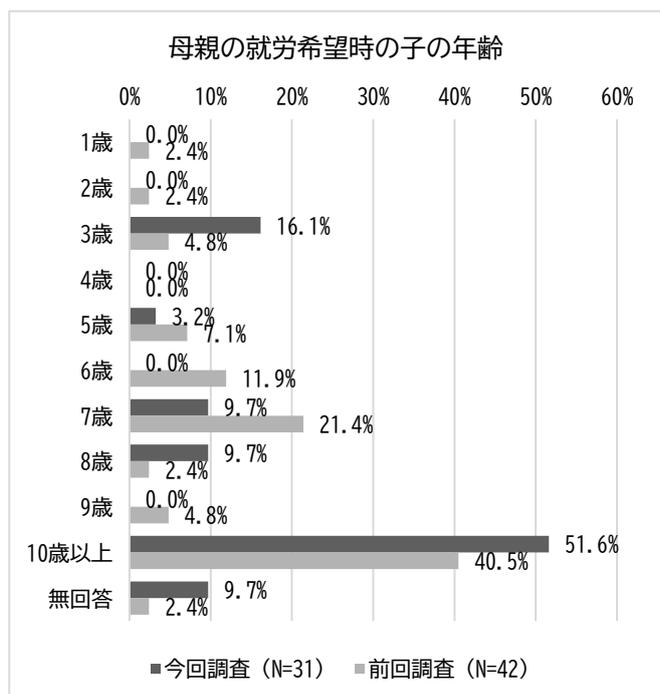
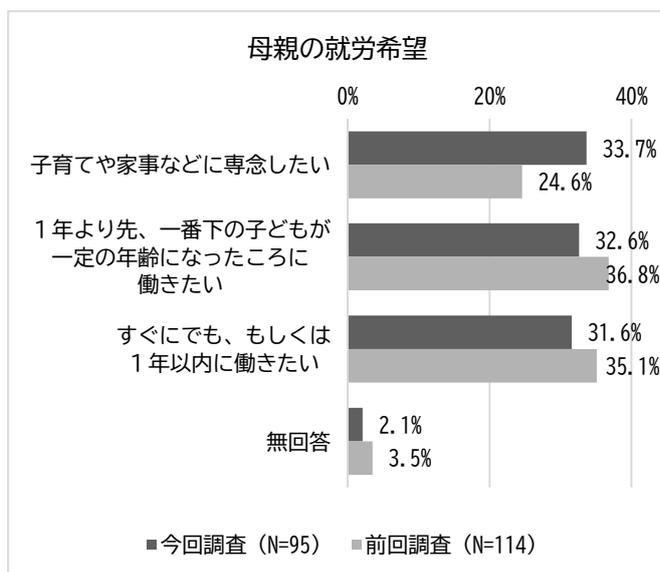
前回調査と比較すると、「3歳」が4.8%から16.1%へと11.3ポイント、「10歳以上」が40.5%から51.6%へと11.1ポイント、「8歳」が2.4%から9.7%へと7.3ポイント増加し、「6歳」が11.9%から0.0%へと11.9ポイント、「7歳」が21.4%から9.7%へと11.7ポイント減少しています。

■ 母親が希望する働き方

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」と希望する30人が希望する働き方は、「フルタイム」が16.7%、「パート・アルバイトなど」が83.3%となっています。

前回調査と比較すると、「フルタイム」は6.7ポイント増加し、「パート・アルバイトなど」は6.7ポイント減少しています。

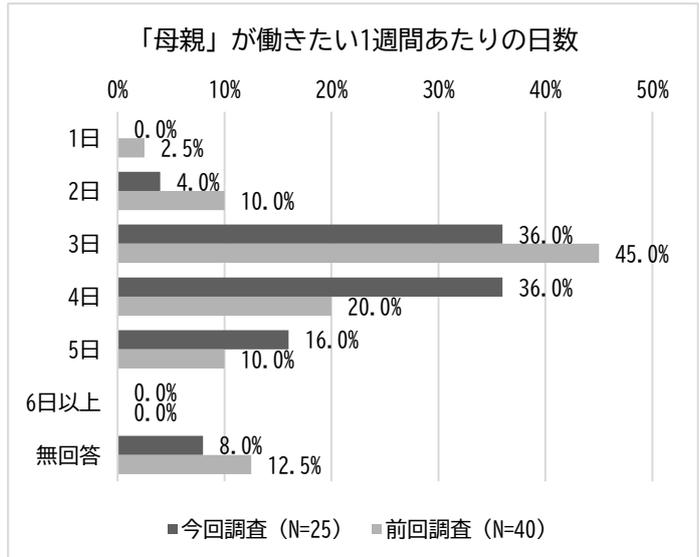
父親が希望する働き方は、「フルタイム」が2人でした。



■ 母親が働きたい1週間あたりの日数

「パート・アルバイトなど」を希望する母親が働きたい1週間あたりの日数は「3日」「4日」が共に36.0%でもっとも多く、次いで「5日」が16.0%となっています。

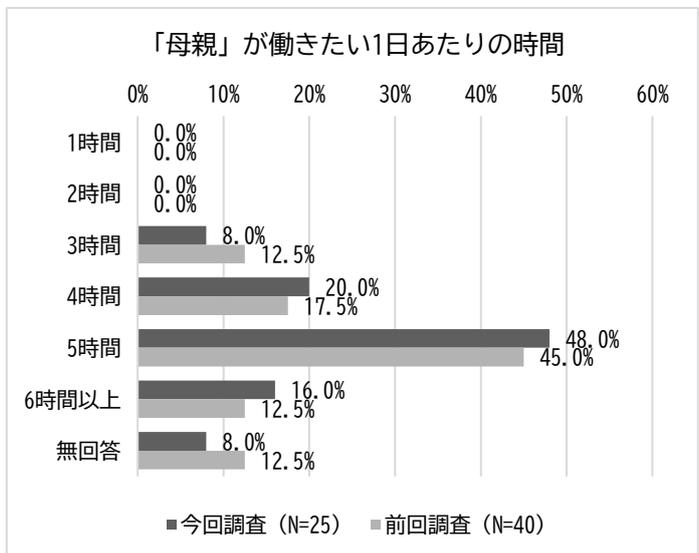
前回調査と比較すると、「4日」が20.0%から36.0%へと16.0ポイント、「5日」が10.0%から16.0%へと6.0ポイント増加し、「3日」が45.0%から36.0%へと9.0ポイント、「2日」が10.0%から4.0%へと6.0ポイント減少しています。



■ 母親が働きたい1日あたりの時間

「パート・アルバイトなど」を希望する母親が働きたい1日あたりの時間は、「5時間」が48.0%でもっとも多く、次いで「4時間」が20.0%、「6時間以上」が16.0%となっています。

前回調査と比較すると、「6時間以上」が12.5%から16.0%へと3.5ポイント、「5時間」が45.0%から48.0%へと3.0ポイント、「4時間」が17.5%から20.0%へと2.5ポイント増加し、「3時間」が12.5%から8.0%へと4.5ポイント減少しています。



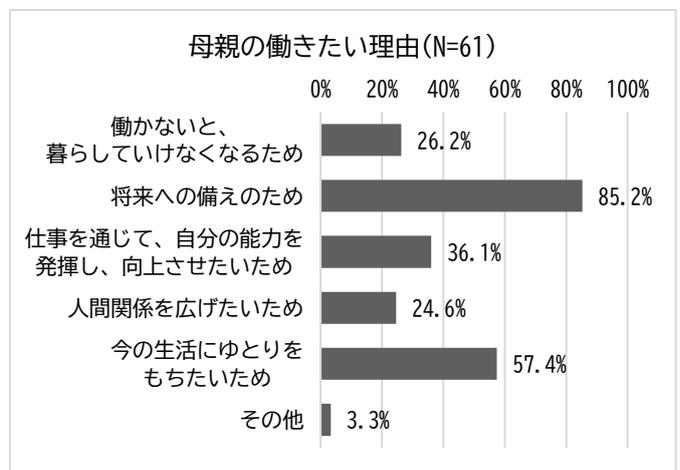
【問 9-3、10-3 で「2.」「3.」を選ばれた方におうかがいします。】

問 9-4 働きたい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(母親)

問 10-4 働きたい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(父親)

母親が働きたい理由は、「将来への備えのため」が85.2%でもっとも多く、次いで「今の生活にゆとりをもちたいため」が57.4%、「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が36.1%、「働かないと、暮らしていけなくなるため」が26.2%、「人間関係を広げたいため」が24.6%となっています。

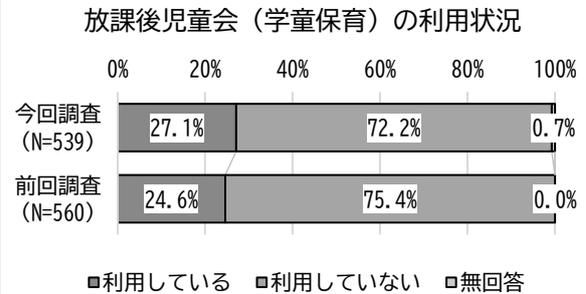
父親が働きたい理由は、「働かないと、暮らしていけなくなるため」が1人でした。



2. 封筒のあて名のお子さんの放課後児童会の利用について

問 11 現在、放課後児童会(学童保育)を利用されていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

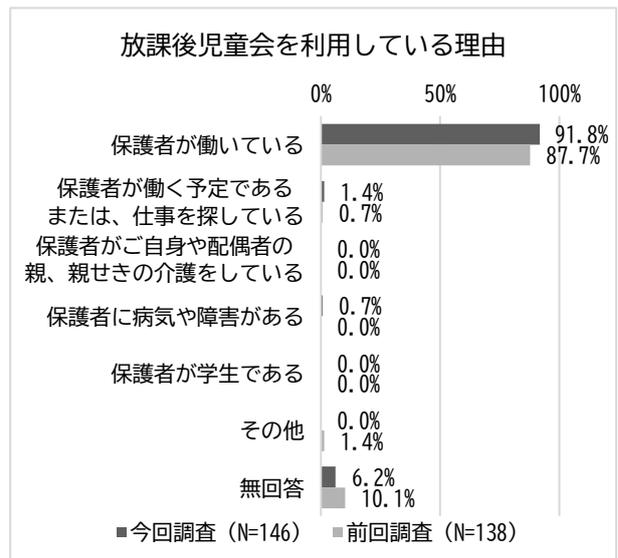
放課後児童会(学童保育)の利用状況は、「利用している」が27.1%で、前回調査の24.6%と比較して2.5ポイント増加し、「利用していない」は72.2%で、前回調査の75.4%と比較して3.2ポイント減少しています。



【問 11 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。】

問 12 放課後児童会(学童保育)を利用されている理由について、もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

放課後児童会(学童保育)を利用している理由は、「保護者が働いている」が91.8%で、前回調査の87.7%と比較して4.1ポイント増加しています。



【問 11 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。】

問 12-1 放課後児童会(学童保育)の現在の利用状況と今後の希望状況について、もっとも多いパターンを()内に具体的な数字を記入してください。また、土曜日、日曜日・祝日については、あてはまる番号に1つだけ○をつけ、「2.」「3.」を選んだ場合は()内に具体的な数字を記入してください。

■ 放課後児童会・平日利用

1週間当たりの利用日数は、「5日」が72.6%でもっとも多く、次いで「4日」が12.3%、「3日」が7.5%、「2日」が3.4%となっています。

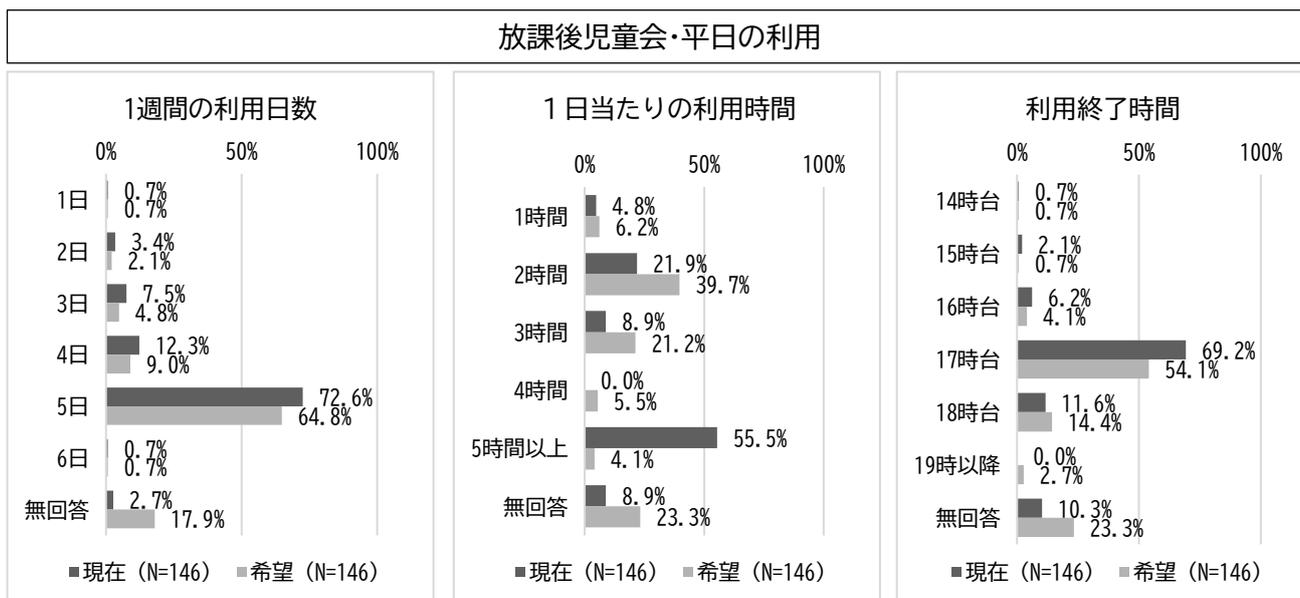
1週間当たりに希望する利用日数は、「5日」が64.8%でもっとも多く、次いで「4日」が9.0%、「3日」が4.8%、「2日」が2.1%となっています。

1日当たりの利用時間は、「5 時間以上」が 55.5%でもっとも多く、次いで「2 時間」が 21.9%、「3 時間」が 8.9%、「1 時間」が 4.8%となっています。

1日当たりに希望する利用時間は、「2 時間」が 39.7%でもっとも多く、次いで「3 時間」が 21.2%、「1 時間」が 6.2%、「4 時間」が 5.5%、「5 時間以上」が 4.1%となっています。

利用終了時間は、「17 時台」が 69.2%でもっとも多く、次いで「18 時台」が 11.6%、「16 時台」が 6.2%、「15 時台」が 2.1%となっています。

希望する利用終了時間は、「17 時台」が 54.1%でもっとも多く、次いで「18 時台」が 14.4%、「16 時台」が 4.1%、「19 時以降」が 2.7%となっています。



■ 放課後児童会・土曜日の利用

土曜日の利用状況は、「利用する必要はない」が 85.6%でもっとも多く、次いで「月に1~2回は利用している」が 7.5%、「毎週利用している」が 4.1%となっています。

前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が 83.3%から 85.6%へと 2.3 ポイント増加しています。

土曜日の利用意向は、「利用する必要はない」が 74.7%でもっとも多く、次いで「月に1~2回は利用したい」が 8.9%、「毎週利用したい」が 4.1%となっています。

前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が 67.4%から 74.7%へと 7.3 ポイント増加し、「月に1~2回は利用したい」が 12.3%から 8.9%へと 3.4%ポイント減少しています。

毎週利用している利用開始時間は、「8 時台」が 83.3%でもっとも多く、次いで「9 時台」が 16.7%となっており、利用終了時間は、「17 時台」が 50.0%でもっとも多く、次いで「18 時台」が 33.3%、「14 時台」が 16.7%となっています。

毎週利用したい利用開始時間は「8 時台」が 42.9%となっており、利用終了時間は「17 時台」が 28.6%、「18 時台」が 14.3%となっています。

月に1~2回は利用している利用開始時間は、「8 時台」が 90.9%、「9 時台」が 9.1%となっており、利用終了時間は「17 時台」が 54.5%でもっとも多く、次いで「13 時台」「18 時台」が共に 18.2%、「15 時台」が 9.1%となっています。

月に1~2回は利用したい利用開始時間は、「8 時台」が 68.8%でもっとも多く、次いで「9 時台」が 18.8%、

「10 時台」「12 時台」が共に 6.3%となっており、利用終了時間は「17 時台」「18 時台」が共に 31.3%でもっとも多く、次いで「13 時台」「15 時台」が 12.5%、「12 時台」「16 時台」が 6.3%となっています。

放課後児童会・土曜日の利用



■ 放課後児童会・日曜・祝日の利用

日曜・祝日の利用状況は、「利用する必要はない」が 72.6%でもっとも多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 8.9%、「毎週利用したい」が 1.4%となっています。

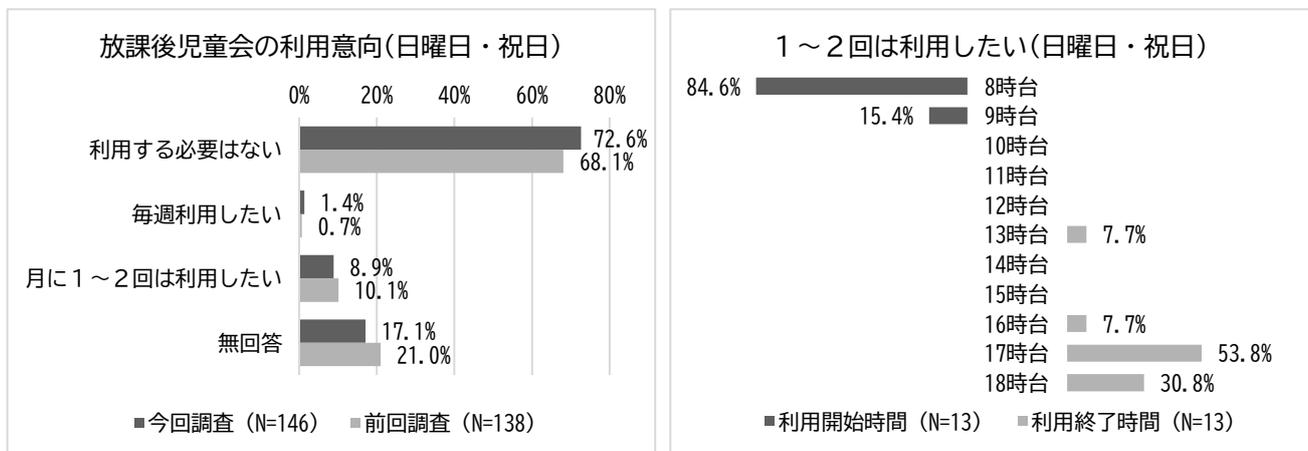
前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が 68.1%から 72.6%へと 4.5 ポイント増加しています。

「毎週利用したい」と回答した人の利用時間についての回答はありませんでした。

月に1～2回は利用したい利用開始時間は、「8 時台」が 84.6%、「9 時台」が 15.4%となっており、利用終了

時間は「17 時台」が 53.8%でもっとも多く、次いで「18 時台」が 30.8%、「13 時台」「16 時台」が 7.7%となっています。

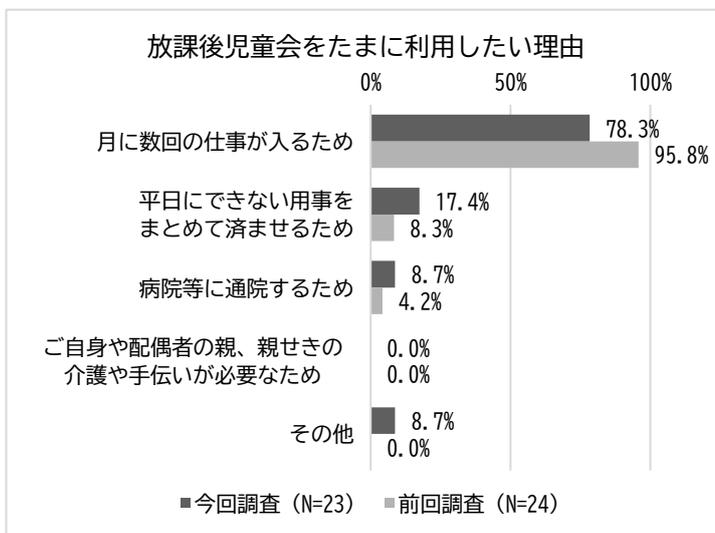
放課後児童会・日曜・祝日の利用



問 12-1 の土曜日、日曜日・祝日で「3. 月に1～2回は利用したい」を選ばれた方におうかがいします。】
 問 12-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

放課後児童会をたまに利用したい理由は、「月に数回の仕事が入るため」が 78.3%でもっとも多く、次いで「平日にできない用事をまとめて済ませるため」が 17.4%、「病院等に通院するため」が 8.7%となっています。

前回調査と比較すると、「平日にできない用事をまとめて済ませるため」が 8.3%から 17.4%へと 9.1ポイント、「病院等に通院するため」が 4.2%から 8.7%へと 4.5ポイント増加し、「月に数回の仕事が入るため」が 95.8%から 78.3%へと 17.5ポイント減少しています。



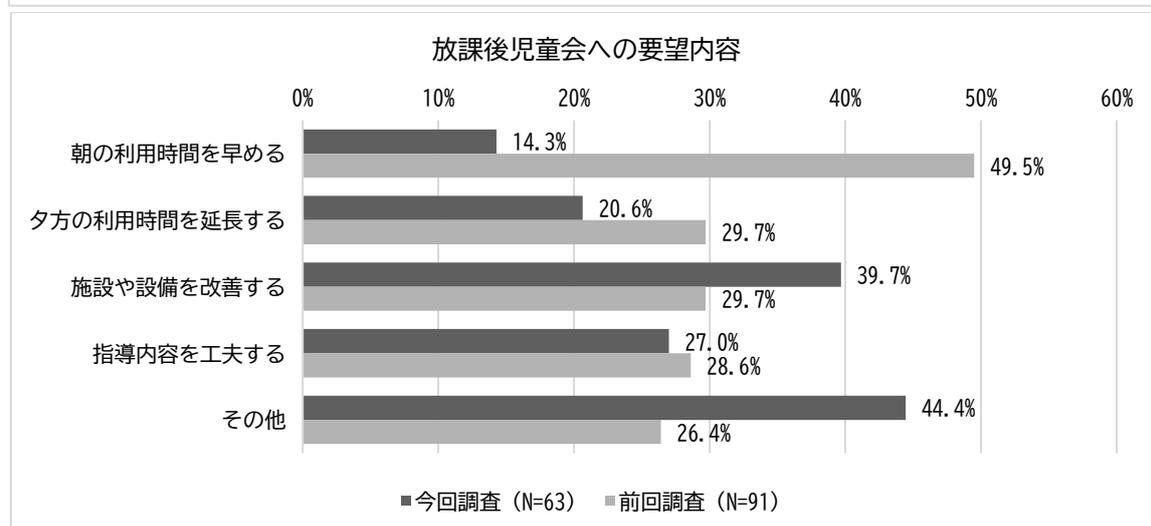
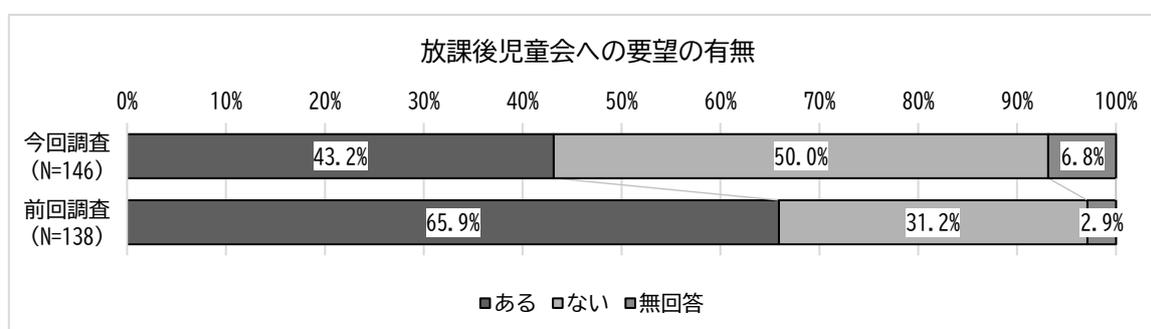
【問 11 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。】

問 12-3 現在通っている放課後児童会(学童保育)に対し、希望はありますか。ある場合、どのようなことを希望しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

放課後児童会への要望の有無について、「ある」は 43.2%で、前回調査の 65.9%と比較して 22.7 ポイント減少し、「ない」は 50.0%で、前回調査の 31.2%と比較して 18.8 ポイント増加しています。

放課後児童会への要望内容は、「施設や設備を改善する」が 39.7%でもっとも多く、次いで「指導内容を工夫する」が 27.0%、「夕方の利用時間を延長する」が 20.6%、「朝の利用時間を早める」が 14.3%となっています。

前回調査と比較すると、「施設や設備を改善する」が 29.7%から 39.7%へと 10.0 ポイント増加し、「朝の利用時間を早める」が 49.5%から 14.3%へと 35.2 ポイント、「夕方の利用時間を延長する」が 29.7%から 20.6%へと 9.1 ポイント減少しています。



【問 11 で「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。】

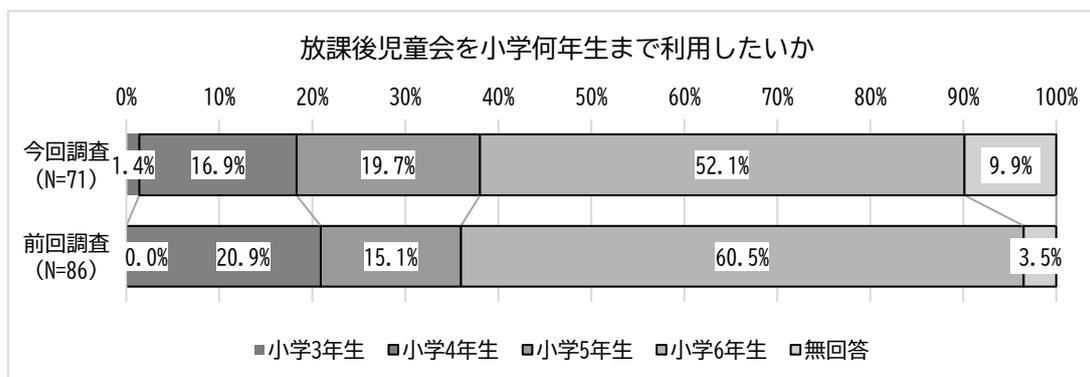
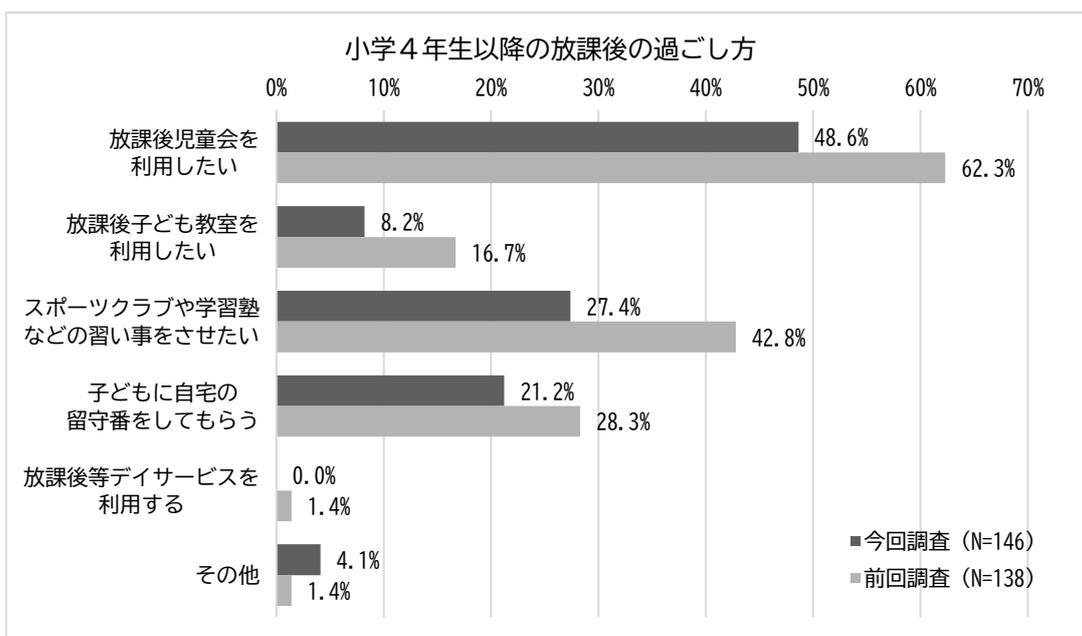
問 12-4 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

小学4年生以降の放課後の過ごし方については、「放課後児童会(学童保育)を利用したい」が48.6%でもっとも多く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が27.4%、「子どもに自宅の留守番をしてもらう」が21.2%となっています。

前回調査と比較すると、「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が42.8%から27.4%へと15.4ポイント、「放課後児童会(学童保育)を利用したい」が62.3%から48.6%へと13.7ポイント、「放課後子ども教室(のびのびルーム)を利用したい」が16.7%から8.2%へと8.5ポイント、「子どもに自宅の留守番をしてもらう」が28.3%から21.2%へと7.1ポイント減少しています。

放課後児童会を小学何年生まで利用したいかは、「小学6年生」が52.1%でもっとも多く、次いで「小学5年生」が19.7%、「小学4年生」が16.9%となっています。

前回調査と比較すると、「小学5年生」は15.1%から19.7%へと4.6ポイント増加し、「小学6年生」が60.5%から52.1%へと8.4ポイント、「小学4年生」が20.9%から16.9%へと4.0ポイント減少しています。

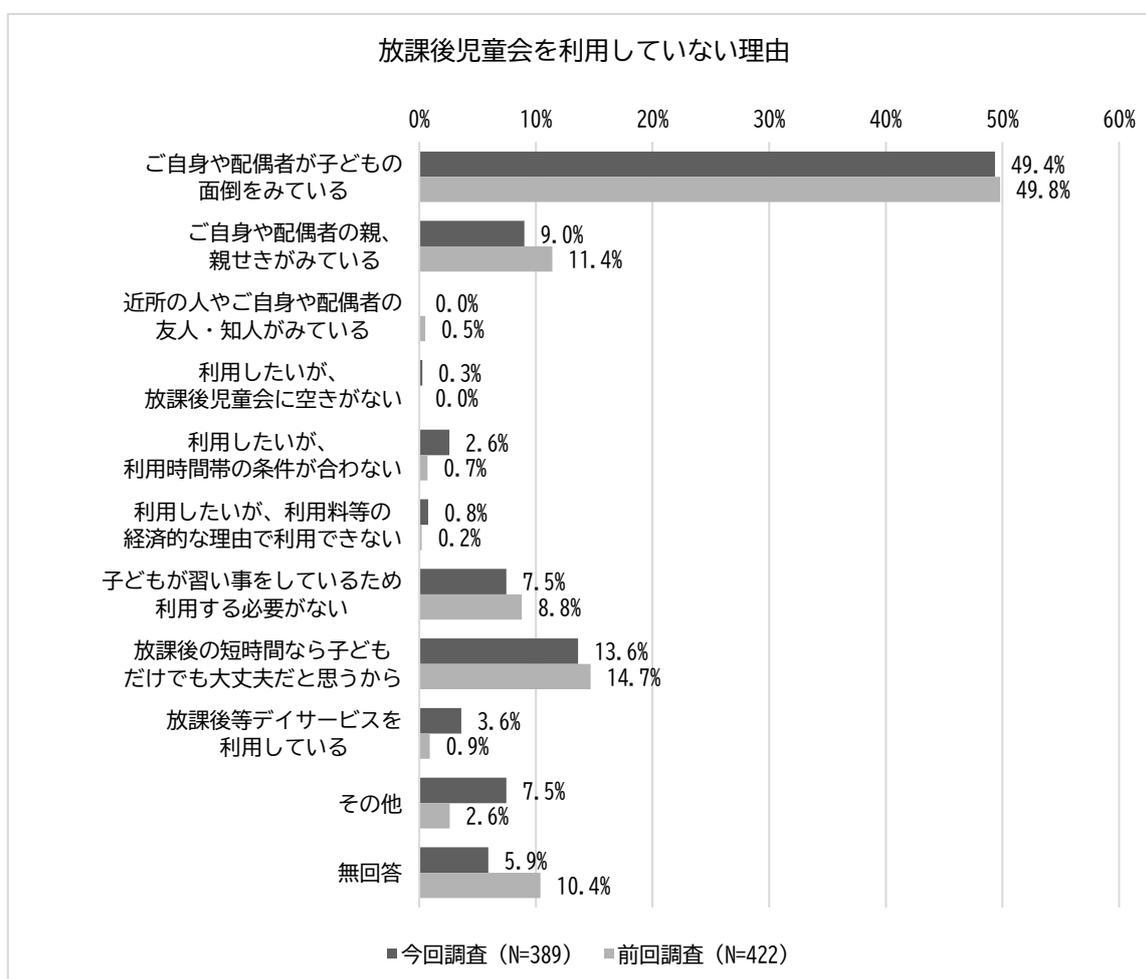


【問 11 で「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。】

問 13 放課後児童会(学童保育)を利用していない理由は何ですか。もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

放課後児童会(学童保育)を利用していない理由は、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみている」が49.4%でもっとも多く、「放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」が13.6%、「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」が9.0%、「子どもが習い事をしているため、利用する必要がない」が7.5%となっています。

前回調査と比較すると、「放課後等デイサービスを利用している」が0.9%から3.6%へと2.7ポイント増加し、「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」が11.4%から9.0%へと2.4ポイント減少しています。

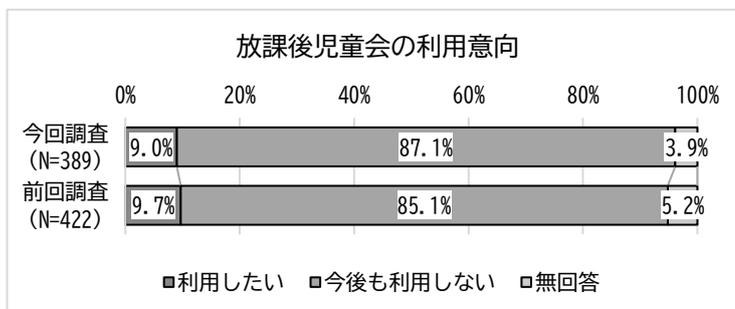


【問 11 で「2. 利用していない」を選ばれた方に引き続きおうかがいします。】

問 13-1 封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童会(学童保育)を利用したいとお考えですか。利用したいとお考えの場合は、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。希望がある場合は()内に具体的な数字を記入してください。

放課後児童会の利用意向は、「利用したい」が9.0%、「今後も利用しない」が87.1%となっています。

前回調査との比較では、大きな変化は見られません。



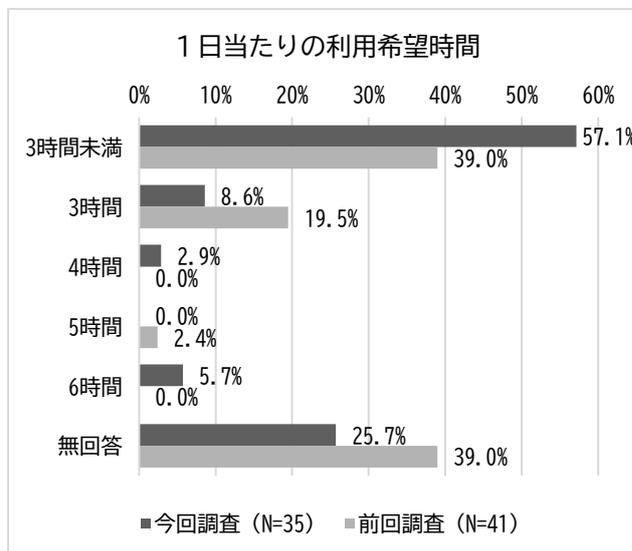
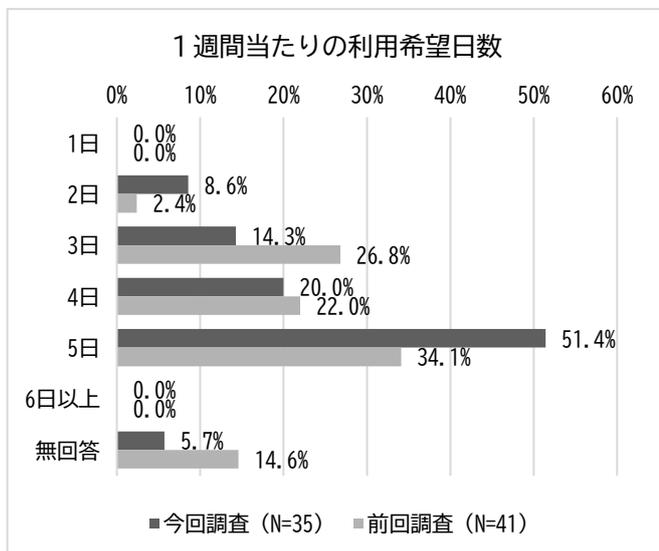
■ 平日(月～金曜日)の利用希望

1週間当たりの利用希望日数は、「5日」が51.4%でもっとも多く、次いで「4日」が20.0%、「3日」が14.3%、「2日」が8.6%となっています。

前回調査と比較すると、「5日」が34.1%から51.4%へと17.3ポイント、「2日」が2.4%から8.6%へと6.2ポイント増加し、「3日」が26.8%から14.3%へと12.5ポイント減少しています。

1日当たりの利用希望時間数は、「3時間未満」が57.1%でもっとも多く、次いで「3時間」が8.6%、「6時間」が5.7%となっています。

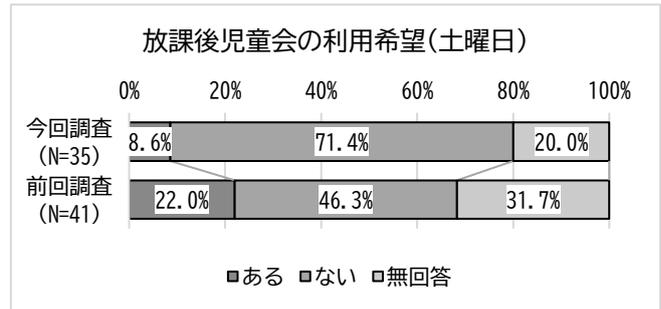
前回調査と比較すると、「3時間未満」が39.0%から57.1%へと18.1ポイント増加し、「3時間」が19.5%から8.6%へと10.9ポイント減少しています。



■ 土曜日の利用希望

土曜日の利用希望が、「ある」は 8.6%で、前回調査の 22.0%と比較して 13.4 ポイント減少し、「ない」が 71.4%で、前回調査の 46.3%と比較して 25.1 ポイント増加しています。

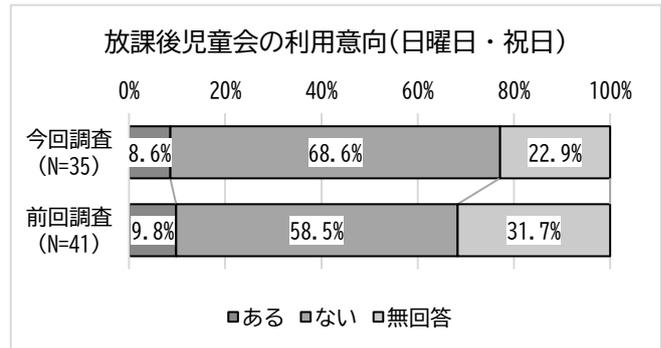
1日当たりの利用希望時間数は、「6 時間」が 2 人、「7 時間」が 1 人でした。



■ 日曜日・祝日の利用希望

日曜日・祝日の利用希望が「ある」は 8.6%、「ない」68.6%はとなっています。前回調査と比較すると、「ない」は 58.5%から 68.6%へと 10.1 ポイント増加しています。

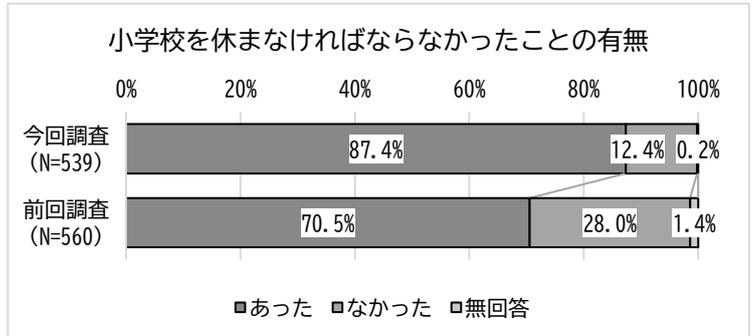
1日当たりの利用希望時間数は「4時間」が1人、「6 時間」が2人でした。



3. 病気になったときの対応や、一時預かりについて

問 14 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。

小学校を休まなければならなかったことが、「あった」は 87.4%で、前回調査の 70.5%と比較して 16.9 ポイント増加し、「なかった」は 12.4%で、前回調査の 28.0%と比較して 15.6 ポイント減少しています。

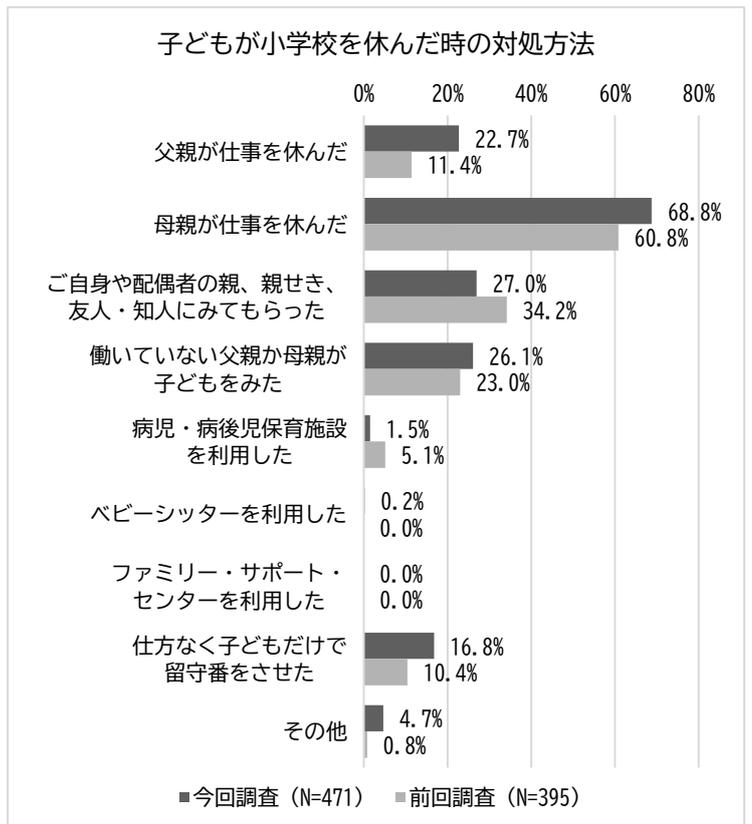


【問 14 で「1. あった」を選ばれた方におうかがいします。】

問 14-1 この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法はどれですか。あてはまる対処方法の番号すべてに○をつけ、その日数について()内に具体的な数字を記入してください。

子どもが小学校を休んだ時の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が 68.8%でもっとも多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が 27.0%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が 26.1%、「父親が仕事を休んだ」が 22.7%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が 16.8%となっています。

前回調査と比較すると、「父親が仕事を休んだ」が 11.4%から 22.7%へと 11.3 ポイント、「母親が仕事を休んだ」が 60.8%から 68.8%へと 8.0 ポイント、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が 10.4%から 16.8%へと 6.4 ポイント増加し、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が 34.2%から 27.0%へと 7.2 ポイント減少しています。



■ 対処方法別日数

父親が仕事を休んだ日数は、「1日」が29.0%でもっとも多く、次いで「2日」が16.8%、「6日以上」が16.8%、「5日」が15.0%、「3日」が13.1%となっています。

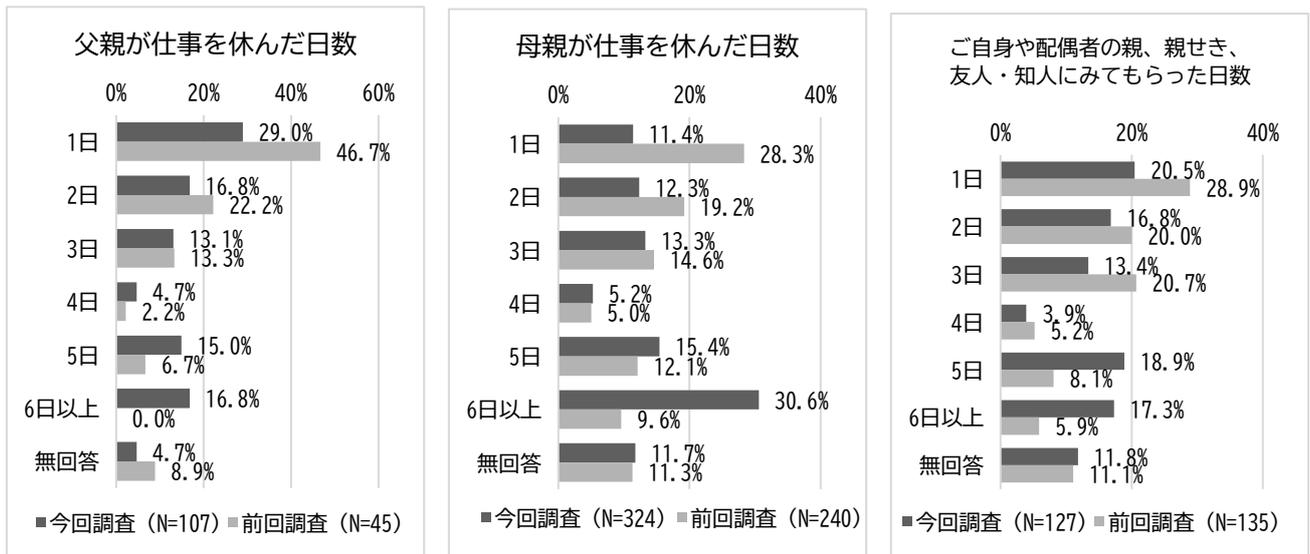
前回調査と比較すると、「6日以上」が0.0%から16.8%へと16.8ポイント、「5日」が6.7%から15.0%へと8.3ポイント増加し、「1日」が46.7%から29.0%へと17.7ポイント減少しています。

母親が仕事を休んだ日数は、「6日以上」が30.6%でもっとも多く、次いで「5日」が15.4%、「3日」が13.3%、「2日」が12.3%、「1日」が11.4%となっています。

前回調査と比較すると、「6日以上」が9.6%から30.6%へと21.0ポイント増加し、「1日」が28.3%から11.4%へと16.9ポイント減少しています。

ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった日数は、「1日」が20.5%でもっとも多く、次いで「5日」が18.9%、「6日以上」が17.3%、「2日」が16.8%、「3日」が13.4%、「4日」が3.9%となっています。

前回調査と比較すると、「6日以上」が5.9%から17.3%へと11.4ポイント、「5日」が8.1%から18.9%へと10.8ポイント増加し、「1日」が28.9%から20.5%へと8.4ポイント、「3日」が20.7%から13.4%へと7.3ポイント減少しています。



働いていない父親か母親が子どもをみた日数は、「6日以上」が35.0%でもっとも多く、次いで「5日」が13.0%、「1日」が12.2%、「2日」「3日」が共に9.8%、「4日」が4.9%となっています。

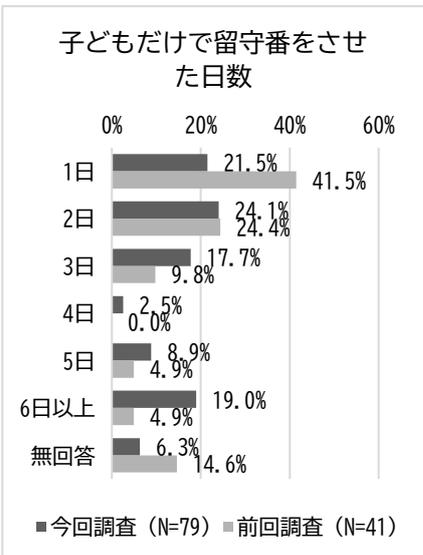
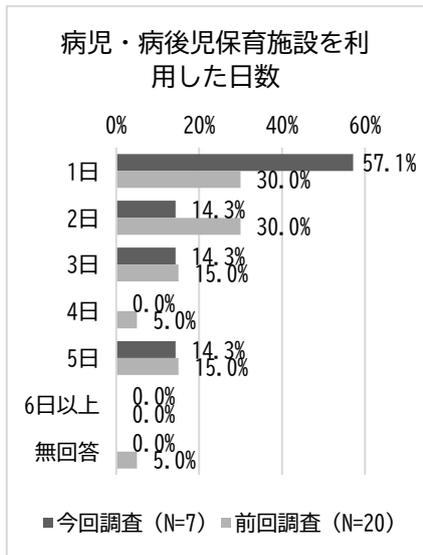
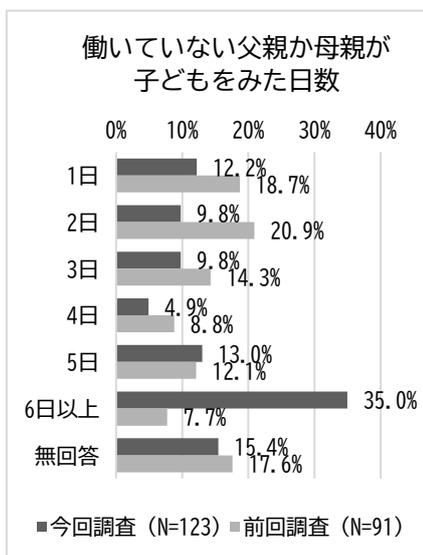
前回調査と比較すると、「6日以上」が7.7%から35.0%へと27.3ポイント増加し、「2日」が20.9%から9.8%へと11.1ポイント、「1日」が18.7%から12.2%へと6.5ポイント、「3日」が14.3%から9.8%へと4.5ポイント、「4日」が8.8%から4.9%へと3.9ポイント減少しています。

病児・病後児保育施設を利用した日数は、「1日」が57.1%でもっとも多く、次いで「2日」「3日」「5日」が共に14.3%となっています。

前回調査と比較すると、「1日」が30.0%から57.1%へと27.1ポイント増加し、「2日」が30.0%から14.3%へと15.7ポイント減少しています。

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数は、「2日」が24.1%でもっとも多く、次いで「1日」が21.5%、「6日以上」が19.0%、「3日」が17.7%、「5日」が8.9%、「4日」が2.5%となっています。

前回調査と比較すると、「6日以上」が4.9%から19.0%へと14.1ポイント、「3日」が9.8%から17.7%へと7.9ポイント、「5日」が4.9%から8.9%へと4.0ポイント増加し、「1日」が41.5%から21.5%へと20.0ポイント減少しています。



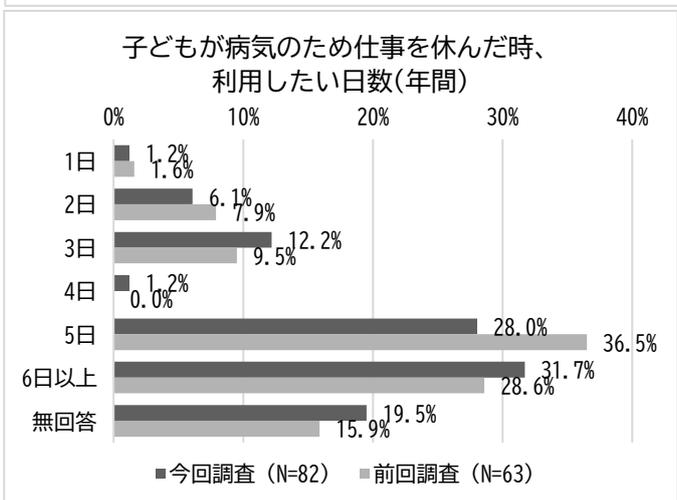
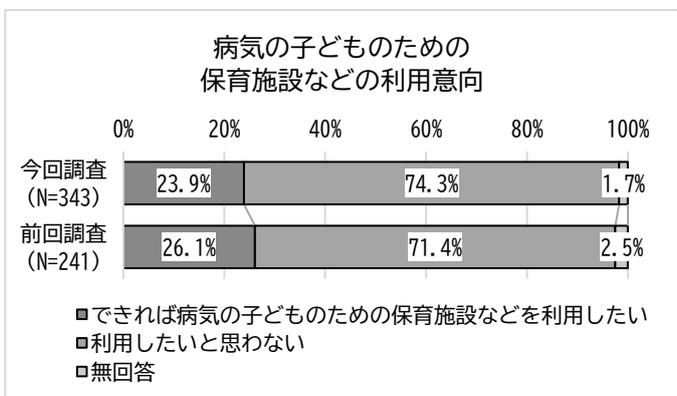
【問 14-1 で「1.」「2.」を選ばれた、お子さんの病気のため仕事を休んだ方におうかがいします。】

問 14-2 お子さんの病気のために仕事を休んだ際、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は()内に具体的な数字を記入してください。

仕事を休んだ時、病気の子どものための保育施設などを利用したいと思ったかは、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が23.9%で、前回調査の26.1%と比較して2.2ポイント減少し、「利用したいと思わない」が74.3%で、前回調査の71.4%と比較して2.9ポイント増加しています。

子どもが病気のため仕事を休んだ時、利用したい日数(年間)は、「6日以上」が31.7%でもっとも多く、次いで「5日」が28.0%、「3日」が12.2%となっています。

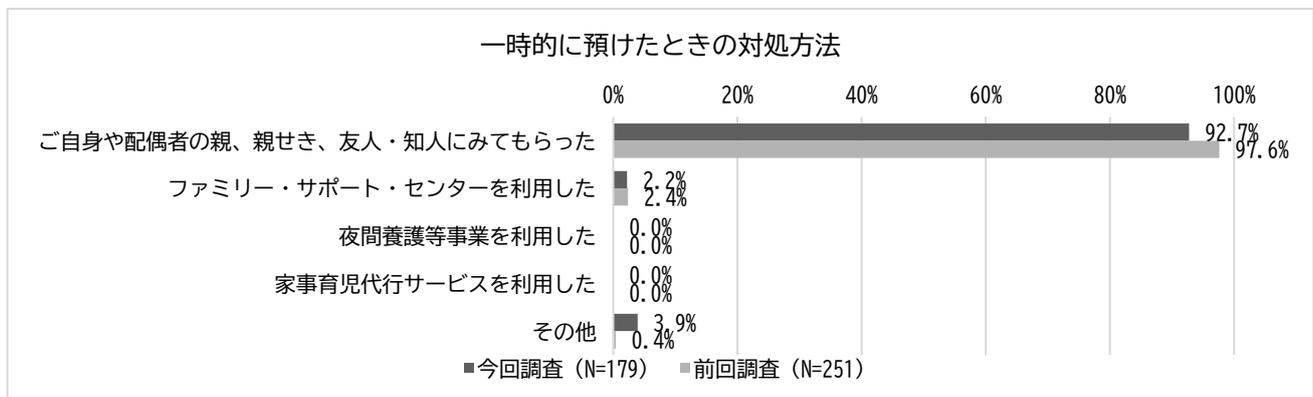
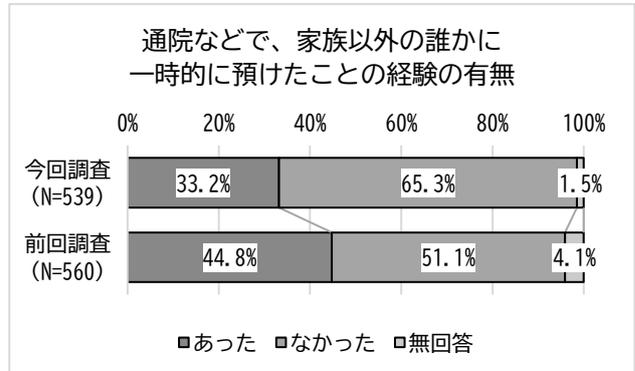
前回調査と比較すると、「6日以上」が28.6%から31.7%へと3.1ポイント、「3日」が9.5%から12.2%へと2.7ポイント増加し、「5日」が36.5%から28.0%へと8.5ポイント減少しています。



問 15 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。あった場合は、あてはまる対処方法の番号すべてに○をつけ、その対処方法ごとに1年間のおおよその日数を記入してください。

通院や不定期な仕事などで、家族以外の誰かに一時的に預けたことの経験の有無が、「あった」は 33.2%で、前回調査の 44.8%から 11.6 ポイント減少し、「なかった」は 65.3%で、前回調査の 51.1%から 14.2 ポイント増加しています。

一時的に預けたときの対処方法は、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が 92.7%で、前回調査の 97.6%と比較して、4.9ポイント減少しています。

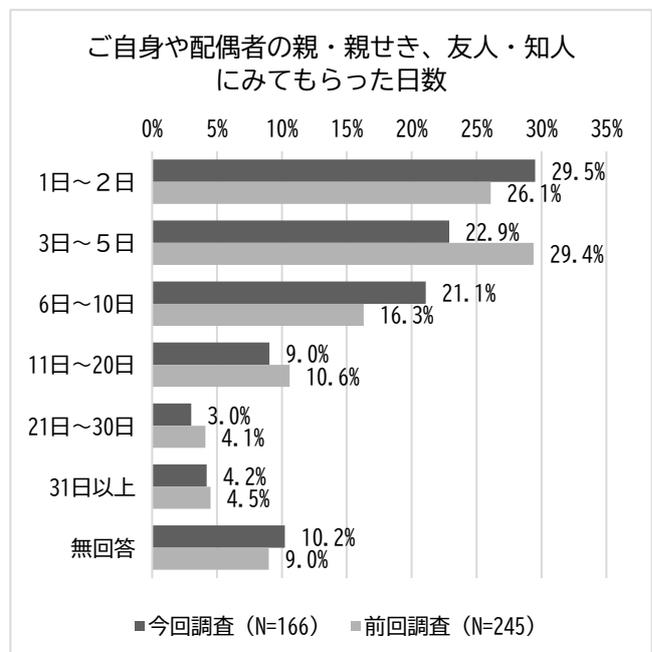


ご自身や配偶者の親・親せき、友人・知人にみてもらった日数は、「1日～2日」が29.5%でもっとも多く、次いで「3日～5日」が22.9%、「6日～10日」が21.1%となっています。

前回調査と比較すると、「6日～10日」が16.3%から21.1%へと4.8ポイント、「1日～2日」が26.1%から29.5%へと、3.4ポイント増加し、「3日～5日」が29.4%から22.9%へと、6.5ポイント減少しています。

ファミリー・サポート・センターを利用した日数は、「1日～2日」が1人、「3日～5日」が3人でした。

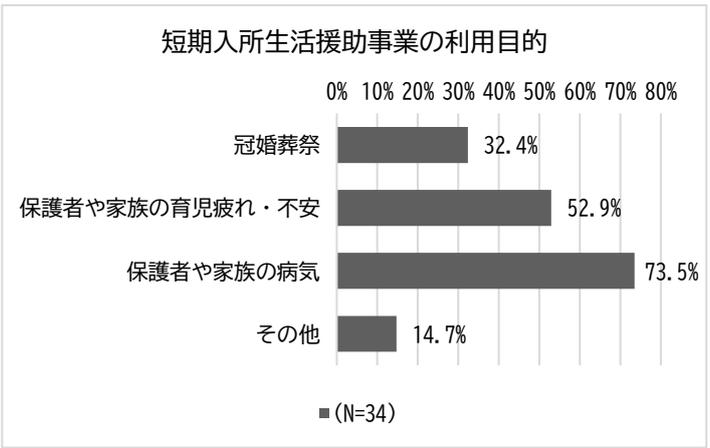
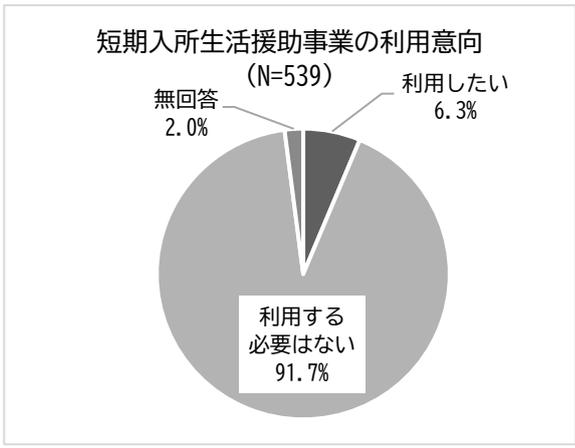
その他の日数は、「3日～5日」が2人、「11日～20日」が1人、「21日～30日」が2人、「31日以上」が1人でした。



問 16 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事により、短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用したいですか。利用したい場合はあてはまる利用したい際の用事の番号すべてに○をつけ、その用事ごとに1年間のおおよその利用希望泊数を記入し、年間合計の()内についても記入してください。

短期入所生活援助事業の利用意向は、「利用したい」が 6.3%。「利用する必要はない」が 91.7%となっています。

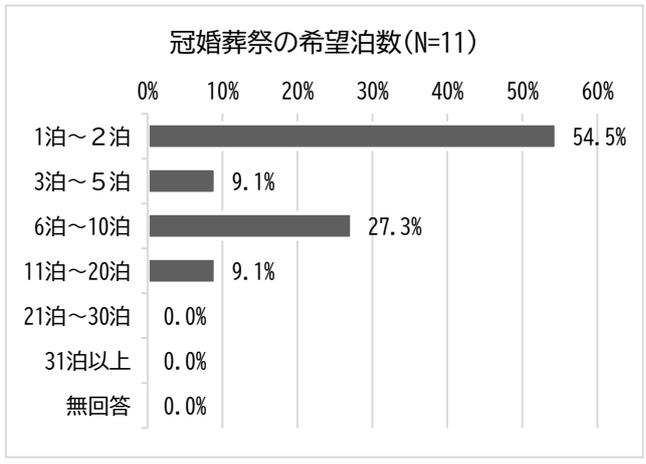
短期入所生活援助事業の利用目的は、「保護者や家族の病気」が 73.5%でもっとも多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 52.9%、「冠婚葬祭」が 32.4%となっています。



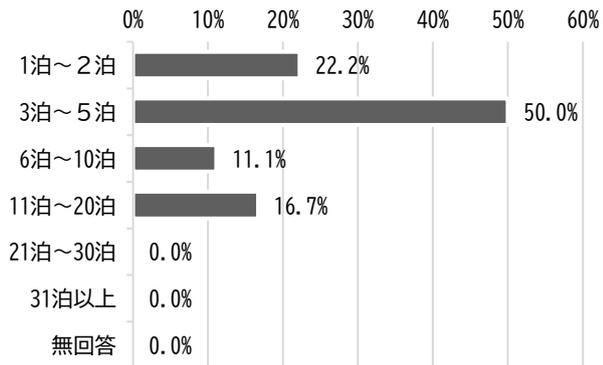
冠婚葬祭の希望泊数は、「1泊～2泊」が 54.5%でもっとも多く、次いで「6泊～10泊」が 27.3%、「3泊～5泊」「11泊～20泊」が 9.1%となっています。

保護者や家族の育児疲れ・不安の希望泊数は、「3泊～5泊」が 50.0%でもっとも多く、次いで「1泊～2泊」が 22.2%、「11泊～20泊」が 16.7%、「6泊～10泊」が 11.1%となっています。

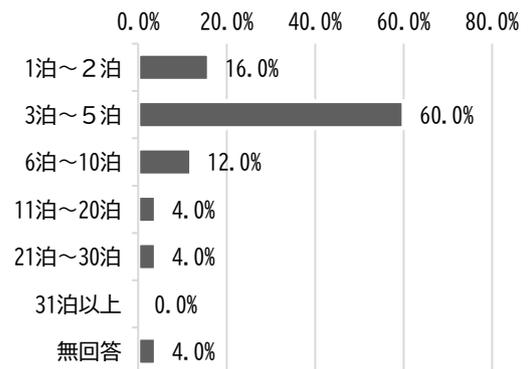
保護者や家族の病気の希望泊数は、「3泊～5泊」が 60.0%でもっとも多く、次いで「1泊～2泊」が 16.0%、「6泊～10泊」が 12.0%、「11泊～20泊」「21泊～30泊」が 4.0%となっています。



育児疲れ・不安の希望泊数(N=18)



保護者や家族の病気の希望泊数(N=25)



4. 仕事と子育ての両立について

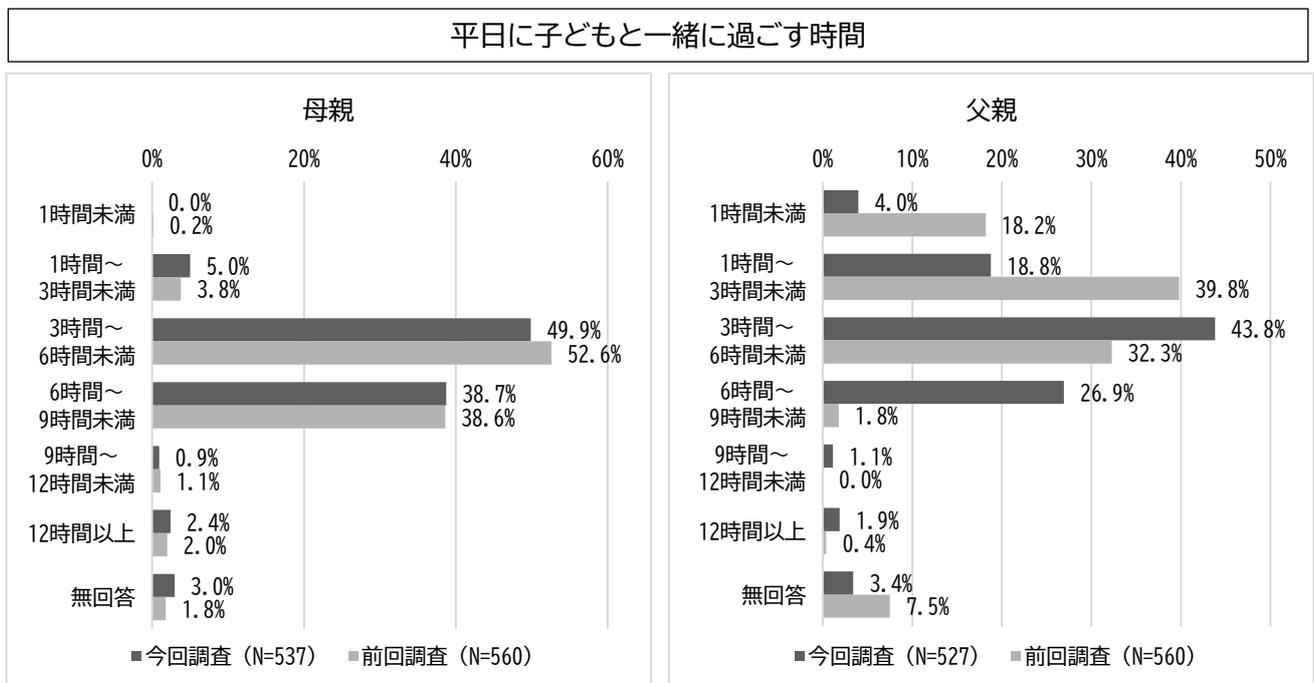
問 17 1日当たり、お子さんと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。また、その時間は十分だと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

■ 平日に子どもと一緒に過ごす時間

母親が平日に子どもと一緒に過ごす時間は、「3 時間～6 時間未満」が 49.9%でもっとも多く、次いで「6 時間～9 時間未満」が 38.7%となっており、前回調査との比較では、大きな変化は見られません。

父親が平日に子どもと一緒に過ごす時間は、「3 時間～6 時間未満」が 43.8%でもっとも多く、次いで「6 時間～9 時間未満」が 26.9%、「1 時間～3 時間未満」が 18.8%となっています。

前回調査との比較では、「6 時間～9 時間未満」が 1.8%から 26.9%へと 25.1 ポイント、「3 時間～6 時間未満」が 32.3%から 43.8%へと 11.5 ポイント増加し、「1 時間～3 時間未満」が 39.8%から 18.8%へと 21.0 ポイント、「1 時間未満」が 18.2%から 4.0%へと 14.2 ポイント減少しています。



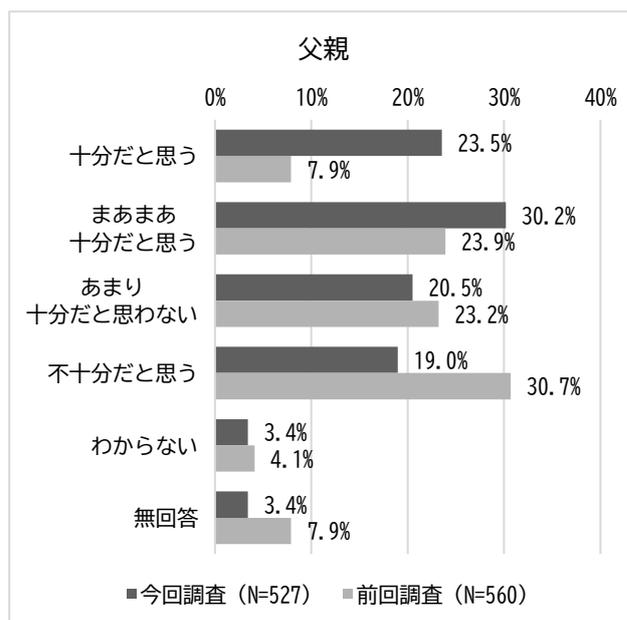
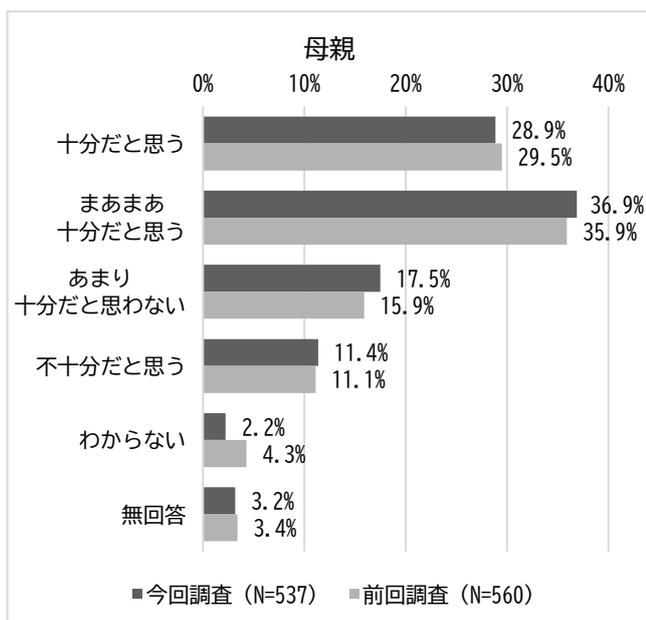
■ 平日に子どもと一緒に過ごす時間への意識

母親の平日に子どもと一緒に過ごす時間への意識は、「まあまあ十分だと思う」が 36.9%でもっとも多く、次いで「十分だと思う」が 28.9%、「あまり十分だと思わない」が 17.5%、「不十分だと思う」が 11.4%となっており、前回調査との比較では、大きな変化は見られません。

父親の平日に子どもと一緒に過ごす時間への意識は、「まあまあ十分だと思う」が 30.2%でもっとも多く、次いで「十分だと思う」が 23.5%、「あまり十分だと思わない」が 20.5%、「不十分だと思う」が 19.0%となっています。

前回調査との比較では、「十分だと思う」が 7.9%から 23.5%へと 15.6 ポイント増加し、「不十分だと思う」が 30.7%から 19.0%へと 11.7 ポイント減少しています。

平日に子どもと一緒に過ごす時間への意識



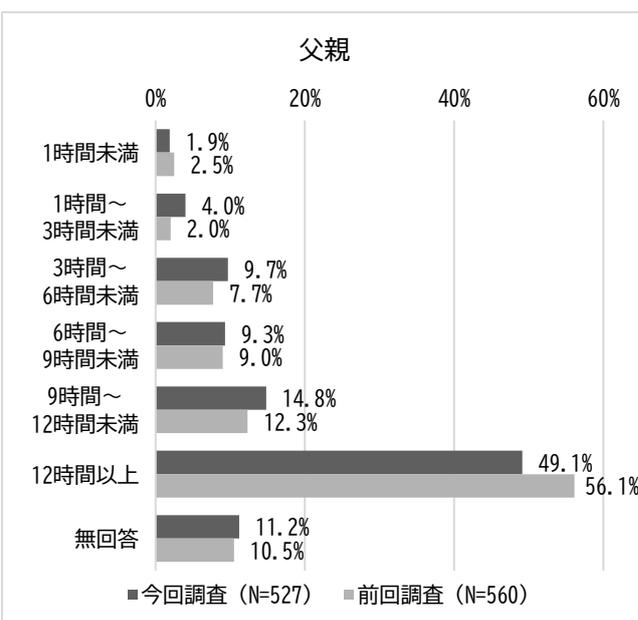
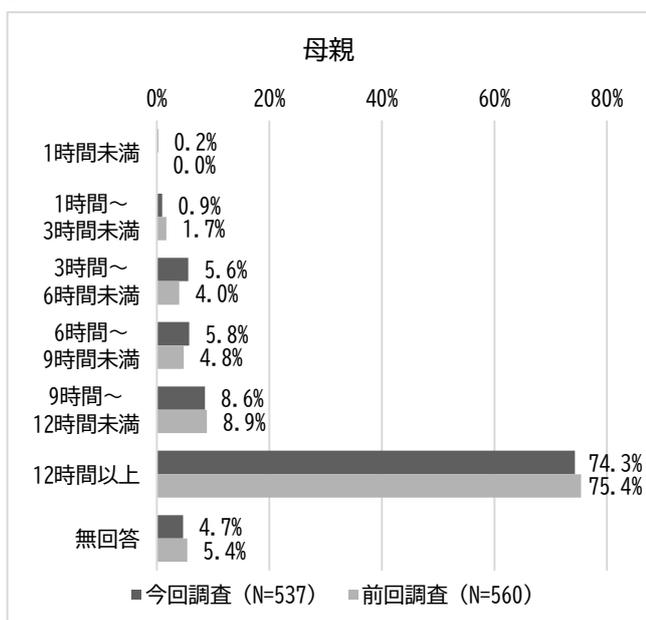
■ 休日に子どもと一緒に過ごす時間

母親が休日に子どもと一緒に過ごす時間は、「12 時間以上」が 74.3%でもっとも多く、次いで「9 時間～12 時間未満」が 8.6%、「6 時間～9 時間未満」が 5.8%、「3 時間～6 時間未満」が 5.6%となっており、前回調査との比較では、大きな変化は見られません。

父親が休日に子どもと一緒に過ごす時間は、「12 時間以上」が 49.1%でもっとも多く、次いで「9 時間～12 時間未満」が 14.8%、「3 時間～6 時間未満」が 9.7%、「6 時間～9 時間未満」が 9.3%となっています。

前回調査との比較では、「12 時間以上」が 56.1%から 49.1%へと 7.0 ポイント減少しています。

休日に子どもと一緒に過ごす時間



■ 休日に子どもと一緒に過ごす時間への意識

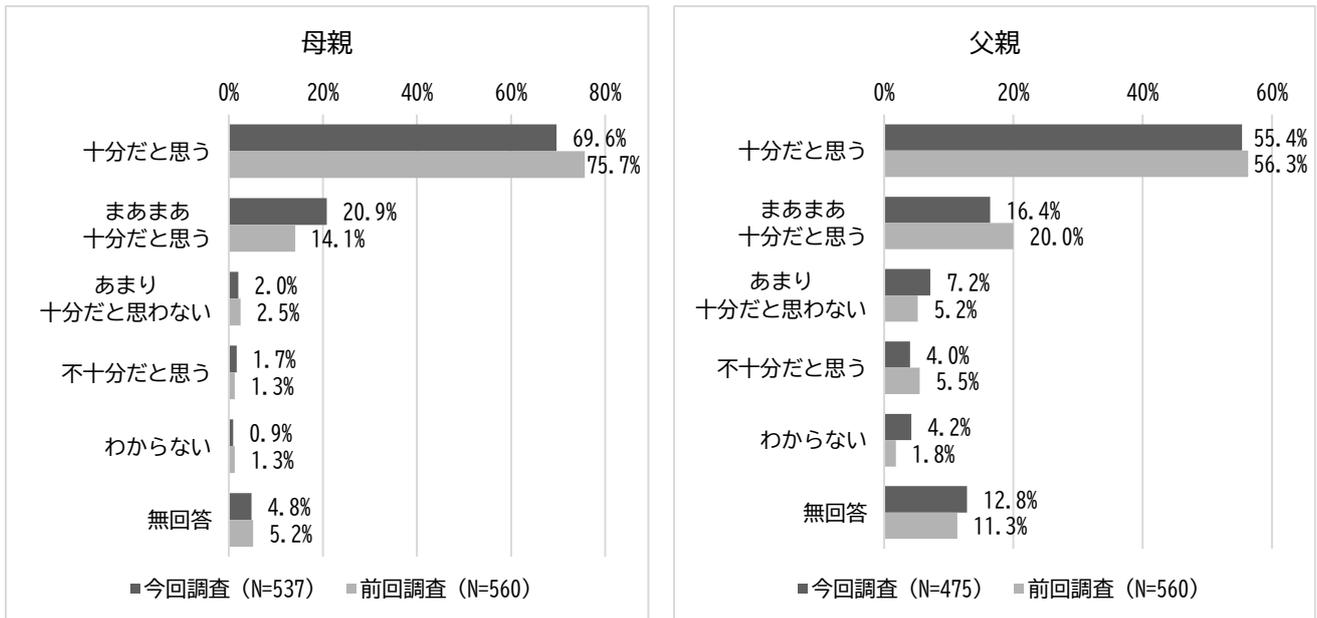
母親が休日に子どもと一緒に過ごす時間への意識は、「十分だと思う」が 69.6%でもっとも多く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 20.9%となっています。

前回調査との比較では、「十分だと思う」が 75.7%から 69.6%へと 6.1 ポイント減少し、「まあまあ十分だと思う」が 14.1%から 20.9%へと 6.8 ポイント増加しています。

父親が休日に子どもと一緒に過ごす時間への意識は、「十分だと思う」が 55.4%でもっとも多く、次いで「まあまあ十分だと思う」が 16.4%となっています。

前回調査との比較では、「まあまあ十分だと思う」が 20.0%から 16.4%へと 3.6 ポイント減少しています。

休日に子どもと一緒に過ごす時間への意識



問 18 1日当たり、家事(育児は除く)を何時間くらいしますか。()内に具体的な数字を記入してください。

■ 平日に家事を行う時間

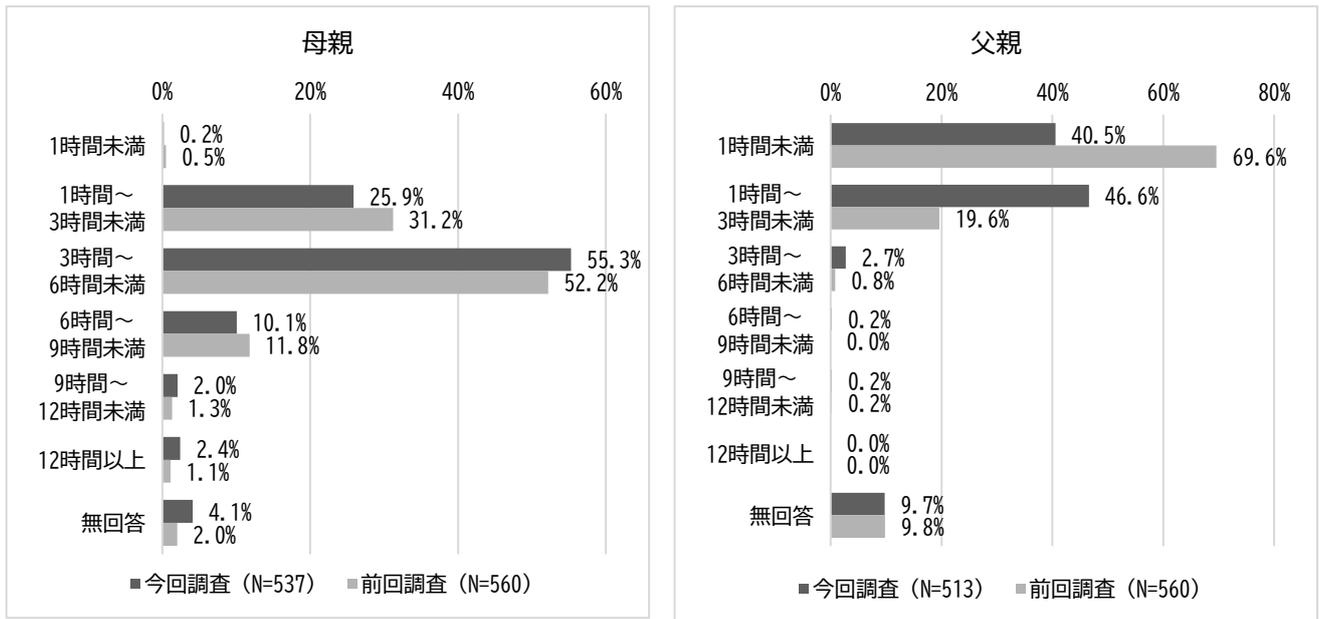
母親が平日に家事を行う時間は、「3 時間～6 時間未満」が 55.3%でもっとも多く、次いで「1 時間～3 時間未満」が 25.9%、「6 時間～9 時間未満」が 10.1%となっています。

前回調査との比較では、「3 時間～6 時間未満」が 52.2%から 55.3%へと 3.1 ポイント増加し、「1 時間～3 時間未満」が 31.2%から 25.9%へと 5.3 ポイント減少しています。

父親が平日に家事を行う時間は、「1 時間～3 時間未満」が 46.6%でもっとも多く、次いで「1 時間未満」が 40.5%となっています。

前回調査との比較では、「1 時間～3 時間未満」が 19.6%から 46.6%へと 27.0 ポイント増加し、「1 時間未満」が 69.6%から 40.5%へと 29.1 ポイント減少しています。

平日に家事を行う時間



■ 休日に家事を行う時間

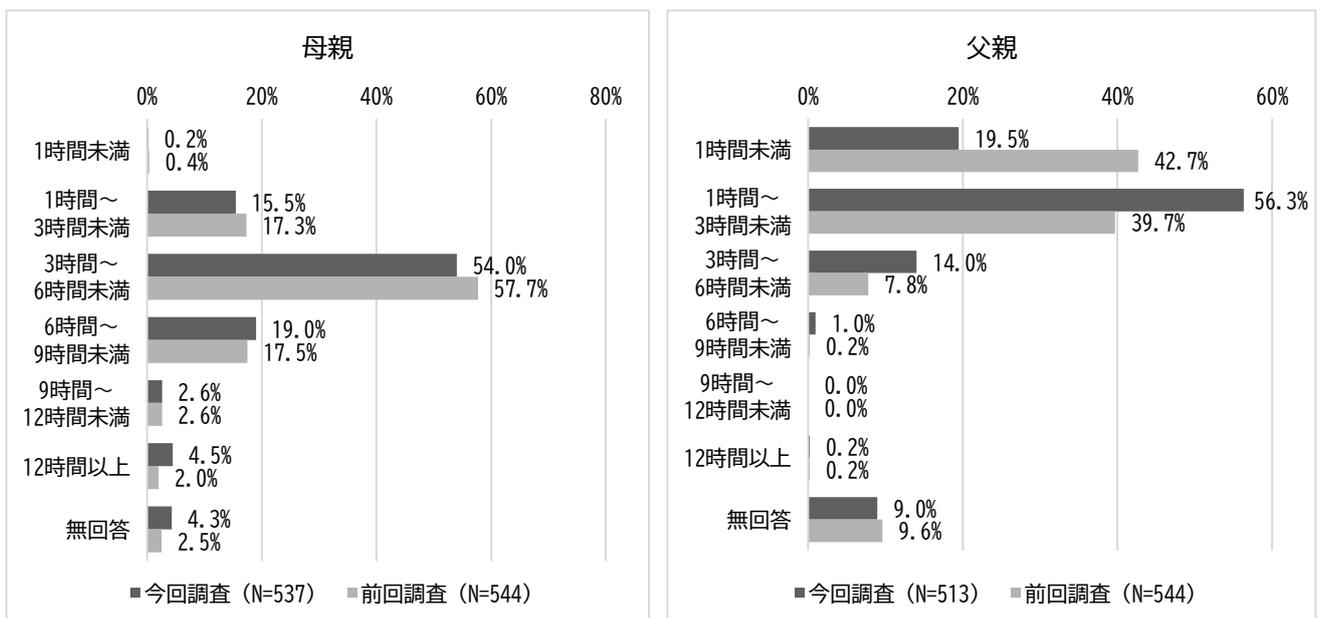
母親が休日に家事を行う時間は、「3時間～6時間未満」が54.0%でもっとも多く、次いで「6時間～9時間未満」が19.0%、「1時間～3時間未満」が15.5%となっています。

前回調査との比較では、「12時間以上」が2.0%から4.5%へと2.5ポイント増加し、「3時間～6時間未満」が57.7%から54.0%へと3.7ポイント減少しています。

父親が休日に家事を行う時間は、「1時間～3時間未満」が56.3%でもっとも多く、次いで「1時間未満」が19.5%、「3時間～6時間未満」が14.0%となっています。

前回調査との比較では、「1時間～3時間未満」が39.7%から56.3%へと16.6ポイント増加し、「1時間未満」が42.7%から19.5%へと23.2ポイント減少しています。

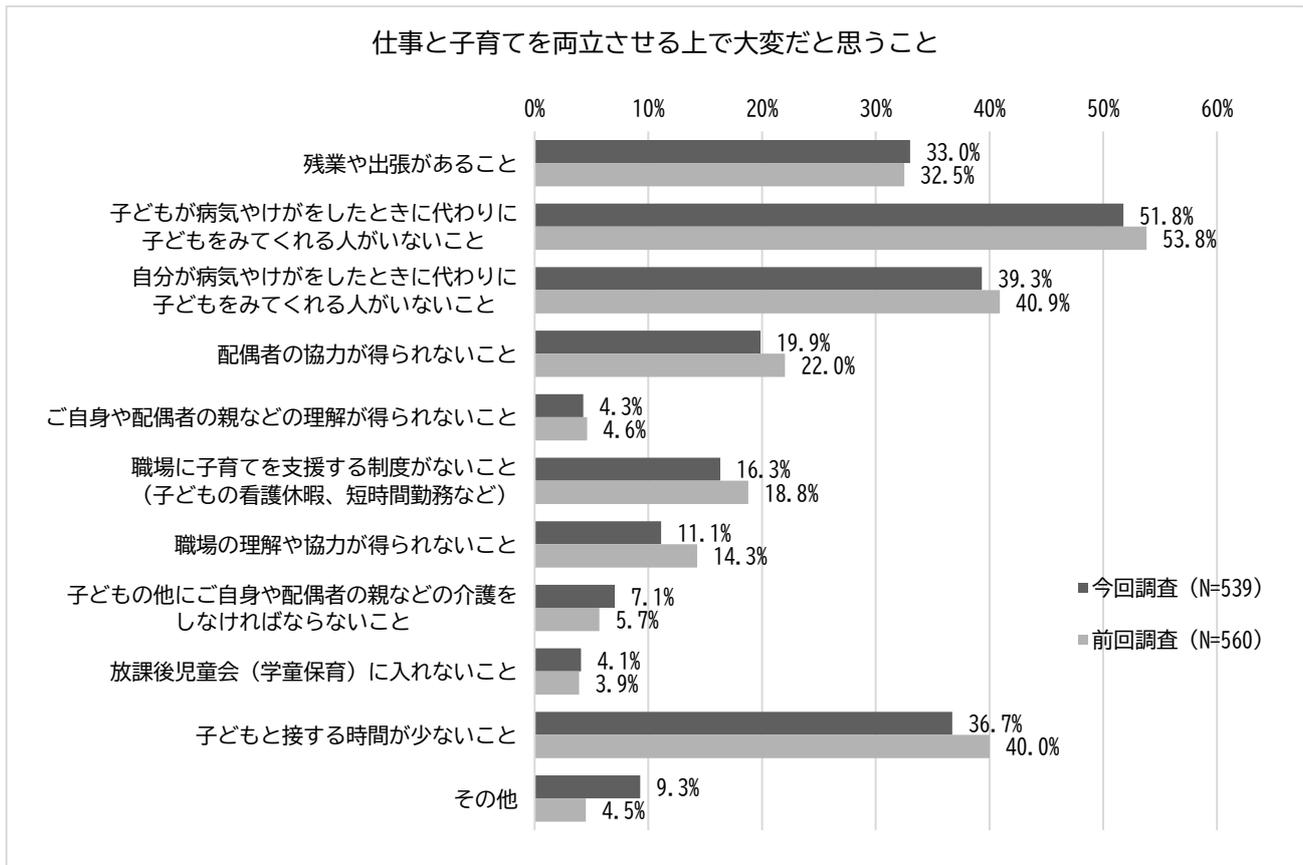
休日に家事を行う時間



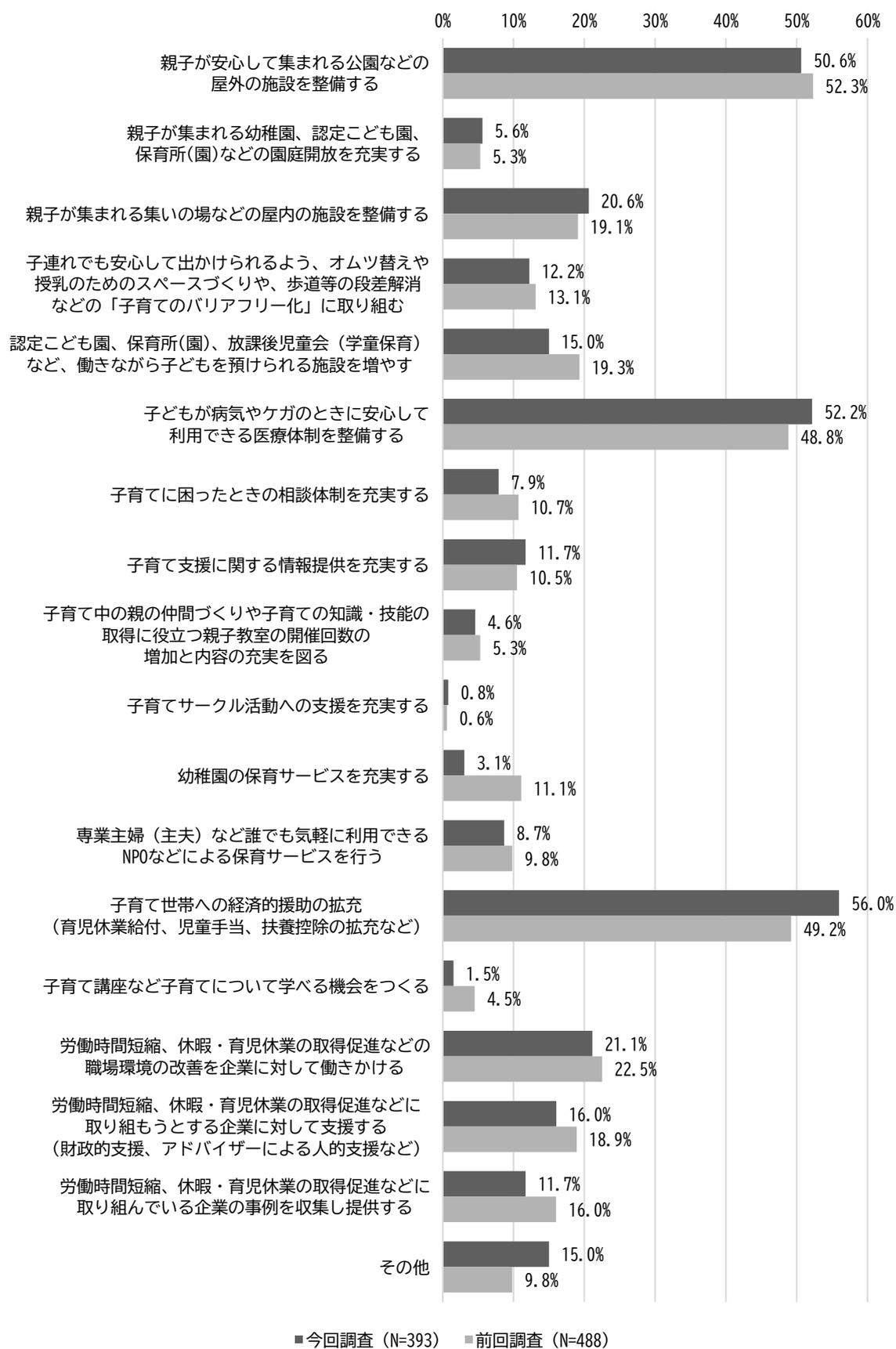
問 19 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは、「子どもが病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が 51.8%でもっとも多く、次いで「自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が 39.3%、「子どもと接する時間が少ないこと」が 36.7%、「残業や出張があること」が 33.0%、「配偶者の協力が得られないこと」が 19.9%となっています。

前回調査との比較では、大きな変化は見られません。



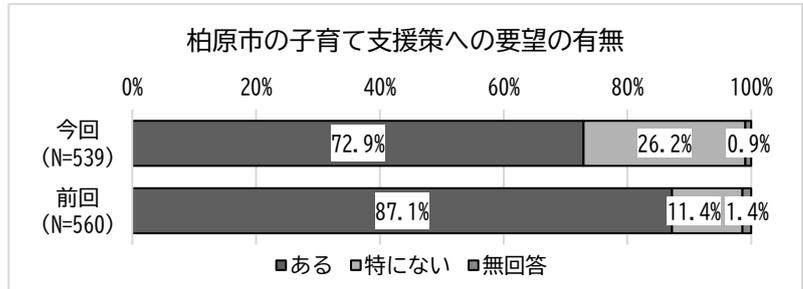
希望する子育て支援策



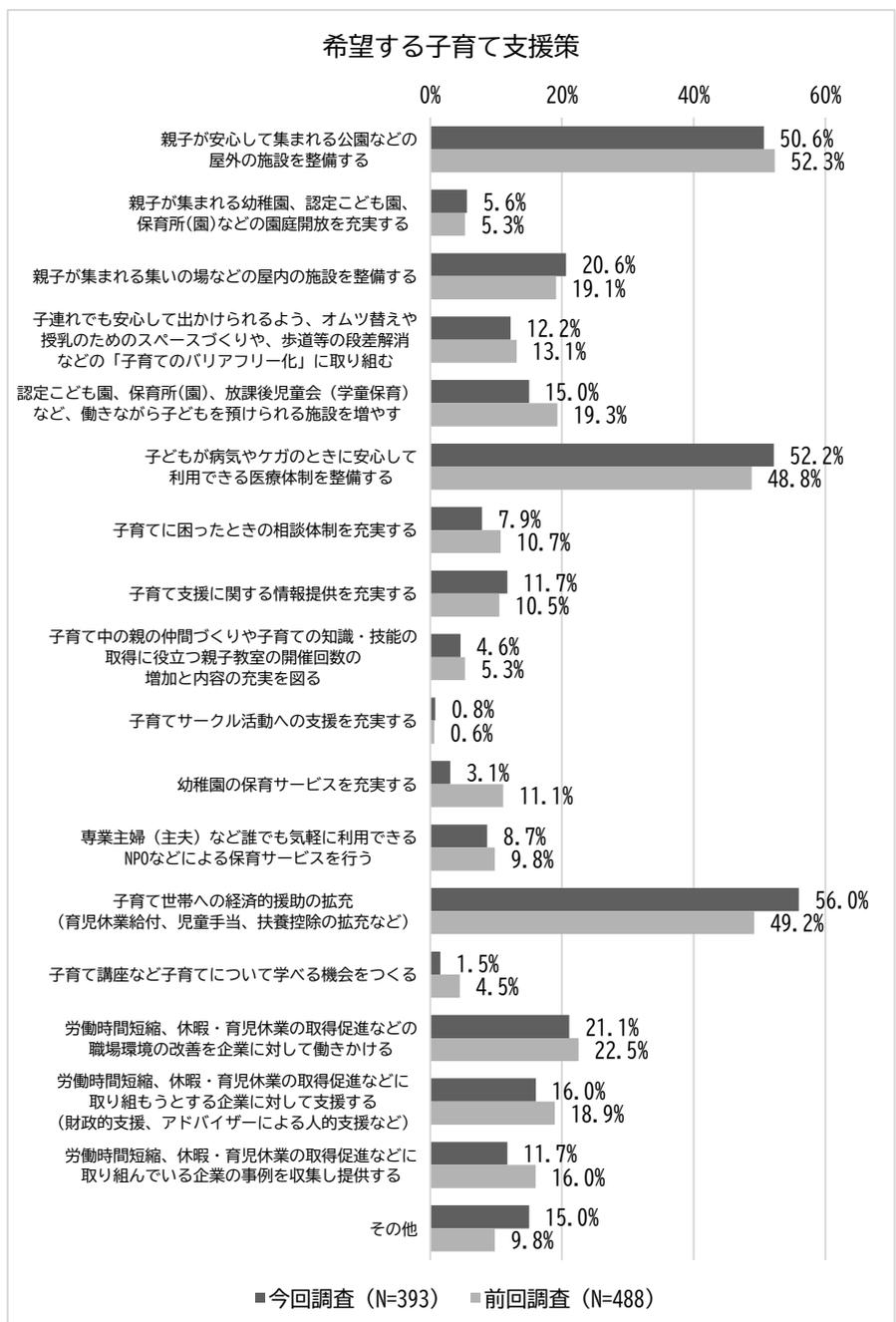
5. 市役所などへの要望について

問 20 柏原市の子育て支援策に対し、要望はありますか。ある場合、どのような子育て支援策を望みますか。あてはまる番号に5つまで○をつけてください。

柏原市の子育て支援策への要望の有無は、「ある」が72.9%で、前回調査の87.1%と比較して、14.2ポイント減少し、「特になし」が26.2%で、前回調査の11.4%と比較して、14.8ポイント増加しています。



柏原市の子育て支援策への要望は、「子育て世帯への経済的援助の拡充」が56.0%でもっとも多く、次いで「子どもが病気やケガのときに安心して利用できる医療体制を整備する」が52.2%、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が50.6%。「労働時間短縮、休暇・育児休業の取得促進などの職場環境の改善を企業に対して働きかける」が21.1%、「親子が集まれる集いの場などの屋内の施設を整備する」が20.6%となっています。



6. 生活習慣について

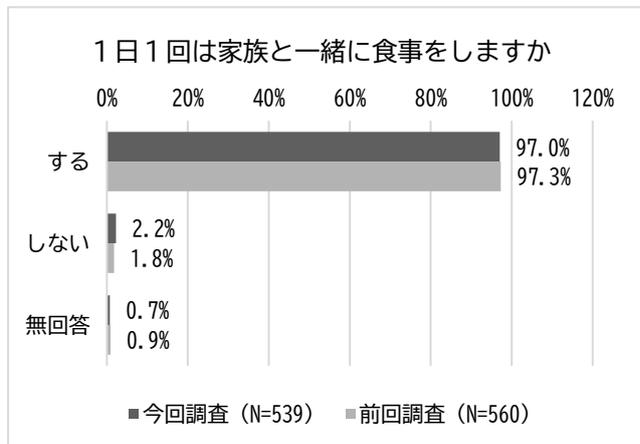
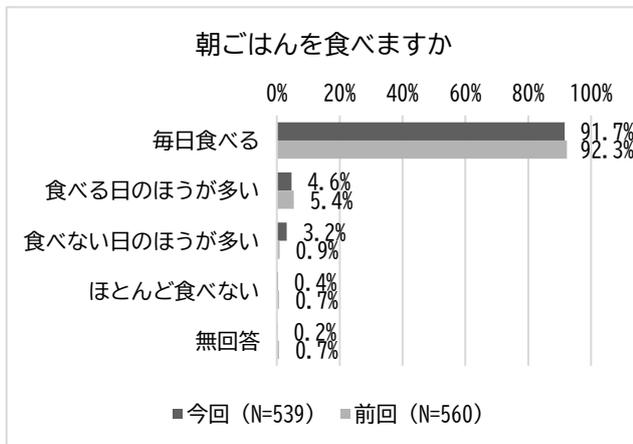
問 21 お子さんの生活習慣について、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 朝ごはんを食べますか。

朝ごはんは、「毎日食べる」が 91.7%でもっとも多く、次いで「食べる日のほうが多い」が 4.6%、「食べない日のほうが多い」が 3.2%、「ほとんど食べない」が 0.4%となっており、前回調査との比較では、「食べない日のほうが多い」が 0.9%から 3.2%へと 2.3 ポイント増加しています。

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

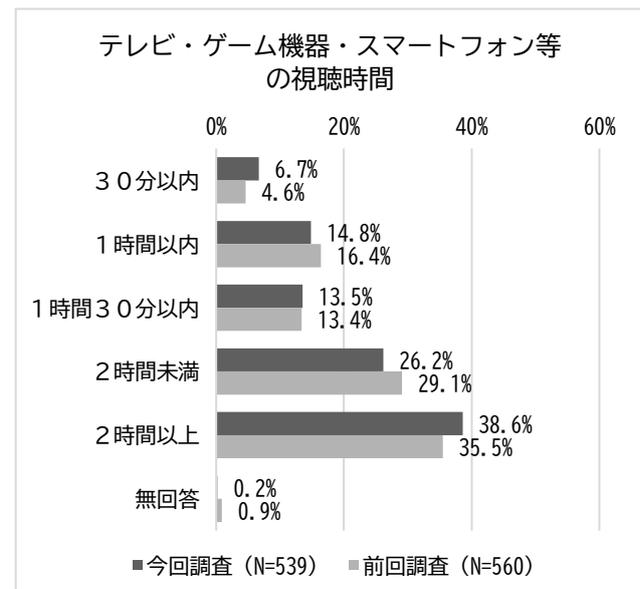
1日1回は家族と一緒に食事をするかについては、「する」が 97.0%、「しない」が 2.2%となっており、前回調査との違いは見られません。



(3) 平日のテレビ・ゲーム機器・スマートフォン等のご家庭での1日当たり平均視聴時間は何時間ですか。

平日のテレビ・ゲーム機器・スマートフォン等のご家庭での1日当たり平均視聴時間は「2時間以上」が 38.6%でもっとも多く、次いで「2時間未満」が 26.2%、「1時間以内」が 14.8%、「1時間30分以内」が 13.5%となっています。

前回調査との比較では、「2時間以上」が 35.5%から 38.6%へと 3.1 ポイント、「30分以内」が 4.6%から 6.7%へと 2.1 ポイント増加し、「2時間未満」が 29.1%から 26.2%へと 2.9 ポイント減少しています。

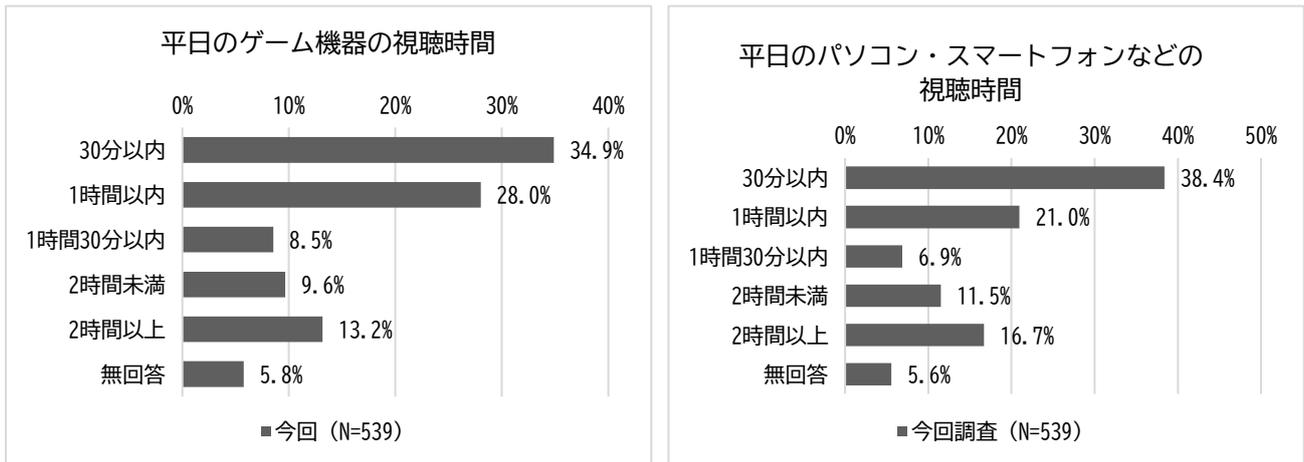


(3-1) (3)の時間のうちゲーム機器の1日当たり平均視聴時間は何時間ですか。

ゲーム機器の1日当たり平均視聴時間は「30分以内」が34.9%でもっとも多く、次いで「1時間以内」が28.0%、「2時間以上」が13.2%となっています。

(3-2) (3)の時間のうちパソコンやタブレット、スマートフォンの1日当たり平均視聴時間は何時間ですか。

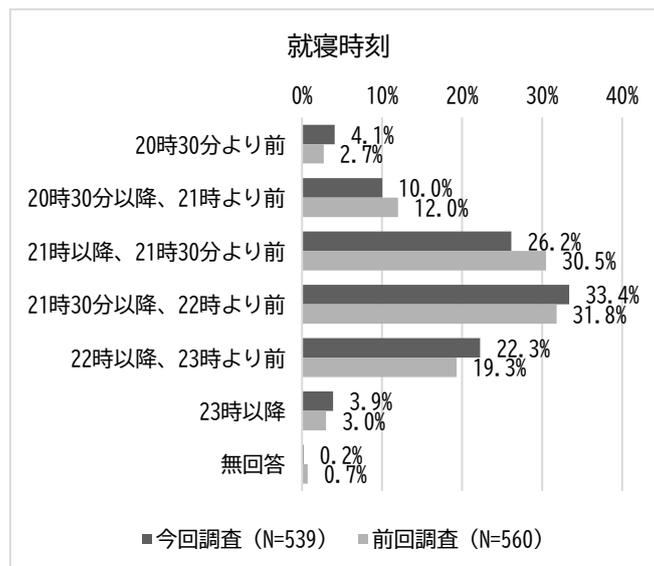
パソコンやタブレット、スマートフォンの1日当たり平均視聴時間は「30分以内」が38.4%でもっとも多く、次いで「1時間以内」が21.0%、「2時間以上」が16.7%、「2時間未満」が11.5%となっています。



(4) 就寝時刻は何時ですか。

就寝時刻は「21時30分以降、22時より前」が33.4%でもっとも多く、次いで「21時以降、21時30分より前」が26.2%、「22時以降、23時より前」が22.3%となっています。

前回との比較では、「22時以降、23時より前」が19.3%から22.3%へと3.0ポイント増加し、「21時以降、21時30分より前」が30.5%から26.2%へと4.3ポイント減少しています。

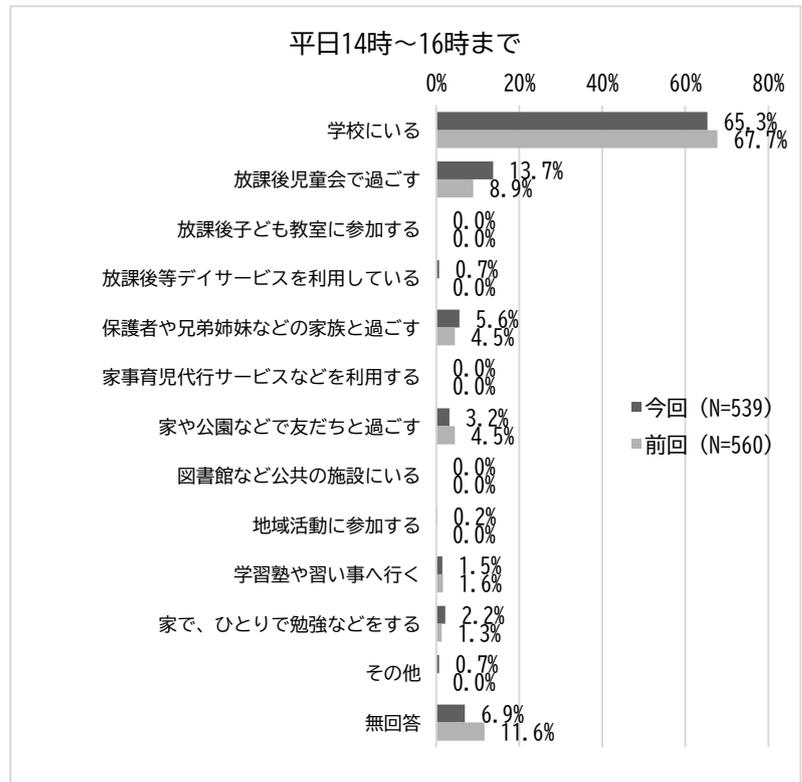


7. 普段の過ごし方について

問 22 平日の放課後および休日のお子さんの普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに、()内の選択肢の中からあてはまる番号を1つだけ選んで記入してください。

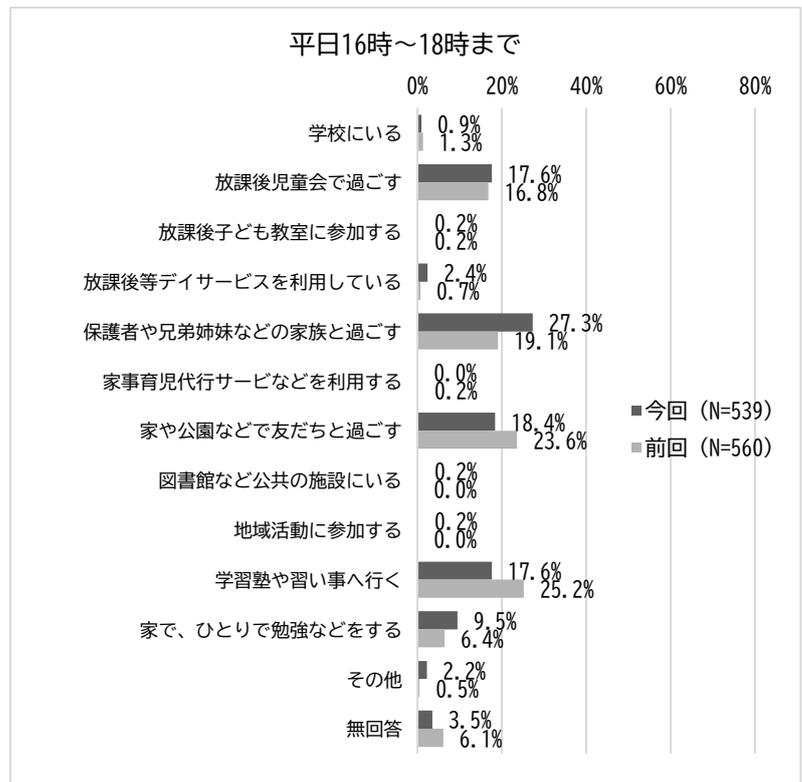
平日14時～16時までの過ごし方は、「学校にいる」が65.3%でもっとも多く、次いで「放課後児童会で過ごす」が13.7%、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が5.6%となっています。

前回調査と比較すると、「放課後児童会で過ごす」が8.9%から13.7%へと4.8ポイント増加し、「学校にいる」67.7%から65.3%へと2.4ポイント減少しています。



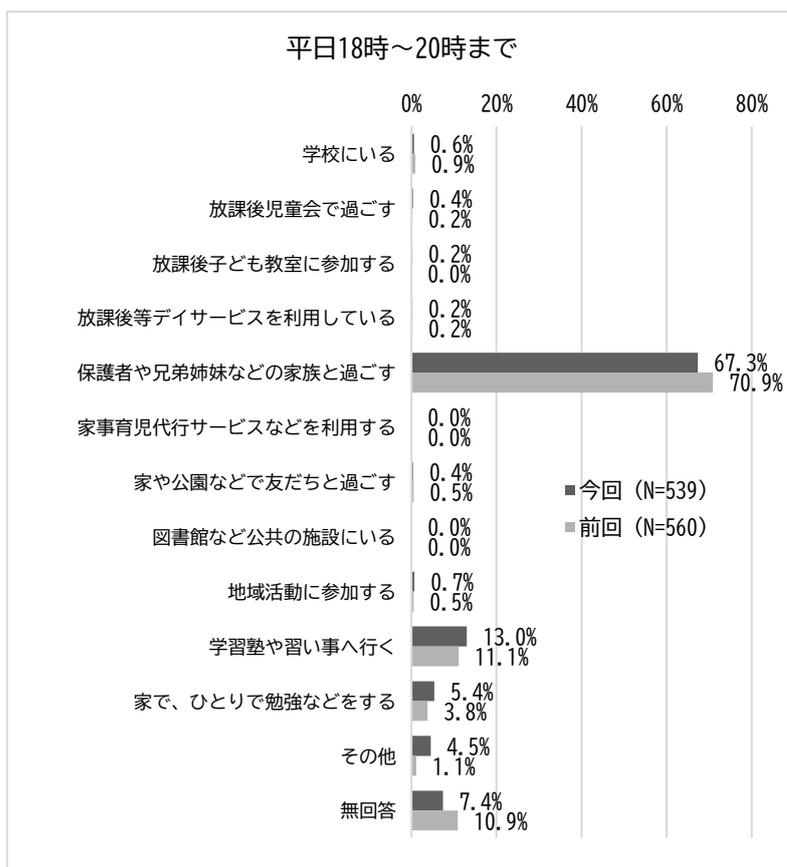
平日16時～18時までの過ごし方は、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が27.3%でもっとも多く、次いで「家や公園などで友だちと過ごす」が18.4%、「放課後児童会(学童保育)で過ごす」「学習塾や習い事へ行く」が共に17.6%、「家で、ひとりで勉強などをする」が9.5%となっています。

前回と比較すると、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が19.1%から27.3%へと8.2ポイント増加し、「学習塾や習い事へ行く」が25.2%から17.6%へと7.6ポイント、「家や公園などで友だちと過ごす」が23.6%から18.4%へと5.2ポイント減少しています。



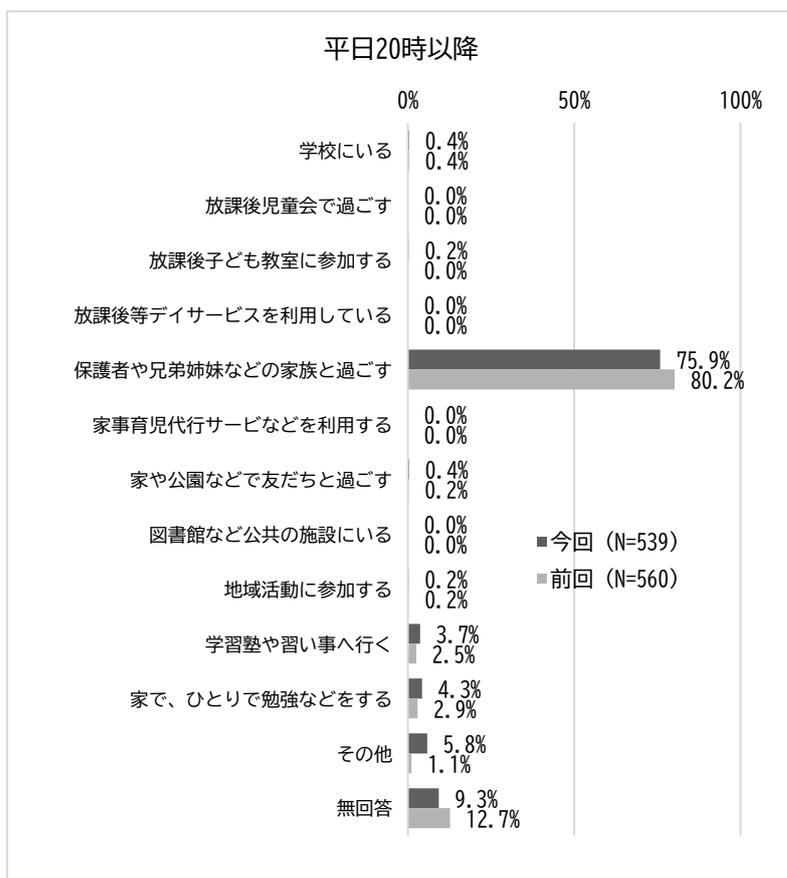
平日18時～20時までの過ごし方は、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が67.3%でもっとも多く、次いで「学習塾や習い事へ行く」が13.0%、「家で、ひとりで勉強などをする」が5.4%となっています。

前回と比較すると、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が70.9%から67.3%へと3.6ポイント減少しています。



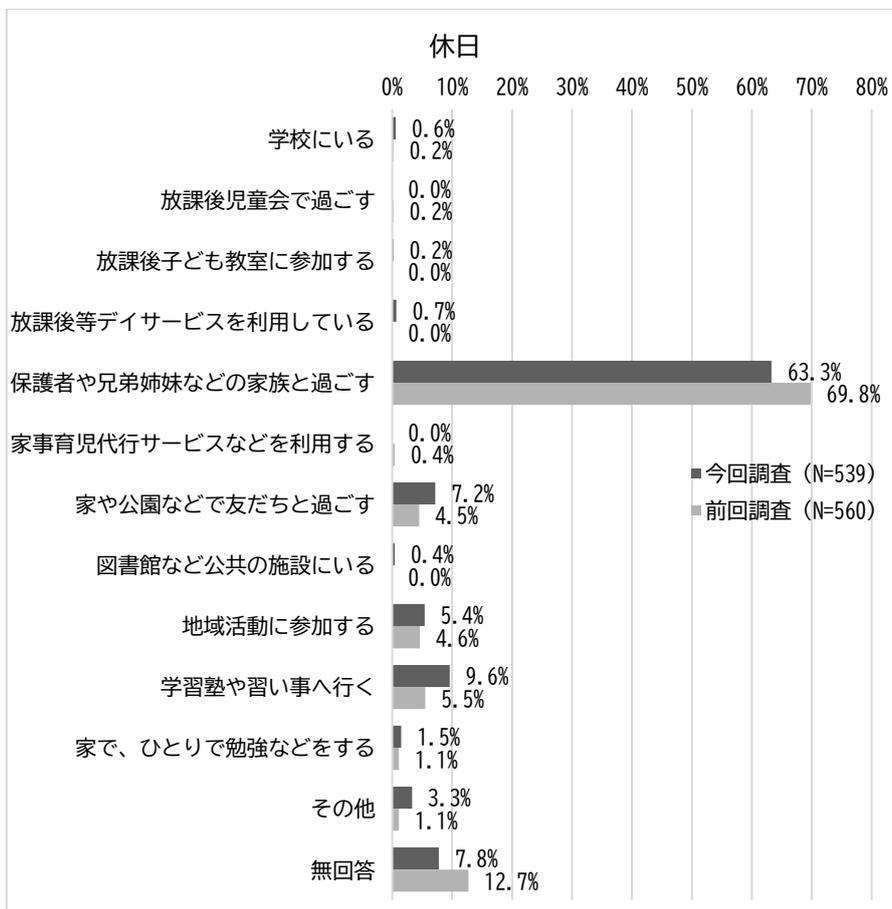
平日20時以降の過ごし方は、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が75.9%でもっとも多く、次いで「家で、ひとりで勉強などをする」が4.3%、「学習塾や習い事へ行く」が3.7%となっています。

前回と比較すると、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が80.2%から75.9%へと4.3ポイント減少しています。



休日の過ごし方は、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が63.3%でもっとも多く、次いで「学習塾や習い事へ行く」が9.6%、「家や公園などで友だちと過ごす」が7.2%、「地域活動に参加する」が5.4%となっています。

前回と比較すると、「学習塾や習い事へ行く」が5.5%から9.6%へと4.1ポイント増加し、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が69.8%から63.3%へと6.5ポイント減少しています。

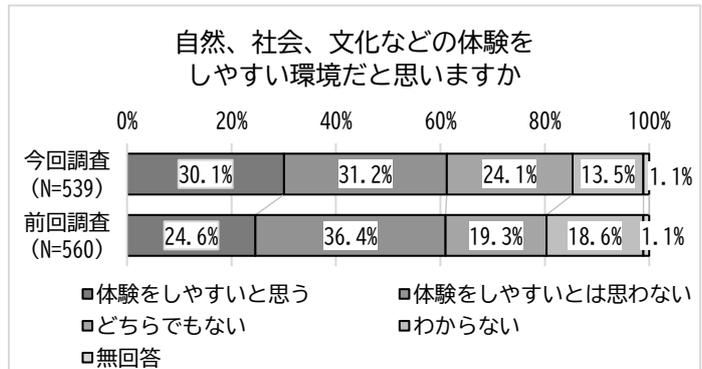


8. 地域での自然体験などへの参加などについて

問 23 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

居住している地域が自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うかは、「体験をしやすいと思う」が30.1%、「体験をしやすいとは思わない」が31.2%、「どちらでもない」が24.1%となっています。

前回調査との比較では、「体験をしやすいと思う」が 24.6%から 30.1%へと 5.5 ポイント増加し、「体験をしやすいとは思わない」が 36.4%から 31.2%へと 5.2 ポイント減少しています。

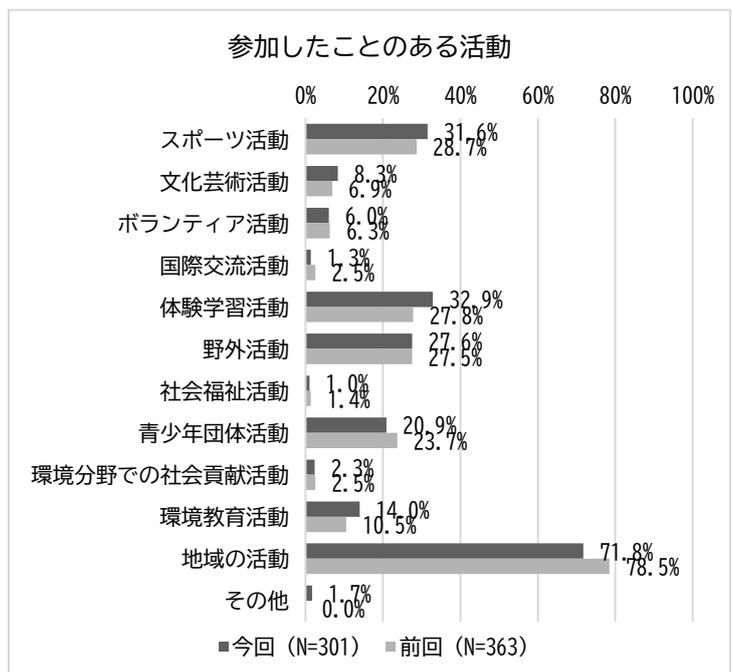
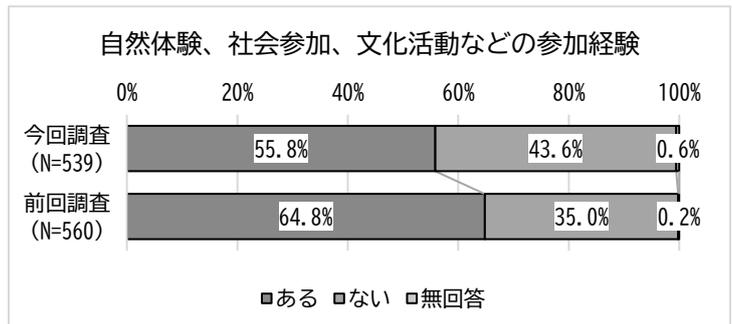


問 24 地域での自然体験、社会参加、文化活動などに参加したことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

自然体験、社会参加、文化活動などの参加経験は、「ある」が 55.8%で、前回調査の 64.8%と比較して、9.0 ポイント減少し、「ない」が 43.6%で、前回調査の 35.0%と比較して、8.6 ポイント増加しています。

参加したことのある活動は、「地域の活動」が 71.8%でもっとも多く、次いで「体験学習活動」が 32.9%、「スポーツ活動」が 31.6%、「野外活動」が 27.6%、「青少年団体活動」が 20.9%となっています。

前回調査との比較では、「体験学習活動」が 27.8%から 32.9%へと 5.1 ポイント、「環境教育活動」が 10.5%から 14.0%へと 3.5 ポイント、「スポーツ活動」が 28.7%から 31.6%へと 2.9 ポイント増加し、「地域の活動」が 78.5%から 71.8%へと 6.7 ポイント、「青少年団体活動」が 23.7%から 20.9%へと 2.8 ポイント減少しています。

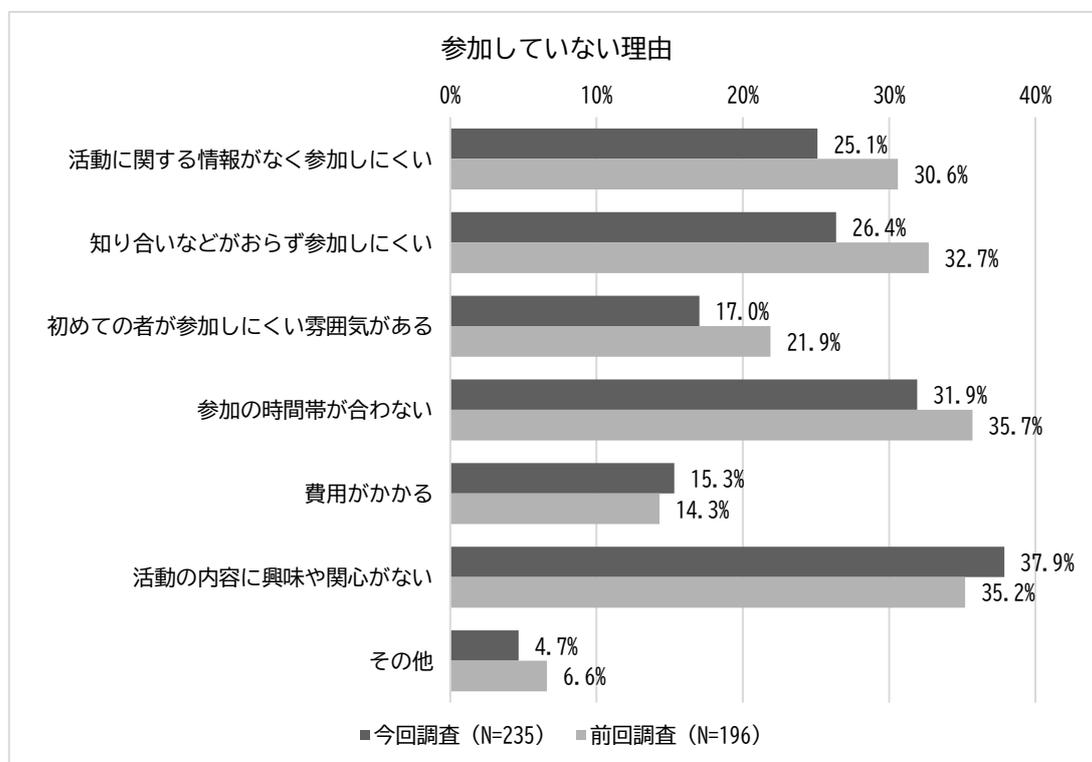


【問 24 で「2. ない」を選ばれた方におうかがいします。】

問 24-1 お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

地域での自然体験、社会参加、文化活動などに参加していない理由は、「活動の内容に興味や関心がない」が 37.9%でもっとも多く、次いで「参加の時間帯が合わない」が 31.9%、「知り合いなどがおらず参加しにくい」が 26.4%。「活動に関する情報がなく参加しにくい」が 25.1%となっています。

前回調査との比較では、「活動の内容に興味や関心がない」が 35.2%から 37.9%へと 2.7 ポイント増加し、「知り合いなどがおらず参加しにくい」が 32.7%から 26.4%へと 6.3 ポイント、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が 30.6%から 25.1%へと 5.5 ポイント、「初めての者が参加しにくい雰囲気がある」が 21.9%から 17.0%へと 4.9 ポイント、「参加の時間帯が合わない」が 35.7%から 31.9%へと 3.8 ポイント減少しています。

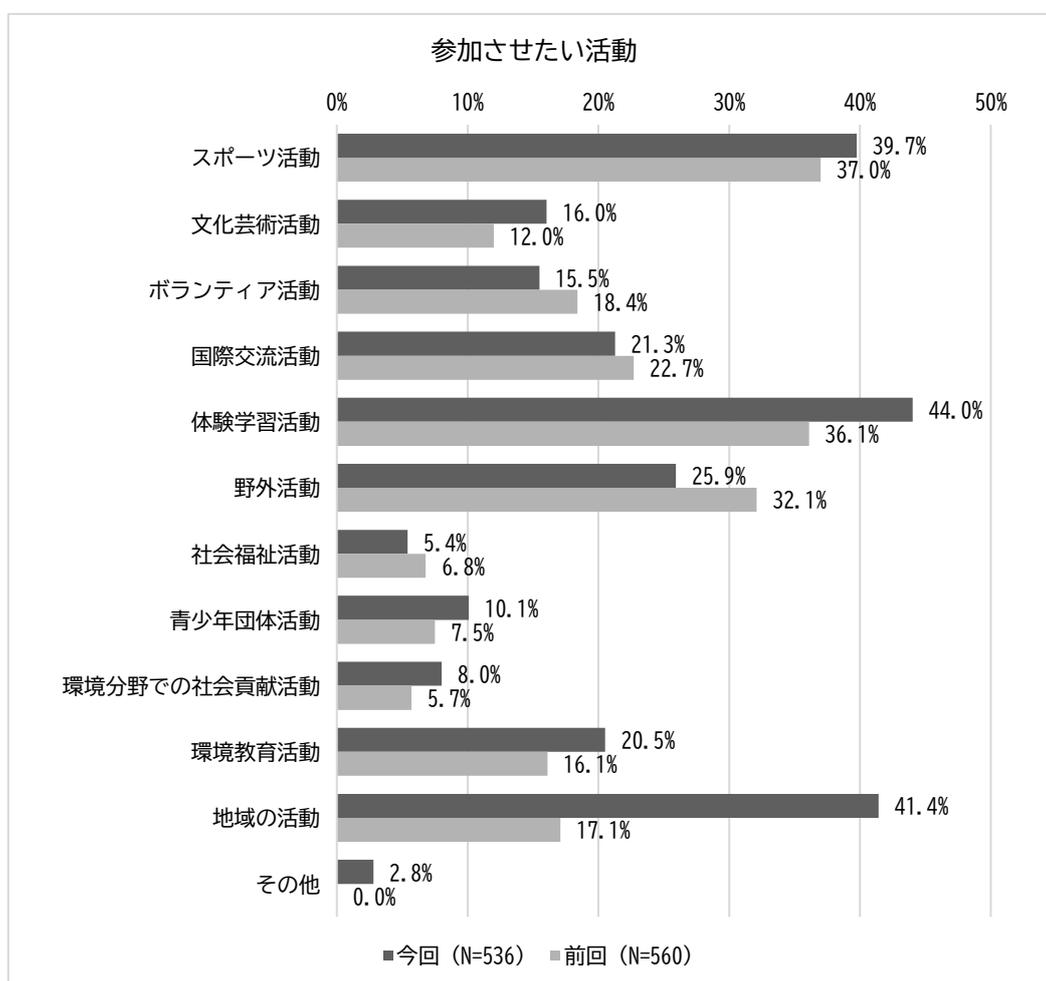


【問 24 で「1. ある」「2. ない」とどちらの回答を選ばれた方にもおうかがいします。】

問 25 今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

参加させたい活動は、「体験学習活動」が 44.0%でもっとも多く、次いで「地域の活動」が 41.4%、「スポーツ活動」が 39.7%、「野外活動」が 25.9%、「国際交流活動」が 21.3%、「環境教育活動」が 20.5%となっています。

前回調査との比較では、「地域の活動」が 17.1%から 41.4%へと 24.3 ポイント、「体験学習活動」が 36.1%から 44.0%へと 7.9 ポイント、「環境教育活動」が 16.1%から 20.5%へと 4.4 ポイント、「文化芸術活動」が 12.0%から 16.0%へと 4.0 ポイント増加し、「野外活動」が 32.1%から 25.9%へと 6.2 ポイント減少しています。

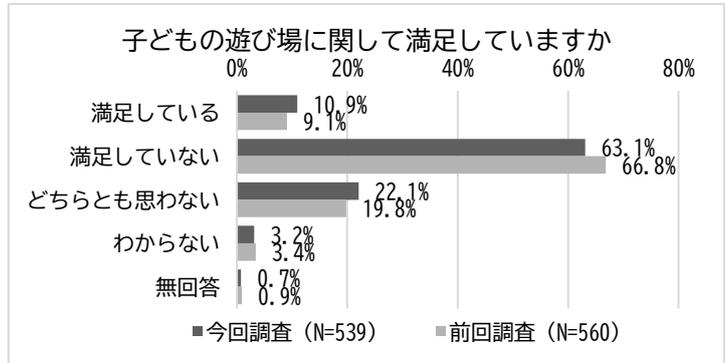


9. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

問 26 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

子どもの遊び場に関して満足しているかは、「満足している」が 10.9%、「満足していない」が 63.1%、「どちらとも思わない」が 22.1%となっています。

前回調査との比較では、「満足していない」が 66.8%から 63.1%へと 3.7 ポイント減少しています。

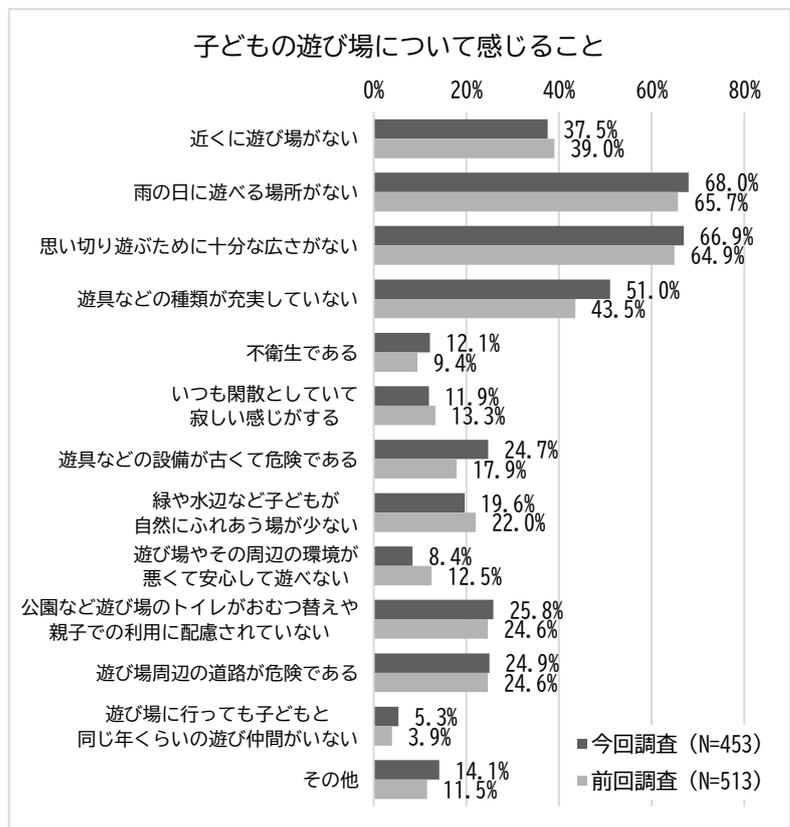
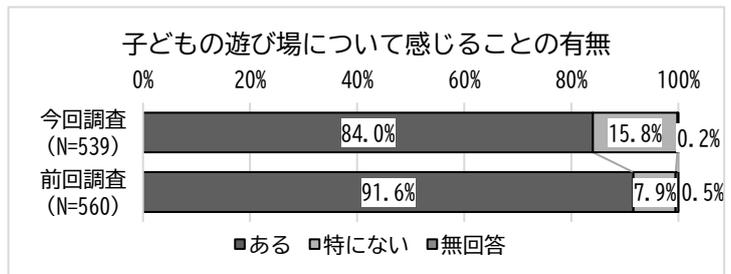


問 27 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることはありますか。ある場合、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

子どもの遊び場について感じることの有無は、「ある」が 84.0%で、前回調査の 91.6%と比較して、7.6 ポイント減少し、「特にない」が 15.8%で、前回調査の 7.9%と比較して、7.9 ポイント増加しています。

子どもの遊び場について感じることは、「雨の日に遊べる場所がない」が 68.0%でもっとも多く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が 66.9%、「遊具などの種類が充実していない」が 51.0%、「近くに遊び場がない」が 37.5%、「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」が 25.8%、「遊び場周辺の道路が危険である」が 24.9%、「遊具などの設備が古くて危険である」が 24.7%となっています。

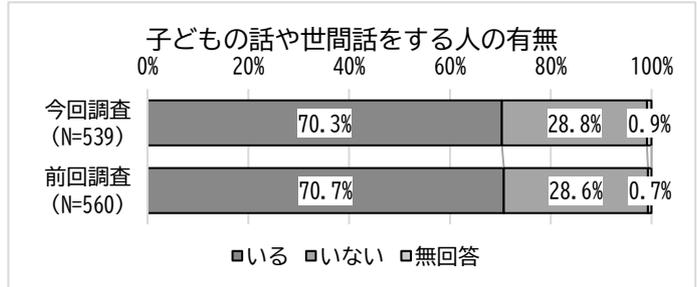
前回調査との比較では、「遊具などの種類が充実していない」が 43.5%から 51.0%へと 7.5 ポイント、「遊具などの設備が古くて危険である」が 17.9%から 24.7%へと 6.8 ポイント増加し、「遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない」が 12.5%から 8.4%へと 4.1 ポイント減少しています。



10. 子育てに対する意識について

問 28 近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

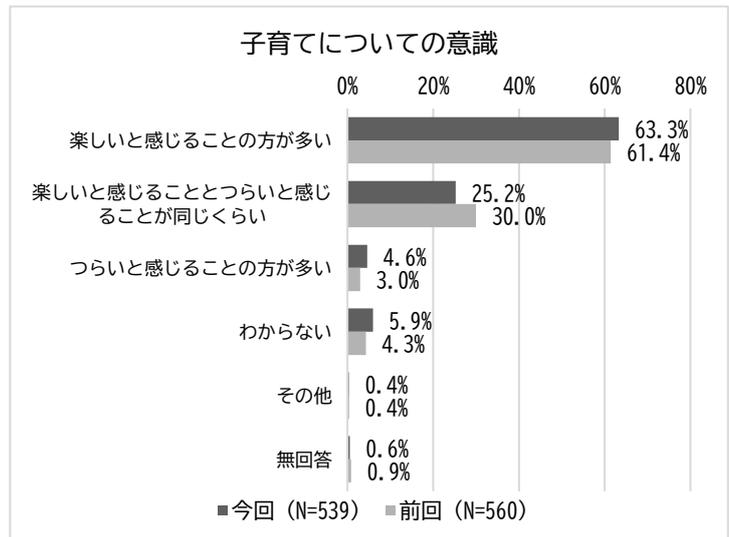
近所に子どもの話や世間話をする人がいるかは、「いる」が 70.3%、「いない」が 28.8%となっており、前回調査と同様の結果になっています。



問 29 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

子育てについての意識は、「楽しいと感じることの方が多い」が 63.3%でもっとも多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 25.2%となっています。

前回調査との比較では、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 30.0%から 25.2%へと 4.8 ポイント減少しています。

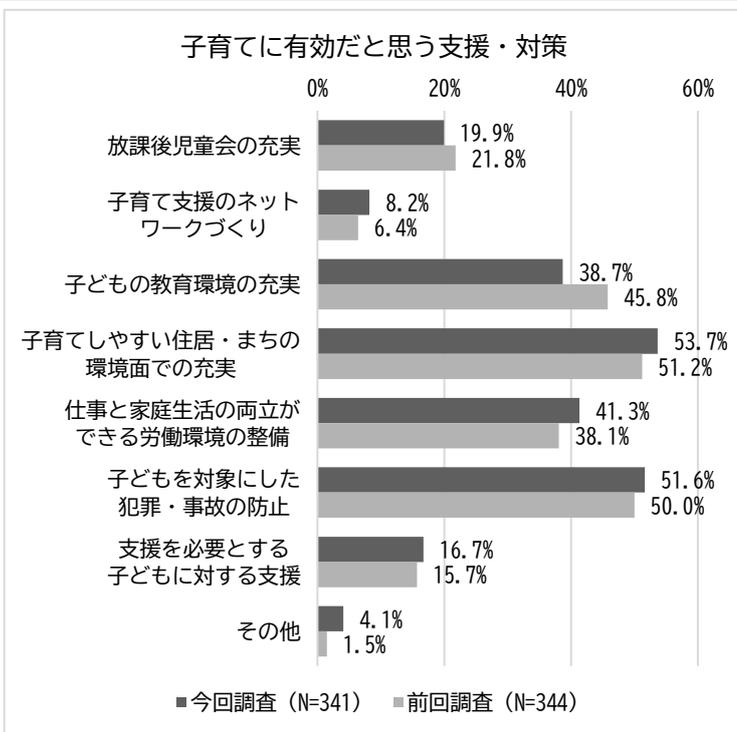


【問 29 で「1.」を選ばれた、子育てを楽しいと感じる方におうかがいします。】

問 29-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

子育てに有効だと思う支援・対策は、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が53.7%でもっとも多く、次いで「子どもを対象にした犯罪・事故の防止」が51.6%、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が41.3%、「子どもの教育環境の充実」が38.7%となっています。

前回調査との比較では、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が38.1%から41.3%へと3.2ポイント、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が51.2%から53.7%へと2.5ポイント増加し、「子どもの教育環境の充実」が45.8%から38.7%へと7.1ポイント減少しています。

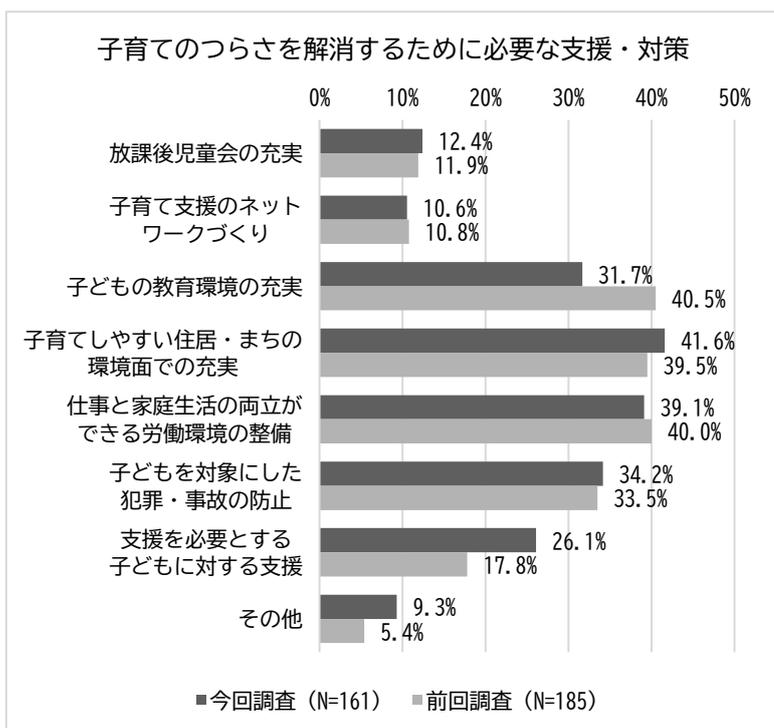


【問 29 で「2.」「3.」を選ばれた方におうかがいします。】

問 29-2 あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が41.6%でもっとも多く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が39.1%、「子どもを対象にした犯罪・事故の防止」が34.2%、「子どもの教育環境の充実」が31.7%、「支援を必要とする子どもに対する支援」が26.1%となっています。

前回調査との比較では、「支援を必要とする子どもに対する支援」が17.8%から26.1%へと8.3ポイント増加し、「子どもの教育環境の充実」が40.5%から31.7%へと8.8ポイント減少しています。

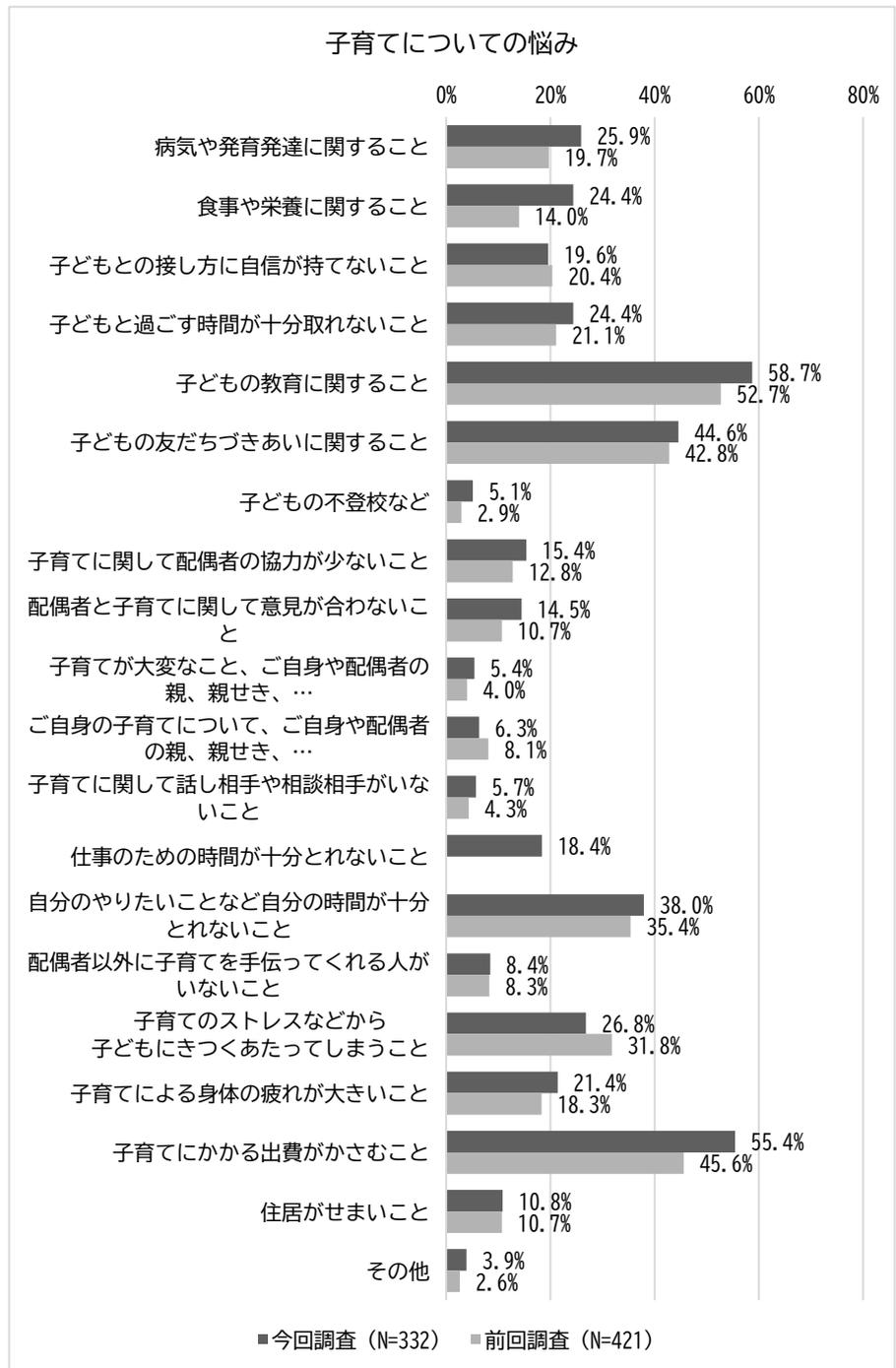
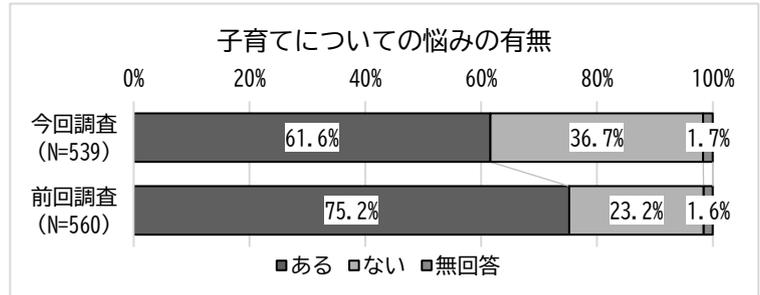


問 30 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることはありますか。ある場合、それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに関する悩みが「ある」は 61.6%で、前回調査の 75.2%と比較して、13.6 ポイント減少し、「ない」は 36.7%で、前回調査の 23.2%と比較して、13.5 ポイント増加しています。

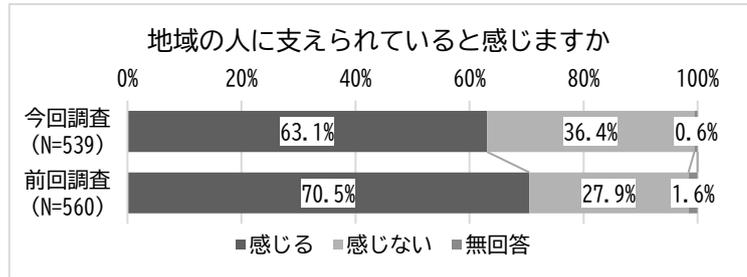
子育てについての悩みは、「子どもの教育に関すること」が 58.7%でもっとも多く、次いで「子育てにかかる出費がかさむこと」が 55.4%、「子どもの友だちづきあいに関すること」が 44.6%、「自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 38.0%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が 26.8%となっています。

前回調査との比較では、「食生活や栄養に関すること」が 14.0%から 24.4%へと 10.4 ポイント、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 45.6%から 55.4%へと 9.8 ポイント、「病気や発育発達に関すること」が 19.7%から 25.9%へと 6.2 ポイント、「子どもの教育に関すること」が 52.7%から 58.7%へと 6.0 ポイント増加し、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が 31.8%から 26.8%へと 5.0 ポイント減少しています。



問 31 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

地域の人に支えられていると感じるかについては、「感じる」が 63.1%で、前回調査の 70.5%と比較して、7.4 ポイント減少し、「感じない」が 36.4%で、前回調査の 27.9%と比較して、8.5 ポイント増加しています。

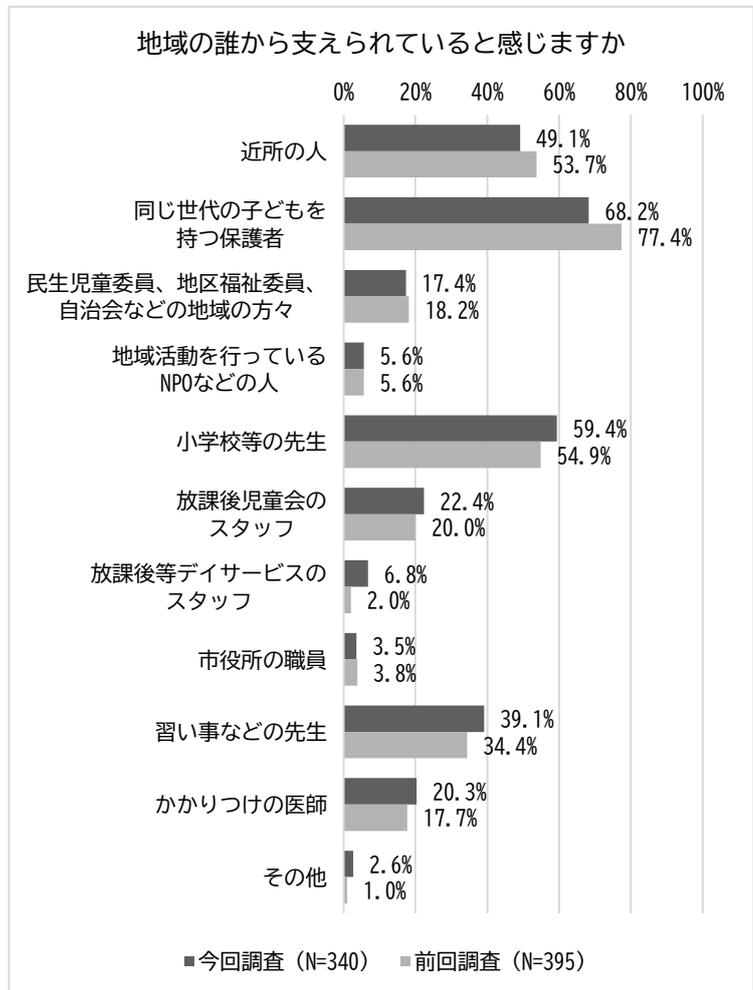


【問 31 で「1. 感じる」を選ばれた方におうかがいします。】

問 31-1 ご自身の子育ては、特に地域の誰から支えられていると感じますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

地域の誰から支えられていると感じるかについては、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 68.2%でもっとも多く、次いで「小学校等の先生」が 59.4%、「近所の人」が 49.1%、「習い事などの先生」が 39.1%となっています。

前回調査との比較では、「放課後等デイサービスのスタッフ」が2.0%から6.8%へと4.8ポイント、「習い事などの先生」が34.4%から39.1%へと4.7ポイント、「小学校等の先生」が54.9%から59.4%へと4.5ポイント増加し、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が77.4%から68.2%へと9.2ポイント、「近所の人」が53.7%から49.1%へと4.6ポイント減少しています。

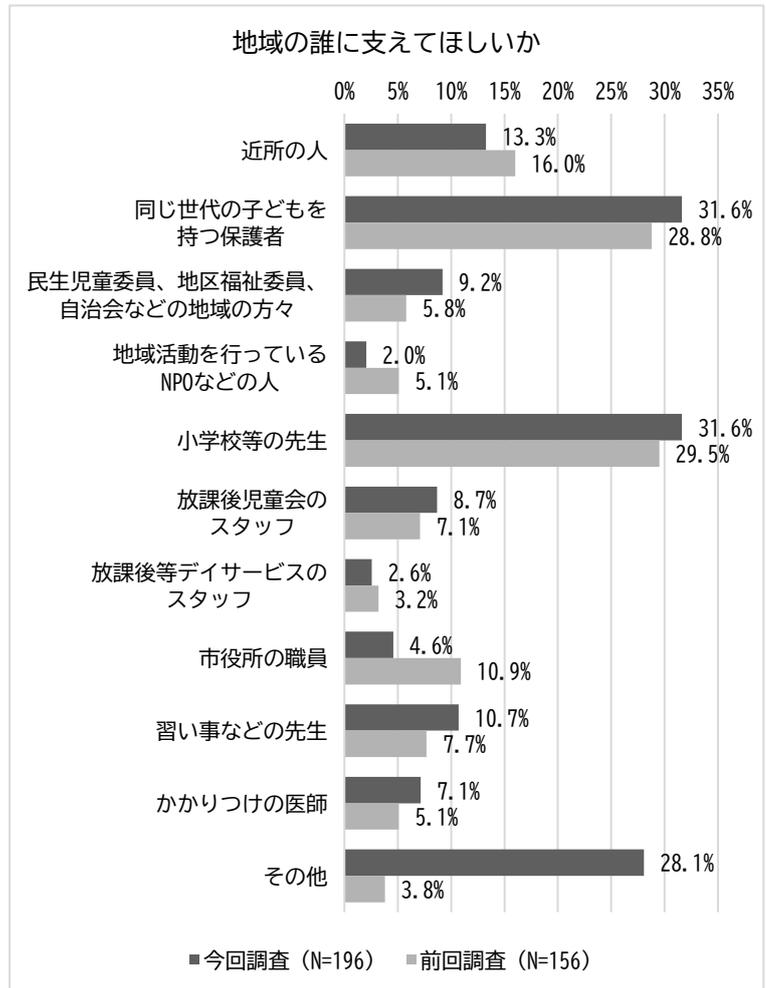


【問 31 で「2. 感じない」を選ばれた方におうかがいします。】

問 31-2 ご自身の子育ては、特に誰に支えてほしいと感じますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

地域の誰に支えてほしいかでは、「同じ世代の子どもを持つ保護者」「小学校等の先生」が共に31.6%でもっとも多く、次いで「近所の人」が13.3%、「習い事などの先生」が10.7%となっています。

前回調査との比較では、「民生児童委員、地区福祉委員、自治会などの地域の方々」が5.8%から9.2%へと3.4ポイント、「習い事などの先生」が7.7%から10.7%へと3.0ポイント増加し、「市役所の職員」が10.9%から4.6%へと6.3ポイント減少しています。

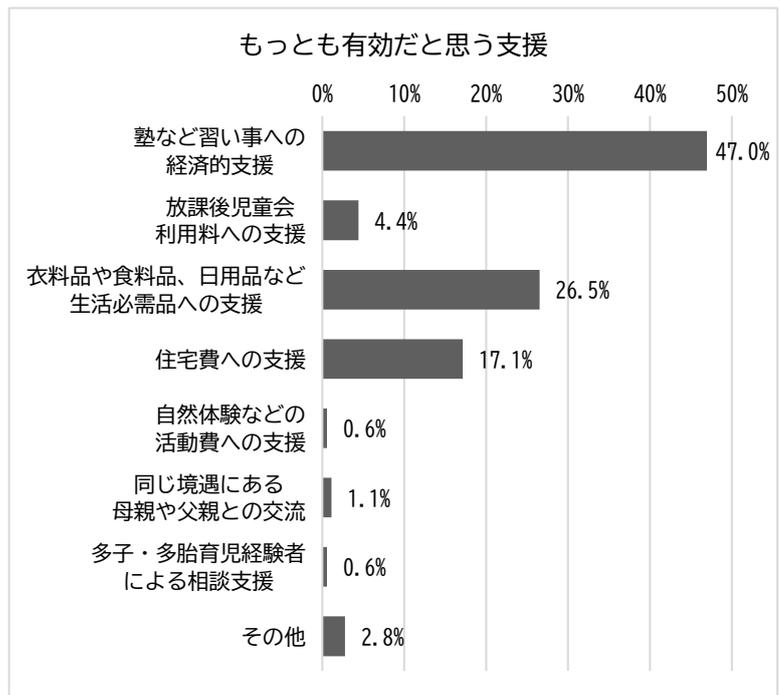


11. 子どもが3人以上、もしくは、多胎児の子育てについて

【封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎(双子や三つ子)のお子さんがある方におうかがいします。該当しない方は問33へ】

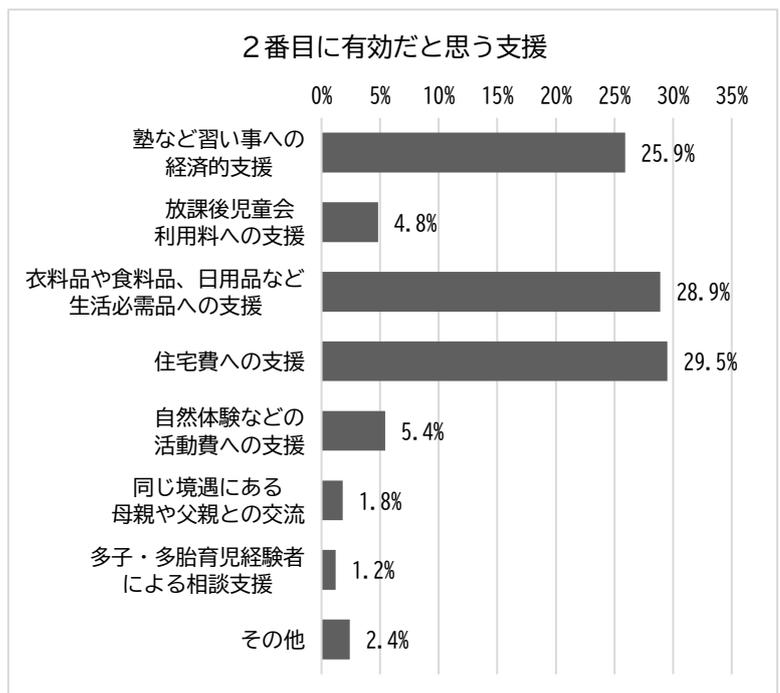
問32 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われますか。もっとも有効だと思われる番号に○をつけてください。

もっとも有効だと思う支援は、「塾など習い事への経済的支援」が47.0%でもっとも多く、次いで「衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援」が26.5%、「住宅費への支援」が17.1%となっています。



問32-1 2番目に有効だと思われる番号に○をつけてください。

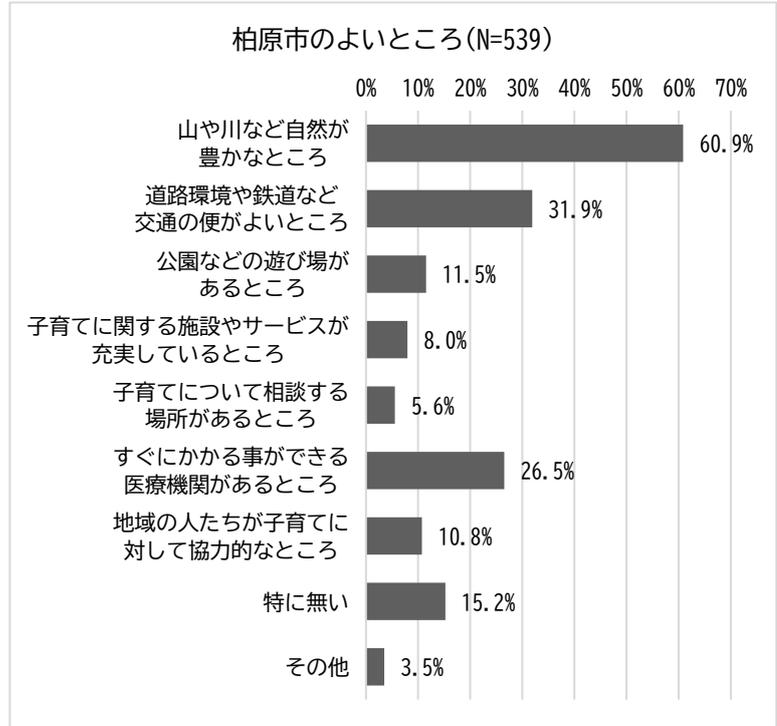
2番目に有効だと思う支援は、「住宅費への支援」が29.5%でもっとも多く、次いで「衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援」が28.9%、「塾など習い事への経済的支援」が25.9%となっています。



12. 柏原市における子育てについて

問 33 柏原市で子育てするにあたり、よいと思うところは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

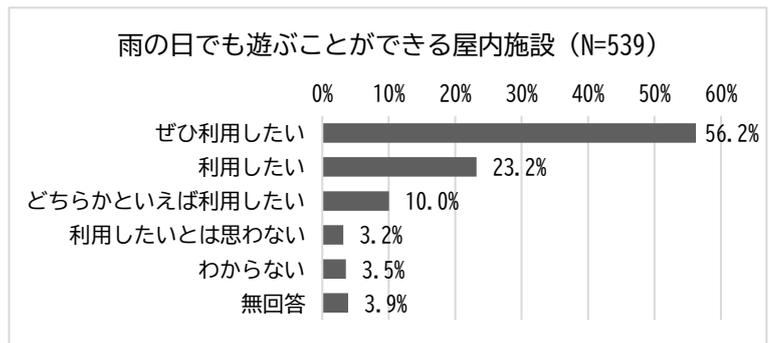
柏原市で子育てをするにあたり、よいと思うところは、「山や川など自然が豊かなところ」が60.9%でもっとも多く、次いで「道路環境や鉄道など交通の便がよいところ」が31.9%、「すぐにかかる事ができる医療機関があるところ」が26.5%、「公園などの遊び場があるところ」が11.5%、「地域の人たちが子育てに対して協力的なところ」が10.8%となっています。



問 34 下記のような施設やサービスが柏原市内にあれば利用しようと思いますか。それぞれの項目ごとに「ぜひ利用したい」「利用したい」「どちらかといえば利用したい」「利用したいとは思わない」「わからない」のいずれかに○をつけてください。

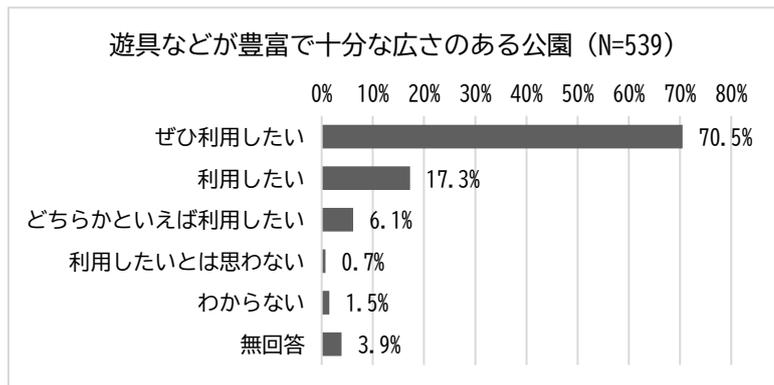
■ 雨の日でも遊ぶことができる屋内施設

「ぜひ利用したい」が56.2%、「利用したい」が23.2%、「どちらかといえば利用したい」が10.0%。「利用したいとは思わない」が3.2%となっています。



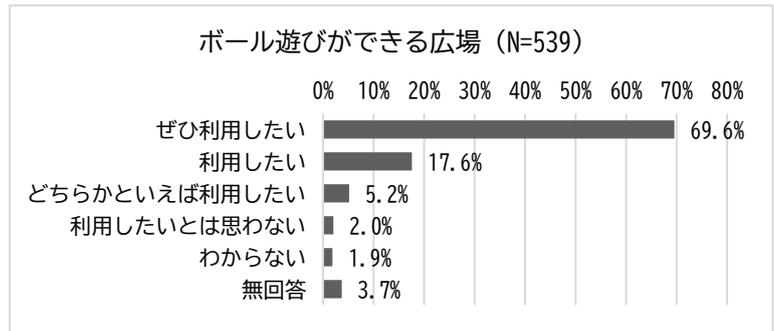
■ 遊具などが豊富で十分な広さのある公園

「ぜひ利用したい」が70.5%、「利用したい」が17.3%、「どちらかといえば利用したい」が6.1%。「利用したいとは思わない」が0.7%となっています。



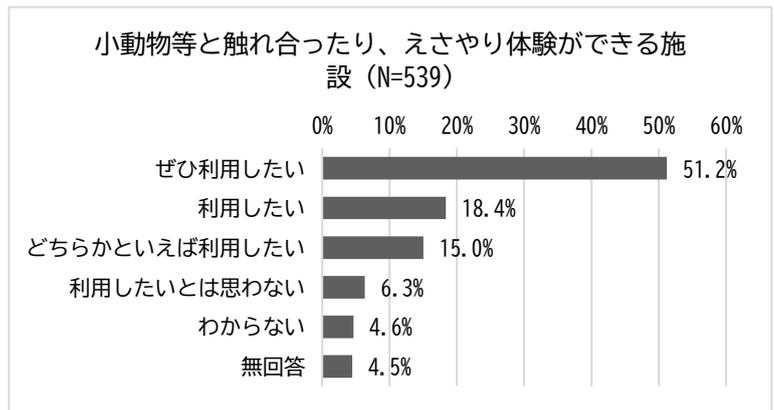
■ ボール遊びができる広場

「ぜひ利用したい」が69.6%、「利用したい」が17.6%、「どちらかといえば利用したい」が5.2%、「利用したいとは思わない」が2.0%となっています。



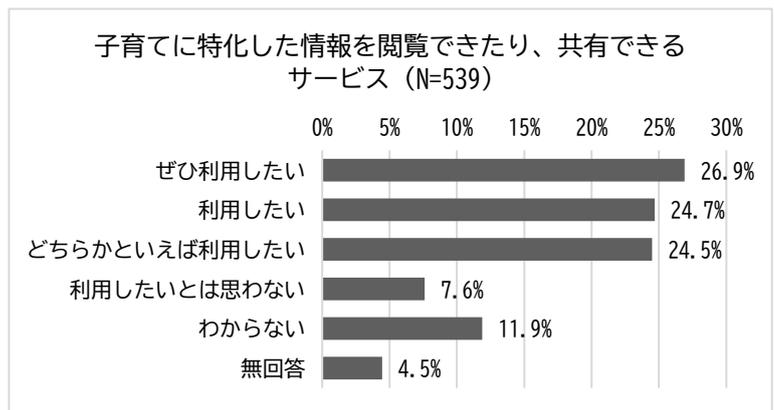
■ 小動物等と触れ合ったり、えさやり体験ができる施設

「ぜひ利用したい」が51.2%、「利用したい」が18.4%、「どちらかといえば利用したい」が15.0%、「利用したいとは思わない」が6.3%となっています。



■ 子育てに特化した情報を閲覧できたり、共有できるサービス

「ぜひ利用したい」が26.9%、「利用したい」が24.7%、「どちらかといえば利用したい」が24.5%、「利用したいとは思わない」が7.6%となっています。



13. 子育ての環境や子育て支援についての意見(自由記述)

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

257 人から 347 件の意見・要望が寄せられました。要旨は以下の通りです。

■ 放課後児童会・学童保育について

夏休み等の長期休暇は、誰でも利用できるようにしてほしい。	6 件
学童保育が長期休みに 1 日単位で利用できるようにしてほしい。	
長期休みのみの学童利用や平日の預かり(無料)の充実をしてほしい。	
学童保育を夏休みだけ利用したいと思っています。利用者が多いと無理かもしれないと言われました。枠の拡大ができませんでしょうか。	
10 時～14 時のパートでも夏、冬、春休みの学童を認めてほしい。	
長期休暇に学童保育とは別で、放課後学校でスポット預かりしてもらえると働きやすいと思います。	
学童に入れない子どもの夏休みなどの休暇中に預けられる施設がほしい。	
給食のない日に放課後児童会で弁当の手配してもらえるようにしてほしい。	3 件
フルタイム共働き家庭ですが、延長保育や学童預かり時間を、今よりも 30 分～1 時間ほど伸ばしてほしいです。	
迎えに行く事が難しく、ある程度大きくなってきたら、子どもだけで帰らせてもらえたら大変助かります。	
放課後児童会の時間延長を希望します。	3 件
土曜日に利用できれば助かる家庭も増えるのではないかと感じます。	
日曜日、祝日も預けられる児童会が欲しい。	
用事がある日など、気軽に放課後児童会が利用できたり、1 カ月単位で希望日にだけ利用できたら助かります。	
母親が育児休業中でも、放課後児童会を利用できるようにしてほしい。	2 件
学童の基準に満たないため、学童には入れずに職場で時間を短縮して働いています。有料で良いので子どもを安心して預けられる場所がほしい。	
学童の月謝がもう少し安くなればありがたいです。	
指導員を充実してほしい	3 件
学童を利用しています。お迎えに行った際、先生方の怒鳴る声を頻繁に聞きます。体罰など、行き過ぎた行動を是正して欲しい。	
学童保育のトイレが汚く、くさいので、どうにかしてほしい。	
学童保育の児童の下校風景が危なかしい。下校時の見守りが必要だと思う。	
学童保育は、外部の小学生の受け入れもしていただきたいです。	
同時に 2 人いると、保育料や学童保育料が 2 人目は半額になるが、同時に通っていないくても、第 2 子は半額、第 3 子は免除、などにしてもらいたい。	
柏原は、家の近所にも保育所が複数ありますし、学童も小 6 まで預けることができるので恵まれていると思います。	
母親はタイ人です。母親は働いていませんが、日本語ができないので学童保育ができれば、今よりもスムーズに生活ができるように思います。学童保育ができるようお願いいたします。	
習い事等と連携がとれる学童のシステム等を構築していただけると嬉しいです。	
学童に入っていないくても、1 時間だけ学校で過ごせる等の環境があればいいと思う事があった。	
小学校や中学校の教室やグラウンドを放課後に活用した習い事ができれば、子どもの安全も守れ、学童保育も必要なく、助かります。	
柏原市は放課後児童会へ入るための審査基準が厳しいと思います。	
放課後児童会 4 月 1 日開設していただきたいです。	
お迎えが難しい時もあるので、違うクラスの友だちとも下校できるようにしてほしい。	
放課後児童会について、週何日または 1 日だけなど、月単位でも預かっていただけるとすごく助かります。	
放課後児童会に入る際、15 時まで仕事をしてる人対象だったかと思うのですが 14 時までにして欲しい。	
放課後児童会の施設・設備が劣悪なので、改善してほしい。	4 件
放課後児童会の利用料金が高い。	2 件

■ 障害児支援について

他市と比べると、放課後等デイサービスが充実している施設が少ないと感じます。	
保健センターで言葉の遅れを相談し、発達支援ルームみらいを紹介してもらいましたが、放課後等デイサービスなどの支援があることもっと早い段階で教えてほしかった。	
無償でいつでも利用できる放課後等デイサービスを作ってほしい。	
子どもに発達障害があり、支援学級に在籍しています。学習障害や不登校の小学校高学年～中学生が利用できる様な放課後等デイサービスやフリースクールがあればいいと思います。	
障がい児など、支援が必要な子どもに支援がいくような環境の充実を願います。PT、OT、ST 等の専門性のある療育環境が柏原市の公的施設で発展していくことを望みます。	
学習以外にもクラブ活動などで得られる発達や成長にも目を向けて、具体的な対策をとってほしい。	
幼稚園や子ども園にも専門のスクールカウンセラーがいるとありがたいです。生きづらさがある子への知識の充実が進むと母親の精神的な負担が軽減されると思います。	
発達障がいとは本人の努力では治らないし本人自身が困っていることをもっと周囲の理解が得られるよう深めてほしいです。	
支援学級に入っているのですが、発達障がいの検査などが学校を通じて受けれたら助かるなど思っています。	
ADHD などについて、親がもっと気軽に相談しやすい場所や人がほしい。	

■ 子育て支援について

子育て支援というだけで何を支援しているのかわからない。	
地域に子育て支援センターを作ってほしいです。	
保護者の支援や再教育の場(学び直し等)必要ではないかと思えます。	
子育て支援をもっと充実させてください。	
柏原市は子育て支援が大変良いと思います	
未来に目をむけ、子育て世代に注目するのは良いことだと思います。	
検討されている子ども誰でも通園制度は、専業主婦でも利用できるもので、とても助かると思います。	
子育てしながら仕事との両立の難しさを痛感しています。	
子育ての相談をもっと気軽にできればと思う。	
子育て世代に魅力的な施設がない。	
自然が学べる環境は子育てに適していると思いますが、子育て世代の流入につながるようなサービスの導入を検討いただきたいです。	
柏原市の発展のためには、子育て世帯にもっと柏原に住んでもらうことが重要です。そのための対策をもっと考えるべきではないか。	
教育熱心な子育て世帯や、全国展開しているような塾を柏原市へ呼び込むことを考えなければいけない。	
塾など、子育てにかかるお金、助成をしてほしい。	
フルタイムで働いている父子家庭の支援や制度を充実させて欲しい	
1人親に対する支援を充実させていただきたいです。	
2人以上の世帯にもっと手厚く支援をしてくれないと少子化は止まらないと思う。	
一人ひとりの家の状態を把握するのは難しいかもしれませんが、一定の世帯に対してお手紙で支援やサービスの案内を送るなど周知に力を入れるともっと利用者が増えるのではないかと思います。	
経済的支援が有効と考える	
子どもの成長を地域で支える自助力を高められるよう地域活動を支援することが、身近にいる大人たちで、子ども・家族を支えられる環境になるのではないかと思います。	
多子世帯に対する支援について、年齢制限や所得制限が厳しすぎる。	
低所得、高所得に限らず支援希望です。市民全員平等にするべきです。	
朝早く出ることがあるので、7:30～8:00 まで朝の預かりがあると助かります。	
育児はどうしても母親の負担が当たり前のように大きいので、もっと気楽に育児ができるようになればいいと思います。	
家事(育児を除く)の設問について。育児が家事のメインであり、この設問で何がわかるのかわからない。育児のために家事を制限せざるを得ない状況がわかっていないと思う。	
お母さんを助けてほしい。「夜ご飯、学校で給食ありますので、食べに来てください」というサービスがあれば、買い物も料理もせず子どもの宿題を見てあげられるのにと思っています。	

小学生以上の子どもが放課後や休日に集まって宿題をしたり、遊ぶことのできる施設を作っていただきたい。	
休日に子どもとあそびに行ける場所を作してほしい。	
休みの日に近くで遊ぶ場所がなかなかないので、どこで遊ばせようかいつも悩みます。	
すぐに働ける状況ではありませんが、もし働いた場合、夏休みなど長期休暇の間だけとか、急に来週のこの日だけとか、もっと柔軟に預けられるようになっていけば働きやすいだろうなあと思いました。	
子育てと仕事の両立で一番困ったのが子どもが病気になった時に仕事を休まないといけなかったことだったので、仕事を休みやすい制度(体制)や周りの理解が一番必要だと思います。	
長期の休みだけ、子どもを預けられる場所があると助かる。	
働いているから保育所を利用しているのに父母の会や役員があり、貴重な休みを集まらないといけなかったり、自宅で作業しないといけなかったり、不満でしかありませんでした。	
柏原市児童作品展を日曜日にも開催してほしい。	
多胎児がいる家庭にいろんなサービスや待遇があればいいなと思います。	
平日だけではなく、土日等でも相談できる子育て施設など設けてほしいです。	

■ 医療・病児保育について

小児科を増やしてほしい	3件
市立柏原病院の小児科を充実してほしい	2件
産婦人科を増やしてほしい	2件
病児保育を増やしてほしい。	3件
病院が少ない。もっと医療を充実させてほしい。	
パートを始めて子どもが病気になると、誰も見てくれないので私(母)が休まないといけなくて一番大変です。子どもが病気で休むと職場に迷惑をかけてしまうので、無理のない働き方をしています。	
市から情報提供や補助するなどして市内の他の地域にも同じように病児保育のサービスを増やしてほしい。	
病児保育も、土・日・祝日も預けられるようにしてほしい。	
夜間の小児救急も柏原市で診れるようにしてほしい。	
医療の充実、夜間、休日などを利用できるところが少ない。	

■ 学校について

タブレットを学習に効果的に使ってほしい。	6件
私立の小学校に通わせていますが、学力の向上が重要な要素であり、地域全体でそういった考え方が浸透していくことが重要だと思います。	
柏原市の学力の低さに課題を感じている。	
放課後や休日に地域のコミュニティ会館などを活用して、学習支援してほしい。	
校外学習を増やしてほしい。	
子どもの主体的な学びを軸とした教育の実現をめざす教育施策を推進してほしい。	
進学先の中学はあまり良い評判を聞きません。高校受験に向けて学習にも不安があります。	
本市は子育てや学校教員の質もとても高いと思います。職員が働きやすい環境、学習環境の充実を願っています。	
希望者は小学校や中学校で放課後などに英検や漢検などを受けられるようにしてほしい。	
小学校は、放課後学校で遊べないし、してはいけないことばかりで、可哀想だと思います。	
放課後、一定時間の運動場解放。	
放課後、学校で勉強を見てくれる先生や、運動場で遊べる学校が増えれば助かると思います。	
放課後、児童クラブの他に学校で過ごせたり、長期休みの児童クラブ利用、短時間の預かりを充実してほしい。	
放課後の校庭開放を充実させてほしい	2件
クラスの児童数を減らすなどして、担任の負担を減らしてほしい	5件
次女がクラスメイトから暴力行為を受け、担任の先生へ相談しても、きちんと対応してもらえなかった。	
どの学校でも、同じように漢字検定や、英検が受けられるようにして下さい。	
プールの授業が少ない。	

夏休み・冬休み、昼休み前後の午前授業をやめてほしい。	
夏休み長い。	
夏休みの宿題について。何をやるか選択制にするなど、柔軟にしてもらいたい。	
小学校、夏休みにもう少し登校日があればうれしい。	
改善してほしい点など伝える場がないので、小学校では記述式でアンケートをしてほしい。	
学校のトイレ環境整備をとにかくお願いしたい。	
学校の個人懇談についてですが、共働きが増えているので、学校側からの指名制、保護者からの希望制にしても良いのかなと思います。	
各学校の児童数が少なく、新鮮さや張り合いがないと思います。	
学校の統廃合を進める等して効率化して欲しい	
学校へお金を支払う時、キャッシュレス決済を取り入れて欲しい	
学校への連絡をスムーズに出来るアプリを作ってほしい。	
学校へは楽しく行ってほしいし、帰宅後は親と子どもが楽しく過ごす時間にあてたいです。	
学校へ行かないという選択肢を前向きに選べるような環境も整備してほしい。	
教室や運動場が狭い。	
小中一貫校のメリットに疑問があります	2件
堅下南中学校クラブ活動がほとんど無いので、学校の統廃合をやってほしい	
堅下北小学校の体育館は雨漏りしているので、改修してほしい。	
元柏原東高校に小中学校を作って欲しい	
校区関係なく、小学校、中学校が選択できるようにしてほしい。	
子がお友達との付き合い方がわからず悩んでいます。学校へ行きたくないと日々泣いています。	
ファミリーサポート援助会員への謝金が少なすぎる。	
子ども会活動やボランティア活動に対して、学校側の協力が欲しい。	
児童館のような、学校でも施設でもない、大人と子どもが気兼ねなく一緒にいられるような施設があるといいと思います。	
暑い夏は、顔も真っ赤になり汗だくで熱中症になる寸前みたいに帰ってくる。ランドセルが重いので学校に「置き勉」できないでしょうか。	
小、中学校の制服支給してくれると助かる。	
小、中学校の入学を校区で決めるのではなく、自由に選びたい。	
小学校、中学校までの道のりが遠いので心配です。	
小学校が汚すぎる。子どもたちが水で雑巾がけするだけでなく、たまには清掃員さんに掃除してもらいたい。	
小学校での欠席連絡、緊急アプリを導入してほしい。	3件
小学校でパソコンの活用をもうすこしやってほしい。	
小学校では通級を利用させていただき、安心して小学校に行かせる事ができています。	
小学校について、先生によって、子どもへの関わり方に大きな差がありすぎる。	
小学校の開門時間が保護者の出勤時間より遅いので、低学年では、鍵を自分で閉めて家を出るのは難しいので、心配です。	
小学校の教員1人1人の自覚を持ち、子どもに見本になれる、大人になってほしい。	
小学校以降、教育の質の低さより柏原市で教育を受けさせることを辞めるつもりなので、改善してほしい。	
小学校教育では ICT 教育が不足である。	
英語教育が遅れていると思う。	
小学校通学時の安全の確保。	
小中学校の授業日数などが他の自治体に比べて短いことを是正してもらいたい。	
台風や大雨の警報発令時にははっきりしないときに学校の登校をするかしないかでギリギリなときがあるので迅速に対応し判断して頂きたいと思っています。	
地域の少子化が急に進んでいると感じる。中学校のクラブ活動の縮小が加速していくのではと心配している。	
学校の禁止事項が多く、自由がないので、学校が嫌いだと言っている。このような状況では不登校が増えてもしかたがないと感じます。	
特認校の堅上小学校に通っているが、スクールバスが利用できるようにして欲しい。	

柏原の学校はバスケットの出来る環境が少なすぎると思います。	
柏原市内の住居について、小学校転校を望まないの、市内で引越したいが、一軒家かマンションで私が住める、適切な住居がなく困っている。	
保育園までは先生等に手厚く見てもらっていると感じるが、小学校に入るとほったらかしにされるような感じを受ける。	
コロナ以降、運動会や音楽発表会等が学年ごとになっていますが、元に戻せないですか。	2件

■ 公園・遊び場などについて

公園を増やしてほしい。	3件
遊具が充実した公園をつくってほしい	3件
子どもが遊べる公園や場所をつくってほしい	10件
ボール遊びができるところをつくってほしい	26件
屋外でも日差しだけでもさえぎるようなことができるのであれば、外で遊びやすいんじゃないかと思います。	
子どもの遊び場の充実。	
すごく広い美しい公園をと求めています。子どもたちのためのもう少しのスペースと周りの大人の子どもの成長を温かく見守る意識がほしいです。	
近所の公園が古く、道具が危険だと感じる。	
公園が少ないので校庭開放などの時間が増やしてほしい	
公園や緑が多い場所、駅前もきれいになってほしい。	
子どもが思いっきり身体を動かせる安全な場所が少ないと日々感じている。図書館や公園が綺麗で明るい場所なら子育てにも希望が持ちやすいと思う。	
市内全体を見て小さい公園しかないのが残念です。	
花火をしていい広場がほしい。	
近くに自然豊かで、広い公園が整備されたら大変嬉しいです	
公園に防犯カメラが少ないと感じます。	
公園の数が少なくトイレがない所がほとんどなので、小学校の校庭開放をもう少し多くしてもらいたいです。	
広い公園がない。近隣の市からも土日に子連れで遊びに訪れたいような大きめの公園が欲しい	
広くて充実した公園が、校区ごとにあればいいと思います。	
せっかく山や川が近くにあるのに、子どもが安全に遊べる公園は少ない。	
公園では未就学児が遊べる安全な遊具を今よりも充実してほしい。	
広くてのびのびと遊べる、四季を感じられる公園があってほしい。	
親子で遊べる、でかけられるような公園やショッピングモールが全然ない。対象年齢に応じた遊具がたくさんある公園を作ってほしい。	
大きな遊具や自然に遊べる公園などが無いので、休日は少し遠出をして大きな公園へ行っています。柏原市は自然が多いので、そういう公園がないのはいつも残念だと夫と話しています。	
未就学児が遊べる施設はあるのに就学してしまうと遊べるところが公園しかない。	
子どもが遊べる公園や習い事の施設が少ないです。	
小学校の運動場の開放など。放課後、子どもが遊べる公園、広場をもっとしてほしい。	
子どもたちが安心して遊んだり体を動かすことができるよう、ボール遊びもできる広い公園、また小さい子どもも安全に遊ぶことができる公園があると親としても安心して利用させることができると思います。	
遊具がたくさんあるような公園が少ないこと、サッカーやドッチボールなどができる広場がないこと。	
公園のボール遊び禁止は本当にやめてほしい。変な健康器具は置かないでほしい。それが一番危ないです。	
バスケットゴールが設置されている施設、広場を作っていただきたいです。	
子ども達が、おもいっきり走って大きな声を出せて、野球やサッカーなどができる広場の確保	
今の子どもには友だちと思いっきり遊ぶ時間が大変不足していると思う。	
遊ぶ場所も限られてしまっているなか、子どもたちも心がやすらぐ場所があればいいのかと感じています。	
子どもが放課後に友だちと遊ぶ時間がほとんどないことが不憫に感じます。	

■ 給食について

急な休校はやむをえないが、給食だけは利用できるようにしてもらいたい。	
給食のない日が近隣自治体より多い。	
給食のない日をなくしてほしい。	
短縮期間も給食希望。	
給食の期間が短い。	2件
給食の食べ方。コロナ禍からはじまった黙食が続いていますが、おしゃべりしながらの楽しい給食はいつになったら復活するのでしょうか。	2件
子どもが少ないという中で、給食費や教育費を永続的に支援できないようなら、今後は子どもも増えることが無いように感じます。	
周りの市に比べて柏原市は給食が終わる時間が早く、お弁当の負担が大きいです。	
集金が現金であること、日付が決められていることがわずらわしいと感じるときがあります。	
昼食がない時にお弁当を購入する(給食みたいに用意してくれる)があるといいと思います。	

■ 保育料・給食費・手当などについて

保育料の無償化。	2件
3人目の保育料を1人目の年齢に関わらず無料にして欲しい。	
保育料が高すぎる	
給食費の無償化を希望します	8件
給食費の助成助かりました。	
子ども手当など年収制限をなくしてほしい。	
児童手当も年収制限あるのが納得いかない。	
教育費が大学まで無償になると大変助かりますが、今回の3人目から大学無償も幼稚園無償も条件でひっきりなしに全く対象になりませんでした。	
給付金はありがたいがマイナンバーカードを活かして欲しい	
シッターやファミサポの料金を助成していただきたい。	
低所得以外の母子家庭、父子家庭にも手当をもらえるようにしてほしい。母子家庭、父子家庭には給食費、学童費を無料にしてほしい。	

■ 図書館・施設などについて

図書館の自習室を小学生でも使えるようにしてほしい。	
図書館は子どもができてから毎週のように親子で通っています。子どもの教育のため、未来のために図書館が行きやすい場所にあるということは大事なことだと感じます。	
図書館もひどすぎる。古い汚い。本の種類も映像もあまりになさすぎる。	
図書館も本が充実しているとは思えない。	
柏原図書館が市役所に移るという話を聞きましたが、反対です。	3件
柏原図書館も移転せず建て替えて新しい複合文化施設を作ってもらいたいです。	
公民館や児童館がなく、雨の日に小学生が遊ぶ場がない。	
柏原市内に、小学生が利用できる屋内施設(児童館など)がないのが不満です。	
放課後児童会以外に、他の地域にあるような児童館があればいいなと思います。	
屋外でも屋内でも、スポーツや文化的なことで過ごせる施設があってほしいです。	
図書館を毎週利用しているが、学習まんが等もっと種類を増やして欲しい。	

■ 通学路・道路について

通学路が危険なので、ガードレールや歩道の整備など安全性の確保を図ってほしい。	11件
通学時間は車が通れない道を作るなどしてもいいと思う。	
中学まで遠いので通学手段の拡充	
子どもの通学時間は車の交通違反を厳しく取り締まって欲しいです。	
登下校時間のパトロール強化	
街灯が少ない。歩道が狭い。防犯カメラの設置。	2件
消えかけている道路の白線を直してほしい。	
道路の整備、道幅が狭く危ない。	

通学路の安全性が担保されていない。	
歩道整備をしてほしい。	
学校の通学路が狭く暗く不審者が出ないか常に不安	

■ その他

柏原市子ども未来プランの存在を知りませんでした。もっと市からも発信して協力したくなるような取組にしてほしいと思います。	
PTA の役員なども、皆がやりたがらないのは、家庭での問題が多いのではと感じます。	
PTA は一年単位で決めるのでは無く、出来る時に自由に参加できる様な形に変えて欲しい	
デジタルを活かして効率化して欲しい	
フリーマーケットのイベントをもっとしてほしい。サイズアウトした服やおもちゃなど捨てるのはもったいないし、いろいろ高騰化しているので助かると思う。	
夏場の台風や大雨等の警報が発令されたときに、早めに決断してほしい。	
各校体育館やどこか解放できる教室を使い、せっかく柏原市には大学が 2 校もあるので、学生にきてもらいボランティア証を発行できる取組などもしてもらえたら嬉しいです。	
市内に高校がない	
市内に商業施設がほとんど無く、市の魅力や活力がどんどん落ちているように感じます。	
市役所に提出する証明書類等のペーパーレス化を希望。	
小学生以上の子どもたちが自由に集まって過ごせるフリースクールのような場所があってもいいのではないかと思います。	
親がしっかり PTA や地域活動、自治会活動をすれば周りの方と知り合いになり、どこにいても知っている方が見守り、時には怒ってくださり、子どもが安心して過ごせる場所になっています。	
制服の導入。何万もする高いものではなく、上はポロシャツなどで。	
地域の人との交流の場や子どもたちが参加できる地域の活動を作ってほしい。	
柏原市が子ども達に優しい街になって人口が増えれば嬉しいです。	
伐採された桜の木を植樹いただきたい。	
保護者のモラルが大変気になります。ぜひ子どもを育てる環境に敏感な現代人にヒットする施策をうちだしていただきたいと切に願っています。	

令和5年度 子育てに関するアンケート調査報告書

発行 柏原市役所 福祉こども部 こども施設課

住所 〒582-8555

大阪府柏原市安堂町1-55

電話 072-972-1581（直通）

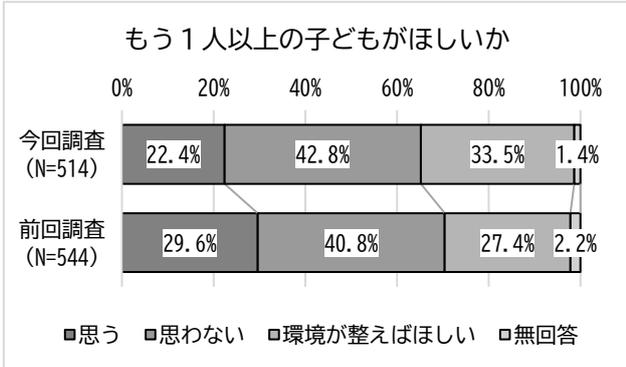
FAX 072-973-3782

記載内容の訂正とお詫び(正誤表)

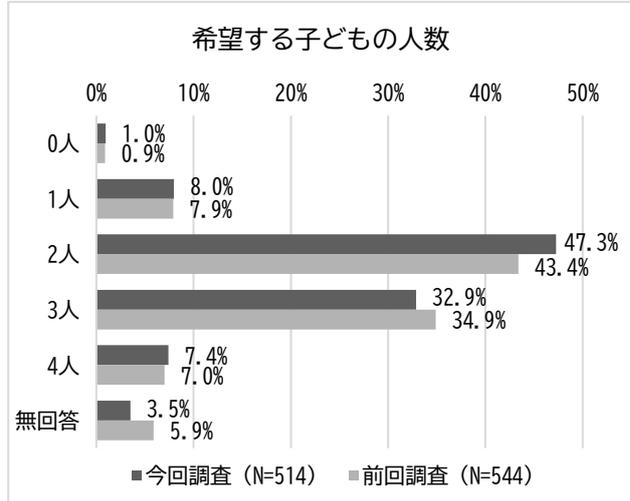
本書に下記の通り、誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

【訂正箇所】 3ページ 問5「希望として、子どもが何人ほしいですか。」を表すグラフ

【誤】

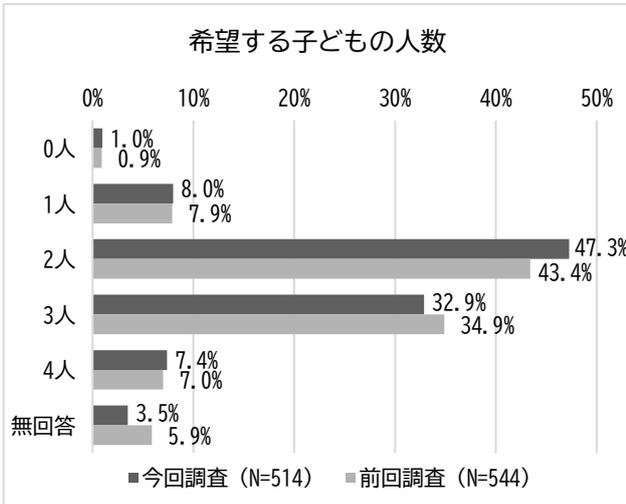


【正】

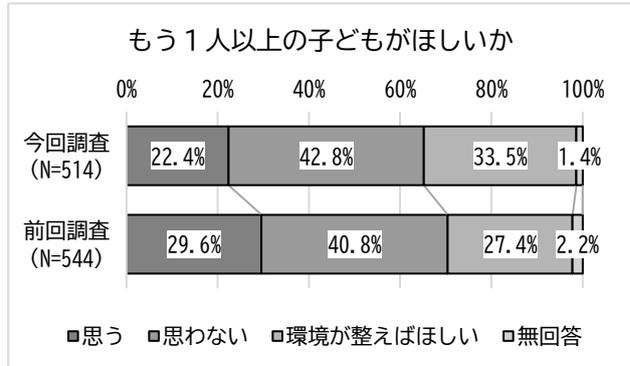


【訂正箇所】 3ページ 問6「もう1人以上の子どもがほしいと思いますか。」を表すグラフ

【誤】



【正】

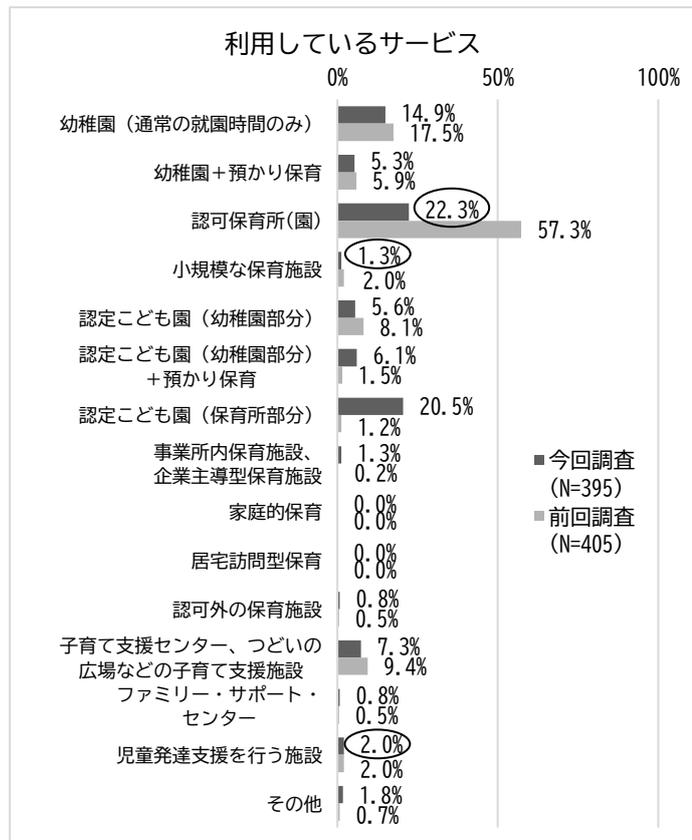


【訂正箇所】 14 ページ 問 13-1「封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。」を表すグラフ

【誤】

定期的にご利用しているサービスでは、「認可保育所(園)」が 22.3%でもっとも多く、次いで「認定こども園(保育所部分)」が 20.5%、「幼稚園(通常の就園時間のみ)」が 14.9%となっています。

前回調査と比較すると、「認定こども園(保育所部分)」が 1.2%から 20.5%へと 19.3 ポイント増加し、「認可保育所(園)」が 57.3%から 22.3%へと 35.0ポイント減少しています。



【正】

定期的にご利用しているサービスでは、「認可保育所(園)」が 40.8%でもっとも多く、次いで「認定こども園(保育所部分)」が 20.5%、「幼稚園(通常の就園時間のみ)」が 14.9%となっています。

前回調査と比較すると、「認定こども園(保育所部分)」が 1.2%から 20.5%へと 19.3 ポイント増加し、「認可保育所(園)」が 57.3%から 40.8%へと 16.5ポイント減少しています。

